HP Color LaserJet 4700

ユーザーズ ガイド

HP Color LaserJet 4700 シリーズ プリンタ

ユーザーズ ガイド

著作権およびライセンス

本書に記載されている情報は、断りなく変更される場合があります。

HP 製品およびサービスの唯一の保証は、当該製品およびサービスに付属の保証書に規定されています。本書に記載されている内容は一切追加保証とはなりません。HP は、本書に記載されている内容の誤りや記載漏れについて一切責任を負いません。

製品番号：Q7491-90972

Edition 2: 6/2009

商標に関して

Adobe®は、Adobe Systems Incorporated の商標です。

Corel® および CorelDRAW™ は Corel Corporation または Corel Corporation Limited の商標または登録商標です。

Energy Star® および Energy Star logo® は、米国環境保護局の米国における登録商標です。

Microsoft® は、Microsoft Corporation の米国における登録商標です。

Netscape Navigator は、Netscape Communications の米国における商標です。

生成された PANTONE® カラーは PANTONE の標準色と一致しない場合があります。正確な色については PANTONE の最新の出版物で確認してください。PANTONE® およびその他の Pantone, Inc. の商標は、Pantone, Inc. の所有物です。© Pantone, Inc., 2000.

PostScript® は、Adobe Systems の商標です。

TrueType™ は、Apple Computer, Inc. の米国における商標です。

UNIX® は、The Open Group の登録商標です。

Windows®、MS Windows®、および Windows NT® は、Microsoft Corporation の米国における登録商標です。

HP カスタマ ケア

オンライン サービス

インターネットから 24 時間アクセス可能です。

WWW リンク： HP Color LaserJet 4700 シリーズ プリンタ、更新された HP プリンタ ソフトウェア、製品とサポート情報、および各言語のプリンタ ドライバについては、http://www.hp.com/support/clj4700 から取得してください(言語は英語です)。

HP Jetdirect プリント サーバーを使用したネットワーク印刷については、http://www.hp.com/support/net_printing をご覧ください。

HP Instant Support Professional Edition (ISPE) は、デスクトップ コンピューティングおよび印刷用製品向けの一連の Web ベースのトラブルシューティング ツールです。ISPE は、コンピューティングと印刷に関する問題のすばやい識別、診断、および解決に役立ちます。ISPE ツールには http://instantsupport.hp.com からアクセスしてください。

電話サポート

HP では保証期間中に無料電話サポートを提供しています。電話サポートに待機する対応チームが、お客様のご質問にお答えします。お客様の居住する国/地域の電話サポート番号については、製品に同梱のリーフレット、または http://welcome.hp.com をご覧ください。電話でお問い合わせいただく前に、製品名およびシリアル番号、購入日、問題の発生状況などの情報をご用意ください。

サポート関連情報は、http://www.hp.com でも入手することができます。**[support & drivers]** ブロックをクリックしてください。

ソフトウェア ユーティリティ、ドライバ、およびオンライン情報

HP Color LaserJet 4700 シリーズ プリンタについては、http://www.hp.com/go/clj4700_software をご覧ください。ドライバが公開されている Web ページは英語ですが、各言語のドライバをダウンロードすることができます。

問い合わせ先：電話番号については、プリンタに同梱のリーフレットをご覧ください。

アクセサリおよびサプライ品の HP へのご注文

米国では、http://www.hp.com/sbso/product/supplies から注文することができます。カナダでは http://www.hp.ca/catalog/supplies から、ヨーロッパでは http://www.hp.com/supplies から、アジア太平洋の国/地域では http://www.hp.com/paper/ からご注文ください。

アクセサリは http://www.hp.com/go/accessories から注文することができます。

問い合わせ先：1-800-538-8787 (米国) または 1-800-387-3154 (カナダ)

HP サービス情報

HP 認定販売店情報については、1-800-243-9816 (米国) または 1-800-387-3867 (カナダ) にお問い合わせください。お買い上げの製品のサービスについては、お客様の居住する国/地域のカスタマ サポート窓口までお問い合わせください。電話番号については、プリンタに同梱のリーフレットをご覧ください。

HP サービス契約

問い合わせ先：1-800-835-4747 (米国) または 1-800-268-1221 (カナダ)

その他のサービス： 1-800-446-0522

Macintosh コンピュータに関する HP のサポートおよび情報

Macintosh OS X サポート情報およびドライバ更新用の HP サブスクリプション サービスについては、http://www.hp.com/go/macosx をご覧ください。

Macintosh ユーザー用に特別に設計されている製品については、http://www.hp.com/go/mac-connect にアクセスしてください。

目次

2 コントロール パネル

5 プリンタの管理

6 カラー

7 保守

8 問題の解決

付録 A　メモリ カードとプリント サーバー カードの扱い方

付録 B　サプライ品とアクセサリ

付録 C　サービスおよびサポート

1　プリンタの基本

この章では、プリンタのセットアップ方法およびその機能について説明します。次の項目について説明します。

プリンタ情報へのクイック アクセス

WWW リンク

プリンタ ドライバ、更新された HP プリンタ ソフトウェア、および製品情報とサポートは次の URL から入手することができます。

- http://www.hp.com/support/clj4700

プリンタ ドライバは次のサイトから入手することができます。

- 中国： ftp://www.hp.com.cn/support/clj4700
- 日本： ftp://www.jpn.hp.com/support/clj4700
- 韓国： http://www.hp.co.kr/support/clj4700
- 台湾： http://www.hp.com.tw/support/clj4700 、または当地のドライバ Web サイト： http://www.dds.com.tw

サプライ品を注文するには

- 米国： http://www.hp.com/go/ljsupplies
- 世界各地： http://www.hp.com/ghp/buyonline.html

アクセサリを注文するには

- http://www.hp.com/go/accessories

ユーザーズ ガイドのリンク

最新バージョンの HP Color LaserJet 4700 シリーズ プリンタのユーザーズ ガイドについては、http://www.hp.com/support/clj4700 をご覧ください。

マニュアルおよびヘルプ

このプリンタをお使いいただくときに参考となる情報をご用意しています。http://www.hp.com/support/clj4700 をご覧ください。

プリンタのセットアップ

『セットアップ ガイド』

プリンタのインストールおよびセットアップ手順について説明します。

『HP Driver Pre-Configuration Guide (HP ドライバ プレコンフィギュレーション ガイド)』

プリンタ ドライバの設定の詳細については、http://www.hp.com/go/hpdpc_sw をご覧ください。

『*HP Embedded Web Server User Guide (HP 内蔵 Web サーバー ユーザーズ ガイド)*』

内蔵 Web サーバーの詳しい使用方法は、プリンタに付属の CD-ROM に収録されています。

Accessory and Consumable Installation Guides (アクセサリおよび消耗品の取り付け手順書)

プリンタのアクセサリおよび消耗品の取り付け手順について説明します。このガイドはプリンタのアクセサリや消耗品 (オプション) に付属しています。

プリンタの使用方法

CD-ROM に収録されているユーザーズ ガイド

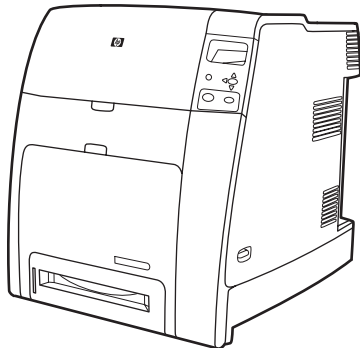
プリンタの使用方法やトラブル解決方法に関する詳細情報を提供します。プリンタに付属の CD-ROM に収録されています。

オンライン ヘルプ

プリンタ ドライバから選択可能なプリンタ オプションについて説明します。ヘルプ ファイルを参照するには、プリンタ ドライバからオンライン ヘルプにアクセスしてください。

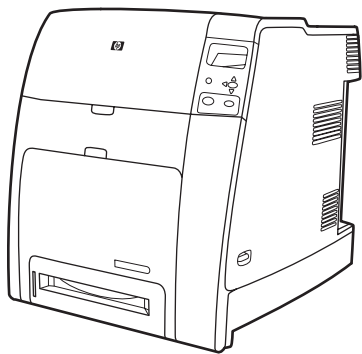
プリンタの構成

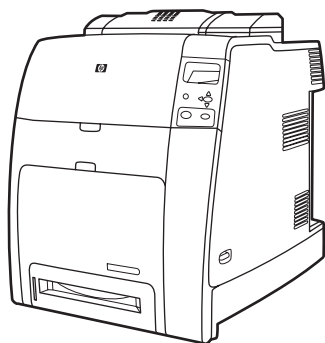
HP Color LaserJet 4700 シリーズ プリンタをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。このプリンタは次の構成で販売されています。

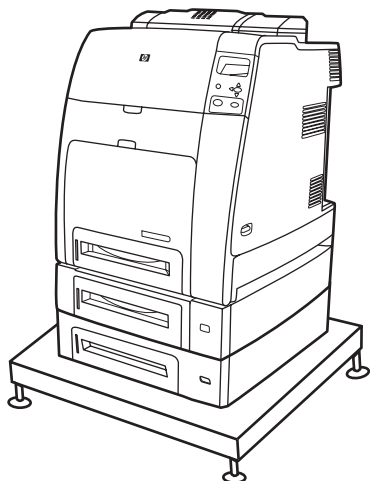
HP Color LaserJet 4700 (製品番号 Q7491A)

HP Color LaserJet 4700 プリンタは、レターサイズ用紙で最大 31 ページ/分 (ppm)、A4 サイズ用紙で最大 30 ページ/分 (ppm) 印刷できる 4 色レーザー プリンタです。

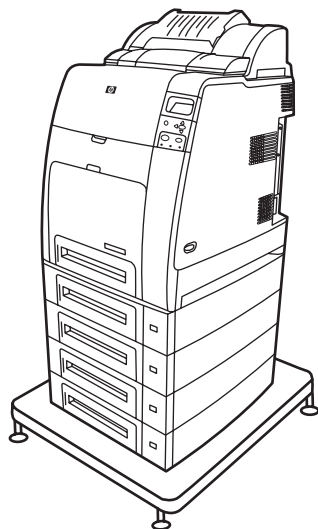
- **トレイ**： プリンタには多目的トレイ (トレイ 1) が付属しています。このトレイには、最高 100 枚の各種印刷メディア、または最高 20 枚の封筒をセットできます。標準の 500 枚給紙トレイ (トレイ 2) には、レター、リーガル、エグゼクティブ、8.5 × 13、JIS B5、エグゼクティブ (JIS)、16K、A4、A5、およびカスタム メディアをセットできます。このプリンタには、オプションの 500 枚用紙フィーダを 4 つ (トレイ 3、4、5、および 6) まで使用できます。
- **接続性**：プリンタには、接続用のパラレル ポート、ネットワーク ポート、および予備ポートが装備されています。また、拡張入出力 (EIO) スロットが 2 基、オプションのプリント サーバーとのワイヤレス接続機能、予備ポート、USB とアクセサリ用接続コネクタ、および双方向パラレル ケーブル インタフェース (IEEE-1284-C 準拠) が標準で装備されています。
- **メモリ**：160 MB のメモリ。128MB の DDR 同期ダイナミック ランダム アクセス メモリ (SDRAM) の他に、フォーマッタ ボードに 32MB のメモリが搭載されており、さらにデュアル インライン メモリ モジュール (DIMM) スロットが 1 基付いています。

注記　このプリンタには、メモリ増設用に、128MB または 256MB の RAM を装着可能な 200 ピン スモール アウトライン デュアル インライン メモリ モジュール (SO-DIMM) スロットが付いています。このプリンタにはメモリを 544MB まで搭載できます。具体的には、フォーマッタ ボードに搭載されている 32MB を除き、SO-DIMM に 512MB まで増設できます。オプションでハード ディスク ドライブも使用できます。

HP Color LaserJet 4700n (製品番号 Q7492A)

HP Color LaserJet 4700n プリンタには、4700 プリンタの機能に加えて、HP Jetdirect 内蔵プリント サーバー (RJ-45 ポート) のネットワーク接続機能も装備されています。

HP Color LaserJet 4700dn (製品番号 Q7493A)

HP Color LaserJet 4700dn プリンタには、4700n プリンタの機能に加えて、自動両面印刷用の両面印刷ユニット、128MB の追加容量を含む総容量 288MB のメモリ (256MB の DDR SDRAM と 32MB のフォーマッタ ボード搭載メモリ) も装備されています。

HP Color LaserJet 4700dtn (製品番号 Q7494A)

HP Color LaserJet 4700dtn には、4700dn プリンタの全機能に加えて、500 枚用紙フィーダ 2 つ (トレイ 3 および 4)、およびプリンタ スタンドも付属しています。

HP Color LaserJet 4700ph+ (製品番号 Q7495A)

HP Color LaserJet 4700ph+ には、4700dtn プリンタの機能に加えて、500 枚用紙フィーダ 2 つ (トレイ 5 および 6)、大容量のステイプラ/スタッカ、プリンタ スタンド、ハード ディスク、および 256 MB の増設メモリも装備されています。

注記　544 MB の SDRAM。512MB の DDR の他に、フォーマッタ ボードに 32MB の増設メモリが搭載されており、さらに予備 DIMM スロットも付いています。このプリンタには、128MB または 256MB の RAM を装着可能な 200 ピン スモール アウトライン デュアル インライン メモリ モジュール (SO-DIMM) スロットが 2 基付いています。

プリンタの機能

このプリンタは、Hewlett-Packard の品質および信頼性に加え、次の新機能と標準機能を兼ね備えています。プリンタの機能の詳細については、Hewlett-Packard の Web サイト http://www.hp.com/support/clj4700 をご覧ください。

表 1-1 機能

性能	• レター サイズ用紙で最大 31 ページ/分 (ppm)、A4 サイズ用紙で最大 30 ページ/分 (ppm) の印刷速度を実現します。 • 最初のページは、[印刷可] のプロンプトが表示されてから 10 秒以内に印刷されます。毎日特定の時刻にプリンタのスリープ モードを解除するように設定できます。
メモリ	• HP Color LaserJet 4700 and 4700n の場合は 160MB、HP Color LaserJet 4700dn および HP Color LaserJet 4700dtn の場合は 288MB、HP Color LaserJet 4700ph+ の場合は 544MB **注記** メモリの仕様： HP Color LaserJet 4700 シリーズ プリンタでは、128MB または 256MB の RAM を装着できる 200 ピンのスモール アウトライン デュアル インライン メモリ モジュール (SO-DIMM) を使用しています。 • EIO スロット 2 基 • 最大 544MB まで搭載可能：512MB 分の DDR メモリを増設可能 (フォーマッタ ボードに搭載の 32MB のメモリを除く) • EIO スロットを使用してオプションのハード ディスク ドライブを増設可能 (HP Color LaserJet 4700ph+ プリンタにはハード ディスク ドライブが内蔵されています)
ユーザー インタフェース	• コントロール パネル上の 4 行構成のグラフィックス表示 • アニメーション グラフィックスによる拡張ヘルプ • サポートへのアクセスおよびサプライ品の注文を行う内蔵 Web サーバー (ネットワーク接続プリンタ) • HP Easy Printer Care Software (Web ベースのステータスおよびトラブルシューティング ツール)。
サポートされているプリンタ パーソナリティ	• HP PCL 6 • HP PCL 5c • PostScript 3 エミュレーション • Portable Document Format (PDF)
ジョブ保存機能	• 完全なジョブ保存機能 　• 試し刷りと保留 　• プライベート ジョブ 　• クイック コピー 　• MOPIER モード 　• ジョブの保存 • 暗証番号 (PIN) 印刷 • フォントおよびフォーム

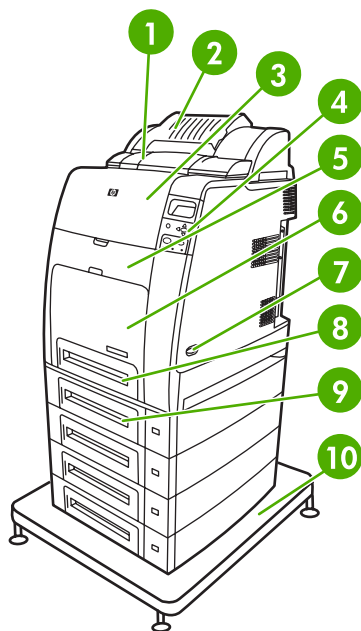
表 1-1 機能 (続き)

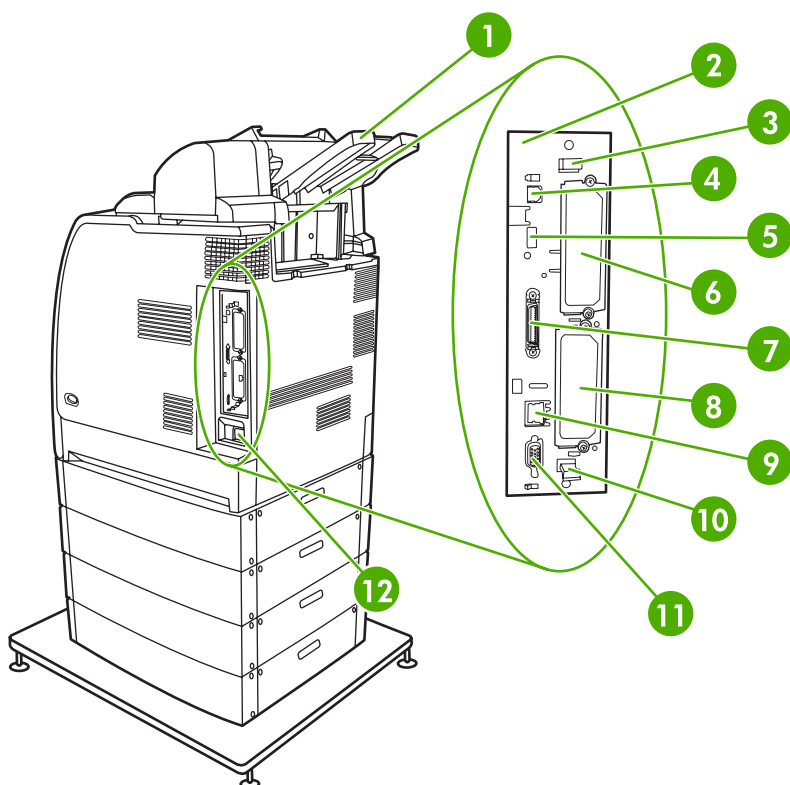
環境への配慮	● スリープ モード設定 ● 再利用可能な部品や素材を高い割合で使用 ● 国際エネルギー スター プログラム準拠
フォント	● 80 種類の内蔵フォントが PCL と PostScript エミュレーションの両方で使用可能です。 ● 80 種類の TrueType™ 書体プリンタ対応スクリーン フォントがソフトウェア ソリューションで使用可能です。 ● HP Web Jetadmin を使用してディスクにフォームおよびフォントを格納します。
用紙処理	● 77 x 127mm サイズから 216 x 356mm サイズ (リーガル サイズ) までの用紙に印刷します。注文については、「製品番号」を参照してください。 ● トレイ 1 は、60 ～ 220g/m^2 の厚手メディアのほか、標準 36 kg のカバー ストック メディアにも対応しています。注文については、「製品番号」を参照してください。 ● トレイ 2 とオプションのトレイは、60 g/m^2 ～ 120 g/m^2 のメディアに対応しています。 ● HP レーザー フォト用紙、光沢紙、OHP フィルムのほか、厚手ストック メディア、ラベル、封筒などのさまざまなメディア タイプに印刷できます。 ● 多様な光沢レベルで印刷できます。 ● 標準の 100 枚給紙多目的トレイ (トレイ 1) には、レター、リーガル、エグゼクティブ、8.5 × 13、JIS B5、エグゼクティブ (JIS)、16K、A4、A5、およびカスタム メディアをセットできます。 ● 標準の 500 枚給紙トレイ (トレイ 2) には、レター、リーガル、エグゼクティブ、8.5 × 13、JIS B5、エグゼクティブ (JIS)、16K、A4、A5、およびカスタム メディアをセットできます。 ● 最高 4 つの 500 枚用紙フィーダ (トレイ 3、4、5、および 6) には、レター、リーガル、エグゼクティブ、8.5 × 13、JIS B5、エグゼクティブ (JIS)、16K、A4、A5、およびカスタム メディアをセットできます。 ● 標準の 500 枚用フェースダウン排紙ビンが装備されています。 ● HP Color LaserJet 4700dn、HP Color LaserJet 4700dtn、および HP Color LaserJet 4700ph+ の各プリンタには、自動両面印刷用の両面印刷ユニットが標準で搭載されています。 ● 120g/m^2 の用紙を最高速度 30 面/分 (15 枚/分) で自動両面印刷します。 ● HP Color LaserJet 4700ph+ に標準搭載されたステイプラ/スタッカは、ジョブ オフセット機能により最高 750 枚の印刷と最高 30 枚のステイプル留めに対応しています。
アクセサリ	● ジョブ保存だけでなく、フォントおよびマクロを保存できるプリンタ ハード ディスク (HP Color LaserJet 4700ph+ プリンタで標準仕様) ● スモール アウトライン デュアル インライン メモリ モジュール (SO-DIMM) ● 予備のフォントおよびファームウェア アップグレード用のフラッシュ メモリ スロット ● プリンタ スタンド ● ステイプラ/スタッカ (HP Color LaserJet 4700ph+ で標準仕様)

表 1-1 機能 (続き)

	注記 HP Color LaserJet 4700dn および HP Color LaserJet 4700dtn のオプションのアクセサリ。ステイプラ/スタッカは、自動両面印刷ユニットが搭載されたプリンタにしか取り付けられません。 ● 最高 4 つのオプションの 500 枚用紙フィーダ (トレイ 3、4、5、および 6)
接続性	● 拡張入出力 (EIO) カード スロットによるオプションの接続機能 (HP Jetdirect 内蔵プリント サーバーを使用したネットワーク接続は、HP Color LaserJet 4700n、HP Color LaserJet 4700dn、HP Color LaserJet 4700dtn、および HP Color LaserJet 4700ph+ の各プリンタの標準仕様です) ● USB 2.0 接続コネクタ ● EIO スロットを使用せずにネットワーク接続を可能にする HP Jetdirect 内蔵プリント サーバー ● 標準双方向パラレル ケーブル インタフェース (IEEE 1284-C 準拠) ● 予備コネクタ ● USB 接続とパラレル接続の両方がサポートされていますが、両方を同時に使用することはできません。
サプライ品	● サプライ品ステータス ページには、トナー レベル、ページ数、および印刷可能なページ数の予測に関する情報が表示されます。 ● 装着時に振る必要のない大容量カートリッジには、トナー シールの自動引き抜き機能が装備されています。 ● プリンタは、カートリッジの装着時に HP プリント カートリッジの信頼性をチェックします。 ● 大容量 (5,000) のステイプル カートリッジには、ステイプルの残量がわずかになったときとなくなったときに通知する機能が付いています。 ● 内蔵 Web サーバーによりサプライ品をインターネットで注文できます。 ● HP Easy Printer Care Software によりサプライ品をインターネットで注文できます。詳細については、「http://www.hp.com/go/easyprintercare」を参照してください。

各部の名称

次の図は、このプリンタの主要部品の位置と名称を示しています。

正面図 (HP Color LaserJet 4700ph+)

1	両面印刷ユニット
2	ステイプラ/スタッカ
3	上部カバー
4	コントロール パネル
5	正面カバー (プリント カートリッジ、トランスファー ユニット、およびフューザへのアクセス)
6	トレイ 1
7	オン/オフ スイッチ
8	トレイ 2
9	オプションの給紙トレイ (下段は 3 つのオプションの給紙トレイ)
10	プリンタ スタンド

背面/側面図 (HP Color LaserJet 4700ph+)

1	排紙トレイ
2	フォーマッタ ボード
3	上部フォーマッタ ボード タブ
4	USB 接続用コネクタ
5	ACC 接続用コネクタ
6	EIO 接続用コネクタ
7	パラレル ポート
8	EIO 接続用コネクタ
9	ネットワーク ポート (RJ-45 コネクタ)
10	下部フォーマッタ ボード タブ
11	予備ポート
12	電源コード用接続コネクタ

プリンタ ソフトウェア

プリンタに同梱されている CD-ROM には、印刷システム ソフトウェアが含まれています。この CD-ROM のソフトウェア コンポーネントとプリンタ ドライバを使用すると、プリンタの機能を最大限に活用することができます。インストール手順については、『セットアップ ガイド』を参照してください。

注記 印刷システム ソフトウェア コンポーネントの最新情報については、http://www.hp.com/support/clj4700 に公開されている ReadMe ファイルを参照してください。プリンタ ソフトウェアのインストール手順については、プリンタに付属の CD-ROM に収録されているインストール ノートを参照してください。

このセクションでは、CD-ROM に含まれているソフトウェアを要約します。印刷システムには、次の動作環境で使用しているエンド ユーザーやネットワーク管理者向けのソフトウェアが収録されています。

- Microsoft Windows 98 および Windows Me
- Microsoft Windows 2000、XP (32 ビット)、および Server 2003 (32 ビット)
- Apple Mac OS 9.1、9.2、および Mac OS X バージョン 10.2.8、10.3

注記 ネットワーク管理ソフトウェア コンポーネントによってサポートされるネットワーク環境の一覧については、「ネットワークの設定」を参照してください。

注記 プリンタ ドライバの一覧、最新の HP プリンタ ソフトウェア、および製品のサポート情報については、http://www.hp.com/support/clj4700 にアクセスしてください。

ソフトウェア

ソフトウェア機能

HP Color LaserJet 4700 シリーズ プリンタには、自動設定、"今すぐ更新"、プレコンフィギュレーションなどの機能が用意されています。

ドライバの自動設定

Windows 対応 HP LaserJet PCL 6 および PCL 5c ドライバ、Windows 2000 および Windows XP 対応 PS ドライバは、インストール時にプリンタ アクセサリを自動的に検出して設定する機能があります。ドライバの自動設定がサポートされているアクセサリとしては、両面印刷ユニット、オプションの用紙トレイ、およびデュアル インライン メモリ モジュール (DIMM) があります。双方向通信がサポートされている環境では、標準インストールおよびカスタム インストール時、インストール可能なコンポーネントとしてドライバの自動設定機能をデフォルトで利用できます。

今すぐ更新

インストール後に HP Color LaserJet 4700 プリンタの設定を変更した場合、双方向通信をサポートしている環境では、ドライバを新しい設定に自動的に更新できます。新しいドライバ設定を自動的に反映させるには、**[今すぐ更新]** ボタンをクリックします。

注記 共有されている Windows 2000 クライアントまたは Windows XP クライアントが Windows 2000 ホストまたは Windows XP ホストに接続されている環境では、"今すぐ更新" 機能はサポートされていません。

HP Driver Preconfiguration (HP ドライバのプレコンフィギュレーション)

HP Driver Preconfiguration (HP ドライバのプレコンフィギュレーション機能) はソフトウェア アーキテクチャで、管理された社内印刷環境で HP ソフトウェアをカスタマイズし配布できるようにする一連のツールです。HP Driver Preconfiguration (HP ドライバのプレコンフィギュレーション機能) を使用すると、情報技術 (IT) 管理者は、ネットワーク環境にドライバをインストールする前に HP プリンタ ドライバの印刷デフォルト値およびデバイス デフォルト値を事前に設定できます。詳細については、http://www.hp.com/support/clj4700 で公開されている『*HP Driver Preconfiguration Support Guide (HP ドライバ プレコンフィギュレーション サポート ガイド)*』を参照してください。

印刷システム ソフトウェアのインストール

次のセクションでは、印刷システム ソフトウェアのインストール手順について説明します。

プリンタの CD-ROM には印刷システム ソフトウェアとプリンタ ドライバが収録されています。プリンタの機能をフルに活用するには、CD-ROM に収録されている印刷システム ソフトウェアをインストールする必要があります。

CD-ROM ドライブがない場合は、http://www.hp.com/support/clj4700 から印刷システム ソフトウェアをダウンロードしてください。

注記 UNIX® および Linux 用のモデル スクリプトは、インターネットからダウンロードするか、または HP の正規サービスまたはサポート プロバイダに請求して入手できます。Linux のサポートについては、http://www.hp.com/go/linux をご覧ください。UNIX のサポートについては、http://www.hp.com/go/jetdirectunix_software をご覧ください。

最新のソフトウェアは、http://www.hp.com/support/clj4700 から無償でダウンロードできます。

Windows 印刷システム ソフトウェアのインストール (直接接続)

このセクションでは、Microsoft Windows 98、Windows Me、Windows 2000、および Windows XP の印刷システム ソフトウェアをインストールする方法について説明します。

直接接続環境で印刷ソフトウェアをインストールする際は必ず、印刷ソフトウェアをインストールしてからパラレル ケーブルや USB ケーブルを接続してください。ソフトウェアをインストールする前にパラレル ケーブルや USB ケーブルが既に接続されている場合は、「パラレル ケーブルまたは USB ケーブル接続後のソフトウェアのインストール」を参照してください。

直接接続にはパラレル ケーブルまたは USB ケーブルのいずれかを使用できます。ただし、パラレル ケーブルと USB ケーブルを同時に使用することはできません。パラレル ポートについては IEEE 1284 互換ケーブルを、USB ケーブルについては標準 2 m USB ケーブルを使用してください。

印刷システム ソフトウェアのインストール

1. 実行中のすべてのソフトウェア プログラムを終了します。
2. プリンタの CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。

   ようこそ画面が表示されない場合は、次の手順に従って画面を起動します。

   - **[スタート]** メニューから **[ファイル名を指定して実行]** をクリックします。
   - 「X:\SETUP」と入力します。ここで、"X" は CD-ROM ドライブのドライブ文字を表します。
   - **[OK]** をクリックします。
3. プロンプトが表示されたら、**[プリンタのインストール]** をクリックし、画面の指示に従います。

4. インストールが完了したら **[完了]** をクリックします。

5. コンピュータを再起動します。

6. テスト ページを印刷するか、任意のソフトウェア プログラムでページを印刷して印刷システム ソフトウェアが正常にインストールされていることを確認します。

インストールが失敗した場合は、ソフトウェアをインストールし直してください。それでもインストールできない場合は、プリンタ CD-ROM に収録されているインストール ノートまたは ReadMe ファイルを参照するか、プリンタに同梱されているリーフレットを調べるか、あるいは http://www.hp.com/support/clj4700 にアクセスして原因を特定してください。

Windows 印刷システム ソフトウェアのインストール (ネットワーク)

プリンタ CD-ROM に収録されているソフトウェアは、Microsoft Windows ネットワークでのネットワーク インストールをサポートしています。その他のオペレーティング システムへのネットワーク インストールについては、http://www.hp.com/support/clj4700 をご覧ください。

HP Color LaserJet 4700n、HP Color LaserJet 4700dn、または HP Color LaserJet 4700dtn の各プリンタに内蔵の HP Jetdirect プリント サーバーには、10/100 Base-TX ネットワーク ポートが付いています。その他の HP Jetdirect プリント サーバーについては、「サプライ品とアクセサリ」を参照するか、http://www.hp.com/support/clj4700 をご覧ください。

インストーラは、Novell サーバーにプリンタをインストールし、プリンタ オブジェクトを作成することはできません。Windows コンピュータとプリンタを直結した場合のネットワーク インストールのみをサポートしています。Novell サーバーにプリンタをインストールし、プリンタ オブジェクトを作成するには、HP ユーティリティ (HP Web Jetadmin など) または Novell ユーティリティ (NWAdmin など) を使用します。

印刷システム ソフトウェアのインストール

1. Windows 2000 または Windows XP 上にソフトウェアをインストールするには、管理者権限が必要です。

2. HP Jetdirect のプリント サーバーとプリンタがネットワークに正しく接続されていることを確認します。設定ページを印刷します (「プリンタ情報ページ」を参照)。設定ページの次のページで、現在設定されている IP アドレスを確認します。このアドレスは、まずネットワーク上でプリンタを特定し、インストールを完了するために必要となる場合があります。

3. 実行中のすべてのソフトウェア プログラムを終了します。

4. プリンタの CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。

   ようこそ画面が表示されない場合は、次の手順に従って画面を起動します。

   - **[スタート]** メニューから **[ファイル名を指定して実行]** をクリックします。
   - 「X:\SETUP」と入力します。ここで、"X" は CD-ROM ドライブのドライブ文字を表します。
   - **[OK]** をクリックします。

5. プロンプトが表示されたら、**[プリンタのインストール]** をクリックし、画面の指示に従います。

6. インストールが完了したら、**[完了]** をクリックします。

7. コンピュータを再起動します。

8. テスト ページを印刷するか、任意のソフトウェア プログラムでページを印刷して印刷システム ソフトウェアが正常にインストールされていることを確認します。

インストールが失敗した場合は、ソフトウェアをインストールし直してください。それでもインストールできない場合は、プリンタ CD-ROM に収録されているインストール ノートまたは ReadMe ファイルを参照するか、プリンタに同梱されているリーフレットを調べるか、あるいは http://www.hp.com/support/clj4700 にアクセスして原因を特定してください。

Windows の共有機能を使用してネットワーク プリンタを使用できるように Windows コンピュータを設定する方法

プリンタをコンピュータに直結すると、ネットワーク ユーザー間でネットワーク上のプリンタを共有して印刷できるようになります。

Windows 共有機能を有効にする方法については、Windows のマニュアルを参照してください。プリンタ共有の準備ができたら、プリンタを共有するすべてのコンピュータ上にプリンタ ソフトウェアをインストールします。

パラレル ケーブルまたは USB ケーブル接続後のソフトウェアのインストール

パラレル ケーブルまたは USB ケーブルで既に Windows コンピュータに接続されている場合、コンピュータの電源を入れると、**[新しいハードウェアが見つかりました]** というダイアログ ボックスが表示されます。

Windows 98 または Windows Me へのソフトウェアのインストール

1. **[新しいハードウェアが見つかりました]** ダイアログ ボックスで、**[Search CD-ROM Drive (CD-ROM ドライブの検索)]** をクリックします。
2. **[次へ]** をクリックします。
3. 画面に表示される指示に従います。
4. テスト ページを印刷するか、任意のソフトウェア プログラムでページを印刷して印刷システム ソフトウェアが正常にインストールされていることを確認します。

   インストールが失敗した場合は、ソフトウェアをインストールし直してください。それでもインストールできない場合は、プリンタ CD-ROM に収録されているインストール ノートまたは ReadMe ファイルを参照するか、プリンタに同梱されているリーフレットを調べるか、あるいは http://www.hp.com/support/clj4700 にアクセスして原因を特定してください。

Windows 2000 または Windows XP へのソフトウェアのインストール

1. **[新しいハードウェアが見つかりました]** ダイアログ ボックスで、**[検索]** をクリックします。
2. **[ドライバ ファイルの特定]** 画面で、**[場所の指定]** チェックボックスをオンにし、それ以外のすべてのチェックボックスをオフにし、**[次へ]** をクリックします。
3. ルート ディレクトリのドライブ文字を入力します。たとえば「X:\」と入力します (ここで "X" は CD-ROM ドライブのルート ディレクトリのドライブ文字です)。
4. **[次へ]** をクリックします。
5. 画面に表示される指示に従います。
6. インストールが完了したら、**[完了]** をクリックします。
7. 言語を選択し、画面に表示される指示に従います。
8. テスト ページを印刷するか、任意のソフトウェア プログラムでページを印刷して印刷システム ソフトウェアが正常にインストールされていることを確認します。

インストールが失敗した場合は、ソフトウェアをインストールし直してください。それでもインストールできない場合は、プリンタ CD-ROM に収録されているインストール ノートまたは ReadMe ファイルを参照するか、プリンタに同梱されているリーフレットを調べるか、あるいは http://www.hp.com/support/clj4700 にアクセスして原因を特定してください。

ソフトウェアのアンインストール

このセクションでは、印刷システム ソフトウェアのアンインストール方法について説明します。

Windows OS からのソフトウェアの削除

Windows HP 印刷システム コンポーネントを選択して削除するには、プログラム グループ [HP Color LaserJet 4700] の [ツール] 内のアンインストーラを使用します。

1. **[スタート]** から **[プログラム]** をポイントします。
2. **[HP Color LaserJet 4700]** をポイントし、**[ツール]** をクリックします。
3. **[Uninstaller (アンインストーラ)]** をクリックします。
4. **[次へ]** をクリックします。
5. アンインストールする HP 印刷システム コンポーネントを選択します。
6. **[OK]** をクリックします。
7. 画面に表示される手順に従ってアンインストールを実行します。

ネットワーク用のソフトウェア

HP ネットワーク インストールおよび設定ソフトウェア ソリューションの概要については、『*HP Jetdirect プリント サーバー管理者用ガイド*』を参照してください。このガイドはプリンタに同梱の CD-ROM に収録されています。

HP Web Jetadmin

HP Web Jetadmin を使用すると、イントラネット内の HP Jetdirect に接続されているプリンタをブラウザで管理することができます。HP Web Jetadmin はブラウザベースの管理ツールです。このツールはネットワーク管理サーバーにのみインストールしてください。HP Web Jetadmin は、次のシステムにインストールして実行できます。

- Fedora Core および SuSe Linux
- Windows 2000 Professional、Server、および Advanced Server
- Windows XP Professional Service Pack 1
- Windows Server 2003

HP Web Jetadmin をホスト サーバーにインストールすると、クライアントは、サポートされている Web ブラウザ (Microsoft Internet Explorer 5.5 および 6.0 以降、または Netscape Navigator 7.0) を介して HP Web Jetadmin にアクセスできます。

HP Web Jetadmin には次の特長があります。

- タスク主体のユーザー インタフェースを使用して表示を構成できるので、ネットワーク管理者は大幅に時間を節約することができます。
- ネットワーク管理者はカスタマイズ可能なユーザー プロファイルを使用して、表示または使用する機能を限定することができます。
- ハードウェアの故障、サプライ品残量報告などのプリンタの問題を即座に通知する電子メールをさまざまなユーザーに転送できるようになりました。
- 標準の Web ブラウザだけを使用すると、どのクライアントからでもリモート インストールおよび管理が可能です。
- 高度な自動検出機能によってネットワーク上の周辺機器が検出されるので、各プリンタを手作業でデータベースに入力する必要はありません。
- エンタープライズ管理パッケージに簡単に統合可能です。
- IP アドレス、カラー機能、モデル名などのパラメータに基づいて周辺機器を速やかに検出できます。
- 周辺機器を簡単に論理グループに構成し、仮想オフィス マップを使用して簡単に操作することができます。
- 一度に複数のプリンタを管理して設定できます。

HP Web Jetadmin の現在のバージョンをダウンロードし、サポートされているホスト システムの最新リストを確認するには、HP カスタマ ケア http://www.hp.com/go/webjetadmin をご覧ください。

UNIX

HP Jetdirect Printer Installer for UNIX は、HP-UX および Solaris ネットワーク用のシンプルなプリンタ インストール ユーティリティです。このユーティリティは、HP カスタマ ケア http://www.hp.com/go/jetdirectunix_software からダウンロードすることができます。

ユーティリティ

HP Color LaserJet 4700 シリーズ プリンタには、ネットワーク接続されたプリンタを管理および監視するためのいくつかのユーティリティが付属しています。

HP Easy Printer Care Software

HP Easy Printer Care Software は、次のタスクに使用できるソフトウェア プログラムです。

- カラーの使用状況情報の表示
- プリンタ ステータスのチェック
- サプライ品ステータスのチェック
- 警告のセットアップ
- プリンタのマニュアルの表示
- トラブルの解決および保守ツールの使用

HP Easy Printer Care Software は、プリンタがコンピュータに直接接続されているか、ネットワークに接続されている場合に表示できます。HP Easy Printer Care Software を使用するには、ソフトウェ

アをフル インストールします。詳細については、「http://www.hp.com/go/easyprintercare」を参照してください。

内蔵 Web サーバー

このプリンタには、プリンタおよびネットワークのアクティビティに関する情報にアクセスできる内蔵 Web サーバーが装備されています。Web サーバーには、PC 上で Windows のようなオペレーティング システムを使用して Web プログラムを実行するのとほとんど同じ環境があります。これらのプログラムの出力を Microsoft Internet Explorer または Netscape Navigator のような Web ブラウザに表示できます。

内蔵 Web サーバーは、ネットワーク サーバーでロードされるソフトウェアではなく、ハードウェア デバイス (プリンタなど) 上またはファームウェア内にあるサーバーを意味します。

内蔵 Web サーバーには、ネットワークに接続されている PC および標準の Web ブラウザからプリンタにアクセスできるという利点があります。特殊なソフトウェアのインストールや設定は必要ありません。HP 内蔵 Web サーバーの詳細については、『*内蔵 Web サーバー ユーザーズ ガイド*』を参照してください。このガイドはプリンタに同梱の CD-ROM に収録されています。

機能

HP 内蔵 Web サーバーでは、プリンタおよびネットワーク カード ステータスを表示し、PC を使用して印刷機能を管理できます。HP 内蔵 Web サーバーを使用して、次の操作を行うことができます。

- プリンタ ステータス情報の表示
- サプライ品すべての寿命の確認と新しいサプライ品の注文
- トレイ設定の表示と変更
- プリンタのコントロール パネル メニューの設定の表示と変更
- 内部ページの表示と印刷
- プリンタおよびサプライ品のイベント通知の受信
- 他の Web サイトへのリンクの追加またはカスタマイズ
- 内蔵 Web サーバー ページを表示する言語の選択
- ネットワーク設定の表示と変更

内蔵 Web サーバーの機能に関する詳細については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。

その他のコンポーネントおよびユーティリティ

Windows、Mac OS ユーザー、およびネットワーク管理者は、複数のソフトウェア アプリケーションを使用することができます。

Windows	Mac OS	ネットワーク管理者
● ソフトウェア インストーラ – 印刷システムのインストールを自動化します。 ● オンライン Web 登録	● PostScript プリンタ記述ファイル (PPD) – Mac OS 付属の Apple PostScript ドライバと共に使用します。 ● HP LaserJet Utility (インターネットから入手可能) – Mac OS ユーザーのためのプリンタ管理ユーティリティ	● HP Web Jetadmin – ブラウザベースのシステム管理ツール。最新の HP Web Jetadmin ソフトウェアについては、http://www.hp.com/go/webjetadmin を参照してください。 ● HP Jetdirect Printer Installer for UNIX – http://www.hp.com/support/net_printing からダウンロードすることができます。

プリンタ ドライバ

本製品に付属のソフトウェアを使用すると、コンピュータと本製品がプリンタ言語を介して通信できるようになります。このソフトウェアはプリンタ ドライバと呼ばれます。プリンタ ドライバによって、ユーザー定義サイズの用紙への印刷、文書の印刷サイズの変更、透かし印刷などのプリンタ機能を使用できます。

対応プリンタ ドライバ

以下のプリンタ ドライバが本製品に対応しています。必要なプリンタ ドライバが製品 CD-ROM に収録されていない場合や、www.hp.com から入手できない場合は、使用するドライバの製造元または発売元に問い合わせ、製品のドライバを請求してください。

注記　最新ドライバは www.hp.com で入手できます。Windows コンピュータの設定にもよりますが、本製品のソフトウェアのインストール時に、インターネット経由で最新ドライバを入手する必要があるかどうかコンピュータを自動的にチェックします。

注記　Windows 2000、Windows XP、および Windows Server 2003 の場合、HP Color LaserJet 4700 シリーズ プリンタには、モノクロ PCL 6 ドライバが装備されており、白黒印刷ジョブのみを実行するユーザー向けにインストールできます。

オペレーティング システム[1]	PCL 6 プリンタ ドライバ[2]	PCL 5 プリンタ ドライバ	PS プリンタ ドライバ	PPD[3] プリンタ ドライバ
Microsoft Windows 98	X	X	X	
Windows Me	X	X	X	
Windows 2000	X	X	X	
Windows XP	X	X	X	
Windows Server 2003	X	X	X	
Mac OS 9.1 および 9.2			X	X
Mac OS X バージョン 10.2.8 および 10.3			X	X

[1] ドライバやオペレーティング システムによっては、使用できない製品機能があります。利用可能な機能については、プリンタ ドライバの状況依存ヘルプを参照してください。

[2] Windows 2000、Windows XP、および Windows Server 2003 の場合、HP Color LaserJet 4700 シリーズ プリンタには、モノクロ PCL 6 ドライバが装備されており、白黒印刷ジョブのみを実行するユーザー向けにインストールできます。

[3] PostScript (PS) プリンタ記述ファイル (PPD)

追加ドライバ

以下のドライバは CD-ROM には含まれていません。インターネットからダウンロードしてください。

- OS/2 PCL プリンタ ドライバ
- OS/2 PS プリンタ ドライバ
- UNIX モデル スクリプト
- Linux ドライバ
- HP OpenVMS ドライバ

注記　OS/2 ドライバは IBM から入手可能です。

UNIX® および Linux 用のモデル スクリプトは、インターネットからダウンロードするか、または HP の正規サービスまたはサポート プロバイダに請求して入手できます。Linux のサポートについては、www.hp.com/go/linux を参照してください。UNIX のサポートについては、www.hp.com/go/jetdirectunix_software を参照してください。

適切なプリンタ ドライバの選択

プリンタ ドライバは、使用するオペレーティング システムと製品の用途に基づいて選択します。利用可能な機能については、プリンタ ドライバのヘルプを参照してください。プリンタ ドライバのヘルプへのアクセス方法については、「プリンタ ドライバのヘルプ」を参照してください。

- プリンタの性能全体とプリンタ機能を最大限利用するには、PCL 6 プリンタ ドライバを使用します。
- 一般的な業務のモノクロ印刷とカラー印刷の場合は、PCL 5 プリンタ ドライバをお勧めします。
- 基本的に Adobe PhotoShop® や CorelDRAW® などの PostScript を利用するプログラムで印刷を行ったり、PostScript Level 3 のニーズとの互換性を確保したり、PS フラッシュ フォントを追加したりする場合は、PostScript (PS) ドライバを使用します。

注記　PS プリンタ言語と PCL プリンタ言語の切り替えは本製品によって自動的に行われます。

プリンタ ドライバのヘルプ

プリンタ ドライバのヘルプとプログラムのヘルプはそれぞれ別個のものです。プリンタ ドライバのヘルプには、プリンタ ドライバで使用するボタン、チェック ボックス、ドロップダウン リストについての説明があります。また、一般的な印刷作業を実行する手順の説明もあります。たとえば、用紙の両面に印刷する方法、1 枚の用紙に複数のページを印刷する方法、最初のページつまり表紙を別の種類の用紙に印刷する方法などです。

プリンタ ドライバのヘルプ画面を表示するには、次のいずれかの方法に従います。

- **[ヘルプ]** ボタンをクリックします。
- コンピュータのキーボードの F1 キーを押します。
- プリンタ ドライバ画面の右上隅の疑問符 (?) をクリックします。
- ドライバ画面内の項目を右クリックし、次に **[ヘルプ]** をクリックします。

プリンタ ドライバへのアクセス

コンピュータからプリンタ ドライバを開くには、次のいずれかの方法に従います。

オペレーティング システム	すべての印刷ジョブの設定を変更する (ソフトウェア プログラムが終了するまで有効)	印刷ジョブのデフォルト設定を変更する (たとえば、デフォルトで両面印刷機能をオンにする)	構成設定を変更する (たとえば、トレイを追加したり、手差し両面印刷を有効または無効にする)
Windows 98 および Windows Me	1. ソフトウェア プログラムの **[ファイル]** メニューで、**[印刷]** をクリックします。 2. HP Color LaserJet 4700 を選択し、**[プロパティ]** をクリックします。 手順は変わることがあり、共通ではありません。	1. **[スタート]** をクリックし、**[設定]** をポイントし、**プリンタ** をクリックします。 2. HP Color LaserJet 4700 アイコンを右クリックし、**[プロパティ]** (Windows 98 および Me)、または **[ドキュメントの既定値]** (Windows NT 4.0) を選択します。	1. **[スタート]** をクリックし、**[設定]** をポイントし、**[プリンタ]** をクリックします。 2. HP Color LaserJet 4700 アイコンを右クリックし、**[プロパティ]** を選択します。 3. **[設定]** タブをクリックします。
Windows 2000、XP、および Server 2003	1. ソフトウェア プログラムの **[ファイル]** メニューで、**[印刷]** をクリックします。 2. HP Color LaserJet 4700 を選択し、**[プロパティ]** または **[基本設定]** をクリックします。 手順は変わることがあり、共通ではありません。	1. **[スタート]** をクリックし、**[設定]** をポイントし、**[プリンタ]** または **[プリンタとファックス]** をクリックします。 2. HP Color LaserJet 4700 アイコンを右クリックし、**[印刷設定]** を選択します。	1. **[スタート]** をクリックし、**[設定]** をポイントし、**[プリンタ]** または **[プリンタとファックス]** をクリックします。 2. HP Color LaserJet 4700 アイコンを右クリックし、**[プロパティ]** を選択します。 3. **[デバイスの設定]** タブをクリックします。
Mac OS 9.1 および 9.2	1. **[ファイル]** メニューで、**[プリント]** をクリックします。 2. さまざまなポップアップ メニューで設定を変更します。	1. **[ファイル]** メニューで、**[プリント]** をクリックします。 2. ポップアップ メニューで設定を変更するときは、**[設定の保存]** をクリックします。	1. デスクトップのプリンタ アイコンをクリックします。 2. **[プリント]** メニューで、**[設定の変更]** をクリックします。

オペレーティング システム	すべての印刷ジョブの設定を変更する (ソフトウェア プログラムが終了するまで有効)	印刷ジョブのデフォルト設定を変更する (たとえば、デフォルトで両面印刷機能をオンにする)	構成設定を変更する (たとえば、トレイを追加したり、手差し両面印刷を有効または無効にする)
Mac OS X バージョン 10.2.8	1. **[ファイル]** メニューで、**[プリント]** をクリックします。 2. さまざまなポップアップ メニューで設定を変更します。	1. **[ファイル]** メニューで、**[プリント]** をクリックします。 2. さまざまなポップアップ メニューで設定を変更します。 3. **[プリセット]** ポップアップ メニューで **[別名で保存]** をクリックし、プリセットの名前を入力します。 これらの設定が **[プリセット]** メニューに追加されます。新しい設定を使用するには、プログラムを起動して印刷するたびに、保存したプリセット オプションを選択する必要があります。	1. Finder の **[移動]** メニューで、**[アプリケーション]** をクリックします。 2. **[ユーティリティ]** を開き、**[Print Center]** を起動します。 3. 印刷キューをクリックします。 4. **[プリンタ]** メニューから **[情報を見る]** をクリックします。 5. **[インストール可能なオプション]** メニューをクリックします。 注記 Classic モードでは構成設定を変更できない場合があります。
Mac OS X バージョン 10.3	1. **[ファイル]** メニューで、**[プリント]** をクリックします。 2. さまざまなポップアップ メニューで設定を変更します。	1. **[ファイル]** メニューで、**[プリント]** をクリックします。 2. さまざまなポップアップ メニューで設定を変更します。 3. **[プリセット]**ポップアップ メニューで **[別名で保存]** をクリックし、プリセットの名前を入力します。 これらの設定が **[プリセット]** メニューに追加されます。新しい設定を使用するには、プログラムを起動して印刷するたびに、保存したプリセット オプションを選択する必要があります。	1. ハード ディスク ドライブを選択して **[プリンタ設定ユーティリティ]** を開き、**[アプリケーション]**、**[ユーティリティ]** の順にクリックし、**[プリンタ設定ユーティリティ]** をダブルクリックします。 2. 印刷キューをクリックします。 3. **[プリンタ]** メニューから **[情報を見る]** をクリックします。 4. **[インストール可能なオプション]** メニューをクリックします。

Macintosh コンピュータ用プリンタ ドライバ

プリンタには、プリンタ言語を使用してプリンタと通信するプリンタドライバ ソフトウェアが付属しています。プリンタ ドライバによって、ユーザー定義サイズの用紙への印刷、書類のサイズ変更、透かしの挿入などのプリンタ機能を使用できます。

対応プリンタ ドライバ

Macintosh プリンタ ドライバおよび必要な PPD ファイルは、プリンタに付属しています。必要なプリンタ ドライバがプリンタ CD にない場合は、プリンタ CD-ROM に収録されているインストール ノートまたは ReadMe ファイルを調べて、プリンタ ドライバがサポートされているかどうかを確認してください。プリンタ ドライバがサポートされていない場合は、使用しているソフトウェア プログラムの製造元または販売代理店に問い合わせの上、プリンタ用のドライバを請求してください。

注記　ほとんどの最新ドライバは www.hp.com から入手できます。

プリンタ ドライバへのアクセス

コンピュータからプリンタ ドライバにアクセスするには、次のいずれかの方法に従います。

オペレーティング システム	ソフトウェア プログラムを終了するまですべてのプリント ジョブの設定を変更する	プリント ジョブのデフォルト設定 (デフォルトで [両面にプリントする] をオンにするなど) を変更する	コンフィギュレーション設定 (トレイなどの物理オプションの追加、ドライバ機能のオン/オフなど) を変更する
Mac OS 9.1 および 9.2	1. **[ファイル]** メニューで、**[プリント]** をクリックします。 2. 各種ポップアップ メニューで必要な設定を変更します。	1. **[ファイル]** メニューで、**[プリント]** をクリックします。 2. ポップアップ メニューで設定を変更し、**[設定の保存]** をクリックします。	1. デスクトップ プリンタ アイコンをクリックします。 2. **[印刷]** メニューで、**[設定の変更]** をクリックします。

オペレーティング システム	ソフトウェア プログラムを終了するまですべてのプリント ジョブの設定を変更する	プリント ジョブのデフォルト設定 (デフォルトで [両面にプリントする] をオンにするなど) を変更する	コンフィギュレーション設定 (トレイなどの物理オプションの追加、ドライバ機能のオン/オフなど) を変更する
Mac OS X バージョン 10.2.8	1. **[ファイル]** メニューで、**[プリント]** をクリックします。 2. 各種ポップアップ メニューで必要な設定を変更します。	1. **[ファイル]** メニューで、**[プリント]** をクリックします。 2. 各種ポップアップ メニューで必要な設定を変更し、**[プリセット]** ポップアップ メニューで **[別名で保存]** をクリックして、プリセットの名前を入力します。 これらの設定は **[プリセット]** メニューに保存されます。新しい設定を使用するには、プログラムを開いて印刷するたびに、保存されたプリセットを選択する必要があります。	1. Finder の **[移動]** メニューで、**[アプリケーション]** をクリックします。 2. **[ユーティリティ]** を開き、**[プリントセンター]** を開きます。 3. プリント キューをクリックします。 4. **[プリンタ]** メニューで、**[情報を見る]** をクリックします。 5. **[インストール可能なオプション]** メニューをクリックします。 **注記** コンフィギュレーション設定は、Classic モードでは使用できない場合があります。
Mac OS X バージョン 10.3	1. **[ファイル]** メニューで、**[プリント]** をクリックします。 2. 各種ポップアップ メニューで必要な設定を変更します。	1. **[ファイル]** メニューで、**[プリント]** をクリックします。 2. 各種ポップアップ メニューで必要な設定を変更し、**[プリセット]** ポップアップ メニューで **[別名で保存]** をクリックして、プリセットの名前を入力します。 これらの設定は **[プリセット]** メニューに保存されます。新しい設定を使用するには、プログラムを開いて印刷するたびに、保存されたプリセットを選択する必要があります。	1. ハードディスクを選択して **[プリンタ設定ユーティリティ]** を開き、**[アプリケーション]**、**[ユーティリティ]** の順にクリックし、**[プリンタ設定ユーティリティ]** をダブルクリックします。 2. プリント キューをクリックします。 3. **[プリンタ]** メニューで、**[情報を見る]** をクリックします。 4. **[インストール可能なオプション]** メニューをクリックします。

Macintosh コンピュータ用ソフトウェア

HP インストーラでは、PostScript® プリンタ記述 (PPD) ファイル、プリンタ ダイアログ機能拡張 (PDE)、および Macintosh コンピュータで使用する HP プリンタ ユーティリティが利用できます。

プリンタと Macintosh コンピュータの両方がネットワークに接続されている場合は、プリンタ内蔵 Web サーバ (EWS) を使用してプリンタを設定してください。詳細については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。

Macintosh 用印刷システム ソフトウェアのインストール (ネットワーク)

このセクションでは、Macintosh 印刷システム ソフトウェアのインストール方法について説明します。印刷システム ソフトウェアは、Mac OS 9.1 および 9.2、Mac OS X バージョン 10.2.8 および 10.3 をサポートしています。

印刷システム ソフトウェアには次のコンポーネントが含まれています。

- **[PostScript プリンタ記述 (PPD) ファイル]**

  PPD は Apple PostScript プリンタ ドライバと組み合わせることで、プリンタ機能にアクセスできます。PPD およびその他のソフトウェアのインストール プログラムは、プリンタに付属の CD-ROM に収録されています。コンピュータに付属の Apple PostScript プリンタ ドライバを使用してください。

- **[HP Printer ユーティリティ]**

  HP Printer ユーティリティを使用すると、プリンタ ドライバでは使用できない機能にアクセスできます。HP Printer ユーティリティの図解入りの画面から、プリンタ機能を選択したり、プリンタについて次の作業を実行したりできます。

  - プリンタの名前付け
  - ネットワーク上のゾーンへのプリンタの割り当て
  - プリンタへの IP の割り当て
  - ファイルおよびフォントのダウンロード
  - プリンタの IP または AppleTalk 印刷機能の設定

  HP Printer ユーティリティは、プリンタでユニバーサル シリアル バス (USB) を使用している場合、またはプリンタが TCP/IP ベースのネットワークに接続されている場合に使用できます。

注記 HP プリンタ ユーティリティは、Mac OS X バージョン 10.2.8 および 10.3 でサポートされています。

HP Printer ユーティリティの使用の詳細については、Macintosh 用 HP Printer ユーティリティの使用を参照してください。

Mac OS 9.1 および 9.2 のプリンタ ドライバをインストールするには

1. HP Jetdirect プリント サーバとコンピュータのネットワーク ポートをネットワーク ケーブルで接続します。
2. CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。CD-ROM メニューが自動的に実行されます。CD-ROM メニューが自動的に実行されない場合は、デスクトップ上の CD-ROM アイコンをダブルクリックします。
3. HP LaserJet インストーラ フォルダ内の **[インストーラ]** アイコンをダブルクリックします。
4. 画面に表示される指示に従います。
5. コンピュータのハードディスクから、**[アプリケーション]**、**[ユーティリティ]** の順に選択し、**[デスクトッププリンタユーティリティ]** を開きます。
6. **[プリンタ (AppleTalk)]** をダブルクリックします。
7. **[AppleTalk のプリンタ選択]** の隣にある **[変更]** をクリックします。
8. プリンタを選択し、**[自動設定]** をクリックし、**[作成]** をクリックします。

注記　デスクトップ上のアイコンがジェネリック アイコンになります。すべてのプリント パネルが各ソフトウェア プログラムの印刷ダイアログに表示されます。

Mac OS X バージョン 10.2.8 および 10.3 のプリンタ ドライバをインストールするには

1. HP Jetdirect プリント サーバとコンピュータのネットワーク ポートをネットワーク ケーブルで接続します。
2. CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。

   CD-ROM メニューが自動的に実行されます。CD-ROM メニューが自動的に実行されない場合は、デスクトップ上の CD-ROM アイコンをダブルクリックします。
3. HP LaserJet インストーラ フォルダ内の **[インストーラ]** アイコンをダブルクリックします。
4. 画面に表示される指示に従います。
5. コンピュータのハードディスクから、**[アプリケーション]**、**[ユーティリティ]** の順に選択し、**[プリントセンター]** または **[プリンタ設定ユーティリティ]** を開きます。

   注記　Mac OS X バージョン 10.3 を使用する場合は、**[プリントセンター]** が **[プリンタ設定ユーティリティ]** に置き換えられます。
6. **[プリンタを追加]** をクリックします。
7. 接続タイプとして **[Rendezvous]** を選択します。
8. リストから使用するプリンタを選択します。
9. **[プリンタを追加]** をクリックします。
10. 左上隅の [閉じる] ボタンをクリックして、プリントセンターまたはプリンタ設定ユーティリティを終了します。

Macintosh 用印刷システム ソフトウェアのインストール (直接接続、USB)

注記 Macintosh コンピュータは、パラレル ポート接続を*サポートしていません*。

このセクションでは、Mac OS 9.1 および 9.2、Mac OS X バージョン 10.2.8 および 10.3 の印刷システム ソフトウェアのインストール方法について説明します。

PPD ファイルを使用するには、Apple PostScript ドライバをインストールする必要があります。Apple PostScript ドライバは Macintosh コンピュータに同梱のものを使用します。

印刷システム ソフトウェアをインストールするには

1. プリンタの USB ポートとコンピュータの USB ポートを USB ケーブルで接続します。標準の 2 m USB ケーブルを使用します。
2. プリンタ CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入し、インストーラを実行します。

   CD-ROM メニューが自動的に実行されます。CD-ROM メニューが自動的に実行されない場合は、デスクトップ上の CD-ROM アイコンをダブルクリックします。
3. HP LaserJet インストーラ フォルダ内の **[インストーラ]** アイコンをダブルクリックします。
4. 画面に表示される指示に従います。
5. Mac OS 9.1 および 9.2 の場合

   a. コンピュータのハードディスクから、**[アプリケーション]**、**[ユーティリティ]** の順に選択し、**[プリントセンター]** を開きます。

   b. **[プリンタ (USB)]** をダブルクリックし、**[OK]** をクリックします。

   c. **[USB プリンタの選択]** の隣にある **[変更]** をクリックします。

   d. プリンタを選択し、**[OK]** をクリックします。

   e. **[Postscript プリンタ記述 (PPD) ファイル]** の隣にある **[自動設定]** をクリックし、**[作成]** をクリックします。

   f. **[プリント]** メニューで、**[デフォルトプリンタの設定]** をクリックします。

   Mac OS X バージョン 10.2.8 および 10.3 の場合は、プリンタをコンピュータに接続すると USB キューが自動的に作成されます。ただし、USB ケーブルを接続する前にインストーラを実行していない場合、キューは一般的な PPD を使用します。キューの PPD を変更するには、[プリントセンター] または [プリンタ設定ユーティリティ] を開き、正しいプリンタ キューを選択して、**[情報を見る]** をクリックし、**[プリンタ情報]** ダイアログ ボックスを開きます。ポップアップ メニューで、**[プリンタの機種]** を選択し、**[一般設定]** が選択されているポップアップ メニューでプリンタの正しい PPD を選択します。
6. テスト ページを印刷するか、任意のソフトウエア プログラムでページを印刷して、印刷システム ソフトウエアが正常にインストールされていることを確認します。

   インストールが失敗した場合は、ソフトウエアを再インストールしてください。それでもインストールできない場合は、プリンタ CD-ROM に収録されているインストール ノートまたは ReadMe ファイルを参照するか、プリンタに同梱されている説明書を調べるか、あるいは http://www.hp.com/support/clj4700 にアクセスして原因を特定してください。

注記　Mac OS 9.*x* デスクトップ上のアイコンは一般的なアイコンのように見えます。すべての印刷パネルは、各ソフトウェア プログラムと共に [プリント] ダイアログ ボックスに表示されます。

Macintosh OS からソフトウエアを削除するには

Macintosh コンピュータからソフトウェアを削除するには、PPD ファイルをゴミ箱にドラッグします。

Macintosh 用 HP Printer ユーティリティの使用

Mac OS X バージョン 10.2.8 または 10.3 のコンピュータからプリンタを設定および維持するには、HP Printer ユーティリティ を使用します。このセクションでは、HP Printer ユーティリティ を使用して実行できるいくつかの機能について説明します。

HP Printer ユーティリティを開く

HP Printer ユーティリティの開始プロセスは、使用している Macintosh オペレーティング システムによって異なります。

Mac OS X バージョン 10.2.8 で HP Printer ユーティリティ を開くには

1. Finder を開いて **[アプリケーション]** をクリックします。
2. **[ライブラリ]** をクリックし、**[プリンタ]** をクリックします。
3. **[hp]** をクリックし、**[ユーティリティ]** をクリックします。
4. **[HP Printer Selector]** をダブルクリックして、HP Printer Selector を開きます。
5. 設定するプリンタを選択し、**[ユーティリティ]** をクリックします。

Mac OS X バージョン 10.3 で HP Printer ユーティリティ を開くには

1. Dock で **[プリンタ設定ユーティリティ]** アイコンをクリックします。

注記　Dock に **[プリンタ設定ユーティリティ]** アイコンが表示されない場合は、Finder を開いて **[アプリケーション]**、**[ユーティリティ]** の順にクリックし、**[プリンタ設定ユーティリティ]** をダブルクリックします。

2. 設定するプリンタを選択し、**[ユーティリティ]** をクリックします。

クリーニング ページの印刷

プリンタの印刷品質に満足できない場合は、クリーニング ページを印刷してください。

1. HP Printer ユーティリティを開きます。
2. **[コンフィギュレーション設定]** リストで、**[カラー クリーニング]** を選択します。
3. **[クリーニング ページを印刷]** をクリックして、クリーニング ページを印刷します。

設定ページの印刷

プリンタ設定を見るには、設定ページを印刷してください。設定ページの印刷方法の詳細については、「設定ページ」を参照してください。

1. HP Printer ユーティリティを開きます。
2. **[コンフィギュレーション設定]** リストで、**[設定ページ]** を選択します。
3. **[設定ページを印刷]** をクリックして、設定ページを印刷します。

サプライ用品のステータスの表示

プリンタのサプライ用品 (プリント カートリッジ、イメージング ドラム、印刷用紙など) のステータスをコンピュータに表示します。

1. HP Printer ユーティリティを開きます。
2. **[コンフィギュレーション設定]** リストで、**[サプライ用品のステータス]** を選択します。
3. 交換可能な各種サプライ用品のステータスを表示するには **[サプライ用品]** タブをクリックし、印刷用紙のステータスを表示するには **[用紙]** タブをクリックします。
   - 詳細ステータス リストを表示するには、**[サプライ用品の詳細情報]** をクリックします。[サプライ用品の情報] ダイアログ ボックスが表示されます。
   - サプライ用品をオンラインで注文するには、**[HP サプライ用品を注文]** をクリックします。オンラインで注文するための Web ページにアクセスするには、インターネットに接続してください。オンライン注文の詳細については、サプライ用品のオンライン注文およびその他のサポート機能の使用を参照してください。

サプライ用品のオンライン注文およびその他のサポート機能の使用

HP の Web サイトを使用して、プリンタのサプライ用品の注文、プリンタの登録、カスタマ サポートの利用、またはプリンタのサプライ用品のリサイクル方法が参照できます。サプライ用品およびサポート用の Web ページにアクセスするには、インターネットに接続してください。

1. HP Printer ユーティリティを開きます。
2. **[コンフィギュレーション設定]** リストで、**[HP サポート]** を選択します。
3. 以下のいずれかのボタンをクリックします。
   - **[インスタント サポート]**: 技術的なサポートを得られる Web ページを開きます。
   - **[サプライ用品のオンライン注文]**: プリンタのサプライ用品を注文できる Web ページを開きます。
   - **[オンライン登録]**: プリンタを登録できる Web ページを開きます。
   - **[返却 & リサイクル]**: 使用済みのサプライ用品のリサイクルについての情報を検索できる Web ページを開きます。

ファイルをプリンタにアップロードする

コンピュータのファイルをプリンタに送信します。プリンタでの処理は、送信するファイルの種類によって異なります。たとえば、印刷可能ファイル (.PS または .PCL ファイルなど) を送信すると、プリンタはファイルを印刷します。

1. HP Printer ユーティリティを開きます。
2. **[コンフィギュレーション設定]** リストで、**[ファイル アップロード]** を選択します。
3. **[選択]** をクリックしてアップロードするファイルを指定し、**[OK]** をクリックします。
4. **[アップロード]** をクリックして、ファイルをロードします。

フォントをプリンタにアップロードする

コンピュータのフォントをプリンタに追加します。

1. HP Printer ユーティリティを開きます。
2. **[コンフィギュレーション設定]** リストで、**[フォントのアップロード]** を選択します。
3. **[プリンタ内のフォント]** ポップアップ メニューで、フォントを保存するプリンタ上の場所を選択します。指定した記憶装置内のフォントのリストが、ポップアップ メニューの下に表示されます。
4. **[追加]** をクリックして、プリンタにアップロードするフォント ファイルを指定します。
5. **[アップロード]** をクリックして、フォントをプリンタにアップロードします。

注記　フォントをプリンタから削除するには、HP Printer ユーティリティを開いて **[フォントのアップロード]** を選択し、ポップアップ メニューから適切な記憶装置を選択し、削除するフォントを選択して、**[削除]** をクリックします。

ファームウェアのアップデート

コンピュータから新しいファームウェア ファイルをロードして、プリンタ ファームウェアをアップデートします。プリンタの新しいファームウェアは、www.hp.com から入手できます。

1. HP Printer ユーティリティを開きます。
2. **[コンフィギュレーション設定]** リストで、**[ファームウェアのアップデート]** を選択します。
3. **[選択]** をクリックしてアップロードするファームウェア ファイルを指定し、**[OK]** をクリックします。
4. **[アップロード]** をクリックして、ファームウェア ファイルをロードします。

両面印刷モードの有効化

自動両面印刷ユニットが装備されたプリンタの両面印刷機能をオンにします。

1. HP Printer ユーティリティを開きます。
2. **[コンフィギュレーション設定]** リストで、**[両面印刷モード]** を選択します。
3. **[両面印刷モードを可能にする]** を選択して両面印刷モードを有効にし、**[今すぐ適用]** をクリックします。

EconoMode 印刷モードの有効化

EconoMode 設定を使用して、プリンタのサプライ用品を節約します。

1. HP Printer ユーティリティを開きます。
2. **[コンフィギュレーション設定]** リストで、**[EconoMode トナー濃度]** を選択します。
3. **[EconoMode をオンにする]** を選択し、**[今すぐ適用]** をクリックします。

トナー濃度の変更

トナー濃度のレベルを変更することで、プリント カートリッジのトナーを節約します。トナー濃度を低くするほど、トナーの使用量は少なくなります。

1. HP Printer ユーティリティを開きます。
2. **[コンフィギュレーション設定]** リストで、**[EconoMode トナー濃度]** を選択します。
3. **[トナー濃度]** ポップアップ メニューでトナー濃度のレベルを選択し、**[今すぐ適用]** をクリックします。

解像度設定の変更

コンピュータから解像度の設定を変更します。解像度エンハンスメント テクノロジ (REt) の設定も変更できます。

1. HP Printer ユーティリティを開きます。
2. **[コンフィギュレーション設定]** リストで、**[解像度]** を選択します。
3. **[解像度]** ポップアップ メニューで解像度のレベルを選択し、**[今すぐ適用]** をクリックします。

注記　REt 設定を変更するには、**[REt レベル]** ポップアップ メニューで手順 3 を繰り返します。

プリンタ記憶装置のロック/ロック解除

プリンタ記憶装置へのアクセスをコンピュータから管理します。

1. HP Printer ユーティリティを開きます。
2. **[コンフィギュレーション設定]** リストで、**[リソースのロック]** を選択します。
3. **[コントロールパネル アクセスレベル]** ポップアップ メニューで、プリンタ コントロール パネルに設定するアクセス レベルを選択します。
4. ロックするデバイスを選択し、ロック解除するデバイスを消去します。
5. **[今すぐ適用]** をクリックします。

ジョブの保存/保存ジョブの印刷

プリンタのジョブ保存機能をオンにしたり、保存ジョブをコンピュータから印刷したりします。保存された印刷ジョブを削除することもできます。

1. HP Printer ユーティリティを開きます。
2. **[コンフィギュレーション設定]** リストで、**[保存されたジョブ]** を選択します。
3. 以下のいずれかの作業を実行します。
   - ジョブ保存機能をオンにするには、**[ジョブの保存を可能にする]** を選択し、**[今すぐ適用]** をクリックします。
   - 保存ジョブを印刷するには、リストから保存ジョブを選択し、必要な暗証番号 (PIN) を **[セキュア ジョブ PIN を入力]** ボックスに入力し、コピー部数を **[印刷部数]** ボックスに入力し、**[印刷]** をクリックします。
   - 保存したジョブを削除するには、リストから保存ジョブを選択し、**[削除]** をクリックします。

トレイの設定

デフォルトのプリンタ トレイ設定をコンピュータから変更します。

1. HP Printer ユーティリティを開きます。
2. **[コンフィギュレーション設定]** リストで、**[トレイ構成]** を選択します。
3. **[トレイ]** リストで、設定するトレイを選択します。

   注記　選択したトレイを印刷時のデフォルトのトレイに指定するには、**[デフォルトに設定]** をクリックします。

4. **[デフォルトの用紙サイズ]** ポップアップ メニューで、トレイのデフォルトの用紙サイズを選択します。
5. **[デフォルトの用紙の種類]** ポップアップ メニューで、トレイのデフォルトの用紙の種類を選択します。
6. **[今すぐ適用]** をクリックします。

ネットワーク設定の変更

ネットワーク インターネット プロトコル (IP) 設定をコンピュータから変更します。内蔵 Web サーバーの詳細については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。

1. HP Printer ユーティリティを開きます。
2. **[コンフィギュレーション設定]** リストで、**[IP 設定]** を選択します。
3. 以下のポップアップ メニューまたはフィールドで設定を変更します。
   - **[設定]**
   - **[ホスト名]**
   - **[IP アドレス]**

- **[サブネット マスク]**
- **[デフォルト ゲートウェイ]**

内蔵 Web サーバでさらに設定を変更する場合は、**[追加のネットワーク設定]** をクリックします。内蔵 Web サーバが開き、**[ネットワーク]** タブが表示されます。

4. **[今すぐ適用]** をクリックします。

内蔵 Web サーバを開く

内蔵 Web サーバを HP Printer ユーティリティから開きます。内蔵 Web サーバーの詳細については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。

1. HP Printer ユーティリティを開きます。
2. **[コンフィギュレーション設定]** リストで、**[追加の設定]** を選択します。
3. **[内蔵 Web サーバを開く]** をクリックします。

電子メール警告の設定

プリント カートリッジのトナーの残量が少なくなるなど、特定のイベントがプリンタで発生した場合に警告する電子メール メッセージを設定します。

1. HP Printer ユーティリティを開きます。
2. **[コンフィギュレーション設定]** リストで、**[電子メール警告]** を選択します。
3. **[サーバ]** タブをクリックし、**[SMTP サーバ]** ボックスにサーバ名を入力します。
4. **[送信先]** タブをクリックし、追加 (**[+]**) ボタンをクリックして、警告メッセージの送信先となる電子メールのアドレス、モバイル デバイスの番号、または Web サイトの URL を入力します。

   注記　プリンタが電子メール リストに対応している場合は、電子メールのアドレスを追加するのと同じ方法で特定のイベントの警告リストを作成できます。

5. **[イベント]** タブをクリックし、リストで電子メール警告を送信する対象となるイベントを定義します。
6. 警告設定をテストするには、**[サーバ]** タブをクリックし、**[テスト]** をクリックします。設定が正しい場合は、サンプル メッセージが定義済みの電子メール アドレスに送信されます。
7. **[今すぐ適用]** をクリックします。

印刷メディアの仕様

最良の結果を得るには、通常の 75g/m^2 コピー用紙を使用してください。用紙が良質であること、および傷、裂け目、しみ、ほぐれ、ほこり、しわがなく、端がめくれていたり折れたりしていないことを確認します。

- 米国からサプライ品を注文するには、http://www.hp.com/go/ljsupplies にアクセスしてください。
- その他の国/地域からサプライ品を注文するには、http://www.hp.com/ghp/buyonline.html にアクセスしてください。
- アクセサリを注文するには、http://www.hp.com/go/accessories にアクセスしてください。

注記 カスタム メディアの場合は特に、大量に購入するメディアについては、購入前に必ずテストして満足な結果が得られることを確認してください。

使用可能なメディアの重量とサイズ

表 1-2 トレイ 1 のメディア サイズ

トレイ 1	寸法	重量または厚さ	容量
標準サイズ (レター/A4、リーガル、エグゼクティブ、JIS B5、A5) またはカスタム サイズの用紙およびカードストック	範囲： 76 x 127mm ～ 216 x 356mm	範囲： 60g/m^2 ～ 220g/m^2 のボンド紙	最大スタック高：10mm 75g/m^2 のボンド紙 100 枚に相当
光沢紙 (レター/A4、リーガル、エグゼクティブ、JIS B5、A5) **注記** このプリンタではインクジェットプリンタ用の用紙は使用しないでください。	範囲： 76 x 127mm ～ 216 x 356mm	範囲： 75g/m^2 ～ 220g/m^2 のボンド紙	最大スタック高：10mm
OHP フィルム (レター/A4) (レーザー プリンタでの使用に最適)	レター： 215.9 x 279.4mm A4：210 x 297mm	最小厚さ 0.13mm	最大スタック高：10mm
HP 耐久紙 (レター/A4)	レター： 215.9 x 279.4mm A4：210 x 297mm	0.13mm の厚さ	最大スタック高：10mm
HP カラー レーザー プリンタ用光沢フォト用紙 (レター/A4) **注記** このプリンタではインクジェットプリンタ用の用紙は使用しないでください。	レター： 215.9 x 279.4mm A4：210 x 297mm	220g/m^2 のボンド紙	最大スタック高：10mm

表 1-2 トレイ 1 のメディア サイズ (続き)

トレイ 1	寸法	重量または厚さ	容量
封筒 (10 号商用、モナコ、C5、DL、B5)		範囲： 60g/m² ～ 90g/m² のボンド紙	封筒 20 枚
ラベル (レター/A4、リーガル、エグゼクティブ、JIS B5、A5) (レーザー プリンタでの使用に最適)	範囲： 76 x 127mm ～ 216 x 356mm	最大厚さ 0.23mm	最大スタック高：10mm

表 1-3 トレイ 2 およびオプションのトレイ 3 ～ 6 のメディア サイズ [1]

トレイ 2 およびオプションのトレイ	寸法	重量または厚さ	容量
標準サイズ (レター/A4、リーガル、エグゼクティブ、JIS B5、A5) またはカスタム サイズの用紙	範囲： 148 x 210mm ～ 216 x 356mm	範囲： 60g/m² ～ 120g/m² のボンド紙	最大スタック高：56mm 75g/m² のボンド紙 530 枚に相当
光沢紙 (レター/A4、リーガル、エグゼクティブ、JIS B5、A5) **注記** このプリンタではインクジェット プリンタ用の用紙は使用しないでください。	範囲： 148 x 210mm ～ 216 x 356mm	範囲： 75g/m² ～ 120g/m² のボンド紙	最大スタック高：56mm
HP カラー レーザー プリンタ用光沢フォト イメージング用紙 (レター/A4) **注記** このプリンタではインクジェット プリンタ用の用紙は使用しないでください。	レター： 215.9 x 279.4mm A4：210 x 297mm	120g/m² のボンド紙	最大スタック高：56mm
OHP フィルム (レター/A4) (レーザー プリンタでの使用に最適)	レター： 215.9 x 279.4mm A4：210 x 297mm	最小： 0.13mm の厚さ	最大スタック高：56mm
HP 耐久紙 (レター/A4)	レター： 215.9 x 279.4mm A4：210 x 297mm	最大： 0.13mm の厚さ	最大スタック高：56mm
ラベル (レター/A4 およびカスタム サイズ) (レーザー プリンタでの使用に最適)	範囲： 148 x 210mm ～ 216 x 356mm	最大： 0.13mm の厚さ	最大スタック高：56mm

[1] トレイ 2 およびオプションのトレイでは、B5 ISO のカスタム サイズが使用されます。これらのトレイは、トレイ 1 で使用可能なカスタム サイズ範囲をサポートしません。

表 1-4　自動両面印刷

自動両面印刷	寸法	重量または厚さ
用紙	標準サイズ： レター： 215.9 x 279.4mm A4：210 x 297mm 8.5 x 13：215.9 x 330.2mm リーガル： 215.9 x 355.6mm エグゼクティブ： 184.2 x 266.7mm JIS B5：182 x 257mm	範囲： 60g/m^2 ～ 120g/m^2 のボンド紙
光沢紙 (A4/レター、13 x 8.5、リーガル、エグゼクティブ、JIS B5) 注記　このプリンタではインクジェット プリンタ用の用紙は使用しないでください。	使用可能な標準サイズについては上記を参照してください。	範囲： 75g/m^2 ～ 120g/m^2 のボンド紙
HP カラー レーザー プリンタ用光沢フォト イメージング用紙 (A4/レター) 注記　このプリンタではインクジェット プリンタ用の用紙は使用しないでください。	標準サイズ： レター： 215.9 x 279.4mm A4：210 x 297mm	120g/m^2 のボンド紙

表 1-5　ステイプラ/スタッカ

ステイプラ/スタッカ	寸法	重量または厚さ	容量
オフセット機能付きスタッカ 注記　メディア タイプ：用紙/カードストック、光沢紙、OHP フィルム、フォト用紙	トレイ 1 からの印刷時： 76 x 127mm ～ 216 x 356mm トレイ 2 およびオプション トレイからの印刷時： 148 x 210mm ～ 216 x 356mm	範囲： 60g/m^2 ～ 120g/m^2 のボンド紙	注記　ステイプラ/スタッカ ビンには、75g/m^2 ボンド紙 750 枚分の容量があります。
オフセット機能なしスタッカ 注記　使用可能なメディア タイプについては、上記を参照してください。	トレイ 1 からの印刷時： 76 x 127mm ～ 216 x 356mm トレイ 2 およびオプション トレイからの印刷時：	範囲： 75g/m^2 ～ 120g/m^2 のボンド紙	

表 1-5 ステイプラ/スタッカ (続き)

ステイプラ/スタッカ	寸法	重量または厚さ	容量
	148 x 210mm ～ 216 x 356mm		
ステイプル (30 枚) 注記 メディア タイプ : 用紙/カードストック、光沢紙、OHP フィルム、フォト用紙	注記 使用可能なトレイおよびメディア サイズについては、上記を参照してください。	60g/m^2 ～ 160g/m^2	
ステイプル (20 枚) 注記 使用可能なメディア タイプについては、上記を参照してください。	注記 使用可能なトレイおよびメディア サイズについては、上記を参照してください。	60g/m^2 ～ 220g/m^2	

2　コントロール パネル

この章では、プリンタの機能を制御し、プリンタと印刷ジョブに関する情報をやりとりする、プリンタのコントロール パネルについて説明します。次の項目について説明します。

はじめに

コントロール パネルはプリンタの機能を制御し、プリンタおよび印刷ジョブに関する情報を通信します。ディスプレイにはプリンタおよびサプライ品のステータスに関する情報がグラフィックス表示され、簡単に問題を識別し訂正することができます。

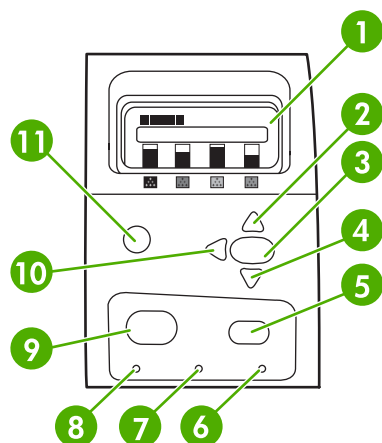



図 2-1 コントロール パネルのボタンとランプ

1	ディスプレイ
2	上矢印 (▲) ボタン
3	選択 (✔) ボタン
4	下矢印 (▼) ボタン
5	ストップ ボタン
6	注意 ランプ
7	データ ランプ
8	印字可 ランプ
9	メニュー ボタン
10	左矢印/終了 (⮌) ボタン
11	ヘルプ (?) ボタン

プリンタの状態は、ディスプレイおよびコントロール パネルの左下側にあるランプによって表示されます。印字可、データ、注意 の各ランプはプリンタの状態に関する情報をわかりやすく表示し、印刷上の問題を警告します。メニュー、ヘルプ情報、アニメーション、およびエラー メッセージと共に、ディスプレイには詳細なステータス情報も表示されます。

ディスプレイ

4 行のコントロール パネル ディスプレイはプリンタと印刷ジョブに関する詳細でタイムリーな情報を提供します。グラフィックスはサプライ品のレベル、紙詰まりの位置、およびジョブのステータスを示します。メニューはプリンタの機能と詳細なステータス情報へのアクセスを提供します。

ディスプレイの一番上の画面には、2 つの領域があります。

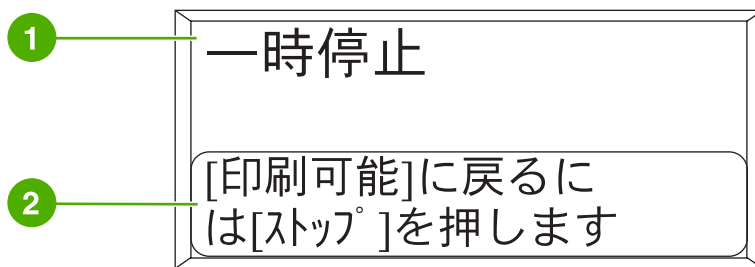



図 2-2　プリンタ ディスプレイ

1	メッセージ領域
2	プロンプト領域

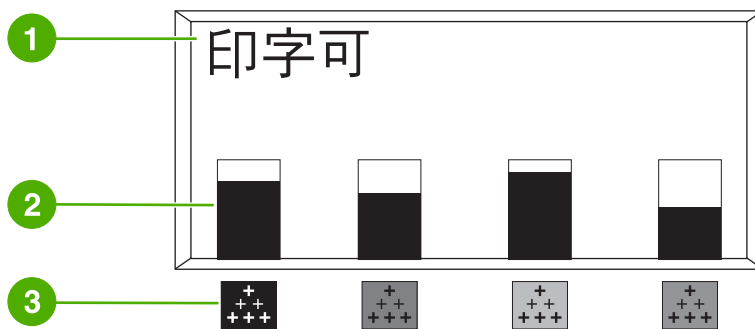



図 2-3　プリンタ ディスプレイ

1	メッセージ領域
2	サプライ品ゲージ
3	プリント カートリッジのカラーは、左から黒、マゼンタ、シアン、イエローの順に表示されます。

ディスプレイのメッセージ領域およびプロンプト領域はプリンタの状態を警告し、対応方法を指示します。

サプライ品ゲージはプリント カートリッジ (黒、マゼンタ、シアン、イエロー) の消費レベルを示します。消費レベルが不明な場合は、レベルの代わりに **?** が表示されます。プリント カートリッジの消費レベルが不明になるのは、次の状況が発生した場合です。

- カートリッジが取り付けられていない
- カートリッジが正しく装着されていない
- カートリッジが不良品である
- HP 以外のカートリッジが使用されている

プリンタのコントロール パネルに警告なしで **[印字可]** 状態が表示されるたびにサプライ品ゲージが表示されます。また、コントロール パネルにプリント カートリッジや複数のサプライ品に関する警告やエラー メッセージが表示される場合も、サプライ品ゲージが表示されます。

コンピュータからコントロール パネルへのアクセス

内蔵 Web サーバーの設定ページを使用して、コンピュータからプリンタのコントロール パネルにアクセスすることもできます。

コンピュータはコントロール パネルが示している情報と同じ情報を表示します。サプライ品のステータスのチェック、メッセージの表示、トレイの設定の変更などのコントロール パネルの機能をコンピュータから実行することもできます。詳細については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。

コントロール パネルのボタン

コントロール パネルのボタンを使用して、プリンタ機能の実行、画面上のメニューやメッセージへの移動および応答を行います。

ボタン名	機能
✔ 選択	選択したり、修復可能なエラーの後で印刷を再開したりします。
▲ 上矢印 ▼ 下矢印	ディスプレイのメニューやテキストを移動したり、数字項目の値を増減したりします。
⮌ 左矢印/終了	縮小されたメニューに戻ったり、メニューやヘルプを取り消したりします。
メニュー	メニューにアクセスしたり、メニューを終了したりします。
ストップ	現在のジョブを一時停止し、印刷を再開するか、現在のジョブを取り消すかのいずれかのオプションを表示します。
? ヘルプ	アニメーション グラフィックスと詳細情報をプリンタ メッセージまたはメニューに表示します。

コントロール パネルの表示ランプの説明

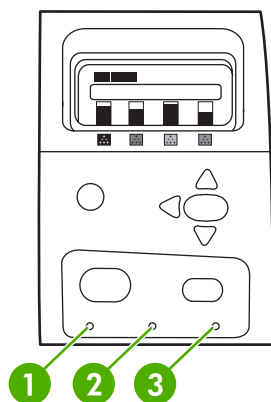



図 2-4　コントロール パネルの表示ランプ

1	印字可
2	データ
3	注意

表示	オン	オフ	点滅
印字可 (緑色)	プリンタはオンライン状態です (データを受け入れて処理することができます)。	プリンタがオフライン状態か電源が切れています。	プリンタは印刷を停止し、オフラインに移行しようとしています。
データ (緑色)	プリンタに処理済みのデータがありますが、ジョブを終了するにはデータが不十分です。	プリンタでは処理またはデータの受け取りを停止しています。	プリンタが処理中でデータを受け取っています。
注意 (オレンジ色)	重大なエラーが発生しました。注意してください。	注意する必要はありません。	エラーが発生しました。注意してください。

ステイプラ/スタッカの表示ランプの説明

次の表はステイプラ/スタッカで発生する可能性のあるエラーの一覧です。ステイプラ/スタッカのランプが示すエラーに関連した情報はプリンタのコントロール パネルに表示されます。

表示	オン	点滅	オフ
緑色 **注記** 使用を続けることができるエラーでは、緑色の表示ランプがオンになっている場合があります。	● アクセサリは使用可能で正常に機能しています。 ● ステイプル カートリッジに残っているステイプルが 20 本以下になっていると、**[ステイプラの針が 残りわずかです]** がプリンタのコントロール パネルに表示されます。ステイプル カートリッジを注文して交換してください。 ● ジョブのページ数が、ステイプルで留めることができる 30 ページを超えていると、**[ﾍﾟｰｼﾞ 数が多すぎて ｽﾃｲﾌﾟﾗが使えません]** がプリンタのコントロール パネルに表示されます。30 ページを超えるジョブは、手作業でステイプルで留めてください。 ● 異なった用紙サイズを含むジョブでは、用紙を揃えることができないため、ステイプルで留める	該当せず	● ステイプラ/スタッカがスリープ モードになっている、プリンタがオフになっている、ステイプラ/スタッカが正しくインストールされていない、などの可能性があります。

表示	オン	点滅	オフ
	ことができません。ステイプルで留める必要があるときは、同じサイズの用紙に印刷するか、手作業で留めてください。コントロール パネル ディスプレイには **[複数の用紙のｻｲｽﾞが存在するためｽﾃｲﾌﾟﾗが使えません]** が表示されます。		
オレンジ色	● ステイプラ/スタッカのハードウェア誤動作を示します。 詳細については、「コントロール パネルのメッセージ」を参照してください。	● ユーザーの介入が必要です。ビンがいっぱいになっている、ステイプルが詰まっている、ステイプル カートリッジを交換する必要があるなどの可能性があります。詳細については、「コントロール パネルのメッセージ」を参照してください。 **[外部ｱｸｾｻﾘのﾌｧｰﾑｳｪｱ] [が壊れています]**というメッセージが表示された場合、そのファームウェアを再度ダウンロードしてください。 ● 用紙が詰まっています。用紙詰まりでなくても、用紙を装置から取り除く必要があります。詳細については、「ステイプラ/スタッカの紙詰まり」を参照してください。 ● ビンがいっぱいです。続行する前にビンを空にしてください。 ● ステイプル カートリッジに残っているステイプルが 30 本を下回っています。詰まるおそれがあるので、この状態のステイプルの使用はお勧めできません。続行する前に新しいステイプル カートリッジを注文して取り付けてください。 ● ビンが上がっています。続行する前にビンを下げてください。 ● アクセス ドアが開いています。続行する前にドアを閉じてください。	該当せず

表示	オン	点滅	オフ
		• ステイプラ ユニットが開いています。続行する前に閉じてください。	

コントロール パネルのメニュー

コンピュータのプリンタ ドライバまたはソフトウェア アプリケーションを使用して通常のほとんどの印刷タスクを行うことができます。また、コンピュータからプリンタを操作する場合は、プリンタのコントロール パネル設定が上書きされます。詳細については、ソフトウェアのヘルプ ファイルを参照してください。また、プリンタ ドライバへのアクセスの詳細については、「プリンタ ソフトウェア」を参照してください。

プリンタのコントロール パネルで設定を変更してプリンタを制御することもできます。コントロール パネルを使用して、プリンタのドライバやソフトウェア アプリケーションではサポートされていない機能を使用することができます。コントロール パネルを使用して用紙サイズやタイプに対応するトレイを設定できます。

基本的なセットアップ

- メニューに進み、メニュー ボタンを押して選択した機能をアクティブにします。
- 上矢印または下矢印 (▲▼) を使用してメニュー全体を移動します。メニューの移動の他に、上矢印および下矢印を押して数値の選択を増減することができます。上矢印または下矢印を押したままにすると、速くスクロールします。
- 左矢印ボタン (⮌) を使用すると、前のメニューの選択に戻ります。また、プリンタの設定時に数値を選択することもできます。
- すべてのメニューを終了するには、メニュー ボタンを押します。
- 60 秒間キーを押さないと、プリンタは **[印字可]** 状態になります。
- メニュー項目の隣の鍵マークは、その項目の使用に PIN 番号が必要なことを意味します。通常、この番号はユーザーのネットワーク管理者から指定されます。

メニュー階層

次の表には、各メニューの階層がリストされています。

メニューに進むには

メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。

▲ または ▼ を押して、リストを移動します。

✔ を押して適切なオプションを選択します。

[メニュー]	**[ジョブ取得]**
	[情報]
	[用紙処理]
	[デバイスの設定]
	[診断]
	[サービス]

ジョブ取得メニュー

詳細については、「ジョブ取得メニュー」を参照してください。

[ジョブ取得]	**[保存されているｼﾞｮﾌﾞのﾘｽﾄを印刷]**
	[ユーザ名]
	[全ﾌﾟﾗｲﾍﾞｰﾄｼﾞｮﾌﾞ]
	[印刷]
	[部数]
	[X を削除]

情報メニュー

詳細については、「情報メニュー」を参照してください。

[情報]	**[メニュー マップの印刷]**
	[設定の印刷]
	[ｻﾌﾟﾗｲ品のｽﾃｰﾀｽ ﾍﾟｰｼﾞの印刷]
	[サプライ品のステータス]
	[使用状況ページの印刷]
	[デモ印刷]
	[RGB ｻﾝﾌﾟﾙの印刷]

	[CMYK ｻﾝﾌﾟﾙの印刷]
	[ﾌｧｲﾙ ﾃﾞｨﾚｸﾄﾘの印刷]
	[PCL フォント リストの印刷]
	[PS フォント リストの印刷]

用紙処理メニュー

詳細については、「用紙処理メニュー」を参照してください。

[用紙処理]	**[トレイ 1 サイズ]**
	[トレイ 1 タイプ]
	[ﾄﾚｲ <N> ｻｲｽﾞ]
	N = 2、3、4、5、または 6
	[ﾄﾚｲ <N> ﾀｲﾌﾟ]
	N = 2、3、4、5、または 6

デバイスの設定メニュー

詳細については、「デバイスの設定メニュー」および「プリンタのコントロール パネルの構成設定の変更」を参照してください。

[デバイスの設定]	**[印刷]**	**[部数]**
		[デフォルトの 用紙サイズ]
		[ﾃﾞﾌｫﾙﾄのｶｽﾀﾑ用紙ｻｲｽﾞ]
		[両面印刷]
		[両面綴じ込み]
		[A4/レター置き換え]
		[手差し]
		[COURIER フォント]
		[ワイド A4]
		[PS エラーの印刷]
		[PDF ｴﾗｰの印刷]
		[PCL]
	[印刷品質]	**[カラー調節]**
		[登録の設定]
		[自動感知ﾓｰﾄﾞ]
		[印刷モード]

		[最適化]
		[今すぐｸｲｯｸ校正]
		[今すぐ完全に校正]
		[ｶﾗｰ RET]
		[ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ ﾍﾟｰｼﾞの 作成]
		[ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ ﾍﾟｰｼﾞの 処理]
		[自動クリーニング]
		[クリーニング間隔]
	[システム セットアップ]	**[日付/時刻]**
		[ジョブ保存限界]
		[ジョブ保留タイムアウト]
		[アドレス表示]
		[カラーの使用の制限]
		[最適速度/コスト]
		[トレイの設定]
		[ｽﾘｰﾌﾟ 遅延]
		[ｽﾘｰﾌﾟ 復帰時刻]
		[輝度を表示]
		[パーソナリティ]
		[解除可能な警告]
		[自動継続]
		[ｻﾌﾟﾗｲ品を交換します]
		[発注ﾚﾍﾞﾙ]
		[ｶﾗｰ ｻﾌﾟﾗｲが なくなりました。]
		[紙詰まり解除]
		[RAM ディスク]
		[言語]
	[ステイプラ/スタッカ]	**[ステイプラ]**
	このメニューはステイプラ/スタッカが取り付けられていると表示されます。	**[ステイプラの針なし]**
		[ｵﾌｾｯﾄ]
	[I/O]	**[I/O タイムアウト]**
		[パラレル入力]
		[内蔵 JETDIRECT]
		[EIO X JETDIRECT]

		(ただし、**[X]**=1 または 2)
	[リセット]	**[出荷時の設定に戻す]**
		[ｽﾘｰﾌﾟ ﾓｰﾄﾞ]

診断メニュー

詳細については、「診断メニュー」を参照してください。

[診断]	**[イベント ログの印刷]**
	[イベント ログの表示]
	[印刷品質のトラブルの解決]
	[診断ﾍﾟｰｼﾞ の 印刷]
	[カートリッジ確認を無効にする]
	[用紙経路ｾﾝｻｰ]
	[用紙経路のテスト]
	[手動ｾﾝｻｰ ﾃｽﾄ]
	[手動ｾﾝｻｰ ﾃｽﾄ 2]
	[コンポーネント テスト]
	[印刷/停止テスト]
	[カラーバンド テスト]

ジョブ取得メニュー

ジョブ取得メニューを使用すると、保存されたすべてのジョブのリストを表示することができます。

メニュー項目	説明
[保存されているｼﾞｮﾌﾞのﾘｽﾄを印刷]	プリンタに保存されているすべてのジョブをリストしたページを印刷します。 プリンタにジョブを保存した各ユーザーがリストされます。丸かっこ内の数字は、ユーザーが保存したジョブの数を示します。
[保存されているジョブはありません]	保存されたジョブがない場合は、このメッセージがリストに表示されます。
[ユーザ名]	保存されているジョブのあるユーザーがリストされます。ユーザーを選択すると、そのユーザーの保存されているジョブがリストされます。
[全ﾌﾟﾗｲﾍﾞｰﾄｼﾞｮﾌﾞ]	このメッセージは、PIN を必要とする保存ジョブに対して表示されます。
[印刷]	プライベート ジョブを印刷するときは、PIN の入力を求められます。
[部数]	印刷するジョブの部数。デフォルトは 1 です。
[X を削除]	プライベート ジョブを削除するときは、PIN の入力を求められます。

情報メニュー

特定のプリンタ情報にアクセスして印刷するには、情報メニューを使用します。

メニュー項目	説明
[メニュー マップの印刷]	コントロール パネルのメニュー マップを印刷します。このメニュー マップは、コントロール パネルのメニュー項目のレイアウトおよび現在の設定を示します。「プリンタ情報ページ」を参照してください。
[設定の印刷]	プリンタの設定ページを印刷します。
[ｻﾌﾟﾗｲ品のｽﾃｰﾀｽ ﾍﾟｰｼﾞの印刷]	サプライ品の推定残量を印刷し、印刷されたページおよびジョブの総数の統計、プリント カートリッジの製造月日、シリアル番号、ページ数、および保守点検情報を報告します。
[サプライ品のステータス]	プリント カートリッジ、フューザ キット、およびトランスファー キットのステータスがスクロール可能な一覧に表示されます。
[使用状況ページの印刷]	プリンタを経由したすべてのメディア サイズの総数を印刷し、片面、両面、白黒、またはカラーを一覧に表示し、ページ数を報告します。
[デモ印刷]	デモンストレーション ページを印刷します。
[RGB ｻﾝﾌﾟﾙの印刷]	各 RGB 値の色見本を印刷します。色見本は、HP Color LaserJet 4700 でカラー マッチングを行う場合のガイドとして役立ちます。
[CMYK ｻﾝﾌﾟﾙの印刷]	各 CMYK 値の色見本を印刷します。色見本は、HP Color LaserJet 4700 でカラー マッチングを行う場合のガイドとして役立ちます。
[ﾌｧｲﾙ ﾃﾞｨﾚｸﾄﾘの印刷]	オプションのハード ディスクのプリンタに保存されたファイルの名前およびディレクトリを印刷します。
[PCL フォント リストの印刷]	使用可能な PCL フォントを印刷します。
[PS フォント リストの印刷]	使用可能な PS (PostScript エミュレーション) フォントを印刷します。

用紙処理メニュー

用紙処理メニューを使用すると、サイズやタイプに基づいて給紙トレイを設定することができます。初めて印刷する場合は、その前にこのメニューを使用してトレイを正しく設定する必要があります。

注記　他のモデルの HP LaserJet プリンタを使用したことがあれば、トレイ 1 を**ファースト モード**または**カセット モード**に設定する操作も容易にできます。HP Color LaserJet 4700 シリーズ プリンタでは、トレイ 1 のサイズおよびタイプを **[任意のｻｲｽﾞ]** に設定することは、**ファースト モード**に設定するのと同じことです。トレイ 1 のサイズまたはタイプを **[任意のｻｲｽﾞ]** 以外に設定することは、**カセット モード**に設定するのと同じことです。

メニュー項目	値	説明
[トレイ 1 サイズ]	使用可能なサイズの一覧が表示されます。	トレイ 1 のメディア サイズを設定することができます。デフォルトは **[任意のサイズ]** です。使用可能なサイズの一覧については、「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。
[トレイ 1 タイプ]	使用可能なタイプの一覧が表示されます。	トレイ 1 のメディア タイプを設定することができます。デフォルトは **[任意のタイプ]** です。使用可能なタイプの一覧については、「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。
[ﾄﾚｲ <N> ｻｲｽﾞ] N = 2、3、4、5、または 6	使用可能なサイズの一覧が表示されます。	トレイ 2、3、4、5、または 6 のメディア サイズを設定することができます。デフォルトは **[ﾚﾀｰ]** です。メディア サイズはトレイのガイドによって検出されます。使用可能なサイズの一覧については、「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。
[ﾄﾚｲ <N> ﾀｲﾌﾟ] N = 2、3、4、5、または 6	使用可能なタイプの一覧が表示されます。	トレイ 2、3、4、5、または 6 のメディア タイプを設定することができます。デフォルトは **[標準]** です。使用可能なタイプの一覧については、「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。

デバイスの設定メニュー

[デバイスの設定] メニューではデフォルト印刷設定の変更、印刷品質の調整、システム設定、I/O オプションの変更、およびプリンタのデフォルト設定のリセットを行うことができます。

印刷メニュー

これらの設定は識別されたプロパティのないジョブのみに影響を与えます。ほとんどのジョブがすべてのプロパティを識別し、このメニューから設定された値を上書きします。このメニューは、デフォルトのメディア サイズおよびタイプを設定するときにも使用することができます。

メニュー項目	値	説明
[部数]	**[1-32000]**	コピーのデフォルトの数を設定することができます。デフォルトは **[1]** です。
[デフォルトの 用紙サイズ]	使用可能なサイズの一覧が表示されます。	デフォルトのメディア サイズを設定することができます。
[ﾃﾞﾌｫﾙﾄのｶｽﾀﾑ用紙ｻｲｽﾞ]	**[計測単位]** **[X の寸法]** **[Y の寸法]**	寸法のないすべてのジョブにデフォルトのサイズを設定することができます。デフォルトの計測単位は **[mm]** です。
[両面印刷]	**[ｵﾌ]** **[ｵﾝ]**	両面印刷機能のあるモデルで、両面印刷機能を有効または無効にすることができます。デフォルトは **[ｵﾌ]** です。
[両面綴じ込み]	**[ﾛﾝｸﾞ ｴｯｼﾞ]** **[ｼｮｰﾄ ｴｯｼﾞ]**	両面印刷ジョブの綴じ込みに使用する用紙のエッジを選択できます。デフォルトは **[ﾛﾝｸﾞ ｴｯｼﾞ]** です。
[A4/レター置き換え]	**[NO]** **[YES]**	A4 の用紙がセットされていないときに、A4 のジョブをレターサイズの用紙に印刷するようにプリンタを設定することができます。デフォルトは **[YES]** です。
[手差し]	**[ｵﾌ]** **[ｵﾝ]**	メディアを手差しすることができます。デフォルトは **[ｵﾌ]** です。
[COURIER フォント]	**[標準]** **[濃い]**	Courier フォントのバージョンを選択することができます。デフォルトは **[標準]** です。
[ワイド A4]	**[NO]** **[YES]**	10 ピッチの文字を 1 行に 80 文字印刷できるように、A4 用紙の印刷可能範囲を変更することができます。デフォルトは **[NO]** です。
[PS エラーの印刷]	**[ｵﾌ]** **[ｵﾝ]**	PS エラー ページの印刷を選択することができます。デフォルトは **[ｵﾌ]** です。
[PDF ｴﾗｰの印刷]	**[ｵﾌ]** **[ｵﾝ]**	PDF エラー ページの印刷を選択することができます。デフォルトは **[ｵﾌ]** です。
[PCL]	**[用紙の長さ]** **[印刷の向き]**	**[用紙の長さ]**: デフォルトの用紙サイズに対する縦の間隔を 5 ～ 128 行に設定します。 **[印刷の向き]**: デフォルトの印刷の向きを縦または横に設定できます。

メニュー項目	値	説明
	[フォント ソース] **[フォント番号]** **[フォント ピッチ]** **[フォント ポイント サイズ]** **[シンボル セット]** **[LF に CR を追加]** **[ﾌﾞﾗﾝｸﾍﾟｰｼﾞを作らない]** **[ﾒﾃﾞｨｱのｿｰｽ ﾏｯﾋﾟﾝｸﾞ]**	**[フォント ソース]**: フォントのソースを内蔵、カード スロット 1、2、3、内蔵ディスク、EIO ディスクから選択できます。 **[フォント番号]**: プリンタは各フォントに番号を割り当てて、その番号を PCL フォント リストに表示します。範囲は 0 ～ 999 です。 **[フォント ピッチ]**: フォントのピッチを選択します。この項目は選択されたフォントによっては表示されない場合があります。範囲は 0.44 ～ 99.99 です。 **[フォント ポイント サイズ]**: フォントのポイント サイズを選択します。これはスケーラブル サイズのフォントがデフォルト フォントとして選択されたときにのみ表示されます。範囲は 4.00 ～ 999.75 です。 **[シンボル セット]**: 利用可能なシンボル セットの 1 つをプリンタのコントロール パネルで選択します。1 つのシンボル セットは固有のグループで、1 つのフォントの中の全文字が含まれます。PC-8 または PC-850 が罫線用文字として推奨されています。 **[LF に CR を追加]**: 純粋テキストやジョブ コントロールなしの旧バージョンと互換性のある PCL ジョブでは、**[はい]** を選択すると、改行の後に行頭に戻る動作が追加されます。UNIX など、環境によっては、新しい行を改行のコントロール コードのみで表します。このオプションによって改行の後に行頭に戻る動作を追加できます。 **[ﾌﾞﾗﾝｸﾍﾟｰｼﾞを作らない]**: 独自の PCL を出力するとき、空白ページが印刷されるように余分の紙送りが入ります。ページが空白のときに紙送りを無視するには **[はい]** を選択します。 PCL5 の **[ﾒﾃﾞｨｱのｿｰｽ ﾏｯﾋﾟﾝｸﾞ]** コマンドは利用可能なトレイやフィーダに割り当てられた番号を使用して給紙トレイを選択します。

印刷品質メニュー

このメニューを使用すると、キャリブレーション、位置合わせ、およびカラー ハーフトーン設定を含む、すべての印刷品質を調整することができます。

メニュー項目	値	説明
[カラー調節]	**[ﾊｲﾗｲﾄ]** **[中間ﾄｰﾝ]**	各カラーのハーフトーン設定を変更することができます。各カラーのデフォルトは **[0]** です。

メニュー項目	値	説明
	[影] **[カラー値の 復元]**	
[登録の設定]	**[テスト ページの印刷]** **[ソース]** **[トレイ [N] の調整]**	印刷ページのイメージをセンタリングするためにマージンの位置を上から下へ、左から右へとシフトします。表側の印刷イメージと裏側の印刷イメージの位置を合わせることもできます。 **[テスト ページの印刷]**: 現在の登録設定を見るためにテスト ページを印刷できます。 **[ソース]**: テスト ページを印刷するトレイを選択できます。オプション トレイがインストールされていれば、選択肢として表示されます。[N] はトレイの番号です。 **[トレイ [N] の調整]**: 指定したトレイの登録を設定します。[N] はトレイ番号です。インストールされているトレイごとに選択肢が表示され、トレイごとに登録を設定する必要があります。 ● **[X1 シフト]**: トレイにセットされている用紙に対する印刷イメージの横方向の配置を登録します。両面印刷では、これが用紙の裏側になります。 ● **[X2 シフト]**: トレイにセットされた用紙に対する印刷イメージの横方向の登録で、両面印刷の表側用です。この項目は両面印刷装置がインストールされて利用可能になっているときにのみ表示されます。最初に **[X1 シフト]** を設定します。 ● **[Y シフト]**: トレイにセットされている用紙に対する印刷イメージの縦方向の配置を登録します。
[自動感知ﾓｰﾄﾞ]	**[ﾄﾚｲ 1 感知中]** **[ﾄﾚｲ 2-N 感知中]**	トレイにセットされた用紙のタイプが自動的に検出されるように設定できます。詳細については、「メディア タイプの自動感知 (自動感知モード)」のセクションを参照してください。
[印刷モード]	利用できるモードのリストが表示されます。	各メディア タイプと特定の印刷モードを関連付けることができます。
[最適化]	利用できるパラメータのリストが表示されます。 **[ベルトの接触]** **[CACO3 用紙]** **[TALC 用紙]** **[背景 1]** **[背景 2]** **[OHP ﾌｨﾙﾑ]**	用紙タイプごとに最適化するのではなく、すべてのジョブの特定のパラメータを最適化できます。

メニュー項目	値	説明
	[メディア タイプ] **[ﾚｼﾞｽﾄﾚｰｼｮﾝ]** **[長い用紙]** **[定義済みの回転]** **[再転写]** **[ﾌｭｰｻﾞ温度]** **[ﾄﾚｲ 1]** **[最適化モードを 復元します]**	
[今すぐｸｲｯｸ校正]		簡単なプリンタ キャリブレーションを実行します。 詳細については、「プリンタのキャリブレーション」を参照してください。
[今すぐ完全に校正]		すべてのプリンタ キャリブレーションを実行します。 詳細については、「プリンタのキャリブレーション」を参照してください。
[ｶﾗｰ RET]	**[ｵﾌ]** **[ｵﾝ]**	**[ｶﾗｰ RET]** メニュー項目を使用して、プリンタの REt (Resolution Enhancement Technology) のオン/オフを切り替えることができます。デフォルトは **[ｵﾝ]** です。
[クリーニング間隔]	**[1000]** **[2000]** **[5000]** **[10000]** **[20000]**	自動クリーニングの間隔を設定するには **[クリーニング間隔]**を選択します。間隔はプリンタが印刷したページ数に対応します。デフォルトは **[1000]** です。 詳細については、「クリーニング ページの使用」を参照してください。
[自動クリーニング]	**[ｵﾌ]** **[ｵﾝ]**	自動クリーニングのオン/オフを切り替えるには、**[自動クリーニング]** を選択します。デフォルトは **[ｵﾌ]** です。 詳細については、「クリーニング ページの使用」を参照してください。
[ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ ﾍﾟｰｼﾞ の 作成]	値の選択なし	HP Color LaserJet 4700 と HP Color LaserJet 4700n プリンタ用のクリーニング ページを作成するには、**[ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ ﾍﾟｰｼﾞ の 作成]** を選択します。外付け両面印刷装置を付けたプリンタでは、**[ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ ﾍﾟｰｼﾞ の 処理]** が選択されると、クリーニング ページが自動的に作成されます。 詳細については、「クリーニング ページの使用」を参照してください。
[ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ ﾍﾟｰｼﾞ の 処理]	値の選択なし	クリーニング ページの処理には、**[ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ ﾍﾟｰｼﾞ の 処理]** を選択します。

メニュー項目	値	説明
		詳細については、「クリーニング ページの使用」を参照してください。

システムのセットアップメニュー

システム セットアップ メニューを使用すると、スリープ モード、プリンタのパーソナリティ (言語)、紙詰まりの解消などの一般的なプリンタのデフォルト設定を変更することができます。

詳細については、「プリンタのコントロール パネルの構成設定の変更」を参照してください。

メニュー項目	値	説明
[日付/時刻]	**[日付]** **[日付形式]** **[時刻]** **[時刻形式]**	日付の表記形式を設定し、時刻を 12 時間表記にするか 24 時間表記にするかを選択できます。
[ジョブ保存限界]	**[1-100]**	プリンタのハード ディスクに格納されているジョブの最大数の制限を設定します。デフォルトは **[32]** です。
[ジョブ保留タイムアウト]	**[ｵﾌ]** **[1 時間]** **[4 時間]** **[1 日]** **[1 週]**	キューからファイルを消去する前に、システムがジョブ記憶領域にファイルを保持する時間を設定します。デフォルトは **[ｵﾌ]** です。
[アドレス表示]	**[自動]** **[ｵﾌ]**	この項目は、プリンタの IP アドレスを **[印字可]** メッセージといっしょに表示するかどうかを決めます。複数の EIO カードがインストールされている場合は、最初のスロットに装着されているカードの IP アドレスが表示されます。デフォルトは **[ｵﾌ]** です。
[カラーの使用の制限]	**[カラーを使用しない]** **[カラーを使用する]** **[許可されている場合はカラー]**	カラーの使用を無効にするか、または制限します。デフォルトは **[カラーを使用する]** です。**[許可されている場合はカラー]** 設定を使用するには、内蔵 Web サーバーを使用してユーザーの許可を設定します。「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。
[最適速度/コスト]	**[自動]** **[ほぼｶﾗｰ ﾍﾟｰｼﾞ]** **[ほぼ黒ﾍﾟｰｼﾞ]**	このメニュー項目は、性能を最大限に発揮し、プリント カートリッジを長持ちさせるために、プリンタのカラー印刷とモノクロ印刷 (白黒) を切り替える方法を設定します。 **[自動]** では、プリンタが出荷時のデフォルト設定にリセットされます。デフォルトは **[自動]** です。

メニュー項目	値	説明
		カラー印刷が占める割合が非常に高い場合は、**[ほぼｶﾗｰ ﾍﾟｰｼﾞ]** を選択します。 ほとんどをモノクロで印刷するか、あるいはカラーとモノクロを組み合わせて印刷する場合は、**[ほぼ黒ﾍﾟｰｼﾞ]** を選択します。
[トレイの設定]	**[要求されたトレイを使用]** **[手差しプロンプト]** **[PS メディア遅延]** **[ｻｲｽﾞ/ﾀｲﾌﾟ ﾌﾟﾛﾝﾌﾟﾄ]** **[別のﾄﾚｲを使用]** **[両面印刷に空白の ページがあります]** **[ｲﾒｰｼﾞ 印刷の向き]**	トレイの選択動作の設定を指定することができます(この設定では、前バージョンの HP プリンタのトレイと同様に動作するようにトレイを設定したり、印刷済み用紙の両面印刷動作を設定したりできます)。 **[要求されたトレイを使用]** のデフォルトは **[優先]** です。 **[別のﾄﾚｲを使用]** のデフォルトは **[使用可能]** です。 **[手差しプロンプト]** のデフォルトは **[常に使用]** です。 **[PS メディア遅延]** では、Adobe PS プリンタ ドライバで印刷する際の用紙処理方法を設定します。**[使用可能]** では HP の用紙処理方法が使用されます。**[無効]** では Adobe PS 用紙処理方法が使用されます。デフォルトは **[使用可能]** です。 **[両面印刷に空白の ページがあります]** のデフォルトは **[自動]** です。 **[ｲﾒｰｼﾞ 印刷の向き]** のデフォルトは **[標準]** です。 詳細については、「プリンタのコントロール パネルの構成設定の変更」を参照してください。
[ｽﾘｰﾌﾟ 遅延]	**[1 分]** **[15 分]** **[30 分]** **[45 分]** **[60 分]** **[90 分]** **[2 時間]** **[4 時間]**	プリンタの動作が停止したままで一定時間が経過すると、消費電力が低減されます。デフォルトは **[1 分]** です。
[ｽﾘｰﾌﾟ 復帰時刻]	日時の変数リストが表示されます。	デフォルトは **[毎日]** の **7:30 AM** です。このメニュー項目はプリンタのスリープ復帰時刻を設定するウィザードを開きます。
[輝度を表示]	範囲は 1 ～ 10 です。	コントロール パネル ディスプレイの明るさを設定します。デフォルトは **5** です。
[パーソナリティ]	**[自動]** **[PCL]**	デフォルトのパーソナリティを、自動切り替え、PCL、PDF、または PostScript エミ

メニュー項目	値	説明
	[PDF] **[PS]**	ュレーションに設定します。デフォルトは **[自動]** です。
[解除可能な警告]	**[ｼﾞｮﾌﾞ]** **[ｵﾝ]**	他のジョブが送信されたときに、コントロール パネルで警告を解除するかどうかを設定します。デフォルトは **[ｼﾞｮﾌﾞ]** です。
[自動継続]	**[ｵﾌ]** **[ｵﾝ]**	システムが自動継続エラーを発生した場合のプリンタの動作を決定します。デフォルトは **[ｵﾝ]** です。
[ｻﾌﾟﾗｲ品を交換します]	**[残量少で停止]** **[空で停止]** **[空を無視]**	カートリッジの残量が少なくなったときのプリンタの動作を設定します。デフォルトは **[残量少で停止]** です。このオプションを選ぶと、カラー サプライがつきるまで印刷を続けることができます。**[空で停止]** に設定されていると、カラー サプライが交換されるまで印刷が一時停止します。**[空を無視]** に設定されていると、カラー サプライがなくなっても印刷を継続しますが、サプライがなくなっているので交換するようにという警告が表示されます。
[発注ﾚﾍﾞﾙ]	範囲=0-100	**[発注ﾚﾍﾞﾙ]** というメッセージが表示される時点の残量の割合を設定することができます。デフォルトは **[15]** です。
[ｶﾗｰ ｻﾌﾟﾗｲが なくなりました。]	**[停止]** **[黒で自動継続]**	**[ｶﾗｰ ｻﾌﾟﾗｲが なくなりました。]** でのプリンタの動作を設定します。**[黒で自動継続]** に設定されていると、黒トナーだけで印刷が続行されます。デフォルトは **[停止]** です。
[紙詰まり解除]	**[自動]** **[ｵﾌ]** **[ｵﾝ]**	紙詰まりの後で、プリンタがページを再度印刷するかどうかを設定します。デフォルトは **[自動]** です。
[RAM ディスク]	**[自動]** **[ｵﾌ]**	RAM ディスクの設定方法を指定できます。**[自動]** に設定すると、空きメモリ容量に基づいて最適な RAM ディスク サイズが決定されます。デフォルトは **[自動]** です。このメッセージは、ハード ディスクがインストールされていないプリンタ モデルで表示されます。
[言語]	使用可能な言語の一覧が表示されます。	デフォルトの言語を設定します。デフォルト言語は **[日本語]** です。

ステイプラ/スタッカ メニュー

このメニューはプリンタにステイプラ/スタッカが取り付けられている場合に利用できます。

メニュー項目	値	説明
[ステイプラ]	**[なし]** **[1 辺]**	**[ステイプラ]** メニューはステイプル留めに関する指示がないジョブの処理を定義します。**[1 辺]** を選択するとステイプル留めが

メニュー項目	値	説明
		適用されます。**[なし]** を選択すると適用されません。デフォルトは **[なし]** です。 ステイプル留めがサポートされている用紙サイズのみに適用されます。
[ステイプラの針なし]	**[継続]** **[停止]**	**[ステイプラの針なし]** メニューはステイプルが空になったときのステイプラ/スタッカの動作を定義します。ステイプル カートリッジが交換されるまで印刷を停止するように、あるいは、ステイプル留めなしで印刷を続けるようにプリンタに指示を出すことができます。カートリッジが空になったら印刷を停止する設定にした場合、プリンタが停止するまでに最高 2 ジョブ分の印刷がステイプル留めなしで処理される可能性があります。デフォルトは **[継続]** です。
[ｵﾌｾｯﾄ]	**[使用可能]** **[無効]**	**[ｵﾌｾｯﾄ]** メニューはジョブのオフセットを可能にします。このオフセットがコントロール パネルで設定されると、すべてのジョブに適用されます。ジョブごとに適用することはできません。デフォルトは **[使用可能]** です。 オフセットがサポートされている用紙サイズのみに適用されます。

I/O メニュー

このメニューを使用すると、プリンタの I/O オプションを設定することができます。

「ネットワークの設定」を参照してください。

メニュー項目	値	説明
[I/O タイムアウト]	**[15 秒]** **[範囲:5 - 300]**	秒単位でプリンタの I/O タイムアウトを設定することができます。
[パラレル入力]	**[高速]** **[高度な機能]**	パラレル ポートがホストと通信する速度の選択、および双方向のパラレル通信を有効または無効にすることを可能にします。 **[高速]** のデフォルトは **[YES]** です。**[高度な機能]** のデフォルトは **[ｵﾝ]** です。
[内蔵 JETDIRECT ﾒﾆｭｰ]	値は変わる場合があります。可能な値は次のとおりです。 **[TCP/IP]** **[IPX/SPX]** **[APPLETALK]** **[DLC/LLC]** **[安全な Web]**	**[TCP/IP]**: TCP/IP プロトコル スタックが有効か無効かを選択します。数個のパラメータを設定できます。 EIO カードを構成するには TCP/IP **[設定方法]** を選択します。**[手動]** オプションでは、**[IP アドレス]**、**[ｻﾌﾞﾈｯﾄ ﾏｽｸ]**、**[ローカル ゲートウェイ]**、および **[ﾃﾞﾌｫﾙﾄのｹﾞｰﾄｳｪｲ]** の値を選択します。 **[IPX/SPX]**: IPX/SPX プロトコル スタック (Novell NetWare 使用のネットワークなどで) が有効か無効かを選択します。

メニュー項目	値	説明
	[診断] **[セキュリティ設定のリセット]** **[ﾘﾝｸ速度]**	**[APPLETALK]**: AppleTalk 使用のネットワークを有効または無効にします。 **[DLC/LLC]**: DLC/LLC プロトコル スタックが有効か無効かを選択します。 **[安全な Web]**: 内蔵 Web サーバーが保護付き HTTP （HTTPS） での通信のみを受け入れるか、HTTP と HTTPS の両方を受け入れるかを指定します。 **[診断]**: ネットワーク ハードウェアや TCP/IP ネットワーク接続の問題を診断するのに役立つテストを提供します。 **[セキュリティ設定のリセット]**: プリント サーバーの現在のセキュリティ設定が保存されるか、出荷時のデフォルトにリセットされるかを指定します。 **[ﾘﾝｸ速度]**: 10/100T プリント サーバーのネットワーク リンク速度と通信モードを選択します。適切な通信を確保するには、Jetdirect の設定が使用ネットワークの設定に一致している必要があります。
[EIO X] (ただし、**[X]**=1 または 2)	値は変わる場合があります。可能な値は次のとおりです。 **[TCP/IP]** **[IPX/SPX]** **[APPLETALK]** **[DLC/LLC]** **[安全な Web]** **[セキュリティ設定のリセット]** **[ﾘﾝｸ速度]**	**[TCP/IP]**: TCP/IP プロトコル スタックが有効か無効かを選択します。設定できるパラメータはいくつかあります。 EIO カードを構成するには TCP/IP **[設定方法]** を選択します。**[手動]** オプションでは、**[IP アドレス]**、**[ｻﾌﾞﾈｯﾄ ﾏｽｸ]**、**[ローカル ゲートウェイ]**、および **[ﾃﾞﾌｫﾙﾄのｹﾞｰﾄｳｪｲ]** の値を選択します。 **[IPX/SPX]**: IPX/SPX プロトコル スタック (Novell NetWare 使用のネットワークなどで) が有効か無効かを選択します。 **[APPLETALK]**: AppleTalk 使用のネットワークを有効または無効にします。 **[DLC/LLC]**: DLC/LLC プロトコル スタックが有効か無効かを選択します。 **[安全な Web]**: 内蔵 Web サーバーが保護付き HTTP （HTTPS） での通信のみを受け入れるか、HTTP と HTTPS の両方を受け入れるかを指定します。 **[診断]**: ネットワーク ハードウェアや TCP/IP ネットワーク接続の問題を診断するのに役立つテストを提供します。 **[セキュリティ設定のリセット]**: プリント サーバーの現在のセキュリティ設定が保存されるか、出荷時のデフォルトにリセットされるかを指定します。 **[ﾘﾝｸ速度]**: 10/100T プリント サーバーのネットワーク リンク速度と通信モードを選択

メニュー項目	値	説明
		します。適切な通信を確保するには、Jetdirect の設定が使用ネットワークの設定に一致している必要があります。

リセット メニュー

リセット メニューを使用すると、出荷時のデフォルト設定のリセット、スリープ モードの無効化または有効化、および新しいサプライ品を取り付けた後のプリンタのアップデートを行うことができます。

メニュー項目	値	説明
[出荷時の設定に戻す]	なし	ページ バッファのクリア、壊れやすいパーソナリティ データすべての削除、印刷環境のリセット、およびすべてのデフォルト設定を出荷時のデフォルトに戻すことができます。
[ｽﾘｰﾌﾟ ﾓｰﾄﾞ]	値は **[ｵﾝ]** と **[ｵﾌ]** です。	スリープ モードを有効または無効にできます。デフォルトは **[ｵﾝ]** です。

診断メニュー

診断メニューを使用すると、プリンタの問題を識別し解決するときに役立つテストを実行することができます。

メニュー項目	説明
[イベント ログの印刷]	プリンタのイベント ログに最近の 50 エントリを表示するイベント ログを印刷します。
[イベント ログの表示]	コントロール パネルのディスプレイに最近の 50 イベントを表示します。
[印刷品質のトラブルの解決]	8 ページにわたる手順、カラー、デモ、および構成の各情報を印刷します。印刷品質に関する問題の原因追求に役立つ情報です。
[診断ﾍﾟｰｼﾞ の 印刷]	プリンタの問題を診断するのに役立つ情報を印刷できます。
[カートリッジ確認を無効にする]	問題の原因であるカートリッジを特定するためにプリント カートリッジを取り外すことができます。
[用紙経路] **[手動ｾﾝｻｰ ﾃｽﾄ]**	プリンタの各センサをテストし、センサが正常に動作しているかどうかを調べ、各センサのステータスを表示します。
[用紙経路のテスト]	トレイの設定などのプリンタの用紙処理機能をテストするときに役立ちます。
[手動ｾﾝｻｰ ﾃｽﾄ]	用紙経路センサが正常に動作することを確認するためのテストを実施します。
[手動ｾﾝｻｰ ﾃｽﾄ 2]	用紙経路センサが正常に動作することを確認するためのテストを実施します。
[コンポーネント テスト]	この項目は、個々の部品を単独でアクティブにし、ノイズ、漏洩電流、および他のハードウェアの問題を分離します。
[印刷/停止テスト]	プリンタを印刷サイクル中に停止させて、印刷品質の不具合をより正確に識別します。サイクルの途中で印刷を停止すると、画像がどこで劣化し始めているかを特定することができます。プリンタを印刷サイクル中に停止させると、紙詰まりが発生し、手作業で用紙を取り除かなければならない場合があります。このテストは、サービス エンジニア以外は実行しないでください。
[カラーバンド テスト]	この項目を使用して、高圧電源でのアークの特定に使用するカラーバンド テスト ページを印刷します。

プリンタのコントロール パネルの構成設定の変更

プリンタのコントロール パネルを使用することによって、トレイ サイズおよびタイプ、スリープ モード、プリンタ パーソナリティ (言語)、紙詰まりからの回復などの一般的なプリンタ構成のデフォルト設定を変更することができます。

また、プリンタのコントロール パネルは、内蔵 Web サーバーの設定ページを使用することによって、コンピュータからアクセスすることができます。コンピュータはコントロール パネルが示している情報と同じ情報を表示します。詳細については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。

注意 多くの場合、構成設定を変更する必要はありません。Hewlett-Packard では、システム管理者のみが構成設定を変更することをお勧めします。

ジョブ保存限界

このオプションは、プリンタのハード ディスクに保存されたジョブの最大数の制限を設定します。保存できる最大数は 100 で、デフォルト値は 32 です。

ジョブ保存限界の設定

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[システム セットアップ]** を選択します。
6. ▼ を押して **[ジョブ保存限界]** をハイライトします。
7. ✔ を押して **[ジョブ保存限界]** を選択します。
8. ▲ または ▼ を押して、値を変更します。
9. ✔ を押して値を設定します。
10. メニューを押します。

ジョブ保留タイムアウト

このオプションは、ファイルがキューから消去されるまで、システムがジョブ記憶領域内にファイルを保持する時間を設定します。このオプションのデフォルト設定は **[オフ]** です。その他の設定値は **[1 時間]**、**[4 時間]**、**[1 日]**、および **[1 週]** です。

ジョブ保留タイムアウトの設定

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトします。

5. ✔ を押して **[システム セットアップ]** を選択します。
6. ▼ を押して **[ジョブ保留タイムアウト]** をハイライトします。
7. ✔ を押して **[ジョブ保留タイムアウト]** を選択します。
8. ▲ または ▼ を押して適切な時間を選択します。
9. ✔ を押して、時間を設定します。
10. メニューを押します。

IP アドレスの表示

この項目は、プリンタの IP アドレスが **[印字可]** メッセージといっしょに表示されるかどうかを決めます。オプションは **[自動]** と **[ｵﾌ]** です。このオプションのデフォルト設定は **[ｵﾌ]** です。複数の EIO カードがインストールされている場合は、最初のスロットに装着されているカードの IP アドレスが表示されます。

IP アドレスの表示

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[システム セットアップ]** を選択します。
6. ▼ を押して **[アドレス表示]** をハイライトします。
7. ✔ を押して **[アドレス表示]** を選択します。
8. ▲ または ▼ を押して目的のオプションを選択します。
9. ✔ を押してオプションを選択します。
10. メニューを押します。

最適速度/コスト

この項目を使用すると、プリンタを設定して印刷環境におけるプリンタおよびカートリッジのパフォーマンスを最適化できます。基本的に黒で印刷する場合 (ページの 3 分の 2 以上が黒) は、プリンタ設定を **[ほぼ黒ﾍﾟｰｼﾞ]** に変更します。基本的にカラー印刷する場合は、プリンタ設定を **[ほぼｶﾗｰ ﾍﾟｰｼﾞ]** に変更します。黒とカラーを組み合わせて印刷する場合は、デフォルト値である **[自動]** を使用するようにお勧めします。カラー印刷のパーセンテージを調べるには設定ページを印刷します。設定ページの印刷方法については、「プリンタ情報ページ」を参照してください。設定ページには、印刷された総ページ数と、そのうちの総カラー ページ数が表示されます。印刷されたカラー ページのパーセンテージを割り出すには、カラー ページ数を総ページ数で除算してください。

最適速度/コストの設定

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。

3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。

4. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトします。

5. ✔ を押して **[システム セットアップ]** を選択します。

6. ▼ を押して **[最適速度/コスト]** をハイライトします。

7. ✔ を押して **[最適速度/コスト]** を選択します。

8. ▲ または ▼ を押して目的のオプションを選択します。

9. ✔ を押してオプションを選択します。

10. メニューを押します。

トレイの動作オプション

トレイの動作には、ユーザー定義の 7 つのオプションがあります。

- **[要求されたトレイを使用]** : **[優先]** を選択すると、特定トレイの使用を指定したとき、プリンタが自動的に別のトレイを選択することはありません。**[最初]** を選択すると、指定されたトレイが空か、またはその印刷ジョブについて指定された設定と一致しない場合、2 番目のトレイから給紙されます。デフォルト値は **[優先]** です。

- **[手差しプロンプト]** : **[常に使用]** (デフォルト値) を選択すると、トレイ 1 (多目的トレイ) から給紙する前にプロンプトが表示されます。**[ｾｯﾄしてから使用]** を選択すると、トレイ 1 が空の場合にのみプロンプトが表示されます。

- **[PS メディア遅延]** : これは、HP 以外の PostScript ドライバによるデバイスの処理方法を指定します。HP 製のドライバを使用する場合は、この設定を変更する必要はありません。**[使用可能]** に設定すると、HP 以外の PostScript ドライバは、HP ドライバと同じ HP トレイ選択方法を使用します。**[無効]** に設定すると、HP 以外の PostScript ドライバは、HP ではなく PostScript 自体のトレイ選択方法を使用します。

- **[ｻｲｽﾞ/ﾀｲﾌﾟ ﾌﾟﾛﾝﾌﾟﾄ]** : このオプションを使うと、トレイが開いた状態から閉じた状態に移行するとき、トレイ設定のメッセージとそれに応じてサイズやタイプの変更を求めるプロンプトが表示されるかどうかをコントロールできます。このオプションの値は、**[表示]** と **[非表示]** です。

- **[別のﾄﾚｲを使用]** : このメニュー項目を使用すると、別のトレイの選択を求めるプロンプトを有効にするか無効にするかを設定できます。このオプションの値は、**[使用可能]** と **[無効]** です。**[使用可能]** がデフォルトです。

- **[両面印刷に空白の ページがあります]** : この項目を使用すると、両面印刷の方法を指定できます。利用できる値は、デフォルトの **[自動]** と **[YES]** です。**[自動]** が選択されていると、印刷ジョブの中の空白ページは両面印刷されません。**[YES]** が選択されていると、空白ページも両面印刷されます。

- **[ｲﾒｰｼﾞ 印刷の向き]** : このメニュー項目はステイプラ/スタッカのような排紙アクセサリがインストールされていないときにのみ利用可能になります。このメニュー項目が利用可能になっていない場合、または、**[STANDARD]** が選択されている場合、プリンタはすべてのページに 180 度回転を適用します。このオプションを使用すると、排紙アクセサリと関係なく、用紙を給紙トレイで同じ向きにセットできます。

要求されたトレイを使用するようにプリンタを設定するには

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[システム セットアップ]** を選択します。
6. ▼ を押して **[トレイの設定]** をハイライトします。
7. ✔ を押して **[トレイの設定]** を選択します。
8. ✔ を押して **[要求されたトレイを使用]** を選択します。
9. ▲ または ▼ を押して **[優先]** または **[最初]** を選択します。
10. ✔ を押して、動作を設定します。
11. メニューを押します。

手差しプロンプトを設定するには

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[システム セットアップ]** を選択します。
6. ▼ を押して **[トレイの設定]** をハイライトします。
7. ✔ を押して **[トレイの設定]** を選択します。
8. ▼ を押して **[手差しプロンプト]** をハイライトします。
9. ✔ を押して **[手差しプロンプト]** を選択します。
10. ▲ または ▼ を押して **[常に使用]** または **[ｾｯﾄしてから使用]** を選択します。
11. ✔ を押して、動作を設定します。
12. メニューを押します。

PS メディア遅延のプリンタ デフォルト値を設定するには

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[システム セットアップ]** を選択します。

6. ▼ を押して [トレイの設定] をハイライトします。
7. ✓ を押して [トレイの設定] を選択します。
8. ▼ を押して [PS メディア遅延] をハイライトします。
9. ✓ を押して [PS メディア遅延] を選択します。
10. ✓ を押して [使用可能] または [無効] を選択します。
11. ✓ を押して、動作を設定します。
12. メニューを押します。

サイズ/タイプ プロンプトを使用するようにプリンタを設定するには

1. メニュー を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼ を押して [デバイスの設定] をハイライトします。
3. ✓ を押して [デバイスの設定] を選択します。
4. ▼ を押して [システム セットアップ] をハイライトします。
5. ✓ を押して [システム セットアップ] を選択します。
6. ▼ を押して [トレイの設定] をハイライトします。
7. ✓ を押して [トレイの設定] を選択します。
8. ▼ を押して [ｻｲｽﾞ/ﾀｲﾌﾟ ﾌﾟﾛﾝﾌﾟﾄ] をハイライトします。
9. ▲ または ▼ を押して [表示] または [非表示] を選択します。
10. ✓ を押して、動作を設定します。
11. メニューを押します。

別のトレイを使用するようにプリンタを設定するには

1. メニュー を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼ を押して [デバイスの設定] をハイライトします。
3. ✓ を押して [デバイスの設定] を選択します。
4. ▼ を押して [システム セットアップ] をハイライトします。
5. ✓ を押して [システム セットアップ] を選択します。
6. ▼ を押して [トレイの設定] をハイライトします。
7. ✓ を押して [トレイの設定] を選択します。
8. ▼ を押して [別のﾄﾚｲを使用] をハイライトします。
9. ▲ または ▼ を押して [使用可能] または [無効] を選択します。
10. ✓ を押して、動作を設定します。
11. メニューを押します。

空白ページも両面印刷されるようにプリンタを設定するには

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[システム セットアップ]** を選択します。
6. ▼ を押して **[トレイの設定]** をハイライトします。
7. ✔ を押して **[トレイの設定]** を選択します。
8. ▼ を押して **[両面印刷に空白の ページがあります]** をハイライトします。
9. ▲ または ▼ を押して **[自動]** または **[YES]** を選択します。
10. ✔ を押して、動作を設定します。
11. メニューを押します。

イメージを回転するようにプリンタを設定するには

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[システム セットアップ]** を選択します。
6. ▼ を押して **[トレイの設定]** をハイライトします。
7. ✔ を押して **[トレイの設定]** を選択します。
8. ▼ を押して **[ｲﾒｰｼﾞ 印刷の向き]** をハイライトします。
9. ▲ または ▼ を押して **[標準]** または **[代替]** を選択します。
10. ✔ を押して、動作を設定します。
11. メニューを押します。

スリープ遅延

スリープ モード機能は調節可能で、プリンタが長時間使用されない場合に消費電力を低減します。プリンタがスリープ モードに切り替わるまでの時間の長さは、**[1 分]**、**[15 分]**、**[30 分]**、**[45 分]**、**[60 分]**、**[90 分]**、**[2 時間]**、または **[4 時間]** に設定できます。デフォルト設定は **[1 分]** です。

注記 プリンタがスリープ モードの場合、プリンタの表示は薄くなります。このモードは、プリンタの起動時間に影響を与えません。

スリープ遅延を設定するには

1. メニュー を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼ を押して [デバイスの設定] をハイライトします。
3. ✔ を押して [デバイスの設定] を選択します。
4. ▼ を押して [システム セットアップ] をハイライトします。
5. ✔ を押して [システム セットアップ] を選択します。
6. ▼ を押して [ｽﾘｰﾌﾟ 遅延] をハイライトします。
7. ✔ を押して [ｽﾘｰﾌﾟ 遅延] を選択します。
8. ▲ または ▼ を押して適切な時間を選択します。
9. ✔ を押して、時間を設定します。
10. メニューを押します。

注意　プリンタがスリープ モードのときにトレイ 3 ～ 6 に用紙がセットされると、プリンタがスリープ モードから戻っても新しくセットされた用紙の検出が行われません。そのため、間違った用紙が使用される可能性があります。これらのトレイに用紙をセットするときは、その前にプリンタをスリープ モードから復帰させてください。

スリープ モードを有効化/無効化するには

1. メニュー を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼ を押して [デバイスの設定] をハイライトします。
3. ✔ を押して [デバイスの設定] を選択します。
4. ▼ を押して [リセット] をハイライトします。
5. ✔ を押して [リセット] を選択します。
6. ▼ を押して [ｽﾘｰﾌﾟ ﾓｰﾄﾞ] をハイライトします。
7. ✔ を押して [ｽﾘｰﾌﾟ ﾓｰﾄﾞ] を選択します。
8. ▲ または ▼ を押して [ｵﾝ] または [ｵﾌ] を選択します。
9. ✔ を押して、オプションを設定します。
10. メニューを押します。

スリープ復帰時刻

スリープ復帰時刻機能を使用すると、プリンタが「起きる」時刻を曜日ごとに設定できるので、起動やキャリブレーションが終わるのを待つ必要がなくなります。スリープ復帰時刻を設定するには [ｽﾘｰﾌﾟ ﾓｰﾄﾞ] をオンにしておく必要があります。

次にスリープ復帰時刻の設定および変更手順を説明します。

スリープ復帰時刻を設定するには

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[システム セットアップ]** を選択します。
6. ▼ を押して **[ｽﾘｰﾌﾟ 復帰時刻]** をハイライトします。
7. ✔ を押して **[ｽﾘｰﾌﾟ 復帰時刻]** を選択します。
8. ▲ または ▼ を押して曜日を選択します。
9. ✔ を押して、オプションを設定します。
10. ▲ または ▼ を押して **[ｶｽﾀﾑ]** または **[ｵﾌ]** を選択します。
11. ✔ を押して、オプションを設定します。
12. ▲ または ▼ を押して時刻を選択します。
13. ✔ を押して、オプションを設定します。
14. ▲ または ▼ を押して分を選択します。
15. ✔ を押して、オプションを設定します。
16. ▲ または ▼ を押して **[AM]** または **[PM]** を選択します。
17. ✔ を押して、オプションを設定します。
18. ✔ を押して **[すべての日に適用]** を表示します。
19. ▲ または ▼ を押して **[YES]** または **[NO]** を選択します。
20. ✔ を押して、オプションを設定します。
21. ▲または▼ を押して**[ｽﾘｰﾌﾟ 復帰時刻]**を適用する曜日を選択します。
22. ✔を押して、オプションを設定します。
23. メニューを押します。

ディスプレイの明るさ

コントロール パネル ディスプレイの明るさを調節できます。値は 1 ～ 10 の範囲で、**5** がデフォルトです。

次にディスプレイの明るさの設定および変更の手順を説明します。

ディスプレイの明るさを設定するには

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。

3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[システム セットアップ]** を選択します。
6. ▼ を押して **[輝度を表示]** をハイライトします。
7. ✔ を押して **[輝度を表示]** を選択します。
8. ▲ または ▼ を押して、希望の値をハイライトします。
9. ✔ を押して、オプションを設定します。
10. メニューを押します。

パーソナリティ

このプリンタにはパーソナリティ (プリンタ言語) の自動切り替え機能があります。デフォルト値は **[自動]** です。

- **[自動]** は、プリンタが自動的に印刷ジョブのタイプを検出し、そのジョブに対応するパーソナリティを構成するように設定します。
- **[PCL]** は、プリンタ制御言語を使用するように設定します。
- **[PDF]** は PDF ファイルを印刷するようにプリンタを設定します。
- **[PS]** は、プリンタが PostScript エミュレーションを使用するように設定します。

パーソナリティを設定するには

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[システム セットアップ]** を選択します。
6. ▼ を押して **[パーソナリティ]** をハイライトします。
7. ✔ を押して **[パーソナリティ]** を選択します。
8. ▲ または ▼ を押して適切なパーソナリティ (**[自動]**、**[PCL]**、**[PDF]**、**[PS]**、または **[MIME]**) を選択します。
9. ✔ を押してパーソナリティを設定します。
10. メニューを押します。

解除可能な警告

このオプションで **[ｵﾝ]** または **[ｼﾞｮﾌﾞ]** を選択することによって、コントロール パネルの解除可能な警告の表示時間を設定することができます。デフォルト値は **[ｼﾞｮﾌﾞ]** です。

- **[ｵﾝ]** は、✔ を押すまで解除可能な警告を表示します。
- **[ｼﾞｮﾌﾞ]** は、警告が発生したジョブが終了するまで、解除可能な警告を表示します。

解除可能な警告を設定するには

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[システム セットアップ]** を選択します。
6. ▼ を押して **[解除可能な警告]** をハイライトします。
7. ✔ を押して **[解除可能な警告]** を選択します。
8. ▲ または ▼ を押して適切な設定を選択します。
9. ✔ を押して、オプションを設定します。
10. メニューを押します。

自動継続

プリンタに自動継続エラーが発生した場合のプリンタの動作を設定することができます。**[ｵﾝ]** はデフォルト設定です。

- **[ｵﾝ]** は、エラー メッセージを 10 秒間表示した後、自動的に印刷を継続します。
- **[ｵﾌ]** は、プリンタがエラー メッセージを表示するたびに ✔ が押されるまで印刷を一時停止します。

自動継続を設定するには

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[システム セットアップ]** を選択します。
6. ▼ を押して **[自動継続]** をハイライトします。
7. ✔ を押して **[自動継続]** を選択します。
8. ▲ または ▼ を押して適切な設定を選択します。

9. ✔ を押して、オプションを設定します。

10. メニューを押します。

サプライ品の交換

カラー インクの残りが少なくなって交換する必要があるときのプリンタの動作には、3 つのオプションがあります。**[残量少で停止]**がデフォルトです。

- **[空で停止]** に設定すると、カラー サプライが交換されるまで印刷が停止します。コントロール パネルにはサプライの残量が少なくなっているので交換するようにという警告が表示されます。
- **[残量少で停止]** に設定すると、カラー インクが完全に切れるまで印刷が続きます。コントロール パネルにはサプライの残量が少なくなっているので交換するようにという警告が表示されます。
- **[空を無視]** に設定すると、カラー サプライが切れても印刷を継続しますが、サプライが切れているので交換するようにという警告が表示されます。

注記　上書きモードを使用すると、満足な印刷品質が得られないことがあります。HP では、**[サプライ品の交換]** というメッセージが表示された場合、サプライ品を交換することをお勧めします。HP サプライ品プレミアム保護保証の適用は、サプライ品を上書きモードで使用した時点で終了します。

サプライ品の交換が必要なときの動作を設定するには

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[システム セットアップ]** を選択します。
6. ▼ を押して **[ｻﾌﾟﾗｲ品を交換します]** をハイライトします。
7. ✔ を押して **[ｻﾌﾟﾗｲ品を交換します]** を選択します。
8. ▲ または ▼ を押して適切な設定を選択します。
9. ✔ を押して、オプションを設定します。
10. メニューを押します。

残りわずかになったとき

[残りわずか] というメニュー オプションを使用して、サプライ品の交換を促すメッセージのタイミングを設定できます。タイミングは残量のパーセントで指定します。範囲は **0-100** です。デフォルトは **15** です。

［残りわずか］ の警告を設定するには

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。

4. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[システム セットアップ]** を選択します。
6. ▼ を押して **[発注ﾚﾍﾞﾙ]** をハイライトします。
7. ✔ を押して **[発注ﾚﾍﾞﾙ]** を選択します。
8. ▲ または ▼ を押して適切な設定を選択します。
9. ✔ を押して、オプションを設定します。
10. メニューを押します。

カラー サプライがなくなりました

このメニュー項目には 2 つのオプションがあります。デフォルトは **[停止]** です。

- **[停止]** は、カラー インクが補充されるまで印刷を一時停止します。
- **[黒で自動継続]** では、カラー インクが空になっている場合にのみ黒トナーで印刷が続行されます。プリンタがこのモードになると、コントロール パネルに警告メッセージが表示されます。このモードになった場合は、特定数のページしか印刷できません。特定数のページを印刷し終わると、カラー インクが補充されるまで印刷を停止します。

カラー インクが切れた場合の対応を設定するには

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[システム セットアップ]** を選択します。
6. ▼ を押して **[ｶﾗｰ ｻﾌﾟﾗｲが なくなりました。]** をハイライトします。
7. ✔ を押して **[ｶﾗｰ ｻﾌﾟﾗｲが なくなりました。]** を選択します。
8. ▲ または ▼ を押して適切な設定を選択します。
9. ✔ を押して、オプションを設定します。
10. メニューを押します。

紙詰まり解除

このオプションを使用すると、紙詰まりが発生したページの処理方法を含む、紙詰まりに対するプリンタの対応を設定することができます。**[自動]** はデフォルト設定です。

- **[自動]** –プリンタは、メモリが十分であれば、自動的に紙詰まり解除を実行します。
- **[ｵﾌ]** –プリンタは紙詰まりが発生したページを印刷し直しません。最後の数ページを保存するためにメモリを使用しないので、最適な性能が得られます。
- **[ｵﾝ]** –プリンタは紙詰まりが発生したページを印刷し直します。最後に印刷された数ページを保存するために追加のメモリが割り当てられます。そのため、プリンタの性能全体が低下します。

紙詰まり解除を設定するには

1. メニュー を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼ を押して [デバイスの設定] をハイライトします。
3. ✔ を押して [デバイスの設定] を選択します。
4. ▼ を押して [システム セットアップ] をハイライトします。
5. ✔ を押して [システム セットアップ] を選択します。
6. ▼ を押して [紙詰まり解除] をハイライトします。
7. ✔ を押して [紙詰まり解除] を選択します。
8. ▲ または ▼ を押して適切な設定を選択します。
9. ✔ を押して、オプションを設定します。
10. メニューを押します。

RAM ディスク

RAM ディスクの設定方法を指定できます。オプションは **[自動]** と **[ｵﾌ]** です。**[自動]** に設定すると、空きメモリ容量に基づいて最適な RAM サイズが決定されます。このメッセージは、ハード ディスクがインストールされていないプリンタ モデルで表示されます。デフォルトは **[自動]** です。

RAM ディスクの設定を変更するには

この設定は次の手順に従っていつでも変更できます。

1. メニュー を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼ を押して [デバイスの設定] をハイライトします。
3. ✔ を押して [デバイスの設定] を選択します。
4. ▼ を押して [システム セットアップ] をハイライトします。
5. ✔ を押して [システム セットアップ] を選択します。
6. ▼ を押して [RAM ディスク] をハイライトします。
7. ✔ を押して [RAM ディスク] を選択します。
8. ▲ または ▼ を押して [自動] または [ｵﾌ] を選択します。
9. ✔ を押して、オプションを設定します。
10. メニューを押します。

言語

一部の製品では、プリンタ初期化時にデフォルトの言語を設定するオプションが表示されます。利用可能なオプションをスクロールするには、▲ または ▼ を使用します。目的の言語がハイライトされたら、✔ を押してデフォルトの言語を設定します。デフォルト言語は **[日本語]** です。

言語は、次の手順に従っていつでも変更できます。

言語を設定するには

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[システム セットアップ]** を選択します。
6. ▼ を押して **[言語]** をハイライトします。
7. ✔ を押して **[言語]** を選択します。
8. ▲ または ▼ を押して適切な言語を選択します。
9. ✔ を押して、オプションを設定します。
10. メニューを押します。

読めない言語が表示された場合に言語を選択するには

1. プリンタの電源を切ります。
2. プリンタの電源を入れながら、3 つすべてのランプが点灯するまで ✔ キーを押し続けます。
3. ✔ をもう一度押します。
4. ▲ または ▼ を押して利用可能な言語をスクロールします。
5. ✔ を押して目的の言語を新しいデフォルト値として保存します。

プリンタのコントロール パネルの共有環境での使用

プリンタが他のユーザーと共有されている場合、次のガイドラインに従ってプリンタの操作を行う必要があります。

- コントロール パネルの設定を変更する前に、システム管理者に問い合わせてください。コントロール パネルの設定を変更すると、他の印刷ジョブに影響を与えることがあります。
- プリンタのデフォルトのフォントを変更したり、ソフト フォントをダウンロードしたりする前に、他のユーザーと調整します。これらの操作の調整によってメモリを保存し、予期しないプリンタ出力を避けてください。
- PostScript エミュレーション、PCL などのプリンタのパーソナリティの切り替えは、他のユーザーの印刷の出力に影響を与えるので注意してください。

注記　ネットワークのオペレーティング システムが各ユーザーの印刷ジョブを他の印刷ジョブの影響から自動的に保護する場合があります。詳細については、システム管理者に問い合わせてください。

3 I/O 設定

この章では、プリンタの特定のネットワーク パラメータの設定方法について説明します。次の項目について説明します。

- ネットワークの設定
- パラレル設定
- USB 構成
- 補助接続構成
- HP Jetdirect プリント サーバー
- ワイヤレス印刷

ネットワークの設定

プリンタでは、ネットワーク パラメータの設定が必要な場合があります。これらのパラメータは、インストール ソフトウェア、プリンタのコントロール パネル、内蔵 Web サーバー、または管理ソフトウェア (HP Web Jetadmin や HP LaserJet Utility for Macintosh など) から設定できます。

注記　内蔵 Web サーバーの使用方法については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。

使用可能なネットワークとネットワーク設定ツールの詳細については、『*HP Jetdirect プリント サーバー管理者用ガイド*』を参照してください。このガイドは、HP Jetdirect プリント サーバーがインストールされているプリンタに付属しています。

このセクションでは、プリンタのコントロール パネルから次のネットワーク パラメータを設定する方法について説明します。

- TCP/IP パラメータの設定
- 未使用ネットワーク プロトコルの無効化

TCP/IP パラメータの設定

プリンタのコントロール パネルを使用して次の TCP/IP パラメータを設定できます。

- IP アドレス (4 バイト)
- サブネット マスク (4 バイト)
- デフォルト ゲートウェイ (4 バイト)

プリンタのコントロール パネルを使用した TCP/IP パラメータの手動設定

IP アドレス、サブネット マスク、およびデフォルト ゲートウェイを手動で設定します。

IP アドレスの設定

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✓ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[I/O]** をハイライトします。
5. ✓ を押して **[I/O]** を選択します。
6. ▼ を押して **[Jetdirect]** メニューをハイライトします。
7. ✓ を押して **[Jetdirect]** メニューを選択します。
8. ▼ を押して **[TCP/IP]** をハイライトします。
9. ✓ を押して **[TCP/IP]** を選択します。
10. ▼ を押して **[手動設定]** をハイライトします。
11. ✓ を押して **[手動設定]** を選択します。

12. ▼ を押して **[手動]** をハイライトします。

13. ▼ を押して **[IP アドレス]** をハイライトします。

14. ✔ を押して **[IP アドレス]** を選択します。

注記　最初の 3 セットの数字がハイライトされます。数字がハイライトされない場合は、ハイライトされた空のアンダースコアが表示されます。

15. ▲ または ▼ を押して数字を増減させ、IP アドレスを設定します。

16. ✔ を押して次の数字のセットに移動します。

17. 正しい IP アドレスを入力するまで、手順 15 と 16 を繰り返します。

18. メニュー ボタンを押して **[印字可]** 状態に戻ります。

サブネット マスクの設定

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。

2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。

3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。

4. ▼ を押して **[I/O]** をハイライトします。

5. ✔ を押して **[I/O]** を選択します。

6. ▼ を押して **[Jetdirect]** メニューをハイライトします。

7. ✔ を押して **[Jetdirect]** メニューを選択します。

8. ▼ を押して **[TCP/IP]** メニューをハイライトします。

9. ✔ を押して **[TCP/IP]** を選択します。

10. ▼ を押して **[手動設定]** をハイライトします。

11. ✔ を押して **[手動設定]** を選択します。

12. ▼ を押して **[ｻﾌﾞ ﾈｯﾄ ﾏｽｸ]** をハイライトします。

13. ✔ を押して **[ｻﾌﾞ ﾈｯﾄ ﾏｽｸ]** を選択します。

注記　最初の 3 セットの数字がハイライトされます。

14. ▲ または ▼ を押して数字を増減させ、サブネット マスクを設定します。

15. ✔ を押して次の数字のセットに移動します。

16. 正しいサブネット マスクを入力するまで、手順 14 と 15 を繰り返します。

17. メニュー ボタンを押して **[印字可]** 状態に戻ります。

デフォルト ゲートウェイの設定

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[I/O]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[I/O]** を選択します。
6. ▼ を押して **[Jetdirect]** メニューをハイライトします。
7. ✔ を押して **[Jetdirect]** メニューを選択します。
8. ▼ を押して **[TCP/IP]** をハイライトします。
9. ✔ を押して **[TCP/IP]** を選択します。
10. ▼ を押して **[手動設定]** をハイライトします。
11. ✔ を押して **[手動設定]** を選択します。
12. ▼ を押して **[ﾃﾞﾌｫﾙﾄのｹﾞｰﾄｳｪｲ]** をハイライトします。
13. ✔ を押して **[ﾃﾞﾌｫﾙﾄのｹﾞｰﾄｳｪｲ]** を選択します。

注記　最初の 3 セットの数字はデフォルト設定です。ハイライトする数字がない場合は、ハイライトされた空のアンダースコアが表示されます。

14. ▲ または ▼ を押して数字を増減させ、**[ﾃﾞﾌｫﾙﾄのｹﾞｰﾄｳｪｲ]** を設定します。
15. ✔ を押して次の数字のセットに移動します。
16. 正しいサブネット マスクを入力するまで、手順 15 と 16 を繰り返します。
17. メニュー ボタンを押して **[印字可]** 状態に戻ります。

ネットワーク プロトコルの無効化 (オプション)

出荷時のデフォルト設定では、サポートされているすべてのネットワークプロトコルが有効になっています。使用しないプロトコルを無効にすると次の利点があります。

- プリンタで生成されるネットワーク トラフィックが減少します。
- 権限のないユーザーからの印刷を禁止することができます。
- 設定ページに関する情報だけを提供します。
- プリンタのコントロール パネルにプロトコル特有のエラーおよび警告メッセージを表示できます。

注記　HP Color LaserJet 4700 シリーズ プリンタでは、TCP/IP 設定を無効にできません。

IPX/SPX の無効化

注記　Windows 95/98、Windows NT、Me、2000、および XP ユーザーがダイレクトモードの IPX/SPX を使用してプリンタで印刷する場合は、このプロトコルを無効にしないでください。

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[I/O]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[I/O]** を選択します。
6. ▼ を押して **[Jetdirect]** メニューをハイライトします。
7. ✔ を押して **[Jetdirect]** メニューを選択します。
8. ▼ を押して **[IPX/SPX]** をハイライトします。
9. ✔ を押して **[IPX/SPX]** を選択します。
10. ▼ を押して **[有効化]** をハイライトします。
11. ✔ を押して **[有効化]** を選択します。
12. ▼ を押して **[ｵﾝ]** または **[ｵﾌ]** をハイライトします。
13. ✔ を押して **[ｵﾝ]** または **[ｵﾌ]** を選択します。
14. メニュー ボタンを押して **[印字可]** 状態に戻ります。

DLC/LLC の無効化

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[I/O]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[I/O]** を選択します。
6. ▼ を押して **[Jetdirect]** メニューをハイライトします。
7. ✔ を押して **[Jetdirect]** メニューを選択します。
8. ▼ を押して **[DLC/LLC]** をハイライトします。
9. ✔ を押して **[DLC/LLC]** を選択します。
10. ▼ を押して **[有効化]** をハイライトします。
11. ✔ を押して **[有効化]** を選択します。
12. ▼ を押して **[ｵﾝ]** または **[ｵﾌ]** をハイライトします。

13. ✔ を押して **[ｵﾝ]** または **[ｵﾌ]** を選択します。
14. メニュー ボタンを押して **[印字可]** 状態に戻ります。

AppleTalk の無効化

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[I/O]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[I/O]** を選択します。
6. ▼ を押して **[Jetdirect]** メニューをハイライトします。
7. ✔ を押して **[Jetdirect]** を選択します。
8. ▼ を押して **[APPLETALK]** をハイライトします。
9. ✔ を押して **[APPLETALK]** を選択します。
10. ▼ を押して **[有効化]** をハイライトします。
11. ✔ を押して **[有効化]** を選択します。
12. ▼ を押して **[ｵﾝ]** または **[ｵﾌ]** をハイライトします。
13. ✔ を押して **[ｵﾝ]** または **[ｵﾌ]** を選択します。
14. メニュー ボタンを押して **[印字可]** 状態に戻ります。

パラレル設定

HP Color LaserJet 4700 プリンタは、ネットワークとパラレル接続を同時にサポートします。パラレル接続は、双方向パラレル ケーブル (IEEE-1284-C 準拠) を使用して C コネクタをプリンタのパラレル ポートに差し込み、プリンタをコンピュータに接続することによって行います。ケーブルの長さは、最大 10m (30 フィート) です。

パラレル インタフェースを説明する場合、双方向という用語は、プリンタがパラレル ポートを介して、コンピュータからのデータの受信とコンピュータへのデータの送信の両方を実行できることを意味します。

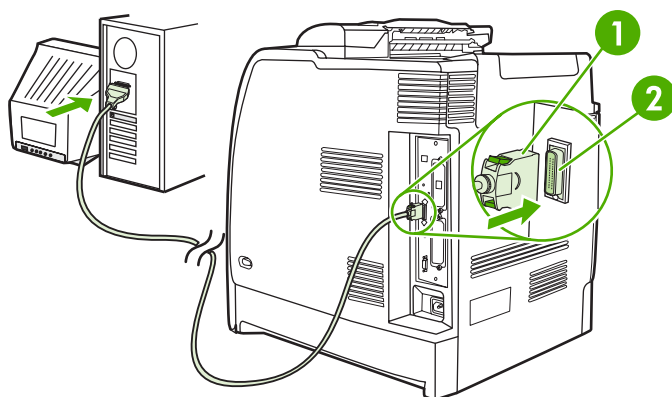



図 3-1 パラレル ポートの構成

1	C コネクタ
2	パラレル ポート

注記 コンピュータとプリンタ間の双方向通信、データの高速転送、プリンタ ドライバの自動設定などの双方向パラレル インタフェースの拡張機能を使用するには、最新のプリンタ ドライバがインストールされていることを確認してください。詳細については、「プリンタ ドライバ」または「Macintosh コンピュータ用プリンタ ドライバ」を参照してください。

注記 出荷時のデフォルト設定は、プリンタのパラレル ポートと 1 つ以上のネットワーク接続の自動切替をサポートします。問題が生じた場合は、「ネットワークの設定」を参照してください。

USB 構成

このプリンタは USB 2.0 接続をサポートしています。次の図のように、USB ポートはプリンタの背面にあります。A-to-B タイプの USB ケーブルを使用する必要があります。

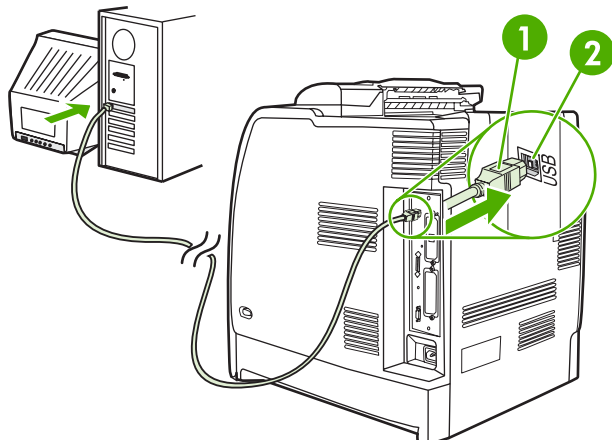
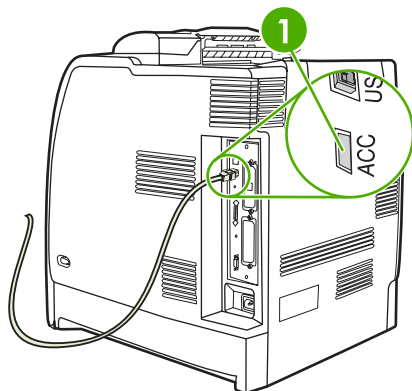



図 3-2　USB 構成

1	USB コネクタ
2	USB ポート

次の図のように、このプリンタには、USB ホスト プロトコルを使用するサードパーティ製アクセサリ (ACC) ポートも付いています。

1	ACC アクセサリ ポート

補助接続構成

このプリンタは、用紙処理入力デバイスの補助接続をサポートしています。次の図のように、ポートはプリンタの背面にあります。

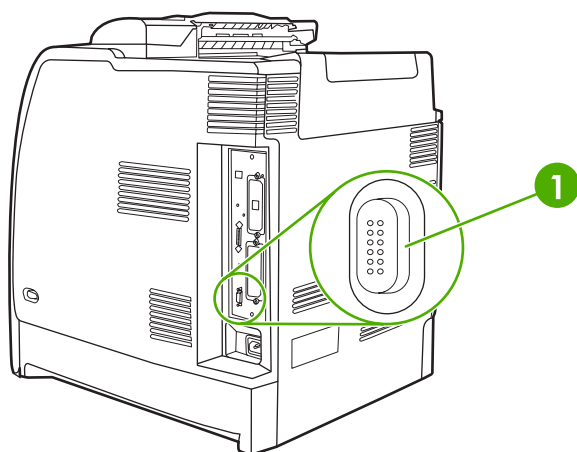



図 3-3 補助接続構成

1	予備コネクタ

HP Jetdirect プリント サーバー

HP Jetdirect プリント サーバーを使用すると、プリンタをどこでもネットワークに直接接続できるので、ネットワークの管理が容易になります。これらのサーバーは、複数のネットワーク プロトコルおよびオペレーティング システムをサポートします。また、HP Jetdirect プリント サーバーは、Simple Network Management Protocol (SNMP) をサポートします。SNMP は、HP Web Jetadmin ソフトウェアを介したリモート プリンタ管理およびトラブルの解決を含むネットワーク管理を提供します。

HP Color LaserJet 4700n、4700dn、4700dtn、および 4700ph+ の各プリンタには、HP Jetdirect プリント サーバーが内蔵されています。これらのサーバーは、Ethernet 10/100T ネットワークによって周辺機器を接続します。HP Jetdirect EIO プリント サーバーを HP Color LaserJet 4700 プリンタのいずれかの EIO スロットに取り付けると、ネットワーク接続が可能になります。

注記　EIO プリント サーバーのインストールおよびネットワーク設定は、ネットワーク管理者が行います。コントロール パネルまたは HP Web Jetadmin ソフトウェアを使用してカードを設定します。

使用可能なソフトウェア ソリューション

使用可能なソフトウェア ソリューションの要約は、『*HP Jetdirect プリント サーバー管理者用ガイド*』を参照するか、http://www.hp.com/support/net_printing をご覧ください。

ワイヤレス印刷

ワイヤレス ネットワークは、従来の有線ネットワーク接続に代わる安全でコスト効率のよい手段です。使用可能なワイヤレス プリント サーバーのリストについては、「サプライ品とアクセサリ」を参照してください。

IEEE 802.11 規格

オプションの HP Jetdirect ワイヤレス プリント サーバーは、802.11 ネットワークへの接続をサポートしています。このワイヤレス テクノロジにより、配線の物理的な諸条件を満たさずに高品質の印刷ソリューションを使用できます。

周辺機器をオフィスや家庭のどこにでも便利に配置でき、ネットワーク ケーブルを配線し直さずに簡単に移動できます。HP Install Network Printer Wizard を使用して簡単にインストールできます。

注記 HP Jetdirect 802.11 プリント サーバーでは、USB 接続を使用できます。

Bluetooth

Bluetooth ワイヤレス テクノロジは、コンピュータ、プリンタ、携帯情報端末 (PDA)、携帯電話、およびその他の機器をワイヤレスに接続するときに使用できる、低電力の短波無線テクノロジです。

赤外線テクノロジとは異なり、Bluetooth は無線信号によるものであり、そのため各機器は通信するために同じ部屋、オフィス、またはパーティションで区切られた小空間になくてもよく、機器間の障害物を取り除く必要はありません。このワイヤレス テクノロジによりビジネス ネットワークへの応用における可搬性と効率性が向上します。

HP Color LaserJet 4700 シリーズのプリンタには Bluetooth アダプタ (HP bt1300) が使用され、Bluetooth ワイヤレス テクノロジが組み込まれています。アダプタでは USB 接続またはパラレル接続のいずれかを使用できます。アダプタは、2.5GHz の ISM 帯域で 10m の見通し範囲で動作し、最大 723kbps の転送速度を達成します。この機器では、次の Bluetooth プロファイルをサポートしています。

- Hardcopy Cable Replacement Profile (HCRP)
- Serial Port Profile (SPP)
- Object Push Profile (OPP)
- Basic Imaging Profile (BIP)
- XHTML-Print を使用する Basic Printing Profile (BPP)

4 印刷作業

この章では、基本的な印刷作業の実行方法について説明します。次の項目について説明します。

印刷ジョブの制御

Microsoft Windows オペレーティング システム環境では、印刷ジョブを送信したときのプリンタ ドライバによる給紙方法は 3 つの設定の影響を受けます。ほとんどのソフトウェア プログラムでは、**[ページ設定]**、**[印刷]**、または **[印刷のプロパティ]** ダイアログ ボックスに**[ソース]**、**[タイプ]**、および**[サイズ]**設定が表示されます。これらの設定を変更しない場合は、デフォルトのプリンタ設定を使用して自動的にトレイが選択されます。

ソース

*ソース*別印刷は、プリンタが給紙する特定のトレイをユーザーが選択することを意味します。どのタイプまたはサイズの用紙がセットされていても、プリンタはこのトレイから印刷しようとします。設定されたトレイを選択して、そのタイプまたはサイズが印刷ジョブに適さない場合、プリンタは自動的に印刷せず、印刷メディアのタイプまたはサイズが印刷ジョブに適した、選択したトレイをユーザーがセットするまで待ちます。トレイをセットすると、印刷が始まります。✔ を押すと、別のトレイから印刷するオプションが表示されます。

タイプおよびサイズ

[タイプ][サイズ] または **[サイズ]** 別印刷は、正しいタイプまたはサイズのセットされている適切なトレイから給紙またはメディアの印刷を行うことを意味します。ソースではなくタイプによるメディアの選択は、トレイを限定するようなもので、特別なメディアを誤って使用するのを防ぐことができます。たとえば、トレイがレターヘッド用に設定されている場合に、普通紙に印刷するようにドライバを指定すると、プリンタはそのトレイからレターヘッドを給紙しません。その代わり、普通紙がセットされており、プリンタのコントロール パネルで普通紙用に設定されているトレイから給紙します。**[タイプ]** および **[サイズ]** 別にメディアを選択すると、厚手の用紙、光沢紙、および OHP フィルムの印刷品質を大幅に向上させることができます。間違った設定を使用すると、満足な印刷品質が得られないことがあります。ラベル紙や厚手のメディアなどの特別な印刷メディアの場合は、必ず **[タイプ]** 別印刷を行ってください。封筒の場合は、できるだけ **[サイズ]** 別印刷を行ってください。

- **[タイプ]** または **[サイズ]** 別に印刷するには、アプリケーションの機能に従い、**[ページ設定]** ダイアログ ボックス、**[印刷]** ダイアログ ボックス、または **[印刷のプロパティ]** ダイアログ ボックスからタイプまたはサイズを選択します。
- 特定のタイプまたはサイズのメディアに頻繁に印刷する場合は、プリンタ管理者 (ネットワーク プリンタの場合) またはユーザー自身 (ローカル プリンタの場合) がトレイをそのタイプまたはサイズに設定することができます。その後、ジョブを印刷する際にタイプまたはサイズを選択すると、そのタイプまたはサイズに設定されたトレイから給紙されます。

印刷設定の優先度

印刷設定に行われた変更は、変更が行われた場所によって次のように優先度が決まります。

注記　コマンドおよびダイアログ ボックスの名前はプログラムによって異なる場合があります。

- **[[ページ設定] ダイアログ ボックス]**：ご使用のプログラムの **[ファイル]** メニューで **[ページ設定]** またはそれと同様のコマンドをクリックすると、このダイアログ ボックスが開きます。このダイアログ ボックスで変更された設定は、他のどの場所で変更された設定よりも優先されます。
- **[[印刷] ダイアログ ボックス]**：ご使用のプログラムの **[ファイル]** メニューで **[印刷]**、**[印刷設定]**、またはそれと同様のコマンドをクリックすると、このダイアログ ボックスが開きます。**[印刷]** ダイアログ ボックスの優先度は低く、**[ページ設定]** ダイアログ ボックスで行われた変更が優先されます。

- **[[プリンタのプロパティ] ダイアログ ボックス (プリンタ ドライバ)]**：**[印刷]** ダイアログ ボックスで **[プロパティ]** をクリックすると、プリンタ ドライバが開きます。**[プリンタのプロパティ]** ダイアログ ボックスで変更された設定は、他のいずれかの場所の設定によって置き換えられます。
- **[デフォルトのプリンタ設定]**：デフォルトのプリンタ設定は、上記の **[ページ設定]**、**[印刷]**、または **[プリンタのプロパティ]** ダイアログ ボックスで設定が*変更されない限り*、すべての印刷ジョブで使用される設定を決定します。デフォルトのプリンタ設定を変更する方法は 2 つあります。

1. **[スタート]**、**[設定]**、**[プリンタ]** の順にクリックし、プリンタ アイコンを右クリックして **[プロパティ]** をクリックします。
2. **[スタート]**、**[コントロール パネル]** の順にクリックして **[プリンタ]** フォルダを選択し、プリンタ アイコンを右クリックして **[プロパティ]** をクリックします。

詳細については、「プリンタ ドライバ」または「Macintosh コンピュータ用プリンタ ドライバ」を参照してください。

注意　他のユーザーの印刷ジョブに影響を与えないようにするには、できるだけソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバからプリンタ設定を変更してください。コントロール パネルから行われたプリンタ設定の変更は、それ以降のジョブのデフォルト設定となります。アプリケーションまたはプリンタ ドライバから行われた変更は、特定のジョブだけに影響を与えます。

印刷メディアの選択

このプリンタでは、多くのタイプの用紙および印刷メディアを使用することができます。このセクションでは、さまざまな印刷メディアの選択および使用方法のガイドラインと仕様を説明します。使用可能な印刷メディアの詳細については、「印刷メディアの仕様」を参照してください。

メディアがこの章のガイドラインのすべてを満たしても、満足のいく印刷にならない可能性があります。これは、例外的な印刷環境特性または Hewlett-Packard によって制御できないその他の変動 (温度および湿度の極端な状態など) による場合があります。

Hewlett-Packard では、大量に購入するメディアについては、購入前にテストすることをお勧めします。

注意　この一覧または用紙の仕様ガイドに示した仕様に準拠しないメディアを使用すると、サービスを必要とする問題を生じる可能性があります。このサービスは、Hewlett-Packard の保証またはサービス契約の対象になりません。

仕様対象外のメディア

このプリンタは、さまざまな用紙に印刷することができますが、プリンタの仕様以外のメディアを使用すると、印刷の品質を損なう原因になり、紙詰まりが頻繁に発生します。

- 過度に起伏のある用紙は使用しないでください。
- 切り抜きがある用紙または三穴標準パンチ用紙以外の穴が開いた用紙は使用しないでください。
- 複写用紙は使用しないでください。
- 印刷済みの用紙またはコピー機で使用した用紙は使用しないでください。
- 塗りつぶしパターンを印刷する場合は、透かし印刷のある用紙は使用しないでください。

プリンタに損傷を与える可能性がある用紙

まれに、用紙がプリンタに損傷を与える場合があります。プリンタの損傷を防ぐため、次のような用紙の使用を避けてください。

- ステイプルが付いた用紙は使用しないでください。
- インクジェット プリンタ、他の低温プリンタ、またはモノクロ印刷用に設計された OHP フィルムは使用しないでください。HP Color LaserJet プリンタで使用するように指定された OHP フィルムのみを使用してください。
- インクジェット プリンタ用の光沢紙または写真紙は使用しないでください。
- 浮き出し模様のある用紙、コーティングされた用紙、イメージ フューザに使用できない用紙は使用しないでください。190℃ の温度に 0.1 秒間耐えることができるメディアを選択してください。
- 低温用の染料またはサーモグラフィを使用したレターヘッド用紙は使用しないでください。印刷済みのフォームまたはレターヘッド用紙は、190℃ の温度に 0.1 秒間耐えることができるインクを使用している必要があります。
- 190℃ の温度に 0.1 秒間さらすと有害なガスを発生したり、溶けたり、トナーが流れたり、変色したりするメディアは使用しないでください。

HP Color LaserJet 印刷用のサプライ品を注文するには、米国からは http://www.hp.com/go/ljsupplies に、米国以外からは http://www.hp.com/ghp/buyonline.html にアクセスしてください。

メディア タイプの自動感知 (自動感知モード)

HP Color LaserJet 4700 シリーズ プリンタでは、メディアを次のカテゴリのいずれかに自動的に分類できます。

- 普通紙
- OHP フィルム
- 光沢紙
- 特殊厚手光沢紙
- 光沢 OHP フィルム
- 厚手用紙
- 薄手用紙

メディア タイプ自動感知センサは、トレイが普通紙用に設定されているときにのみ機能します。トレイをボンド紙や光沢紙などのその他のタイプ用に設定すると、そのトレイのメディア センサは無効になります。

注記　HP Color LaserJet プリンタ用の HP 製メディアを使用するときは、メディア自動感知機能を使用して最適な性能を実現してください。

トレイ 1 感知

フル感知 (デフォルト)

- プリンタは、メディア タイプを感知するために各ページで停止します。
- これは、1 つの印刷ジョブで混合したメディアを使用する場合に最適なモードです。

拡張感知

- プリンタが印刷ジョブを開始するたびに、最初のページで停止してタイプを感知します。
- 2 ページ以降には最初のページと同じメディア タイプが使用されているものと見なされます。
- これは 2 番目に高速なモードで、1 種類のメディア タイプの束を使用する場合に便利です。

OHP フィルム

- 感知のためにプリンタがいずれかのページで停止することはありませんが、メディアが OHP フィルム (OHP フィルム モード) の用紙 (通常モード) のどちらであるかが識別されます。
- これは最も高速なモードで、通常モードで大量に印刷する場合に便利です。

トレイ 2-N 感知

拡張感知

- プリンタは、各給紙トレイの最初の 5 ページ分について停止してタイプを感知し、5 つの結果の平均を算出します。
- プリンタの電源が切断されるか、スリープ モードになるか、トレイが開かれるまで、6 ページ以降にはすべて同じメディア タイプが使用されているものと見なされます。

OHP フィルムのみ (デフォルト)

- 感知のためにプリンタがいずれかのページで停止することはありませんが、メディアが OHP フィルム (OHP フィルム モード) の用紙 (通常モード) のどちらであるかが識別されます。
- これは最も高速なモードで、通常モードで大量に印刷する場合に便利です。

給紙トレイの設定

このプリンタでは、タイプやサイズ別に給紙トレイを設定することができます。プリンタの給紙トレイに異なる複数のメディアをセットし、コントロール パネルを使用してタイプまたはサイズ別にメディアを指定することも可能です。

注記　他の HP LaserJet プリンタを使用したことがあれば、トレイ 1 を**ファースト** モードまたは**カセット** モードに設定する操作も容易にできます。HP Color LaserJet 4700 シリーズ プリンタでは、トレイ 1 のサイズおよびタイプを **[任意のｻｲｽﾞ]** に設定する操作は、**ファースト** モードに設定することを意味します。トレイ 1 のサイズまたはタイプを **[任意のｻｲｽﾞ]** 以外に設定する操作は、**カセット** モードに設定することを意味します。

注記　両面印刷を行う場合は、セットされたメディアが両面印刷の仕様を満たしていることを確認します。「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。

注記　プリンタのコントロール パネルのトレイを設定するには、次の手順を実行します。内蔵 Web サーバーにアクセスすることによって、コンピュータからトレイを設定することもできます。「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。

プリンタからプロンプトが表示された場合のトレイの設定

次のような場合は、トレイのタイプおよびサイズを設定するように指示するプロンプトが、自動的に表示されます。

- 用紙をトレイにセットする場合
- プリンタ ドライバまたはソフトウェア アプリケーションを使用して特定のトレイまたはメディア タイプを印刷ジョブに指定したが、印刷ジョブの設定に合うようにトレイが設定されていない場合

コントロール パネルに、**[ﾄﾚｲ XX に用紙をｾｯﾄ: [ﾀｲﾌﾟ] [ｻｲｽﾞ]]**、**[ﾀｲﾌﾟ を変更するには ✔ を押します]** というメッセージが表示されます。次の手順は、プロンプトが表示された後にトレイを設定する方法を示しています。

注記　トレイ 1 から印刷する場合に、トレイ 1 に **[任意のサイズ]** および **[任意のタイプ]** が設定されていると、プロンプトが表示されません。

用紙をセットする際のトレイの設定

注意　プリンタがスリープ モードのときに用紙がトレイ 3 ～ 6 にセットされている場合、プリンタのスリープ モードが解除されても新しい用紙は感知されません。これによって、印刷ジョブに誤った用紙が使用されるおそれがあります。これらのトレイに用紙をセットする前に、プリンタのスリープ モードを解除してください。

1. トレイに用紙をセットします。トレイ 2 またはオプションのトレイのいずれかを使用している場合は、トレイを閉じます。
2. プリンタに、**[ｻｲｽﾞ を変更するには ✔を押します]** というトレイ設定メッセージが表示されます。
3. ✔ を押して **[ﾄﾚｲ X ｻｲｽﾞ =]** メニューを表示します。
4. 3mm サイズを変更するには、▼ または ▲ を押して正しいサイズをハイライトします。
5. ✔ を押してサイズを選択します。

[設定は保存済み] というメッセージが表示され、用紙タイプを設定するように指示するプロンプトが表示されます。

6. タイプを変更するには、▼ または ▲ を押して正しい用紙タイプをハイライトします。

7. ✓ を押して用紙タイプを選択します。

   [設定は保存済み] というメッセージが表示され、さらに現在のタイプおよびサイズの設定が表示されます。

8. サイズおよびタイプに間違いがなければ、⮌ を押してメッセージを消します。

印刷ジョブ設定と一致するトレイの設定

1. ソフトウェア アプリケーションで、ソース トレイ、用紙サイズ、および用紙タイプを指定します。

2. 印刷ジョブをプリンタに送信します。

   トレイを設定する必要がある場合は、**[ﾄﾚｲ X に用紙をｾｯﾄする:]** というメッセージが表示されます。

3. トレイに正しい用紙をセットします。トレイを閉めると、**[ﾄﾚｲ X ｻｲｽﾞ =]** と表示されます。

4. ハイライトされているサイズが正しくない場合は、▼ または ▲ を押して、正しいサイズをハイライトします。

5. ✓ を押してサイズを選択します。

   [設定は保存済み] というメッセージが表示され、用紙タイプを設定するように指示するプロンプトが表示されます。

6. ハイライトされている用紙タイプが正しくない場合は、▼ または ▲ を押して、正しい用紙タイプをハイライトします。

7. ✓ を押して用紙タイプを選択します。

   [設定は保存済み] というメッセージが表示され、さらに現在のタイプおよびサイズの設定が表示されます。

[用紙処理] メニューを使用したトレイの設定

プロンプトを表示せずに、トレイのタイプおよびサイズを設定することもできます。**[用紙処理]** メニューを使用し、次の手順に従ってトレイを設定してください。

用紙サイズの設定

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。

2. ▼ を押して **[用紙処理]** をハイライトします。

3. ✓ を押して **[用紙処理]** を選択します。

4. ▼ を押して **[ﾄﾚｲ <N> ｻｲｽﾞ]** をハイライトします。N は、設定するトレイの数を表します。

5. ✓ を押して **[ﾄﾚｲ <N> ｻｲｽﾞ]** を選択します。

6. ▼ または ▲ を押して、正しいサイズをハイライトします。

7. ✔ を押してサイズを選択します。

用紙タイプの設定

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。

2. ▼ を押して **[用紙処理]** をハイライトします。

3. ✔ を押して **[用紙処理]** を選択します。

4. ▼ を押して **[ﾄﾚｲ <N> ﾀｲﾌﾟ]** をハイライトします。N は、設定するトレイの数を表します。

5. ✔ を押して **[ﾄﾚｲ <N> ﾀｲﾌﾟ]** を選択します。

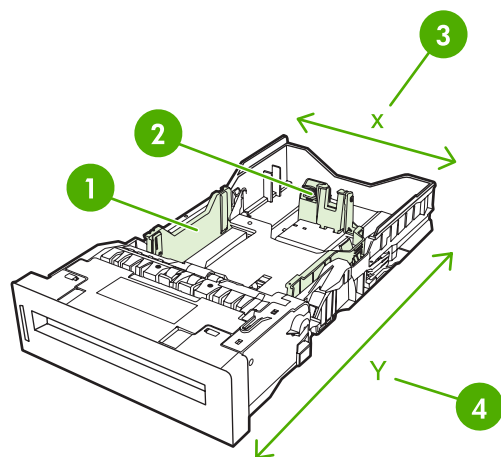
6. ▼ または ▲ を押して、正しい用紙タイプをハイライトします。

7. ✔ を押して、正しい用紙タイプを選択します。

   [設定は保存済み] というメッセージが表示され、さらに現在のタイプおよびサイズの設定が表示されます。

カスタム用紙サイズ用のトレイ 2 とオプションのトレイの設定

プリンタは多様なサイズの用紙を自動的に検出しますが、トレイにカスタム用紙サイズを設定することもできます。次のパラメータを指定する必要があります。

- 計測単位 (ミリメートルまたはインチ)
- X の寸法 (ページをプリンタに送るときのページの幅)
- Y の寸法 (ページをプリンタに送るときのページの長さ)

1	メディア幅ガイド
2	メディア長さガイド
3	ページの幅 (X の寸法)
4	ページの長さ (Y の寸法)

トレイにカスタム サイズを設定するには、次の手順を実行します。トレイに設定したカスタム サイズは、メディア長さガイドがリセットされるまで保持されます。

トレイ 2 またはオプションのトレイでのカスタム サイズの設定

1. トレイを開き、メディアを上向きにしてトレイにセットします。
2. メディア長さガイドを適切な非標準位置に設定し、トレイを閉じます。
3. トレイ設定メッセージが表示されたら、✔ を押します。
4. ▲ を押して **[任意ｶｽﾀﾑ]** を **[ｶｽﾀﾑ]** に変更します。
5. ✔ を押して **[ｶｽﾀﾑ]** を選択します。
6. ▲ または ▼ を押して、正しい単位 (ミリメートルまたはインチ) をハイライトします。
7. ✔ を押して値を選択します。

   測定単位が正しく設定されたら、次の手順で X の寸法を設定します。
8. ▲ または ▼ を押して、正しい値をハイライトします。
9. ✔ を押して値を選択します。入力された値が正しい範囲外の場合、**[無効な値]** が 2 秒間表示されます。他の値を入力するようにディスプレイにプロンプトが表示されます。

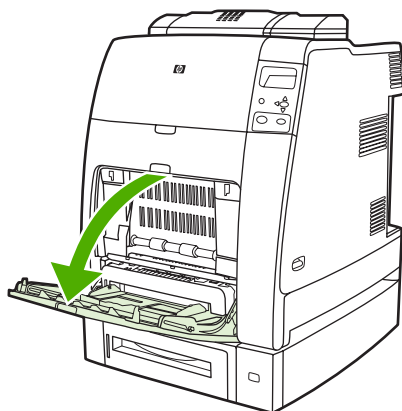
   X の寸法が正しく設定されたら、次の手順で Y の寸法を設定します。
10. ▲ または ▼ を押して、正しい値をハイライトします。
11. ✔ を押して値を選択します。入力された値が正しい範囲外の場合、**[無効な値]** が 2 秒間表示されます。他の値を入力するようにディスプレイにプロンプトが表示されます。カスタム サイズの X の寸法および Y の寸法を示すメッセージが表示されます。

トレイ 1 (汎用トレイ) を使用した印刷

トレイ 1 は、最高 100 枚の 75g/m^2 の用紙または 20 枚の封筒を保持する汎用トレイです。トレイ 1 を使用すると、他のトレイからメディアを取り出すことなく、封筒、OHP フィルム、カスタム サイズの用紙、14.5kg を超える厚手のメディア、または他のタイプのメディアに印刷することができます。

トレイ 1 への用紙のセット

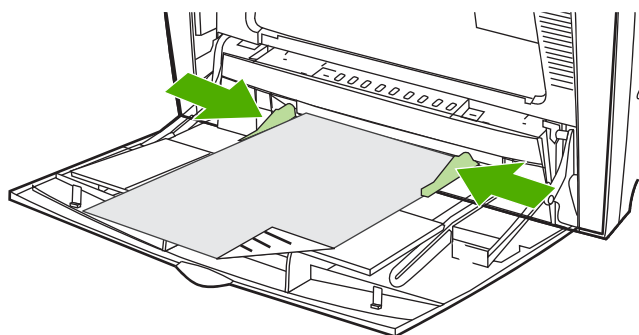
注意　紙詰まりを避けるために、印刷中はトレイ 1 に用紙を追加したり、トレイ 1 から用紙を取り除いたりしないでください。

1. トレイ 1 を開きます。

2. 両側のガイドを希望の用紙サイズに合わせます。

3. 印刷する側を下向きにして、ページの上端が手前になるように用紙をトレイにセットします。

注記　トレイ 1 には標準の 75g/m^2 の事務用紙を約 100 枚セットできます。

注記　両面印刷の場合の用紙のセット方法については、「両面印刷」を参照してください。

4. 両側のガイドを調整し、用紙に軽く触れるようにします。用紙が折れ曲がらないよう注意してください。

注記　用紙の高さを左右のガイドのタブの下に合わせるようにしてください。また、給紙レベル表示を越えないよう注意してください。

トレイ 1 を使用した封筒の印刷

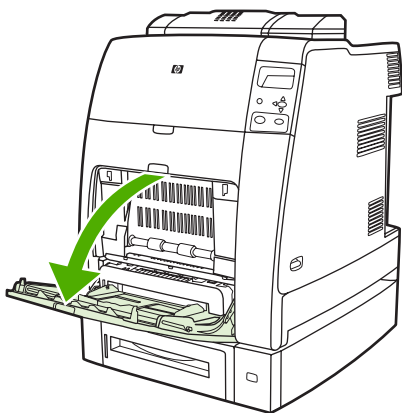
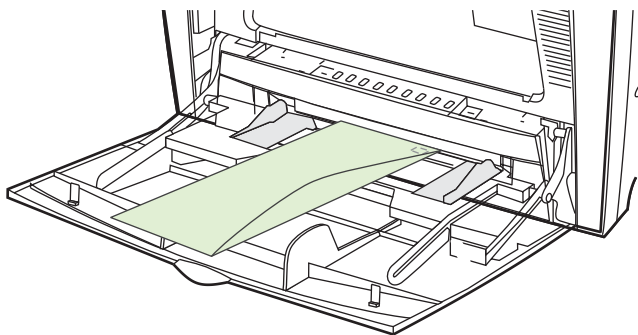
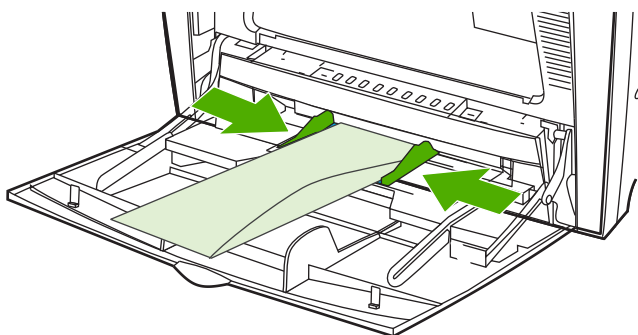
トレイ 1 を使用するとさまざまなタイプの封筒を印刷できます。トレイには最高 20 枚まで封筒を挿入することができます。印刷速度は封筒の形状によって異なります。

ソフトウェアでは、封筒の端からのマージンを少なくとも 15mm 以上に設定してください。

注意 留め具類や窓の付いた封筒、内側がコーティングされた封筒、粘着部分が露出している封筒、あるいはその他の合成素材を使用した封筒を使用すると、プリンタに重大な故障が起きる可能性があります。紙詰まりやプリンタの故障を避けるために、封筒の両面印刷はしないでください。封筒を給紙する前に、封筒が平らで、破損部分がなく、互いにくっついていないことを確めてください。圧力で粘着する封筒は使用しないでください。

トレイ 1 への封筒のセット

注意 紙詰まりを避けるために、印刷中は封筒を取り出したり挿入したりしないでください。

1. トレイ 1 を開きます。

2. 最高 20 枚の封筒をトレイ 1 の中央に、印刷面を下にし、切手部分をプリンタ側に向けて入れます。封筒が止まるまでプリンタの中に挿入します。強く押しすぎないでください。

3. 封筒を曲げない程度にガイドを封筒の束に合わせます。ガイドのタブの下に封筒が収まっていることを確認します。

封筒の印刷

1. トレイ 1 を指定するか、プリンタ ドライバでサイズによってメディア ソースを選択します。
2. ソフトウェアで自動的に封筒がフォーマットされないときは、ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバでページの向きを横向きに指定します。次のガイドラインを使用して、10 号封筒または DL 封筒に差出人と宛先の住所のマージンを設定します。

住所のタイプ	左マージン	上部マージン
差出人	5 mm	5 mm
宛先	102 mm	51 mm

注記 他のサイズの封筒の場合は、マージンの設定を適切に調整します。

3. ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバから **[プリント]** を選択します。

トレイ 2 またはオプションのトレイからの印刷

トレイ 2 およびオプションの給紙トレイには、それぞれ最高 500 枚の標準用紙または 50.8 mm のラベルの束をセットできます。トレイ 2 はオプションの 500 枚給紙トレイの上に重ねられます。適切に取り付けた場合には、オプションのトレイがプリンタによって検出され、コントロール パネルの **[デバイスの設定]** メニューにオプションとして表示されます。トレイは、検出できるメディアのサイズであるレター、リーガル、A4、A5、JIS B5、およびエグゼクティブと、検出できないメディアのサイズである 8.5×13 およびエグゼクティブ (JIS)、往復はがき、およびカスタムに合わせて調整することができます。プリンタは、トレイの用紙ガイドの設定に基づいて、これらのトレイにあるメディアのサイズを自動的に検出します。「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。

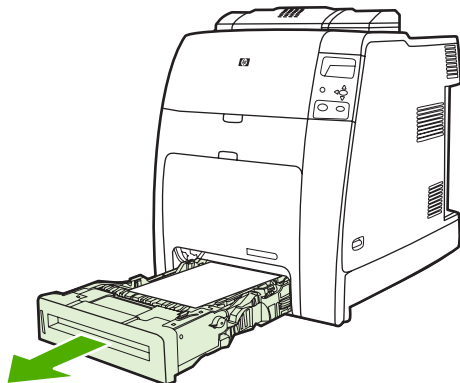
注意 オプションのトレイの用紙経路はトレイ 2 を通過します。したがって、トレイ 2 が部分的にはみ出していたり取り外されていたりすると、トレイ 3 の用紙は給紙されません。これによって、プリンタが停止し、トレイ 2 を取り付ける必要があるというメッセージが表示されます。また、用紙をプリンタに給紙するには、使用中のトレイの上に取り付けられているトレイがすべて閉じている必要があります。

トレイ 2 およびオプションのトレイへの検出可能な標準サイズ メディアのセット

注意 プリンタがスリープ モードのときに用紙がトレイ 3 ～ 6 にセットされている場合、プリンタのスリープ モードが解除されても新しい用紙は検出されません。これによって、印刷ジョブに誤った用紙が使用されるおそれがあります。これらのトレイに用紙をセットする前に、プリンタのスリープ モードを解除してください。

トレイ 2 およびオプションのトレイでサポートされている、検出できる標準サイズのメディアは、レター、リーガル、エグゼクティブ、A4、A5、および JIS B5 です。

注意　500 枚給紙トレイからは、カードストック、封筒、厚手用紙または特殊厚手用紙、あるいはサポートされていないサイズのメディアを印刷しないでください。これらのタイプのメディアはトレイ 1 からのみ印刷できます。給紙トレイに補充しすぎたり、使用中に給紙トレイを開けたりしないでください。プリンタが紙詰まりを起こす可能性があります。

1. トレイをプリンタから取り外します。

注記　トレイを外にスライドさせたら、トレイを少し持ち上げて取り外します。

2. ガイド調整ラッチを強く押し、使用するメディアの長さまでトレイの後ろ側をスライドさせて、後ろ側のメディア長さガイドを調整します。

3. メディア幅ガイドをスライドさせ使用するメディア サイズまで広げます。

4. メディアを上向きにしてトレイにセットします。

注記　最高の性能を得るには、用紙を分けたり扇形に広げたりせずにトレイを満杯にセットします。用紙を分けたり扇形に広げたりすると、連続給紙機能に問題が生じ、紙詰まりが発生する可能性があります。用紙トレイの容量はさまざまです。たとえば、75 g/m^2 の用紙を使用する場合、トレイには 500 枚の用紙すべてをセットできます。用紙が 75 g/m^2 より重い場合、トレイにすべての用紙をセットすることはできないので、状況に応じて枚数を減らす必要があります。トレイに用紙を入れすぎないでください。プリンタが用紙を給紙できない場合があります。

注記　トレイを正しく調整しないと、エラー メッセージが表示されたり、紙詰まりが生じたりする可能性があります。

注記　両面印刷の場合の用紙のセット方法については、「両面印刷」を参照してください。

5. トレイをプリンタに差し込みます。プリンタにトレイのメディア タイプとサイズが表示されます。設定が正しくない場合は、トレイのタイプおよびサイズを設定するように指示するプロンプトが表示されたら ✔ キーを押します。詳細については、「用紙をセットする際のトレイの設定」を参照してください。

6. 設定が正しい場合は、⮌ を押して、メッセージを消します。

トレイ 2 およびオプションのトレイへの検出不可能な標準サイズ用紙のセット

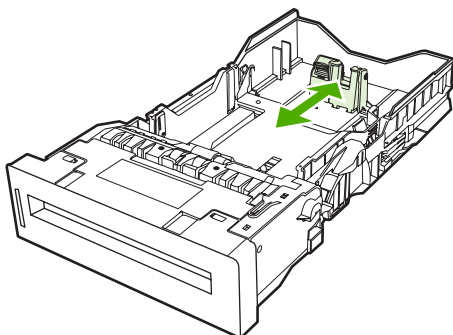
注意　プリンタがスリープ モードのときに用紙がトレイ 3 ～ 6 にセットされている場合、プリンタのスリープ モードが解除されても新しい用紙は検出されません。これによって、印刷ジョブに誤った用紙が使用されるおそれがあります。これらのトレイに用紙をセットする前に、プリンタのスリープ モードを解除してください。

検出できない標準サイズのメディア サイズは、トレイに示されませんが、トレイの **[サイズ]** メニューに一覧表示されます。

500 枚給紙トレイでサポートされている、検出できない標準サイズのメディアは、エグゼクティブ (JIS)、8.5 × 13、往復はがき、および 16K です。

注意　500 枚給紙トレイからは、カードストック、封筒、厚手用紙または特殊厚手用紙、またはサポートされていないサイズのメディアを印刷しないでください。これらのタイプのメディアはトレイ 1 からのみ印刷できます。給紙トレイに補充しすぎたり、使用中に給紙トレイを開けたりしないでください。プリンタが紙詰まりを起こす可能性があります。

1. トレイをプリンタから取り外します。

2. ガイド調整ラッチを強く押し、使用するメディアの長さまでトレイの後ろ側をスライドさせて、後ろ側のメディア長さガイドを調整します。

3. メディア幅ガイドをスライドさせ使用するメディア サイズまで広げます。

4. メディアを上向きにしてトレイにセットします。

注記　最高の性能を得るには、用紙を分けたり扇形に広げたりせずにトレイを満杯にセットします。用紙を分けたり扇形に広げたりすると、連続給紙機能に問題が生じ、紙詰まりが発生する可能性があります。用紙トレイの容量はさまざまです。たとえば、75 g/m^2 の用紙を使用する場合、トレイには 500 枚の用紙すべてをセットできます。用紙が 75 g/m^2 より重い場合、トレイにすべての用紙をセットすることはできないので、状況に応じて枚数を減らす必要があります。トレイに用紙を入れすぎないでください。プリンタが用紙を給紙できない場合があります。

注記　トレイを正しく調整しないと、エラー メッセージが表示されたり、紙詰まりが生じたりする可能性があります。

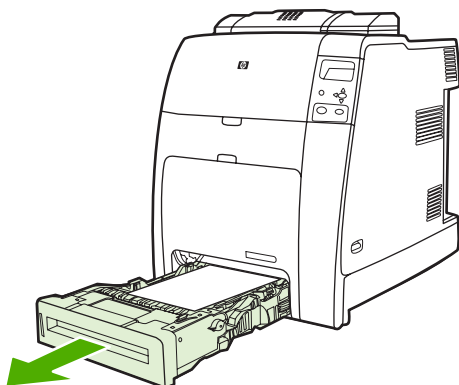
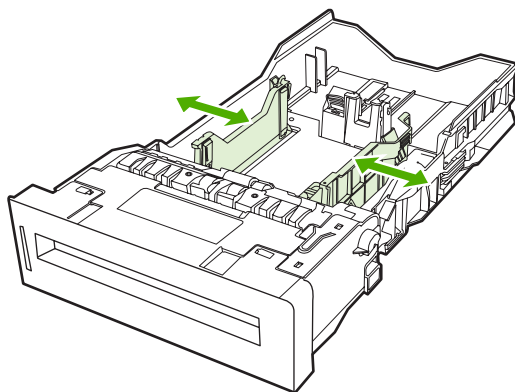
注記　両面印刷の場合の用紙のセット方法については、「両面印刷」を参照してください。

5. トレイをプリンタに差し込みます。プリンタにトレイのメディア タイプとサイズが表示されます。設定が正しくない場合は、トレイのタイプおよびサイズを設定するように指示するプロンプトが表示されたら ✔ キーを押します。詳細については、「用紙をセットする際のトレイの設定」を参照してください。

6. 設定が正しい場合は、⮌ を押して、メッセージを消します。

トレイ 2 およびオプションのトレイへのカスタムサイズ メディアのセット

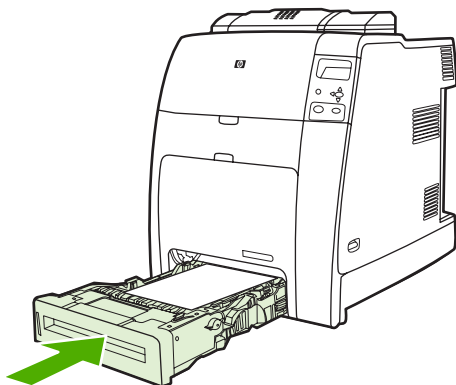
カスタム メディアを使用するには、コントロール パネルのサイズ設定を **[ｶｽﾀﾑ]** に変更し、測定単位、X の寸法、および Y の寸法を設定する必要があります。詳細については、「印刷ジョブ設定と一致するトレイの設定」を参照してください。

1. トレイをプリンタから取り外します。

2. メディア幅ガイドを全開にスライドし、後ろ側のメディア長さガイドを使用する用紙の長さに調整します。

3. メディアを上向きにしてトレイにセットします。

注記 最高の性能を得るには、用紙を分けたり扇形に広げたりせずにトレイを満杯にセットします。用紙を分けたり扇形に広げたりすると、連続給紙機能に問題が生じ、紙詰まりが発生する可能性があります。用紙トレイの容量はさまざまです。たとえば、75 g/m^2 の用紙を使用する場合、トレイには 500 枚の用紙すべてをセットできます。用紙が 75 g/m^2 より重い場合、トレイにすべての用紙をセットすることはできないので、状況に応じて枚数を減らす必要があります。トレイに用紙を入れすぎないでください。プリンタが用紙を給紙できない場合があります。

注記 両面印刷の場合の用紙のセット方法については、「両面印刷」を参照してください。

4. メディア幅ガイドをスライドさせ、メディアに触れるくらいにします。トレイをプリンタに差し込みます。

5. トレイをプリンタに差し込みます。プリンタにトレイのタイプとサイズの設定が表示されます。特定のカスタム サイズ用紙の寸法を指定する場合、またはタイプが正しくない場合は、✔ を押し、プロンプトの指示に従います。特定の寸法を入力したり、サイズの選択を **[任意ｶｽﾀﾑ]** から **[ｶｽﾀﾑ]** に変更したりする方法については、「印刷ジョブ設定と一致するトレイの設定」を参照してください。

6. 設定が正しい場合は、⮌ を押して、メッセージを消します。

特殊なメディアへの印刷

特殊なメディアに印刷する場合は次のガイドラインに従ってください。

注記　封筒、OHP フィルム、カスタム サイズの用紙、または 120g/m² を超える厚手のメディアなど特殊なメディアに印刷する場合は、トレイ 1 を使用します。

これらの特殊なメディアに印刷するには、次の手順を実行します。

1. 給紙トレイにメディアをセットします。
2. 用紙タイプを指定するように指示するプロンプトが表示されたら、給紙トレイにセットされた用紙のメディア タイプを選択します。たとえば、HP カラー レーザー光沢写真紙をセットする場合は、**[光沢紙]** を選択します。
3. ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで、給紙トレイにセットされているメディア タイプと一致するメディア タイプを設定します。

注記　最良の印刷品質を得るためには、プリンタのコントロール パネルで選択されるメディア タイプと、アプリケーションまたはプリンタ ドライバで選択されるメディア タイプが、給紙トレイにセットされているメディアのタイプと一致していることを必ず確認してください。

OHP フィルム

OHP フィルムに印刷するときは、次のガイドラインを参考にしてください。

- OHP フィルムは縁を持って取り扱います。手の脂分が OHP フィルムに付着すると、印刷品質に問題を生じることがあります。
- このプリンタ用の推奨 OHP フィルム以外は使用しないでください。HP カラー レーザー用 OHP フィルムを使用することをお勧めします。HP 製品は、適切な用紙を使用すると最良の印刷結果を得られるように設計されています。
- ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで、メディア タイプとして **[OHP ﾌｨﾙﾑ]** を選択し、OHP フィルム用に設定されたトレイから印刷します。

  詳細については、「プリンタ ドライバ」または「Macintosh コンピュータ用プリンタ ドライバ」を参照してください。

注意　LaserJet での印刷用に設計されていない OHP フィルムは、プリンタ内で柔らかくなったり、フューザに巻き付く場合があり、プリンタの損傷の原因になります。

光沢紙

- ソフトウェア アプリケーションまたはドライバで、メディア タイプとして **[光沢のある]**、**[厚手光沢紙]**、または **[超厚手光沢]** を選択するか、光沢紙用に設定されたトレイから印刷します。
- コントロール パネルで、使用している給紙トレイのメディア タイプを **[光沢のある]** に設定します。
- この設定はすべての印刷ジョブに影響を与えるので、印刷が終了したら必ず元の設定に戻してください。詳細については、「給紙トレイの設定」を参照してください。

注記　HP カラー レーザー プリンタ用の HP カラー レーザー光沢写真紙または柔らかい光沢紙を使用することをお勧めします。HP 製品は、適切な用紙を使用すると最良の印刷結果を得られるように設計されています。他のタイプの光沢メディアを使用した場合、印刷品質が低下することがあります。

カラー用紙

- カラー用紙はコピー用紙と同様に高品質なものを使用してください。
- カラー メディアに使用されている顔料は、190° C のプリンタ溶解温度で退色せずに 0.1 秒間耐えられる必要があります。
- プリンタはドット パターンを印刷し、その重なりと間隔を調整して、さまざまな色に変えます。用紙の濃淡や色の変化は、印刷された色の濃淡に影響を与えます。

封筒

注記　封筒はトレイ 1 以外では印刷できません。トレイのメディア サイズを特定の封筒のサイズに設定してください。「トレイ 1 を使用した封筒の印刷」を参照してください。

次のガイドラインに従うと、封筒を確実に印刷し、プリンタの紙詰まりを防ぐことができます。

- 20 枚を超える封筒をトレイ 1 に入れないでください。
- 封筒の重さの規格が 90 g/m^2 を超えないようにしてください。
- 封筒は平らである必要があります。
- 窓付き封筒や、留め金のある封筒は使用できません。
- 封筒にはしわ、傷、その他の損傷があってはなりません。
- 接着剤付きの開封口がある封筒では、プリンタの溶解処理の熱と圧力に耐える接着剤を使用している必要があります。
- 封筒は、表を下にし、切手部分からプリンタに入れます。

ラベル紙

注記　ラベル紙に印刷する場合は、プリンタのコントロール パネルで、トレイのメディア タイプを **[ﾗﾍﾞﾙ]** に設定します。「給紙トレイの設定」を参照してください。ラベル紙に印刷するときは、次のガイドラインに従ってください。

- ラベル紙の接着剤の材料が 190℃ の温度に 0.1 秒間耐えられることを確認します。
- ラベル紙の間に露出している接着剤がないことを確認します。露出個所があると、印刷時にラベル紙が剥がれ、プリンタの紙詰まりの原因になります。また、接着剤が露出しているとプリンタに損傷を与える場合があります。
- ラベル紙は再給紙しないでください。
- ラベル紙が平らであることを確認します。
- しわ、浮き、その他の損傷のあるラベル紙は使用しないでください。

厚手用紙

HP Color LaserJet 4700 シリーズ プリンタで使用できる厚手用紙のタイプは次のとおりです。

用紙タイプ	用紙の重さ
厚手および特殊厚手用紙	105 ～ 163g/m^2 12.7 ～ 19.5kg
カードストック	164 ～ 220g/m^2 19.5 ～ 26.3kg
厚さが中程度の用紙	90 ～ 105g/m^2 10.8 ～ 12.7 kg
HP 耐久紙	5mg

厚手用紙に印刷するときは、次のガイドラインに従ってください。

- 120g/m^2 より重い用紙には、トレイ 1 を使用します。
- 厚手用紙の印刷時に最適な結果を得るには、プリンタのコントロール パネルを使用して、そのトレイの用紙タイプを **[厚手]** に設定します。
- ソフトウェア アプリケーションまたはドライバで、用紙のタイプとして **[厚手用紙]** を選択するか、厚手用紙用に設定されたトレイから印刷します。
- この設定はすべての印刷ジョブに影響を与えるので、印刷が終了したら必ず元の設定に戻します。「給紙トレイの設定」を参照してください。

注意　一般に、このプリンタでは、用紙の仕様を超える厚手の用紙を使用しないでください。そのような用紙を使用すると、用紙の給紙ミス、紙詰まり、印刷品質の低下、および機械の過度な磨耗の原因になることがあります。

HP LaserJet 耐久紙

HP LaserJet 耐久紙に印刷する場合は、次のガイドラインに従ってください。

- HP LaserJet 耐久紙は端のみを持って取り扱います。指の油が HP LaserJet 耐久紙に付着すると、印刷品質に問題が生じることがあります。
- このプリンタでの厚手用紙の印刷には Hewlett-Packard LaserJet 耐久紙以外を使用しないでください。HP 製品は、適切な用紙を使用すると最良の印刷結果を得られるように設計されています。
- ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで、メディア タイプとして **[耐久紙]** を選択し、HP LaserJet 耐久紙用に設定されたトレイから印刷します。

印刷済みフォームおよびレターヘッド用紙

印刷済みフォームおよびレターヘッド用紙で最善の結果を得るには、次のガイドラインに従ってください。

- フォームおよびレターヘッド用紙は、約 190℃ のプリンタの溶解温度に 0.1 秒さらされても、溶けたり、蒸発したり、有害なガスを排出したりしない、熱に強いインクで印刷されている必要があります。
- インクは不燃性であり、プリンタ ローラーに悪影響を与えてはなりません。
- フォームおよびレターヘッド用紙は湿気を防ぐ包装内に密封され、保管時の変化を防ぐ必要があります。
- フォームやレターヘッド用紙などの印刷済みの用紙を入れる前に、用紙のインクが乾燥していることを確認します。溶解処理時に、印刷済み用紙のインクが濡れていると消える可能性があります。
- 印刷済みフォームやレターヘッドをトレイ 1 にセットするには、用紙を下向きにして、ページの上端が手前になるようにセットします。
- 印刷済みフォームやレターヘッドをトレイ 2 またはオプションのトレイにセットするには、用紙を上向きにして、ページの上端がプリンタの背面を向くようにセットします。
- 両面印刷する場合は、印刷済みフォームやレターヘッドを下向きにして、ページの上端が手前になるようにトレイ 2 またはオプションの 500 枚給紙トレイにセットします。

再生紙

このプリンタは再生紙をサポートしています。再生紙は、標準の用紙と同じ仕様を満たす必要があります。Hewlett-Packard では、5% 以下の木質材料が含まれている再生紙をお勧めします。

プリンタ ドライバでの各機能の使用

ソフトウェア プログラムから印刷するとき、製品機能の多くをプリンタ ドライバから利用できます。プリンタ ドライバで利用できるすべての機能については、プリンタ ドライバのヘルプを参照してください。このセクションでは、次の機能について説明します。

- クイック設定の作成と使用
- 透かしの作成と使用
- 文書のサイズ変更
- プリンタ ドライバからのユーザー定義用紙サイズの設定
- 別の用紙/表紙の使用
- 最初のページの白紙印刷
- 1 枚の用紙に複数ページを印刷する
- 用紙の両面印刷
- ステイプル留めオプションの設定
- カラー オプションの設定
- [HP Digital Imaging オプション] ダイアログ ボックスの使用
- [サービス] タブの使用

注記　通常、プリンタ ドライバおよびソフトウェア プログラムでの設定は、コントロール パネルの設定より優先されます。ソフトウェア プログラムの設定は、一般に、プリンタ ドライバの設定より優先されます。

クイック設定の作成と使用

クイック設定を使用して現在のドライバの設定を保存すると、同じ設定を再利用できます。たとえば、ページの向き、両面印刷、用紙トレイの各設定をクイック設定に保存できます。クイック設定は、ほとんどのプリンタ ドライバのタブで利用可能です。最高 25 個のプリント タスクのクイック設定を保存できます。

注記　定義したプリント タスクのクイック設定の数が 25 個未満でも、25 個に達したことを知らせるメッセージがプリンタ ドライバから表示される場合があります。これは、あらかじめ定義されたプリント タスクのクイック設定の一部が、お使いの製品では利用できないにもかかわらず、個数に含まれることがあるためです。

クイック設定を作成するには

1. プリンタ ドライバを開きます (プリンタ ドライバへのアクセスを参照してください)。
2. 使用する印刷設定を選択します。
3. **[プリントタスクのクイック設定]** ボックスに、選択した設定に付ける名前を入力します (「四半期報告書」や「プロジェクトの進捗状況」など)。
4. **[保存]** をクリックします。

クイック設定を使用するには

1. プリンタ ドライバを開きます (プリンタ ドライバへのアクセスを参照してください)。
2. 使用するクイック設定を **[プリントタスクのクイック設定]** ドロップダウン リストから選択します。
3. **[OK]** をクリックします。これで、クイック設定に保存されている内容に従って印刷するように設定されました。

注記 プリンタ ドライバのデフォルト設定に戻すには、**[プリントタスクのクイック設定]** ドロップダウン リストから **[印刷のデフォルト設定]** を選択します。

透かしの作成と使用

透かしとは、文書の各ページの背景に「社外秘」などのように印刷される情報です。

既存の透かしを使用するには

1. プリンタ ドライバを開きます (プリンタ ドライバへのアクセスを参照してください)。
2. **[効果]** タブで、**[透かし印刷]** ドロップダウン リストをクリックします。
3. 使用する透かしをクリックします。
4. 透かしを文書の最初のページにのみ表示する場合は、**[最初のページのみ]** をクリックします。
5. **[OK]** をクリックします。これで、選択した透かしを印刷するように設定されました。

透かしを削除するには、**[透かし印刷]** ドロップダウン リストで **[(なし)]** をクリックします。

文書のサイズ変更

文書のサイズを変更するオプションでは、元のサイズに対するパーセンテージを指定して、文書を縮小または拡大します。印刷サイズの変更にかかわらず、異なるサイズの用紙に文書を印刷するように選択することもできます。

文書のサイズを縮小または拡大するには

1. プリンタ ドライバを開きます (プリンタ ドライバへのアクセスを参照してください)。
2. **[効果]** タブで、文書を縮小または拡大するパーセンテージを入力します。

   スクロール バーを操作してパーセンテージを調整することもできます。
3. **[OK]** をクリックします。これで、選択したパーセンテージで文書を縮小または拡大して印刷するように設定されました。

異なるサイズの用紙に文書を印刷するには

1. プリンタ ドライバを開きます (プリンタ ドライバへのアクセスを参照してください)。
2. **[効果]** タブで **[文書を印刷する用紙]** をクリックします。
3. 印刷に使用する適切な用紙サイズを選択します。

4. 文書のサイズを変更せずに、選択した用紙サイズに収まるように印刷するには、**[用紙に合わせて調節]** オプションの*選択を解除*します。

5. **[OK]** をクリックします。これで、指定どおりに文書を印刷するように設定されました。

プリンタ ドライバからのユーザー定義用紙サイズの設定

ユーザー定義用紙サイズを設定するには

1. プリンタ ドライバを開きます (プリンタ ドライバへのアクセスを参照してください)。

2. **[用紙]** タブまたは **[用紙/品質]** タブで、**[ユーザー設定]** をクリックします。

3. **[ユーザー定義用紙サイズ]** ウィンドウで、ユーザー定義用紙サイズの名前を入力します。

4. 用紙サイズの長さと幅を入力します。入力したサイズが小さすぎたり大きすぎたりする場合は、使用可能な最小または最大サイズに自動的に調整されます。

5. 必要に応じて、単位を変更するボタンをクリックし、ミリメートルまたはインチを選択します。

6. **[保存]** をクリックします。

7. **[閉じる]** をクリックします。これで、選択したユーザー定義サイズの用紙に文書を印刷するように設定されました。定義した用紙サイズは、保存した名前で用紙サイズのリストに表示されます。

別の用紙/表紙の使用

印刷ジョブで最初のページのみを他のページとは異なる用紙に印刷するには、次の手順に従います。

1. プリンタ ドライバを開きます (プリンタ ドライバへのアクセスを参照してください)。

2. **[用紙]** または **[用紙/品質]** タブで、最初のページの印刷ジョブに適した用紙を選択します。

3. **[別の用紙/表紙を使用]** をクリックします。

4. リスト ボックスで、別の用紙に印刷するページまたは表紙をクリックします。

5. 表紙または裏表紙を印刷する場合は、**[白紙または印刷済み表紙を追加]** も選択します。

6. 他のページの印刷ジョブに適した用紙タイプまたは用紙トレイを選択します。これで、選択した用紙に文書を印刷するように設定されました。

注記　1 つの印刷ジョブのすべてのページに対して同じ用紙サイズを選択する必要があります。

最初のページの白紙印刷

最初のページを白紙印刷するには

1. プリンタ ドライバを開きます (プリンタ ドライバへのアクセスを参照してください)。

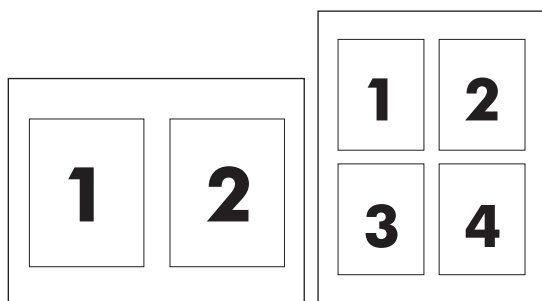
2. **[用紙]** または **[用紙/品質]** タブで、**[別の用紙/表紙を使用]** をクリックします。

3. リスト ボックスで、**表紙** をクリックします。

4. **[白紙または印刷済み表紙を追加]** をクリックします。

1 枚の用紙に複数ページを印刷する

1 枚の用紙に複数のページを印刷できます。一部のドライバで利用できるこの機能は、ドラフト ページを印刷する際のコスト削減に役立ちます。

1 枚の用紙に複数のページを印刷するには、ドライバの [レイアウト] オプション、または [1 枚の用紙に印刷するページ数] オプションを使用します (この機能は 2-UP、4-UP、および N-UP 印刷と呼ばれることもあります)。

1 枚の用紙に複数のページを印刷するには

1. プリンタ ドライバを開きます (プリンタ ドライバへのアクセスを参照してください)。
2. **[レイアウト]** タブをクリックします。
3. **[文書オプション]** のセクションで、1 枚の用紙に印刷するページ数 (1、2、4、6、9、または 16) を選択します 。
4. ページ数が 1 より大きい場合は、必要に応じて **[ページ境界線]** および **[ページの順序]** オプションを選択します。
   - 各ページの周囲に境界線を印刷する場合は、**[ページ境界線]** をクリックします。
   - ページの順序と配置を選択するには、**[ページの順序]** をクリックします。
5. **[OK]** をクリックします。これで、選択したページ数を 1 枚の用紙に印刷するように設定されました。

用紙の両面印刷

両面印刷アクセサリが取り付けられている場合は、用紙の両面に自動的に印刷することができます。両面印刷アクセサリが取り付けられていない場合は、片面を印刷した後に手差しで用紙をセットして両面を印刷することができます。

注記　プリンタ ドライバで **[両面印刷 (手差し)]** を利用できるのは、両面印刷アクセサリが取り付けられていない場合、または使用する印刷メディアのタイプが両面印刷アクセサリでサポートされていない場合のみです。

両面印刷アクセサリを使用して両面印刷するには

1. 印刷ジョブに対応するいずれかのトレイに、十分な枚数の用紙をセットします。レターヘッド用紙などの特殊な用紙をセットする場合は、次のいずれかの方法に従います。
   - トレイ 1 の場合は、レターヘッド用紙の表を上向きにし、用紙の下端から先に給紙されるようにセットします。
   - それ以外のトレイの場合は、レターヘッド用紙の表を下向きにし、用紙の上端から先に給紙されるようにセットします。

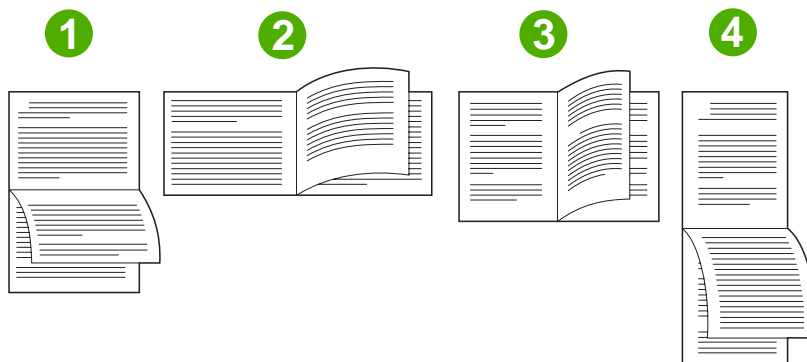
   注意 105g/m^2 (12.70kg ボンド紙) より厚手の用紙はセットしないでください。プリンタの紙詰まりの原因になります。
2. プリンタ ドライバを開きます (プリンタ ドライバへのアクセスを参照してください)。
3. Windows の場合は、**[レイアウト]** タブで **[両面印刷]** をクリックします。
4. **[OK]** をクリックします。これで、用紙の両面に印刷するように設定されました。

手差しで両面印刷するには

1. 印刷ジョブに対応するいずれかのトレイに、十分な枚数の用紙をセットします。レターヘッド用紙などの特殊な用紙をセットする場合は、次のいずれかの方法に従います。
   - トレイ 1 の場合は、レターヘッド用紙の表を上向きにし、用紙の下端から先に給紙されるようにセットします。
   - それ以外のトレイの場合は、レターヘッド用紙の表を下向きにし、用紙の上端から先に給紙されるようにセットします。

   注意 105g/m^2 (12.70kg ボンド紙) より厚手の用紙はセットしないでください。紙詰まりの原因になります。
2. プリンタ ドライバを開きます (プリンタ ドライバへのアクセスを参照してください)。
3. **[レイアウト]** タブで **[両面印刷 (手差し)]** を選択します。
4. **[OK]** をクリックします。
5. 印刷ジョブをプリンタに送信します。
6. プリンタの所へ行きます。トレイ 1 から、印刷されていない用紙をすべて取り除きます。印刷されたほうの面を上向きにし、用紙の下端から先に給紙されるようにセットします。裏面はトレイ 1 から印刷する必要があります。印刷された用紙をトレイ 1 にセットし直して裏面を印刷する前に、表示されたポップアップ ウィンドウの指示に従います。
7. ボタンを押して印刷を続けるように指示するメッセージがコントロール パネルに表示されることもあります。

両面印刷のレイアウト オプション

両面印刷の向きには、次の 4 つのオプションがあります。オプション 1 または 4 は、プリンタ ドライバで **[上綴じ]** がオンの場合のみ選択できます。

1. 長辺綴じ、横向き	経理、データ処理、表計算プログラムでよく使用されるレイアウトです。1 ページごとに上下が逆に印刷されます。見開きのページは、上から下に向かって読みます。
2. 短辺綴じ、横向き	各ページは同じ向きで印刷されます。見開きのページは、左ページの上から下、次に右ページの上から下の順に読みます。
3. 長辺綴じ、縦向き	デフォルト設定で、最も一般的に使用されるレイアウトです。各ページは同じ向きで印刷されます。見開きのページは、最初のページの上から下、次に次のページの上から下の順に読みます。
4. 短辺綴じ、縦向き	クリップボードでよく使用されるレイアウトです。1 ページごとに上下が逆に印刷されます。見開きのページは、上から下に向かって読みます。

ステイプル留めオプションの設定

プリンタ ドライバでは、印刷ジョブでステイプルを使用するかどうかを選択できます。

ステイプル留めオプションを設定するには

1. プリンタ ドライバのプロパティを開き、**[設定]** タブをクリックします (**[設定]** タブはソフトウェア プログラムからは利用できません)。

注記　プリンタ ドライバのプロパティを開く手順は、使用しているオペレーティング システムによって異なります。各オペレーティング システムでプリンタ ドライバのプロパティを開く方法については、プリンタ ドライバへのアクセスを参照してください。「構成設定を変更する」という項目をお読みください。

2. 追加の出力デバイスを設定する領域で、ステイプラ/スタッカを選択し、**[OK]** をクリックします。
3. プリンタ ドライバを開きます (プリンタ ドライバへのアクセスを参照してください)。
4. **[排紙]** タブをクリックします。
5. **[ステイプル]** ボックスで、印刷ジョブで使用するステイプル留めオプションを選択します。
6. **[OK]** をクリックします。これで、選択したステイプル留めオプションを使用して印刷するように設定されました。

カラー オプションの設定

[カラー] タブの各オプションは、ソフトウェア プログラムから色をどのように解釈して印刷するかを制御します。カラー オプションには、**[自動]** と **[手動]** があります。詳細については、Windows コンピュータでのプリンタのカラー オプションの管理を参照してください。

- **[自動]** は、文書内の各要素 (テキスト、グラフィックス、写真など) に使用するカラーとハーフトーンを最適化できます。**自動** には、カラー マネジメント システムをサポートするアプリケーションとオペレーティング システムに適用される追加のカラー オプションがあります。この設定は、カラー印刷の文書にお勧めします。

- **[手動]** は、テキスト、グラフィックス、写真のカラーとハーフトーンのモードを手動で調整できます。PCL ドライバを使用している場合は、RGB データを調整できます。PS ドライバを使用している場合は、RGB または CMYK データを調整できます。

カラー オプションを設定するには

1. プリンタ ドライバを開きます (プリンタ ドライバへのアクセスを参照してください)。
2. **[カラー]** タブを選択します。
3. **[カラーオプション]** 領域で、使用するオプションを選択します。
4. **[手動]** を選択した場合は、**[設定]** をクリックして **[カラー設定]** ダイアログ ボックスを開きます。テキスト、グラフィックス、写真の設定を個別に調整します。また、一般的な印刷設定も調整できます。**[OK]** をクリックします。
5. **[色域]** 領域で、使用する **[RGB カラー]** オプションを選択します。
6. **[OK]** をクリックします。これで、選択したカラー オプションを使用するように設定されました。

[HP Digital Imaging オプション] ダイアログ ボックスの使用

[HP Digital Imaging オプション] では、写真や画像の品質を簡単に向上させることができます。

注記 **[HP Digital Imaging オプション]** は、Windows 2000、Windows XP、および Windows Server 2003 で利用できます。

次のオプションを **[HP Digital Imaging オプション]** ダイアログ ボックスで使用できます。

- **[コントラスト調整]**： 色あせた写真の色とコントラストを自動的に向上させます。**[自動]** を指定すると、写真の調整が必要な部分だけをプリンタ ソフトウェアが効果的に明るくします。

- **[デジタルフラッシュ]**： 細部まで鮮明に表現するように、写真の暗い部分の露出を調整します。**[自動]** を指定すると、明るさと暗さのバランスをプリンタ ソフトウェアが自動的に調整します。

- **[SmartFocus]**： インターネットからダウンロードした画像など、低解像度の画像の品質と鮮明度を高くします。**[オン]** を指定すると、画像の細部が鮮明になるようにプリンタ ソフトウェアが自動的に調整します。

- **[鮮明度]**： 画像の鮮明度を好みに合わせて調整します。**[自動]** を指定すると、画像の鮮明度をプリンタ ソフトウェアが自動的に設定します。

- **[スムージング]**： 画像を滑らかにします。**[自動]** を指定すると、画像をスムーズにする度合いをプリンタ ソフトウェアが自動的に設定します。

[HP Digital Imaging オプション] ダイアログ ボックスの表示

1. **プリンタのプロパティ** ダイアログ ボックスを開きます。
2. **[用紙/品質]** タブをクリックし、**[HP Digital Imaging]** ボタンをクリックします。

注記　HP Image Zone ソフトウェアをインストールしている場合は、デジタル写真の編集とより高度な調整を行えます。

[サービス] タブの使用

注記　**[サービス]** タブは Windows XP で利用できます。

本製品がネットワークに接続されている場合は、**[サービス]** タブから製品とサプライ品のステータスに関する情報を確認できます。**[デバイスおよびサプライ品のステータス]** アイコンをクリックすると、HP 内蔵 Web サーバの **[デバイスのステータス]** ページが開きます。このページには、製品の現在のステータス、各サプライ品の寿命 (%)、およびサプライ品の注文情報が表示されます。

Macintosh プリンタ ドライバでのプリンタ機能の使用

ソフトウェア プログラムから印刷する場合、プリンタ機能の多くはプリンタ ドライバから使用できます。プリンタ ドライバで使用可能な機能の詳細については、プリンタ ドライバのヘルプをご覧ください。このセクションでは、以下の機能について説明します。

- Mac OS X でのプリセットの作成と使用
- 表紙の印刷
- 1 枚の用紙に複数のページを印刷する
- 用紙の両面に印刷する
- カラー品質の設定

注記　プリンタ ドライバおよびソフトウェア プログラムでの設定は通常、コントロール パネルの設定よりも優先されます。ソフトウェア プログラムでの設定は通常、プリンタ ドライバの設定よりも優先されます。

Mac OS X でのプリセットの作成と使用

プリセットは、現在のドライバ設定を再利用できるよう保存しておくのに使用します。たとえば、ページの印刷方向、両面印刷機能、用紙タイプの設定などをプリセットに保存できます。

プリセットを作成するには

1. プリンタ ドライバを開きます (プリンタ ドライバへのアクセスを参照)。
2. 使用するプリント設定を選択します。
3. **[プリセット]** ボックスで **[別名で保存...]** をクリックし、プリセットの名前 (「四半期報告書」や「プロジェクトの進捗状況」など) を入力します。
4. **[OK]** をクリックします。

プリセットを使用するには

1. プリンタ ドライバを開きます (プリンタ ドライバへのアクセスを参照)。
2. **[プリセット]** メニューで、使用するプリセットを選択します。

注記　プリンタドライバのデフォルト設定を復元するには、**[プリセット]** ポップアップ メニューから **[標準]** を選択します。

表紙の印刷

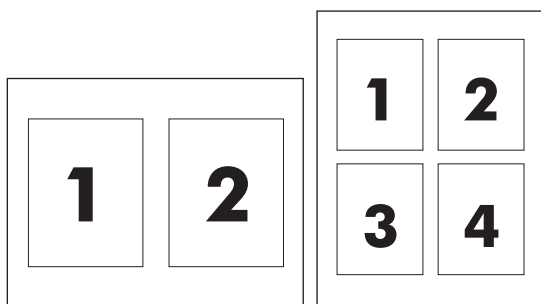
必要に応じて、「社外秘」などのメッセージを表紙に印刷できます。

表紙を印刷するには

1. プリンタ ドライバを開きます (プリンタ ドライバへのアクセスを参照)。
2. **[表紙]** または **[用紙/品質]** ポップアップ メニューで、表紙を **[書類の前]** または **[書類の後]** のどちらに印刷するかを選択します。
3. Mac OS X を使用している場合は、**[表紙の種類]** ポップアップ メニューで、表紙に印刷するメッセージを選択します。

注記　空白の表紙を印刷するには、**[表紙の種類]** で **[標準]** を選択します。

1 枚の用紙に複数のページを印刷する

1 枚の用紙に複数のページを印刷できます。この機能は、ドラフト ページを印刷する際のコスト削減に役立ちます。

1 枚の用紙に複数のページを印刷するには

1. プリンタ ドライバを開きます (プリンタ ドライバへのアクセスを参照)。
2. **[レイアウト]** ポップアップ メニューをクリックします。
3. **[ページ数/枚]** の横で、1 枚の用紙に印刷するページ数 (1、2、4、6、9、または 16) を選択します。
4. ページ数が 1 より大きい場合は、**[レイアウト方向]** の横で、用紙に印刷するページの順序と位置を選択します。
5. **[境界線]** の横で、用紙の各ページの周囲に印刷する境界線の種類を選択します。

用紙の両面に印刷する

両面印刷アクセサリを取り付けると、用紙の両面に自動的に印刷できます。両面印刷アクセサリが取り付けられていない場合は、プリンタに再度給紙することで、手動で両面に印刷できます。

両面印刷アクセサリを使用して両面印刷するには

1. 印刷ジョブに対応するいずれかのトレイに、十分な用紙をセットします。レターヘッドなどの特殊な用紙をセットする場合は、以下のいずれかの方法に従います。
   - トレイ 1 を使用する場合は、レターヘッドの用紙の表を上向きにし、用紙の下端から先に給紙されるようにセットします。
   - それ以外のトレイの場合は、レターヘッドの用紙の表を下向きにし、用紙の上端から先に給紙されるようにセットします。

注意　105g/m² (28 ポンド ボンド紙) より厚手の用紙はセットしないでください。プリンタの紙詰まりの原因になります。

2. プリンタ ドライバを開きます (プリンタ ドライバへのアクセスを参照)。
3. **[レイアウト]** ポップアップ メニューを開きます。
4. **[両面印刷]** の横で、**[長辺綴じ (標準)]** または **[短辺綴じ]** のいずれかを選択します。
5. **[印刷]** をクリックします。

手動で両面印刷を行うには

1. 印刷ジョブに対応するいずれかのトレイに、十分な用紙をセットします。レターヘッドなどの特殊な用紙をセットする場合は、以下のいずれかの方法に従います。
   - トレイ 1 を使用する場合は、レターヘッドの用紙の表を上向きにし、用紙の下端から先に給紙されるようにセットします。
   - それ以外のトレイの場合は、レターヘッドの用紙の表を下向きにし、用紙の上端から給紙されるようにセットします。

注意　105g/m² (28 ポンド ボンド紙) より厚手の用紙はセットしないでください。プリンタの紙詰まりの原因になります。

2. プリンタ ドライバを開きます (プリンタ ドライバへのアクセスを参照)。
3. **[仕上げ]** ポップアップ メニューで、**[手動両面印刷]** オプションを選択します。

注記　**[手動両面印刷]** オプションが有効になっていない場合は、**[裏面の手差し印刷]** を選択します。

4. **[印刷]** をクリックします。
5. プリンタの設置場所に移動します。トレイ 1 から印刷されていない用紙をすべて取り除きます。印刷されたほうの面を上向きし、用紙の下端から先に給紙されるようにセットします。裏面はトレイ 1 から印刷する必要があります。印刷された用紙をトレイ 1 にセットし直して裏面を印刷する前に、ポップアップ ウィンドウに表示される指示に従います。
6. コントロール パネルに指示が表示されたら、コントロール パネル ボタンを押して処理を続行します。

カラー品質の設定

[カラー品質] ポップアップ メニューで、ソフトウェア プログラムでのカラーの解析および印刷方法をコントロールします。

注記　カラー品質の使用の詳細については、Macintosh コンピュータでのプリンタのカラー品質の管理を参照してください。

カラー品質を設定するには

1. プリンタ ドライバを開きます (プリンタ ドライバへのアクセスを参照)。
2. **[カラー品質]** ポップアップ メニューを開きます。

3. Mac OS X を使用している場合は、**[詳細オプションの表示]** をクリックします。
4. テキスト、グラフィックス、および写真の設定を個別に手動で調整します。

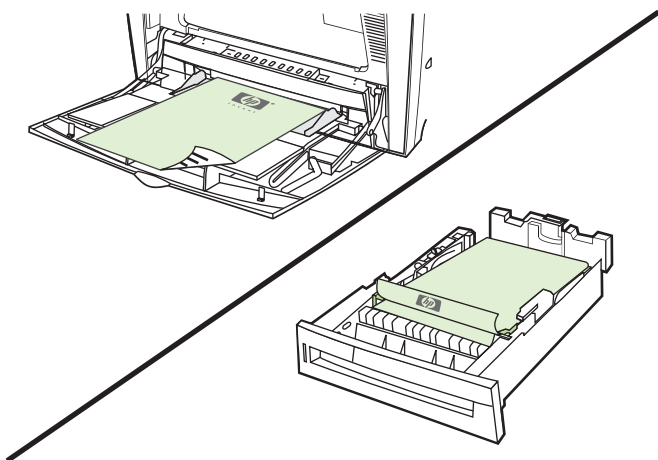
両面印刷

一部のプリンタ モデルでは、両面印刷、すなわち、ページの両面に印刷することができます。どのモデルが自動両面印刷をサポートしているかを確認するには、「プリンタの基本」を参照してください。手差し両面印刷はすべてのプリンタ モデルでサポートされています。

注記 ページの両面に印刷するには、ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで両面印刷オプションを指定する必要があります。このオプションがソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで表示されない場合は、次の情報を使用して、両面印刷オプションを利用できるようにしてください。

両面印刷を使用するには

- プリンタ ドライバが設定され、両面印刷オプションとして自動または手動、あるいはその両方が表示されていることを確認します。手順については、プリンタ ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。詳細については、「プリンタ ドライバ」または「Macintosh コンピュータ用プリンタ ドライバ」を参照してください。
- 両面印刷オプションが表示されたら、プリンタ ドライバ ソフトウェアで正しい両面印刷オプションを選択します。両面印刷オプションには、ページおよび綴じ込みの向きがあります。両面印刷ジョブの綴じ込みオプションの詳細については、「両面印刷ジョブの綴じ込みオプション」を参照してください。
- 自動両面印刷は、OHP フィルム、封筒、ラベル紙、厚手用紙、特殊厚手用紙、カードストック、HP 耐久紙などの特定のメディア タイプでは使用できません。自動両面印刷で可能な用紙は、最も重いもので 120g/m^2 のボンド紙です。
- 自動両面印刷では、レター、A4、8.5 × 13、リーガル、エクゼクティブ、および JIS B5 の用紙サイズがサポートされています。
- 手動両面印刷では、すべての用紙サイズがサポートされ、より多くの種類のメディアがサポートされています。ただし、OHP フィルム、封筒、およびラベルはサポートされていません。
- 自動両面印刷と手動両面印刷の両方が使用可能な場合は、サイズおよびタイプが両面印刷ユニットでサポートされている場合に限って、プリンタは自動的に両面印刷を実行します。そうでない場合は、手動印刷が実行されます。
- 両面印刷で最高の印刷結果を得るために、表面が粗いメディアや厚手のメディアは使用しないでください。
- 印刷済みフォームやレターヘッドをトレイ 1 にセットするには、用紙を上向きにして、ページの上端がプリンタの背面を向くようにセットします。
- 両面印刷する場合は、印刷済みフォームやレターヘッドを下向きにして、ページの上端が手前になるようにトレイ 2 またはオプションの 500 枚給紙トレイにセットします。

  注記 両面印刷用の用紙のセット方法は、片面印刷用の用紙のセット方法とは異なります。

自動両面印刷のコントロール パネル設定

両面印刷の設定は、多くのソフトウェアで変更できます。ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで両面印刷設定を調整できない場合は、コントロール パネルからこれらの設定を調整できます。出荷時のデフォルト設定は、**[ｵﾌ]** です。

注意　ラベル紙に印刷するときは両面印刷を使用しないでください。両面印刷にすると 、プリンタが破損します。

プリンタのコントロール パネルから両面印刷を有効または無効にするには

注記　プリンタのコントロール パネルから両面印刷設定を変更すると、すべての印刷ジョブに反映されます。可能であれば、ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバを使用して両面印刷設定を変更するようにしてください。

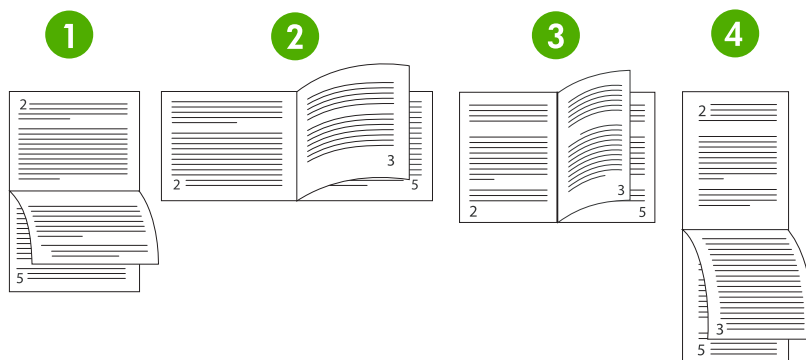
注記　プリンタ ドライバを使用して加えた変更は、プリンタのコントロール パネルで行った設定よりも優先されます。

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ✔ を押して **[印刷]** を選択します。
5. ▼ を押して **[両面印刷]** をハイライトします。
6. ✔ を押して **[両面印刷]** を選択します。
7. ▲ または ▼ を押して、**[ｵﾝ]** を選択して両面印刷を有効にするか、**[ｵﾌ]** を選択して自動両面印刷を無効にします。
8. ✔ を押して値を設定します。
9. メニュー を押します。
10. 可能であれば、ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバから両面印刷を選択してください。

注記　プリンタ ドライバから両面印刷を選択するにはまず、ドライバが正しく設定されている必要があります。手順については、プリンタ ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。詳細については、「プリンタ ドライバ」または「Macintosh コンピュータ用プリンタ ドライバ」を参照してください。

両面印刷ジョブの綴じ込みオプション

両面ドキュメントを印刷する前に、プリンタ ドライバで、印刷されたドキュメントの綴じ込み側を選択します。長辺またはブック綴じ込みは、製本で採用されている通常のレイアウトです。短辺またはタブレット綴じ込みは、通常のカレンダーの綴じ込み方式です。

注記　デフォルトの綴じ込み設定では、ページが縦長の向きに設定されているときに長辺が綴じ込まれます。短辺綴じ込みに変更するには、**[上綴じ]** チェックボックスをオンにします。

1	長辺横向き [1]	このレイアウトは、経理、データ処理、およびスプレッドシートのプログラムでよく使用されます。画像は 1 つおきに逆さまに印刷されます。向かい合うページは、上から下に向かって連続して読むように配置されます。
2	短辺横向き	各画像の右側が上を向くように印刷されます。向かい合うページは、左側のページの上から下、次に右側のページの上から下に向かって読むように配置されます。
3	長辺縦向き	これはデフォルトのプリンタ設定で、最も一般的に使用されるレイアウトです。画像はすべて右側が上を向くように印刷されます。向かい合うページは、左側のページの上から下、次に右側のページの上から下に向かって読むように配置されます。
4	短辺縦向き [1]	このレイアウトはクリップボードによく使用されます。画像が 1 つおきに逆さまに印刷されます。向かい合うページは、上から下に向かって連続して読むように配置されます。

[1] Windows のドライバを使用するときは、**[上綴じ]** を選択し、指定されている綴じ込みオプションを表示します。

手差し両面印刷

サポートされているサイズまたは重量以外の用紙、たとえば、120g/m^2 より重い用紙または薄手の用紙に両面印刷する場合は、片面が印刷された後に手作業で用紙を裏返して差し込む必要があります。

注記　破れていたり一度使った用紙を使用すると紙詰まりが発生するので使用しないでください。

注記　手差し両面印刷は、Windows 98 および PS ドライバを使用しているシステムではサポートされていません。

手差しで両面印刷するには

1. 手差し両面印刷ができるようにプリンタ ドライバが設定されていることを確認します。プリンタ ドライバで **[手差し両面印刷を可能にする]** を選択します。詳細については、「プリンタ ドライバ」または「Macintosh コンピュータ用プリンタ ドライバ」を参照してください。
2. アプリケーションから、プリンタ ドライバを起動します。
3. 適切な用紙サイズおよびタイプを選択します。
4. **[仕上げ]** タブで、**[両面印刷]** または **[手差し両面印刷]** をクリックします。
5. デフォルトの綴じ込みオプションでは、縦長の向きに設定されているページの長辺が綴じ込まれます。設定を変更するには、**[仕上げ]** タブをクリックし、**[上綴じ]** チェックボックスをオンにします。
6. **[OK]** をクリックします。**[両面印刷]** の手順が表示されます。指示に従って、文書を印刷します。

注記　トレイ 1 の容量を超える枚数を手差し両面印刷する場合は、最初の 100 枚の用紙を差し込み、✔ を押します。プロンプトが表示されたら、次の 100 枚の用紙を差し込み、✔ を押します。排紙スタックのすべての用紙がトレイ 1 にセットされるまで、この操作を繰り返します。

詳細については、「プリンタ ドライバ」または「Macintosh コンピュータ用プリンタ ドライバ」を参照してください。

ブックレットの印刷

プリンタ ドライバのバージョンによっては、両面印刷の際にブックレットの印刷をコントロールできる場合があります。用紙がレター、リーガル、または A4 の場合は、用紙の左側または右側のいずれかの綴じ込みを選択できます。Windows 2000 および Windows XP では、すべての用紙サイズについて、ブックレットの印刷がサポートされています。

ブックレットの印刷機能の詳細については、プリンタ ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。

ステイプラ/スタッカの使用

オプションのステイプラ/スタッカを使用すると、自動的にジョブを分離するインライン ステイプラおよびスタッカと、ジョブのオフセット機能が統合されます。

ステイプラ/スタッカは、60 ～ 220g/m^2 の重さの用紙を処理できます。ステイプラ/スタッカの排紙ビンは、ジョブのオフセット機能が有効な場合、最高 75g/m^2 の用紙を最高 750 枚保持できます。標準とカスタムの両方の用紙サイズを使用できますが、ステイプルで留めることができるのはレター、A4、JIS B5、215.9 × 330 mm、およびリーガル サイズの用紙のみです。サポートされている用紙の詳細については、「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。

注記 ステイプラ/スタッカの実際の容量は、メディアのタイプと重さ、環境条件、およびその他の要因によって異なります。

1 つのジョブでステイプルで留めることができる最大枚数は、使用する用紙の重さとタイプによって異なります。

- 重さが 60 ～ 160g/m^2 で最高 30 枚までの用紙を含むジョブはステイプルで留めることができます。
- 重さが 160 ～ 220g/m^2 で最高 20 枚までの用紙を含むジョブはステイプルで留めることができます。
- HP 耐久紙や HP High-Gloss レーザー用紙などの厚手の用紙を最高 20 枚までのジョブはステイプルで留めることができます。
- ジョブに含まれている用紙が 1 枚だけの場合、または 30 枚を超える場合、ジョブは排紙ビンに出力されますが、ステイプルで留めることはできません。

注記 ステイプラは普通紙のみをサポートしています。封筒、OHP フィルム、ラベル紙などのその他のメディアはステイプルで留めないでください。

印刷ジョブにステイプラを使用するには、アプリケーションでステイプラを選択します。通常は、アプリケーションまたはプリンタのドライバでステイプラを選択できます。ただし、プリンタのドライバでのみ利用可能なオプションもあります。ステイプラ/スタッカを認識するようにプリンタ ドライバを設定する必要が生じることもあります。これは 1 回限り必要な設定です。

プログラムまたはプリンタ ドライバでステイプラを選択できない場合は、プリンタのコントロールパネルでステイプラを選択します。

ステイプラ/スタッカを認識させるためのプリンタ ドライバの設定

Windows

1. **[プリンタ]** フォルダを開きます。
2. HP Color LaserJet 4700 を選択します。
3. **[ファイル]** メニューで、**[プロパティ]** をクリックします。

4. **[デバイスの設定]** タブを選択します。
5. 次のいずれかの方法で、ステイプラ/スタッカを選択します。
   - **[自動設定]** にスクロールダウンして、**[今すぐ更新]** を選択し、**[適用]** をクリックします。
   - **[アクセサリ排紙ビン]** にスクロールダウンして、**[HP 750-枚用ステイプラ/スタッカ]** を選択し、**[適用]** をクリックします。

Macintosh

1. **[プリント センター]** ユーティリティを開きます。
2. HP Color LaserJet 4700 を選択します。
3. **[ファイル]** メニューで、**[情報を見る (X + I)]** をクリックします。
4. **[インストール オプション]** タブを選択します。
5. **[アクセサリ排紙ビン]** にスクロールして、**[HP 750-枚用ステイプラ/スタッカ]** を選択します。
6. **[変更の適用]** をクリックします。

ステイプルがなくなったときのプリンタ動作の選択

ステイプラ カートリッジ内のステイプルがなくなったとき、ステイプラが **[継続]** に設定されている場合には、印刷後にステイプラ/スタッカに送られます。ステイプラが **[停止]** に設定されている場合は、ステイプラ カートリッジ内のステイプルがなくなると、カートリッジが補充されるまでジョブの印刷が停止されます。詳細については、ステイプラ/スタッカ メニュー をご覧ください。

1. メニュー を押してメニューを表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトし、✔ を押します。
3. ▼ を押して **[ステイプラ/スタッカ]** をハイライトし、✔ を押します。
4. ▼ を押して **[ステイプラの針なし]** をハイライトし、✔ を押します。
5. ▼ を押して **[停止]** または **[継続]** をハイライトし、✔ を押します。

ステイプラ/スタッカへの出力

ステイプラ/スタッカは、ジョブのオフセット機能が有効な場合、75g/m^2 の用紙を最高 750 枚保持できます。標準とカスタムの両方の用紙サイズを使用できますが、ステイプルで留めることができるのはレター、A4、JIS Exec、215.9 × 330mm、およびリーガル サイズの用紙のみです。サポートされている用紙の詳細とステイプラ留めに関する一般的な情報については、「使用可能なメディアの重量とサイズ」および「ステイプラ/スタッカの使用」を参照してください。

注記　ステイプラ/スタッカの実際の容量は、メディアのタイプと重さ、環境条件、およびその他の要因によって異なります。

印刷してステイプラ/スタッカに送るには、ソフトウェア アプリケーション、プリンタ ドライバ、またはプリンタのコントロール パネルのオプションを選択します。

注記　HP の仕様を満たさないメディアを使用すると、修理が必要な問題が生じることがあります。この修理は、プリンタの保証またはサービス契約の対象から除外されます。

アプリケーションでのステイプラの選択

Windows

1. **[ファイル]** メニューで、**[印刷]**、**[プロパティ]** の順にクリックします。
2. **[出力]** タブで、**[ステイプラ]** の下にあるドロップダウン リストをクリックし、**[1 箇所]** をクリックします。

Macintosh

1. **[ファイル]** メニューで、**[プリント]** をクリックします (**[Command + P]**)。
2. **[仕上げ]** オプションを選択します。
3. **[出力]** 先として、**[ステイプラ]** を選択します。
4. **[仕上げ]** オプションで、**[1 箇所]** を選択します。

コントロール パネルでのステイプラの選択

1. メニュー を押してメニューを表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトし、✔ を押します。
3. ▼ を押して **[ステイプラ/スタッカ]** をハイライトし、✔ を押します。
4. ▼ を押して **[ステイプラ]** をハイライトし、✔ を押します。
5. ▼ を押して **[1 辺]** をハイライトし、✔ を押します。

注記　プリンタのコントロール パネルでステイプラを選択すると、デフォルトの設定が **[ｽﾃｲﾌﾟﾙ:]** に変更されます。すべての印刷ジョブにステイプラを使用できる場合もあります。ただし、コントロール パネルで変更した設定は、プリンタ ドライバで変更した設定によって上書きされます。

注記　**[ステイプラ]** = **[1 辺]** に設定すると、**[ｵﾌｾｯﾄ]** メニューは **[無効]** に設定されます。ジョブにステイプラとオフセット機能の両方を使用することはできません。

ジョブのオフセット

ジョブのオフセット機能が有効になっているときは、ステイプラ/スタッカによって各印刷ジョブがオフセットされ、簡単に識別できるようになります。オフセットできる用紙のサイズは、レター、A4、JIS B5、215.9 × 330mm、およびリーガルです。

ジョブのオフセット オプションは、プリンタのコントロール パネルでのみ設定できます。プリンタ ドライバで有効にすることはできません。この機能を設定すると、その後の印刷ジョブがすべてオフセットされます。

注記　印刷ジョブにはステイプラまたはオフセット機能のどちらかを使用できます。プリンタ ドライバでジョブのオフセットが設定されていなくても、コントロール パネルで設定されている場合には、ジョブがオフセットされます。コントロール パネルでオフセットが設定されていて、プリンタ ドライバではジョブにステイプラを使用するように設定されている場合、印刷される文書はステイプルで留められ、オフセット機能は上書きされます。

コントロール パネルでのジョブのオフセットの設定

1. メニュー を押して [メニュー] を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトし、✔ を押します。
3. ▼ を押して **[ステイプラ/スタッカ]** をハイライトし、✔ を押します。
4. ▼ を押して **[ｵﾌｾｯﾄ]** をハイライトし、✔ を押します。
5. ▼ を押して **[使用可能]** をハイライトし、✔ を押します。

ステイプラ/スタッカが取り付けられているときの用紙の向き

ステイプラ/スタッカが取り付けられているときは、ジョブにステイプラが使用されるかどうかにかかわらず、いずれの用紙サイズでも印刷画像が自動的に 180 度回転します。レターヘッド、印刷済み用紙、パンチ済み用紙、透かし印刷のある用紙など、特定の向きで印刷する必要がある場合は、用紙がトレイに正しくセットされていることを確認してください。

トレイ 1 から片面印刷およびステイプル留めを行う場合は、用紙を下向きにして、ロゴが手前になるようにセットします。その他すべてのトレイから片面印刷およびステイプル留めを行う場合は、用紙を上向きにして、ロゴがプリンタの背面を向くようにセットします。

トレイ 1 から両面印刷およびステイプル留めを行う場合は、用紙を上向きにして、ロゴがプリンタの背面を向くようにセットします。その他すべてのトレイから両面印刷およびステイプル留めを行う場合は、用紙を下向きにして、ロゴが手前になるようにセットします。

特殊な印刷条件

特殊なメディアに印刷する場合は次のガイドラインに従ってください。

ドキュメントの最初のページに違うメディアを使用する

異なるタイプのメディアにドキュメントの最初のページを印刷する場合、たとえば、名入り便箋にドキュメントの最初のページを印刷し、残りを無地の用紙に印刷するには、次の手順に従ってください。

1. アプリケーションまたはプリンタ ドライバから、最初のページに使用するトレイと残りのページに使用するトレイを指定します。

   詳細については、「プリンタ ドライバ」または「Macintosh コンピュータ用プリンタ ドライバ」を参照してください。

2. 使用するメディアを、手順 1 で指定したトレイに入れます。
3. そのドキュメントの残りのページに使用するメディアをもう 1 つのトレイに入れます。

また、プリンタのコントロール パネルまたはプリンタ ドライバから、トレイに入れるメディアを設定し、最初のページと残りのページをメディア別に選択して印刷することもできます。

ブランクのバック カバーの印刷

ブランクのバック カバーを印刷するには、次の手順を実行します。代替の用紙トレイを選択したり、他の文書とは異なるメディア タイプに印刷したりすることもできます。

1. プリンタ ドライバの **[用紙]** タブで、**[別の用紙を使用]** を選択し、ドロップダウン リストから **[バック カバー]** を選択して、**[ブランクのバック カバーを追加]** をオンにし、**[OK]** をクリックします。
2. 詳細については、「プリンタ ドライバ」または「Macintosh コンピュータ用プリンタ ドライバ」を参照してください。

代替の用紙トレイを選択したり、他の文書とは異なるメディア タイプに印刷したりすることもできます。必要に応じて、ドロップダウン リストから他の用紙トレイやメディア タイプを選択してください。

カスタムサイズ メディアへの印刷

カスタムサイズ メディアの場合、片面印刷しかできません。トレイ 1 は、76 × 127mm ～ 216 × 356mm の範囲のメディア サイズをサポートしています。トレイ 2 とオプションの 500 枚給紙トレイは、148 × 210mm (A5 サイズ) ～ 216 × 356mm の範囲のメディア サイズをサポートしています。

カスタムサイズ メディアに印刷する場合、プリンタのコントロール パネルでトレイ 1 が **[トレイ X タイプ= 任意のタイプ]** および **[トレイ X サイズ = 任意のｻｲｽﾞ]** と設定されている場合は、トレイ 1 にどのようなタイプの用紙を入れても、用紙のタイプに関係なく印刷されます。トレイ 2 またはオプションの給紙トレイからカスタムサイズ メディアに印刷する場合は、トレイのスイッチを **[ｶｽﾀﾑ]** に切り替え、コントロール パネルから、メディア サイズを **[ｶｽﾀﾑ]** または **[任意ｶｽﾀﾑ]** に設定してください。

ソフトウェア アプリケーションおよびプリンタ ドライバによっては、カスタム サイズ用紙の大きさを指定できます。カスタム サイズ用紙の大きさは、プリンタ ドライバの **[用紙]** タブまたは **[フォーム]** タブ (Windows 2000 および XP) から設定することもできます。必ず、ページ設定および印刷ダイアログ ボックスの両方で正しい用紙サイズを設定してください。

プリンタ ドライバへのアクセス方法については、「プリンタ ドライバ」または「Macintosh コンピュータ用プリンタ ドライバ」を参照してください。

ソフトウェア アプリケーションにおいて、カスタムサイズ用紙のマージンを指定しなければならない場合は、該当アプリケーションのオンライン ヘルプを参照してください。

印刷要求の停止

印刷要求の取り消しは、プリンタのコントロール パネルまたはソフトウェア アプリケーションから行うことができます。ネットワーク接続されたコンピュータから印刷要求を取り消すには、使用しているネットワーク ソフトウェアのオンライン ヘルプを参照してください。

注記　印刷ジョブをキャンセルしてからすべての印刷が解除されるまでにはしばらく時間がかかります。

プリンタのコントロール パネルからの現在の印刷ジョブの停止

1. 印刷中のジョブを停止するには、プリンタのコントロール パネルの ストップ を押します。コントロール パネルのメニューには、印刷を再開したり、現在のジョブをキャンセルしたりするオプションがあります。

2. メニュー を押すと、メニューを終了して印刷を再開できます。

3. ✔ を押すと、ジョブがキャンセルされます。

ストップ を押しても、プリンタのバッファに保存されている後続の印刷ジョブはキャンセルされません。

ソフトウェア アプリケーションからの現在の印刷ジョブの停止

しばらくの間、印刷ジョブをキャンセルするためのオプションがあるダイアログ ボックスがコントロール パネルに表示されます。

複数の印刷要求がアプリケーションを経由してプリンタに送信されている場合、印刷ジョブは印刷キュー (Windows のプリント マネージャなど) 内で待機状態になります。コンピュータから印刷要求をキャンセルする手順については、アプリケーションのマニュアルを参照してください。

印刷ジョブが印刷キュー (コンピュータのメモリ) または印刷スプーラ (Windows 98、2000、XP、Me) 内で待機状態になっている場合は、その場所で印刷ジョブを消去します。

Windows 98、2000、XP、Me では、**[スタート]**、**[設定]**、**[プリンタ]** の順に選択します。**[HP Color LaserJet 4700 シリーズ プリンタ]** のアイコンをダブルクリックして、印刷スプーラを開きます。キャンセルする印刷ジョブを選択し、Delete キーを押します。印刷ジョブがキャンセルされない場合は、コンピュータをシャットダウンして再起動する必要があります。

ジョブ保存機能

HP Color Laserjet 4700 シリーズ プリンタには、後で印刷できるように、プリンタのメモリにジョブを保存する機能があります。ジョブ保存機能は、ハード ディスクおよびランダム アクセス メモリ (RAM) の両方のメモリを使用します。次に、これらのジョブ保存機能について説明します。

複雑なジョブでのジョブ保存機能をサポートするために、また、複雑なグラフィックスやポストスクリプト (PS) 文書を印刷したり、ダウンロードしたフォントを多数使用したりする場合は、プリンタにメモリを追加することをお勧めします。メモリを追加すると、クイック コピーなど、ジョブ保存機能のサポートをより柔軟に行うことができるようになります。

注記 「プライベート ジョブ」、「試し刷り後、保留」、および「MOPY」機能を使用するには、プリンタに最低 256MB の DDR、さらにフォーマッタ ボードに 32MB の増設メモリが搭載されている必要があります。「クイック コピー」および「保存ジョブ」機能を使用するには、プリンタにオプションのハード ディスクを取り付けて (HP Color LaserJet 4700、4700n、4700dn、および 4700dtn モデル)、ドライバを正しく設定する必要があります。

注意 印刷開始前に、プリンタ ドライバ内のジョブを一意に識別してください。デフォルト名を使用すると、同じデフォルト名を付けた以前のジョブが無効になるか、ジョブが消去されてしまいます。詳細については、「プリンタ ドライバ」または「Macintosh コンピュータ用プリンタ ドライバ」を参照してください。

ジョブの試し刷りと保留

「試し刷り後、保留」機能は、ジョブを 1 部印刷し校正してから、必要な部数を印刷するための簡単で手短な方法を提供します。このオプションを使用すると、印刷ジョブをハード ディスクまたはプリンタの RAM メモリに保存し、印刷ジョブの最初の 1 ページだけを印刷して、印刷状態をチェックすることができます。文書が正しく印刷されていれば、コントロール パネルから指示して、その印刷ジョブの残りの枚数を印刷することができます。プリンタに保存できる「試し刷り後、保留」印刷ジョブの数は、プリンタのコントロール パネルから設定します。

ジョブを永久的に保存し、そのジョブがプリンタによって消去されないようにするには、ドライバから **[保存ジョブ]** オプションを選択します。

保存ジョブの印刷

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。

   [ジョブ取得] がハイライトされます。

2. ✔ を押して **[ジョブ取得]** を選択します。
3. ▼ を押して **[ユーザ名]** をハイライトします。
4. ✔ を押して **[ユーザ名]** を選択します。
5. ▼ を押して **[ジョブ名]** をハイライトします。
6. ✔ を押して **[ジョブ名]** を選択します。

   [印刷] がハイライトされます。

7. ✔ を押して **[印刷]** を選択します。

8. ▲ または ▼ を押して、コピー部数を選択します。

9. ✔ を押してジョブを印刷します。

保存ジョブの消去

ユーザーが保存ジョブを送ると、プリンタは同じユーザー名とジョブ名を持った以前のジョブをすべて上書きしてしまいます。同じユーザー名とジョブ名を持ったジョブが保存されておらず、プリンタがスペースをもっと必要としている場合、プリンタは保存されているジョブを古い方から順に消去します。保存できるジョブのデフォルト数は 32 です。保存できるジョブの数はコントロール パネルから変更できます。ジョブの保存制限の詳しい設定方法については、「デバイスの設定メニュー」を参照してください。

ジョブは、コントロール パネル、内蔵 Web サーバー、または HP Web Jetadmin からも消去できます。コントロール パネルからジョブを消去するには、次の手順を実行します。

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。

   [ジョブ取得] がハイライトされます。

2. ✔ を押して **[ジョブ取得]** を選択します。

3. ▼ を押して **[ユーザ名]** をハイライトします。

4. ✔ を押して **[ユーザ名]** を選択します。

5. ▼ を押して **[ジョブ名]** をハイライトします。

6. ✔ を押して **[ジョブ名]** を選択します。

7. ▼ を押して **[X を削除]** をハイライトします。

8. ✔ を押して **[X を削除]** を選択します。

9. ✔ を押してジョブを消去します。

プライベート ジョブ

このオプションを使用すると、印刷ジョブをプリンタ メモリに直接送信することができます。**[ﾌﾟﾗｲﾍﾞｰﾄｼﾞｮﾌﾞ]** を選択すると、PIN フィールドがアクティブになります。印刷ジョブは、プリンタのコントロール パネルに PIN を入力した後でのみ、印刷できます。印刷ジョブが印刷されると、プリンタはそのジョブをプリンタ メモリから削除します。この機能は、印刷後排紙ビンに残しておきたくないような機密性の高い文書や極秘の文書を印刷する場合に役立ちます。[プライベート ジョブ] を使用すると、印刷ジョブはハード ディスクまたはプリンタの RAM メモリに保存されます。印刷が実行されると、プライベート ジョブは直ちにプリンタから消去されます。同じジョブをさらに印刷する必要がある場合は、プログラムからジョブを再印刷する必要があります。既存のプライベート ジョブと同じユーザー名およびジョブ名を持つプライベート ジョブを再びプリンタに送信した時に、まだ最初のジョブが印刷されて解放されていないと、PIN に関係なく 2 番目のジョブが既存のジョブに上書きされます。プリンタの電源を切ると、プライベート ジョブは消去されます。

注記　ジョブ名の隣に鍵のマークがあるジョブはプライベート ジョブです。

ドライバから、ジョブをプライベート ジョブとして指定します。**[プライベート ジョブ]** オプションを選択し、4 桁の PIN を入力します。同じ名前のジョブを上書きしないように、ユーザー名とジョブ名も指定します。

プライベート ジョブの印刷

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。

   [ジョブ取得] がハイライトされます。

2. ✔ を押して **[ジョブ取得]** を選択します。
3. ▼ を押して **[ユーザ名]** をハイライトします。
4. ✔ を押して **[ユーザ名]** を選択します。
5. ▼ を押して **[ジョブ名]** をハイライトします。
6. ✔ を押して **[ジョブ名]** を選択します。

   [印刷] がハイライトされます。

7. ✔ を押して **[印刷]** を選択します。
8. ▲ または ▼ を押して PIN の第 1 桁を選択します。
9. ✔ を押して第 1 桁を選択します。数字はアスタリスク (*) で表示されます。
10. 手順 8 ～ 9 を繰り返して、PIN の残り 3 つの数字を入力します。
11. PIN を入力したら、✔ を押します。
12. ▲ または ▼ を押して、コピー部数を選択します。
13. ✔ を押してジョブを印刷します。

プライベート ジョブの消去

プライベート ジョブは、プリンタのコントロール パネルから削除できます。ジョブは、印刷せずに消去することもできますが、印刷が完了すると自動的に消去されます。

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。

   [ジョブ取得] がハイライトされます。

2. ✔ を押して **[ジョブ取得]** を選択します。
3. ▼ を押して **[ユーザ名]** をハイライトします。
4. ✔ を押して **[ユーザ名]** を選択します。
5. ▼ を押して **[ジョブ名]** をハイライトします。
6. ✔ を押して **[ジョブ名]** を選択します。
7. ▼ を押して **[X を削除]** をハイライトします。
8. ✔ を押して **[X を削除]** を選択します。
9. ▲ または ▼ を押して PIN の第 1 桁を選択します。
10. ✔ を押して第 1 桁を選択します。数字はアスタリスク (*) で表示されます。
11. 手順 9 ～ 10 を繰り返して、PIN の残り 3 つの数字を入力します。

12. PIN を入力したら、✔ を押します。

13. ✔ を押してジョブを消去します。

MOPIER モード

MOPIER モードが有効な場合は、1 つの印刷ジョブから複数の丁合いコピーを作成することができます。複数部オリジナル印刷 （MOPY 機能） を使用した場合、ジョブはプリンタに一度送信されるとプリンタの RAM に保存されるため、プリンタのパフォーマンスが向上し、ネットワーク トラフィックが減少します。残りの部数は、プリンタの最高速で印刷されます。ドキュメントはデスクトップから作成、制御、管理、仕上げが可能であるため、コピー機を使用する余分な手間が省けます。

HP Color LaerJet 4700 シリーズ プリンタは、合計メモリが十分であれば、MOPY 機能をサポートできます。必要な合計メモリは DDR に 160MB およびフォーマッタ ボードに 32MB です。**[MOPIER モード]** 設定が **[デバイスの設定]** タブで **[有効]** になっている場合は、デフォルトで MOPY 機能が有効になります。

印刷ジョブの保存

ユーザーは、印刷ジョブを印刷せずにプリンタにダウンロードできます。その後、いつでもプリンタのコントロール パネルからそのジョブを印刷できます。たとえば、あるユーザーが、個人情報用紙、カレンダー、時間割、経理の用紙などをダウンロードしておいて、他のユーザーがアクセスして印刷できるようにする場合などが考えられます。

印刷ジョブを永久的に保存するには、ジョブの印刷中に、ドライバから **[保存ジョブ]** オプションを選択します。

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。

2. **[ジョブ取得]** がハイライトされます。

3. ✔ を押して **[ジョブ取得]** を選択します。

4. ▼ を押して **[ユーザ名]** をハイライトします。

5. ✔ を押して **[ユーザ名]** を選択します。

6. ▼ を押して **[ジョブ名]** をハイライトします。

7. ✔ を押して **[ジョブ名]** を選択します。

   [印刷] がハイライトされます。

8. ✔ を押して **[印刷]** を選択します。

9. ▲ または ▼ を押してコピーの必要部数を選択します。

10. ✔ を押してジョブを印刷します。

ジョブのクイック コピー

クイック コピーを実行すると、印刷ジョブのコピーがハード ディスクに保存され、コントロール パネルを使用して印刷ジョブの数を追加して印刷することができます。プリンタに保存できるクイック コピー印刷ジョブの数は、プリンタのコントロール パネルから設定します。

この機能は、ドライバからオフにしたりオンにしたりできます。

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。
2. **[ジョブ取得]** がハイライトされます。
3. ✔ を押して **[ジョブ取得]** を選択します。
4. ▼ を押して **[ユーザ名]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[ユーザ名]** を選択します。
6. ▼ を押して **[ジョブ名]** をハイライトします。
7. ✔ を押して **[ジョブ名]** を選択します。

   [印刷] がハイライトされます。
8. ✔ を押して **[印刷]** を選択します。
9. ▲ または ▼ を押して、コピー部数を選択します。
10. ✔ を押してジョブを印刷します。

メモリの管理

このプリンタには、メモリを 544MB まで増設できます。また、フォーマッタ ボードには 512MB DDR に加えて、32MB までの追加メモリを増設できます。DDR (デュアル データ レート) メモリを取り付けることによってメモリを増設できます。プリンタには、それぞれ 128MB または 256MB の RAM を取り付けることができる 2 基の DDR スロットが実装され、メモリを増設できるようになっています。メモリ取り付け方法の詳細については、「メモリ カードとプリント サーバー カードの扱い方」を参照してください。

注記 メモリの仕様 : HP Color LaserJet 4700 シリーズ プリンタでは、128MB または 256MB の RAM を装着できる 200 ピン スモール アウトライン デュアル インライン メモリ モジュール (SO-DIMM) を使用します。

このシリーズのプリンタは、MET (Memory Enhancement Technology : メモリ強化テクノロジ) を特長としています。このテクノロジは、プリンタの RAM を効率よく使用できるようにページ データを自動的に圧縮します。

また、このプリンタは DDR SO-DIMM を使用しています。拡張データ出力 (EDO) DIMM はサポートされていません。

注記 複雑なグラフィックスを印刷する際にメモリに問題が発生した場合は、ダウンロードしたフォント、スタイル シート、マクロをプリンタのメモリから削除することによってメモリを増やすことができます。アプリケーション内から複雑な印刷ジョブを減らすと、メモリ問題を解消するのに役立ちます。

5 プリンタの管理

この章では、プリンタの管理方法について説明します。次の項目について説明します。

プリンタ情報ページ

プリンタのコントロール パネルから、プリンタとその現在の設定についての詳細を確認するページを印刷できます。このセクションでは、次の情報ページを印刷する手順について説明します。

- メニュー マップ
- 設定ページ
- サプライ品ステータス ページ
- 使用状況ページ
- デモ ページ
- RGB サンプルの印刷
- CMYK サンプルの印刷
- ファイル ディレクトリ
- PCL または PS フォント リスト
- イベント ログ

メニュー マップ

コントロール パネルで使用できるメニューと項目の現在の設定を確認するには、コントロール パネルのメニュー マップを印刷します。

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[情報]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[情報]** を選択します。
4. **[メニュー マップの印刷]** がハイライトされていない場合は、▲ または ▼ を押してハイライトします。
5. ✔ を押して **[メニュー マップの印刷]** を選択します。

メニュー マップの印刷中は、**[メニュー マップを印刷中...]** というメッセージが表示されます。メニュー マップの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。

後で参考にできるようにメニュー マップをプリンタの近くに保管すると便利です。メニュー マップの内容は、現在プリンタにインストールされているオプションによって異なります（これらの値の多くは、プリンタ ドライバまたはソフトウェア アプリケーションから無効にすることができます）。

コントロール パネルのメニューおよび可能な値の完全な一覧は、「メニュー階層」を参照してください。

設定ページ

設定ページを使用して、現在のプリンタの設定を確認したり、プリンタの問題のトラブルの解決に役立てたり、メモリ (DIMM)、用紙トレイ、プリンタ言語などのオプション アクセサリのインストール状況を確認したりすることができます。

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[情報]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[情報]** を選択します。
4. ▼ を押して **[設定の印刷]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[設定の印刷]** を選択します。

設定ページの印刷中は、**[設定を印刷中...]** というメッセージが表示されます。設定ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。

注記　プリンタが HP Jetdirect プリント サーバーまたはステイプラ/スタッカを使用するように設定されている場合は、それらのデバイスに関する追加の設定ページが印刷されます。

サプライ品ステータス ページ

サプライ品ステータス ページでは、次のプリンタのサプライ品の寿命を示します。

- プリント カートリッジ (全色)
- トランスファー ユニット
- フューザ

サプライ品ステータス ページを印刷するには

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[情報]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[情報]** を選択します。
4. ▼ を押して **[ｻﾌﾟﾗｲ品のｽﾃｰﾀｽﾍﾟｰｼﾞの印刷]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[ｻﾌﾟﾗｲ品のｽﾃｰﾀｽﾍﾟｰｼﾞの印刷]** を選択します。

サプライ品ステータス ページの印刷中は、**[サプライ品ステータス を印刷中...]** というメッセージが表示されます。サプライ品ステータス ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。

注記　HP 以外のサプライ品を使用している場合は、サプライ品のステータス ページにそれらのサプライ品の残りの寿命が表示されません。詳細については、「HP 以外のプリント カートリッジ」を参照してください。

使用状況ページ

使用状況ページには、プリンタを通過したメディアのサイズごとのページ数が記載されています。このページ数には、メディアのサイズごとに片面印刷されたページ数、両面印刷されたページ数、およ

び片面印刷と両面印刷の合計ページ数が含まれています。また、各色のページ適用範囲の平均パーセンテージも記載されています。

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[情報]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[情報]** を選択します。
4. ▼ を押して **[使用状況ページの印刷]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[使用状況ページの印刷]** を選択します。

使用状況ページの印刷中は、**[使用ページ数を印刷中...]** というメッセージが表示されます。使用状況ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。

デモ ページ

デモ ページは印刷品質をカラー写真で示したものです。

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[情報]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[情報]** を選択します。
4. ▼ を押して **[デモ印刷]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[デモ印刷]** を選択します。

デモ ページの印刷中は、**[デモ ページを印刷中...]** というメッセージが表示されます。RGB サンプル ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。

CMYK サンプルの印刷

[CMYK ｻﾝﾌﾟﾙの印刷] 機能を使用して、CMYK カラー サンプルを印刷し、アプリケーションのカラー値に合わせます。

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[情報]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[情報]** を選択します。
4. ▼ を押して **[CMYK ｻﾝﾌﾟﾙの印刷]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[CMYK ｻﾝﾌﾟﾙの印刷]** を選択します。

サンプル ページの印刷中は、**[印刷中... CMYK ｻﾝﾌﾟﾙ]** というメッセージが表示されます。サンプル ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。

RGB サンプルの印刷

[RGB ｻﾝﾌﾟﾙの印刷] 機能を使用して、RGB カラー サンプルを印刷し、アプリケーションのカラー値に合わせます。

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[情報]** をハイライトします。

3. ✔ を押して **[情報]** を選択します。

4. ▼ を押して **[RGB ｻﾝﾌﾟﾙの印刷]** をハイライトします。

5. ✔ を押して **[RGB ｻﾝﾌﾟﾙの印刷]** を選択します。

サンプル ページの印刷中は、**[印刷中... RGB ｻﾝﾌﾟﾙ]** というメッセージが表示されます。サンプル ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。

ファイル ディレクトリ

ファイル ディレクトリ ページには、インストールされたすべてのマス ストレージ デバイスに関する情報が含まれています。このオプションは、マス ストレージ デバイスがインストールされていない場合は表示されません。

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。

2. ▼ を押して **[情報]** をハイライトします。

3. ✔ を押して **[情報]** を選択します。

4. ▼ を押して **[ﾌｧｲﾙ ﾃﾞｨﾚｸﾄﾘの印刷]** をハイライトします。

5. ✔ を押して **[ﾌｧｲﾙ ﾃﾞｨﾚｸﾄﾘの印刷]** を選択します。

ファイル ディレクトリ ページの印刷中は、**[印刷中... ファイルディレクトリ]** というメッセージが表示されます。ファイル ディレクトリ ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。

PCL PS フォント リスト

プリンタに現在インストールされているフォントを確認するには、フォント リストを使用します(また、フォント リストには、オプションのハード ディスク アクセサリやフラッシュ DIMM に存在するフォントも表示されます)。

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。

2. ▼ を押して **[情報]** をハイライトします。

3. ✔ を押して **[情報]** を選択します。

4. ▼ を押して **[PCL フォント リストの印刷]** または **[PS フォント リストの印刷]** をハイライトします。

5. ✔ を押して **[PCL フォント リストの印刷]** または **[PS フォント リストの印刷]** を選択します。

フォント リスト ページの印刷中は、**[フォント リストを印刷中...]** というメッセージが表示されます。フォント リスト ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。

イベント ログ

イベント ログには、プリンタの紙詰まり、サービス エラー、プリンタのその他の状態などのイベントが記載されています。

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。

2. ▼ を押して **[診断]** をハイライトします。

3. ✔ を押して **[診断]** を選択します。

4. ▼ を押して **[イベント ログの印刷]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[イベント ログの印刷]** を選択します。

イベント ログの印刷中は、**[印刷中... イベント ログ]** というメッセージが表示されます。イベント ログの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。

内蔵 Web サーバーの使用

注記　プリンタがコンピュータに直接接続されている場合は、HP Easy Printer Care Software を使用してプリンタ ステータスを表示します。

プリンタがコンピュータに直接接続されている場合、内蔵 Web サーバーは Windows 98 以降でサポートされます。

プリンタをネットワークに接続すると、内蔵 Web サーバーが自動的に使用可能になります。内蔵 Web サーバーには、Windows 98 以降または Apple Safari ブラウザからアクセスできます。

内蔵 Web サーバーを使用すると、プリンタのコントロール パネルの代わりにコンピュータを使用して、プリンタとネットワークのステータスの確認や、印刷機能の管理を行うことができます。以下は、内蔵 Web サーバーを使用して実行できる機能の例です。

- プリンタ制御ステータス情報の表示
- 各トレイにセットされている用紙のタイプ設定
- サプライ品すべての寿命の確認と新しいサプライ品の注文
- トレイ設定の表示と変更
- プリンタのコントロール パネル メニューの設定の表示と変更
- 内部ページの表示と印刷
- プリンタおよびサプライ品のイベント通知の受信
- ネットワーク設定の表示と変更
- カラー印刷へのアクセスの制限 (設定の手順については、http://www.hp.com/go/coloraccess を参照してください)。

内蔵 Web サーバーを使用するには、Microsoft Internet Explorer 6.0 以降、または Netscape Navigator 6.2 以降をインストールする必要があります。内蔵 Web サーバーは、プリンタが IP ベースのネットワークに接続されている場合に機能します。内蔵 Web サーバーは、IPX ベースのプリンタ接続をサポートしていません。内蔵 Web サーバーを起動して使用する場合は、インターネットに接続する必要はありません。HP 内蔵 Web サーバーの詳細については、『*HP Embedded Web Server User Guide (HP 内蔵 Web サーバー ユーザーズ ガイド)*』を参照してください。このガイドはプリンタに同梱の CD-ROM にあります。

内蔵 Web サーバーへのアクセス

コンピュータでサポートされている Web ブラウザで、プリンタの IP アドレスを入力します(IP アドレスを確認するには設定ページを印刷します。設定ページの印刷方法の詳細については、「プリンタ情報ページ」を参照してください)。

注記　URL を開いたら、いつでもすぐに表示できるようにお気に入り (ブックマーク) に追加することができます。

1. 内蔵 Web サーバーには、プリンタに関する設定や情報を確認するための **[情報]** タブ、**[設定]** タブ、**[ネットワーク]** タブがあります。表示するタブをクリックしてください。
2. 各タブの詳細については、次のセクションを参照してください。

[情報] タブ

[情報] ページ グループには、次のページがあります。

- **[デバイスのステータス]**： プリンタ ステータスと HP サプライ品の寿命を表示します。寿命が 0% のときはサプライ品が空になっている状態を示します。各トレイにセットされている印刷メディアのタイプとサイズも表示されます。デフォルトの設定を変更する場合は、**[設定の変更]** をクリックします。
- **[プリンタ設定ページ]**：プリンタの設定ページの情報を表示します。
- **[サプライ品ステータス]**： HP サプライ品の寿命を表示します。寿命が 0% のときはサプライ品が空になっている状態を示します。サプライ品の部品番号も表示されます。新しいサプライ品を注文する場合は、ウィンドウの左側にある **[その他のリンク]** 領域の **[サプライ品の注文]** をクリックします。Web サイトにアクセスする場合は、インターネットに接続する必要があります。
- **[イベント ログ]**：プリンタのすべてのイベントとエラーを表示します。
- **[使用状況ページ]**：プリンタから印刷されたページ数を用紙のサイズとタイプごとに分類して表示します。
- **[デバイス情報]**：このページには、プリンタのネットワーク名、アドレス、およびモデル情報も表示されます。これらのエントリを変更する場合は、**[設定]** タブの **[デバイス情報]** をクリックします。
- **[コントロール パネル]**： プリンタの コントロール パネル ディスプレイに現在表示されているテキストの画像を表示します。

[設定] タブ

このタブを使用すると、コンピュータからプリンタを設定することができます。**[設定]** タブはパスワードで保護できます。プリンタがネットワークに接続されている場合は、このタブで設定を変更する前に必ずプリンタ管理者に相談してください。

[設定] タブには、次のページがあります。

- **[デバイスの設定]**：このページでプリンタのすべての設定を変更できます。このページには、プリンタのコントロール パネル ディスプレイを使用してアクセスできる従来のメニューが表示されます。メニューには、**[情報]**、**[用紙処理]**、および **[デバイスの設定]** があります。
- **[警報]**：ネットワーク プリンタ専用です。さまざまなプリンタおよびサプライ品のイベントの電子メール アラートを設定できます。警報は URL に送信することもできます。
- **[電子メール]**：ネットワーク プリンタ専用です。[警報] ページと合わせて使用し、受信および送信メールの設定の他に電子メール アラートの設定も行います。
- **[セキュリティ]**：**[設定]** および **[ネットワーク]** タブにアクセスするためのパスワードを設定します。内蔵 Web サーバーの任意の機能を有効または無効にします。
- **[その他のリンク]**： 別の Web サイトへのリンクを追加またはカスタマイズできます。このリンクは、内蔵 Web サーバーのすべてのページの **[その他のリンク]** 領域に表示されます。**[その他のリンク]** 領域に常時表示される固定リンクは、**[HP Instant Support™]**、**[サプライ品の注文]**、および **[製品サポート]** です。
- **[デバイス情報]**：プリンタに名前を付けて、リソース番号を割り当てることができます。プリンタに関する情報を受信するユーザーの名前と電子メール アドレスを入力します。
- **[言語]**：内蔵 Web サーバーの表示言語を指定します。

- **[タイム サービス]**： プリンタの時刻設定を設定します。
- **[Restrict Color]** (カラーの制限): ユーザーのカラー印刷ジョブの制限を設定します。カラーの使用の制限および報告の詳細については、http://www.hp.com/go/coloraccess を参照してください。

リアルタイム クロックの設定

日付と時刻を設定するには、リアルタイム クロック機能を使用します。日付と時刻の情報は保存済み印刷ジョブにアタッチされ、保存済み印刷ジョブの最新バージョンを特定できるようになります。

クロックを設定する際は、日付形式、日付、時刻形式、および時刻を設定できます。

[ネットワーク] タブ

プリンタが IP ベース ネットワークに接続されている場合、ネットワーク管理者は、このタブを使用してプリンタのネットワーク関連の設定を制御できます。このタブは、プリンタがコンピュータに直接接続されている場合、またはプリンタが HP Jetdirect プリント サーバー以外を使用してネットワークに接続されている場合は表示されません。

ネットワーク設定の詳細については、[ネットワーク] タブ ページの **[ヘルプ]** をクリックしてください。

その他のリンク

このセクションには、サプライ品を注文したり製品サポートを受けたりするための、インターネットに接続するリンクが表示されます。これらのリンクを使用するには、インターネットにアクセスできる環境が必要です。ダイヤルアップ接続を使用しており、内蔵 Web サーバーを最初に起動したときにインターネットに接続しなかった場合は、これらの Web サイトにアクセスする前にインターネットに接続する必要があります。インターネットに接続する場合は、内蔵 Web サーバーをいったん閉じて再起動しなければならない場合があります。

- **[HP Instant Support™]**： トラブルの解決方法を参照するために HP の Web サイトに接続します。このサービスは、プリンタのエラー ログと設定情報を分析して、そのプリンタに合った診断とサポート情報を提供するものです。
- **[サプライ品の注文]**： このリンクをクリックすると、プリント カートリッジや用紙などの HP 純正サプライ品を注文できる HP の Web サイトに接続されます。
- **[製品サポート]**： HP Color LaserJet 4700 プリンタのサポート サイトに接続します。一般的なトピックに関連したヘルプを検索できます。

HP Easy Printer Care Software の使用

HP Easy Printer Care Software は、次のタスクに使用できるアプリケーションです。

- カラーの使用状況情報の表示。
- プリンタ ステータスをチェックする。
- サプライ品のステータスをチェックする。
- 警告を設定する。
- トラブルシューティングおよび保守ツールにアクセスする。

HP Easy Printer Care Software は、プリンタがコンピュータに直接接続されているか、ネットワークに接続されている場合に使用できます。HP Easy Printer Care Software を使用するには、ソフトウェアをフル インストールする必要があります。詳細については、「http://www.hp.com/go/easyprintercare」を参照してください。

注記 HP Easy Printer Care Software を起動して使用する場合は、インターネットに接続する必要はありません。ただし、Web ベースのリンクをクリックする場合は、インターネットに接続してリンクに関連付けられているサイトにアクセスする必要があります。

対応オペレーティング システム

HP Easy Printer Care Software は、Windows 2000、Windows XP、および Windows 2003 サーバーでサポートされています。

HP Easy Printer Care Software を使用するには

HP Easy Printer Care Software を起動するには、次のいずれかの方法を使用します。

- **[スタート]** メニューから **[プログラム]** − **[HP Easy Printer Care]** − **[Start HP Easy Printer Care]** (HP Easy Printer Care の起動) の順に選択します。
- Windows のシステム トレイ/タスクバー (デスクトップの右下隅) で HP Easy Printer Care Software アイコンをダブルクリックします。
- デスクトップ アイコンをダブルクリックします。

HP Easy Printer Care Software のセクション

HP Easy Printer Care Software には、次の表に説明されているセクションが含まれます。

セクション	説明
[概要] タブ プリンタの基本的なステータス情報を表示します。	• **[デバイス]** リスト： 選択できるプリンタを表示します。 • **[デバイスのステータス]** セクション： プリンタのステータス情報を表示します。このセクションには、プリント カートリッジが空になったなど、プリンタの警告状態が表示されます。また、デバイスの識別情報、コントロール パネル メッセージ、プリント カートリッジの残量も表示されます。プリンタの問題を解消してから ↻ ボタンをクリックすると、このセクションが更新されます。

セクション	説明
	● **[サプライ品のステータス]** セクション： プリント カートリッジのトナー残量 (% 単位) や各トレイにセットされているメディアのステータスなど、サプライ品の詳しいステータスを表示します。 ● **[Supplies Detailes]** (サプライ品詳細) リンク： プリンタのサプライ品、注文情報、リサイクル情報に関する詳細を表示するサプライ品ステータス ページを開きます。
[サポート] タブ ヘルプ情報および各種のリンクを表示します。	● プリンタの使用状況の報告 ● HP ドライバの自動更新などのソフトウェアの更新 ● オンライン診断 ● オンライン ユーザー マニュアル ● オンライン サポート 注記　ダイヤルアップ接続を使用しており、HP Easy Printer Care Software を最初に起動したときにインターネットに接続しなかった場合は、これらの Web サイトにアクセスする前にインターネットに接続する必要があります。
[サプライ品の注文] ウィンドウ サプライ品をオンラインまたは電子メールで注文できます。	● [注文] リスト： プリンタごとに注文可能なサプライ品を表示します。特定のサプライ品を注文する場合は、サプライ品のリストで必要なサプライ品の **[注文]** チェック ボックスをオンにします。 ● **[Shop Online for Supplies (サプライ品のオンライン注文)]** ボタン： 新しいブラウザ ウィンドウに HP のサプライ品 Web サイトを開きます。**[注文]** チェック ボックスがオンのサプライ品がある場合は、それらのサプライ品に関する情報が Web サイトに転送されます。 ● **[Print Shopping List (購入リストの印刷)]** ボタン： **[注文]** チェック ボックスをオンにしたサプライ品の情報を印刷します。 ● **[Email Shopping List (購入リストの電子メール送信)]** ボタン： **[注文]** チェック ボックスをオンにしたサプライ品のテキスト リストを作成します。このリストは、サプライヤに送信する電子メール メッセージにコピーできます。
[警告の設定] ウィンドウ プリンタに関する問題を自動的に通知するように設定できます。	● 警告のオン/オフ： 特定のプリンタに対して警告機能を有効または無効にします。 ● 警告を表示するタイミング： 警告をいつ表示するかを設定します。特定のプリンタに印刷するとき、またはプリンタ イベントが発生するたびに表示できます。 ● 警告のイベント タイプ： 重大なエラーのみ、または継続可能なエラーを含むすべてのエラーのどちらに対して警告を表示するかを設定します。 ● 通知タイプ： 表示する警告のタイプを設定します。タイプにはポップアップ メッセージまたはシステム トレイ警告、および電子メール メッセージがあります。
[Device List (デバイス リスト) タブ] **[デバイス]** リストの各プリンタに関する情報を表示します。	● プリンタ名、製造元、モデルなどのプリンタ情報 ● アイコン (**[View as (表示形式)]** ドロップダウン ボックスでデフォルト設定の **[Tiles (並べて表示)]** が設定されている場合) ● プリンタに関する現在の警告 一覧でプリンタをクリックすると、HP Easy Printer Care Software ではそのプリンタの **[概要]** タブが表示されます。 **[Device List (デバイス リスト)]** タブには、以下の情報が含まれます。
[Find Other Printers (他のプリンタを検索)] ウィンドウ	**[デバイス]** リストにある **[Find Other Printers (他のプリンタを検索)]** リンクをクリックすると、**[Find Other Printers (他のプリンタを検索)]** ウィンドウが開きます。**[Find Other Printers (他のプリンタを検索)]** ウィンドウには、その他のネットワーク プリンタを検出する機能があり、検出したプリンタを **[デバイス]** リストに追加してリスト内のプリンタをコンピュータから監視することができます。

セクション	説明
プリンタ リストにプリンタを追加できます。	

6 カラー

この章では、HP Color LaserJet 4700 シリーズ プリンタを使用して美しいカラー印刷を行う方法について説明します。また、最適なカラー印刷を出力する方法についても説明します。次の項目について説明します。

カラーの使用

HP Color LaserJet 4700 シリーズ プリンタでは、プリンタ設定後にすぐに美しいカラー印刷が可能です。HP Color LaserJet 4600 は、さまざまな自動カラー処理機能を組み合わせて、一般的なオフィス ユーザー向けに優れた色彩を提供するだけでなく、色の再現性に厳密なプロフェッショナル向けの高機能ツールも用意しています。

HP Color LaserJet 4700 シリーズ プリンタには、綿密に設計され、テストでも実証されたカラー テーブルが用意されており、印刷可能なすべての色を簡単かつ正確に再現できます。

HP ImageREt 3600

HP ImageREt 3600 プリント テクノロジは HP だけが開発した革新的なテクノロジ システムであり、優れた印字品質を提供します。HP ImageREt システムは、進化したテクノロジを統合し印刷システムの各要素を最適化することにより、業界から一線を画したものになっています。HP ImageREt の一部のカテゴリは、ユーザーのさまざまなニーズに対応するために開発されました。

システムの基礎は、イメージ エンハンスメント、取り扱いやすいサプライ品、高解像度イメージングなどの中核となるカラー レーザー テクノロジから構成されています。ImageREt のレベルが上がりカテゴリが増加して、より進化したシステムで使用できるようにこれらの中核テクノロジが改善され、さらにその他のテクノロジが統合されています。HP では、一般的なオフィス用ドキュメントとマーケティング用カタログ向けに優れたイメージ エンハンスメントを提供しています。HP カラー レーザー高光沢紙での印刷に最適な HP Image REt 3600 は、さまざまな環境条件に対応しており、あらゆる使用可能メディアで卓越したプリント品質を実現します。

用紙選択

最高のカラーおよび画像品質を得るには、プリンタ メニューまたはフロント パネルから適切な用紙タイプを選択することが重要です。「印刷メディアの選択」を参照してください。

カラー オプション

カラー オプションを使用すると、さまざまなタイプのドキュメントに最適化されたカラー出力を自動的に生成できます。

カラーオプションではオブジェクト タギングが採用されています。オブジェクト タギングによって、最適な色とハーフトーン設定を、ページの各種オブジェクト (テキスト、グラフィックス、および写真) に使用できるようになります。プリンタ ドライバでは、ページにどのオブジェクトを使用するかを指定したり、各オブジェクトを最高の品質で印刷できるハーフトーンおよび色設定を指定したりすることができます。最適化されたデフォルト設定値でオブジェクト タギングを使用すると、美しい色を即座に再現できます。

Windows 環境では、プリンタ ドライバの **[カラー]** タブに、**[自動]** および **[手動]** カラー オプションがあります。

プリンタ ドライバにアクセスする方法の詳細については、このマニュアル内のプリンタ ドライバに関するセクションを参照してください。詳細については、「プリンタドライバ」または「Macintosh コンピュータ用プリンタ ドライバ」を参照してください。

sRGB

sRGB (Standard red-green-blue) はそもそも、モニタ、入力デバイス (スキャナ、デジタル カメラ)、出力デバイス (プリンタ、プロッタ) の共通カラー言語として HP および Microsoft によって開発された国際色彩規格です。sRGB は、HP 製品、Microsoft オペレーティング システム、Web、および現在市販されているほとんどのオフィス用ソフトウェアで採用されている標準的な色空間です。また、

sRGB は、現在の代表的な Windows コンピュータ モニタで使用されており、ハイビジョン テレビのコンバージェンスの規格です。

注記 使用するモニタのタイプや部屋の照明などの要因によって、画面に表示される色は影響を受けます。詳細については、「カラー マッチング」を参照してください。

Adobe PhotoShop、CorelDRAW™、Microsoft Office、およびその他のアプリケーションの最新バージョンでは、色彩信号の伝達に sRGB が採用されています。また、Microsoft オペレーティング システムの標準色空間である sRGB は、一般ユーザーでも色彩をより正確に一致させることのできる一般的な精細度を利用してアプリケーションとデバイス間の色彩情報をやり取りする方法として、広く採用されるようになりました。sRGB を採用することによって、色彩の専門知識がなくても、プリンタ、コンピュータ モニタ、および他の入力デバイス (スキャナ、デジタル カメラ) の間で色を自動的に一致させる機能が向上しています。

4 色印刷 – CMYK

シアン、マゼンタ、イエロー、および黒 (CMYK) は印刷プレスで使用されるインクです。そのプロセスは、4 色印刷とも呼ばれます。CMYK データ ファイルは通常、グラフィック アート (印刷および出版) 環境で使用され、その環境に由来します。プリンタは PS プリンタ ドライバから CMYK カラーを受け入れます。プリンタの CMYK カラー レンダリングは、テキストやグラフィックスに豊かな色彩を再現するために設計されています。

CMYK インク セット エミュレーション (PostScript のみ)

プリンタの CMYK カラー レンダリングは、標準的なオフセット プレスのインク セットのように作成できます。画像やドキュメントで使用される CMYK カラーの値がプリンタに適していない場合もあります。たとえば、ドキュメントが別のプリンタ用に最適化されている場合などです。このような場合に最高の結果を得るには、CMYK 値を HP Color LaserJet 4700 に適合させる必要があります。プリンタ ドライバから適切なカラー入力プロファイルを選択してください。

- **デフォルト CMYK+**： HP の CMYK+ テクノロジにより、大半の印刷ジョブで最適な印刷結果を得ることができます。
- **SWOP (Web オフセット印刷規格)**： 米国およびその他の国/地域で一般的なインクです。
- **Euroscale (別名「Euro Standard」)**： ヨーロッパおよびその他の国/地域で一般的なインクです。
- **DIC (大日本インキ化学工業)**： 日本およびその他の国/地域で一般的なインクです。
- **カスタマ プロフィール**： 別の HP Color LaserJet プリンタをエミュレートする場合など、カスタムの入力プロパティファイルを使用してカラー出力を正確に制御するには、このオプションを選択します。カラー プロファイルは http://www.hp.com からダウンロードできます。

カラー マッチング

プリンタとコンピュータのモニタが異なるカラー生成方法を採用しているため、プリンタの出力カラーとユーザーのコンピュータ画面のカラー マッチング プロセスは非常に複雑になります。モニタは、RGB (赤、緑、青) カラー処理を利用して光ピクセルで色を*表示*し、プリンタは、CMYK (シアン、マゼンタ、イエロー、黒) 処理で色を*印刷*します。

印刷物の色をモニタに表示される色と一致させる機能は、いくつかの要因の影響を受けます。これらの要因には次のものがあります。

- 印刷メディア
- プリンタの着色剤 (インクやトナーなど)
- 印刷プロセス (インクジェット、プレス、またはレーザー方式など)
- 上部からの照明
- 色の認識の個人差
- ソフトウェア アプリケーション
- プリンタ ドライバ
- コンピュータのオペレーティング システム
- モニタ
- ビデオ カードおよびドライバ
- 動作環境 (湿度など)

画面に表示される色が印刷物の色と完全に一致しない場合は、上記の要因が考えられます。

ほとんどのユーザーの場合、画面の色とプリンタの出力カラーを一致させる最適な方法は、sRGB カラーで印刷することです。

PANTONE® カラー マッチング

PANTONE® にはいくつかのカラー マッチング システムがあります。PANTONE® カラー マッチング システムは非常にポピュラーで、ソリッド インクを使用してさまざまな色調と色合いを生成します。このプリンタでの PANTONE® カラー マッチング システムの使用方法については、http://www.hp.com/support/clj4700 をご覧ください。

注記　生成された PANTONE® カラーは PANTONE の標準色と一致しない場合があります。正確な色については PANTONE の最新の出版物で確認してください。PANTONE® およびその他の Pantone, Inc. の商標は、Pantone, Inc. の所有物です。© Pantone, Inc., 2000.

色見本のカラー マッチング

色見本および標準のカラー基準にプリンタ出力を一致させるプロセスは複雑です。一般的に、色見本の作成にシアン、マゼンタ、イエロー、および黒のインクが使用されている場合は、正確なカラー マッチングを得ることができます。通常、これらはプロセス色見本と呼ばれます。

色見本の中にはスポット カラーから作成されるものもあります。スポット カラーは特別に作成された色です。これらのスポット カラーの多くはプリンタの範囲外です。ほとんどのスポット色見本には、スポット カラーに CMYK 近似を提供するプロセス色見本が付属しています。

ほとんどのプロセス色見本では、色見本の印刷に使用されたプロセス標準が指定されます。通常は SWOP、EURO、または DIC です。プロセス色見本に最適なカラー マッチングを得るには、プリンタ メニューから対応するインク エミュレーションを選択します。プロセス標準がわからない場合は、SWOP インク エミュレーションを使用します。

カラー サンプルの印刷

カラー サンプルを使用するには、目的の色に最もよく一致するカラー サンプルを選択します。アプリケーションでサンプルのカラー値を使用し、一致させる対象を記述します。カラーは、使用する用紙のタイプおよびソフトウェア アプリケーションによって異なります。カラー サンプルの使用方法については、http://www.hp.com/support/clj4700 をご覧ください。

次の手順を使用して、コントロール パネルを使用してプリンタでカラー サンプルを印刷します。

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[情報]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[情報]** を選択します。
4. ▼ を押して **[CMYK ｻﾝﾌﾟﾙの印刷]** または **[RGB ｻﾝﾌﾟﾙの印刷]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[CMYK ｻﾝﾌﾟﾙの印刷]** または **[RGB ｻﾝﾌﾟﾙの印刷]** を選択します。

Windows コンピュータでのプリンタのカラー オプションの管理

カラー オプションを [自動] に設定すると、最も一般的な印刷条件での印刷品質が最高になります。ただし、文書によってはカラー オプションを手動で設定した方がきれいな文書を印刷できます。たとえば、多くの画像や文書を含む製品カタログをプリンタ ドライバにリストされていないメディア タイプに印刷する場合などです。

Windows では、グレースケールで印刷したり、プリンタ ドライバで **[カラー]** タブの設定値を使用してカラー オプションを変更できます。

プリンタ ドライバへのアクセス方法については、「プリンタ ドライバへのアクセス

グレースケールでの印刷

プリンタ ドライバから **[グレースケールで印刷]** オプションを選択すると、文書が白黒で印刷されます。

RGB カラー (色域)

[RGB カラー] 設定には次の 5 つの値があります。

- **[デフォルト (sRGB)]** は、ほとんどの印刷に適しています。この設定により、プリンタは RGB カラーを sRGB として解釈します。sRGB は、Microsoft および World Wide Web 機関 (WWW) 認定の規格です。
- **[イメージの最適化 (sRGB)]** は、.GIF や .JPEG ファイルなどのビットマップ画像が内容の大半を占める文書に適してします。この設定により、プリンタは sRGB のビットマップ画像のレンダリングに最適なカラー マッチングを使用します。テキストやベクタ グラフィックスには効果はありません。光沢のあるメディアに印刷するときにこの設定を使用すると、よりきれいに仕上がります。
- **[AdobeRGB]** は、sRGB ではなく *AdobeRGB* カラー スペースを使用する文書の場合に選択します。たとえば、画像を AdobeRBG で撮影するデジタル カメラや、Adobe PhotoShop で作成した文書で AdobeRGB カラー スペースが使用されています。AdobeRGB を使用するプロ向けのソフトウェア プログラムから印刷するときは、ソフトウェア プログラムのカラー マネジメント機能をオフにして、プリンタ ソフトウェアでカラー スペースを管理できるようにする必要があります。
- **[なし]** は、未処理のデバイス モードで RGB データを印刷するようにプリンタに指示します。このオプションを使用して文書を正しくレンダリングするには、作業しているプログラムまたはオペレーティング システムで色を管理する必要があります。

注意　このオプションは、ソフトウェア プログラムまたはオペレーティング システムで色を管理する操作に熟知している場合にのみ使用してください。

- **[ユーザー定義プロファイル]** は、他のプリンタで出力した印刷物を複写する場合や、セピア トーンなどの特殊効果を使用する場合に指定します。この設定により、プリンタはカラー出力をより正確に予測して制御するために、ユーザー定義の入力プロファイルを使用します。ユーザー定義プロファイルは www.hp.com からダウンロードできます。

色の自動または手動の調整

[自動] カラー調整オプションを使用すると、文書の各要素に使用する無彩色のグレー カラー処理、ハーフトーン、およびエッジ強調を最適化できます。詳細については、プリンタ ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。

注記　[自動] はデフォルト設定です。この設定は、ほとんどのカラー印刷の文書にお勧めします。

[手動] カラー調整オプションを使用すると、テキスト、グラフィックス、および写真の無彩色のグレー カラー処理、ハーフトーン、エッジ強調をユーザーが調整できます。[手動] カラー オプションにアクセスするには、**[カラー]** タブで、**[手動] - [設定]** を選択します。

手動カラー オプション

エッジ コントロール、ハーフトーン、グレー中間色のカラー オプションを手動で調整できます。

エッジ コントロール

[エッジコントロール] 設定は、エッジのレンダリング方法を指定します。エッジ コントロールには、適合ハーフトーン設定、REt、およびトラッピングという 3 つのコンポーネントがあります。適合ハーフトーン設定はエッジの鮮明度を上げます。トラッピングは、隣接するオブジェクトのエッジをわずかに重ね合わせることによって、不正確な色配置の影響を抑えます。カラー REt オプションは、エッジを滑らかにします。

注記　オブジェクト間に白い隙間が空いたり、エッジにシアン、マゼンタ、またはイエローのわずかな影が見られる場合は、エッジ コントロール設定を選択してトラッピング レベルを高くします。

エッジ コントロールには次の 4 つのレベルがあります。

- **[最大]** は、最も強力なトラッピング設定です。適合ハーフトーン設定とカラー REt 設定はオンです。
- **[標準]** は、デフォルトのトラッピング設定です。トラッピングは中程度です。適合ハーフトーン設定とカラー REt 設定はオンです。
- **[薄め]** では最低レベルのトラッピングが設定されます。適合ハーフトーン設定とカラー REt 設定はオンです。
- **[オフ]** は、トラッピング、適合ハーフトーン設定、カラー REt をオフにします。

ハーフトーン オプション

ハーフトーン オプションは、カラー出力の解像度と鮮明度を制御します。テキスト、グラフィックス、写真のハーフトーン設定は個別に選択できます。ハーフトーン オプションには、**[スムーズ]** および **[詳細]** の 2 つがあります。

- **[スムーズ]** オプションは、塗りつぶされた領域が広範囲にわたっている場合に適しています。また、細かいカラー グラデーションを平滑化することによって写真の品質も高くなります。均一で滑らかな結果を優先する場合は、このオプションを選択してください。
- **[詳細]** オプションは、線または色を厳密に区別しなければならないテキストやグラフィックス、または、パターンや細部が含まれている画像に適しています。鮮明なエッジおよび細部を優先する場合は、このオプションを選択してください。

注記　一部のアプリケーションでは、テキストまたはグラフィックスはビットマップ画像に変換されます。このような場合に **[写真]** のカラー オプションを設定すると、テキストとグラフィックスの表示にも影響を及ぼします。

グレー中間色

[グレー中間色] 設定は、テキスト、グラフィックス、および写真で使用するグレー色を生成するための方法を指定します。

[グレー中間色] 設定には 次の 2 つの値があります。

- **[黒のみ]** は、黒いトナーだけを使用して無彩色 (グレーと黒) を印刷します。これによって、カラー印刷でなく白黒印刷されます。
- **[4 色]** は、全色のトナーを組み合わせることによって無彩色 (グレーと黒) を生成します。この方法では、有彩色への変化がよりスムーズで、深みのある黒が生成されます。

注記　一部のアプリケーションでは、テキストまたはグラフィックスはラスター画像に変換されます。このような場合に **[写真]** のカラー オプションを設定すると、テキストとグラフィックスの表示にも影響を及ぼします。

カラー印刷の制限

HP Color LaserJet 4700 シリーズ プリンタには、ネットワーク接続されているプリンタ用の**[カラーの使用の制限]** 設定が含まれます。ネットワーク管理者は、カラー印刷機能へのユーザー アクセスを制限する設定を使用して、カラー トナーを節約することができます。カラーで印刷できない場合は、ネットワーク管理者に連絡してください。

1. **[メニュー]** を押します。
2. ▼ を押して **[印刷品質]** を選択し、✔ を押します。
3. ▼ を押して **[システム セットアップ]** を選択し、✔ を押します。
4. ▼ を押して **[カラーの使用の制限]** を選択し、✔ を押します。
5. ▼ を押して、次のいずれかのオプションを選択します。
   - **[カラーを使用しない]**: すべてのユーザーがプリンタのカラー機能の使用できないようにします。
   - **[カラーを使用する]**: これはデフォルト設定です。すべてのユーザーがプリンタのカラー機能を使用できるようにします。
   - **[許可されている場合はカラー]**: ネットワーク管理者は、選択したユーザーにカラーの使用を許可できます。カラーで印刷できるユーザーを指定するには、内蔵 Web サーバーを使用します。
6. ✔ を押して設定を保存します。

ネットワーク管理者は、カラーの使用ジョブのログを印刷することで、特定の HP Color LaserJet 4700 シリーズ プリンタのカラーの使用状況を監視できます。詳細については、「プリンタ情報ページ」を参照してください。

カラーの使用の制限および報告の詳細については、http://www.hp.com/go/coloraccess をご覧ください。

Macintosh コンピュータでのプリンタのカラー品質の管理

通常、カラー品質を [自動] に設定すると、通常の印刷条件での印刷品質が最高になります。ただし、書類によっては、カラー品質を手動で設定した方がきれいに仕上がります。このような書類の例としては、画像を多く含むマーケティング用パンフレットやプリンタ ドライバにリストされていない種類の用紙に印刷する場合などがあります。

[印刷] ダイアログ ボックスの **[カラー品質]** ポップアップ メニューで、グレースケールでの印刷やカラー品質の変更ができます。

プリンタ ドライバへのアクセス方法の詳細については、プリンタ ドライバへのアクセスを参照してください。

グレースケールでの印刷

プリンタ ドライバから **[グレー印刷]** オプションを選択すると、書類が黒とグレー階調で印刷されます。このオプションは、スライドやハードコピーの試し刷りや、コピーまたはファックス送信するカラーの書類の印刷に役立ちます。

手動カラー オプション

手動カラー調整を使用すると、印刷ジョブの **[カラー]** (または **[カラー マップ]**) および **[ハーフトーン]** オプションを調整できます。

ハーフトーン オプション

ハーフトーン オプションは、カラー出力の解像度と鮮明度を制御します。テキスト、グラフィックス、写真のハーフトーン設定は個別に選択できます。ハーフトーン オプションには、**[テキスト]** および **[詳細]** の 2 つがあります。

- **[テキスト]** オプションは、塗りつぶされた領域が広範囲にわたっている場合に適しています。また、細かいカラー グラデーションを滑らかにすることによって、写真の品質も上がります。均一で滑らかな仕上がりを優先する場合は、このオプションを選択してください。

- **[詳細]** オプションは、線または色を厳密に区別しなければならないテキストやグラフィックス、または、パターンや細かい描写が含まれている画像に適しています。鮮明なエッジおよび細部を優先する場合は、このオプションを選択してください。

注記　一部のソフトウェア プログラムでは、テキストまたはグラフィックスはラスター画像に変換されます。このような場合は、**[写真]** 設定を使用して、テキストおよびグラフィックスを制御できます。

グレー中間色

[グレー中間色] 設定は、テキスト、グラフィックス、および写真で使用するグレー色を生成するための方法を指定します。

[グレー中間色] 設定には 次の 2 つの値があります。

- **[黒のみ]** は、黒いトナーだけを使用して無彩色 (グレーと黒) を生成します。これによって、カラー印刷でなく白黒印刷されます。

- **[4 色]** は、全色のトナーを組み合わせることによって無彩色 (グレーと黒) を生成します。この方法では、有彩色への変化がよりスムーズで、深みのある黒が生成されます。

注記　一部のソフトウェア プログラムでは、テキストまたはグラフィックスはラスター画像に変換されます。このような場合は、**[写真]** 設定を使用して、テキストおよびグラフィックスを制御できます。

RGB カラー

[RGB カラー] 設定には、次の 5 つの値を指定できます。

- 通常の印刷には、**[高速 (sRGB)]** を選択します。この設定は、RGB カラーを sRGB として解釈するようにプリンタに指示します。sRGB は、Microsoft および World Wide Web 機関 (WWW) 認定の規格です。
- **[画像最適化 sRGB]** は、.GIF や .JPEG ファイルなどのビットマップ画像が内容の大半を占める書類に適しています。この設定は、ビットマップ画像の sRGB をレンダリングする場合に最適なカラーを使用するようプリンタに指示します。この設定は、テキストやベクトルベースのグラフィックスには効果がありません。光沢紙でこの設定を使用すると、最大の効果が得られます。
- sRGB の代わりに AdobeRGB カラー スペースを使用する書類には、**[Adobe RGB]** を選択します。たとえば、一部のデジタル カメラでは画像を AdobeRGB で取り込み、Adobe PhotoShop で作成した書類では AdobeRGB カラー スペースを使用します。AdobeRGB を使用する専門家向けソフトウェア プログラムから印刷する場合は、ソフトウェア プログラムのカラー マネジメント機能をオフにして、プリンタ ソフトウェアでカラー スペースを管理できるようにする必要があります。
- **[なし]** を指定すると、RGB データをソース デバイス モードで印刷するようプリンタに指示します。このオプションを選択した場合、書類を適切にレンダリングするには、使用しているプログラムまたはオペレーティング システムでカラーを管理する必要があります。

  注意　このオプションは、ソフトウェア プログラムまたはオペレーティング システムでのカラー管理の手順に精通している場合のみ使用してください。

- 別のプリンタからの印刷結果を複製する場合や、セピア トーンなどの特殊効果を使用する場合は、**[カスタム プロファイル]** を指定します。この設定は、カスタム入力プロファイルを使用してカラー出力をより正確に予測およびコントロールするようプリンタに指示します。カスタム プロファイルは www.hp.com からダウンロードできます。

輪郭コントロール

[輪郭コントロール] 設定は、輪郭部分のレンダリング方法を指定します。輪郭コントロールには、適合ハーフトーン設定、REt、およびトラッピングという 3 つのコンポーネントがあります。適合ハーフトーン設定は輪郭の鮮明度を上げます。トラッピングは、隣接するオブジェクトの輪郭をわずかに重ね合わせることによって、カラー プレーンのずれの影響を抑えます。カラー REt オプションは、輪郭を滑らかにします。

注記　オブジェクト間に白い隙間が空いたり、輪郭部分にシアン、マゼンタ、イエローの影がわずかに見える場合は、トラッピング レベルを上げる輪郭コントロール設定を選択してください。

エッジ コントロールには次の 4 つのレベルがあります。

- **[最大]** は、最も強力なトラッピング設定です。適合ハーフトーン設定とカラー REt 設定はオンです。
- **[標準]** は、デフォルトのトラッピング設定です。トラッピングは中程度です。適合ハーフトーン設定とカラー REt 設定はオンです。

- **[薄め]** では最低レベルのトラッピングが設定されます。適合ハーフトーン設定とカラー REt 設定はオンです。
- **[オフ]** は、トラッピング、適合ハーフトーン設定、カラー REt をオフにします。

7　保守

この章では、プリンタを維持する方法について説明します。次の項目について説明します。

プリント カートリッジの管理

最高の印刷結果を得るために、必ず HP 純正プリント カートリッジを使用してください。このセクションでは、HP プリント カートリッジの適切な使用方法と保存方法について説明します。HP 製品ではないプリント カートリッジの使用についても説明します。

HP プリント カートリッジ

新しい HP 純正プリント カートリッジを使用している場合は、次のサプライ品情報を表示することができます。

- サプライ品の残量パーセンテージ
- 予測される残りページ数
- 印刷済みページ数

注記 カートリッジの注文情報については、「製品番号」を参照してください。

HP 以外のプリント カートリッジ

Hewlett-Packard 社では、新品または再生品のどちらについても、HP 以外のプリント カートリッジの使用はお勧めしません。HP 純正品ではないため、HP ではその品質を管理することができません。HP 以外のプリント カートリッジを使用した結果必要になったサービスや修理については、プリンタの保証対象と*なりません*。

HP 以外のプリント カートリッジを使用している場合は、この HP 以外の サプライ品を使用した結果、トナー残量データなどの特定の機能が使用できなくなる場合があります。

HP 以外のプリント カートリッジが HP 純正品として販売されていた場合は、「カスタマ ケア センタ」を参照してください。

プリント カートリッジの認証

HP Color LaserJet 4700 シリーズ プリンタは、カートリッジがプリンタに差し込まれると、プリント カートリッジを自動的に認証します。認証時に、カートリッジが HP 純正プリント カートリッジであるかどうかが示されます。

プリンタのコントロール パネルに、これが HP 純正プリント カートリッジではないことを示すメッセージが表示され、ユーザーが HP プリント カートリッジを購入したと確信している場合は、カスタマ ケア センタにお電話ください。

HP 以外のプリント カートリッジのエラー メッセージを解除するには、✔ ボタンを押してください。

カスタマ ケア センタ

HP プリント カートリッジを取り付けたときに、カートリッジが HP 製でないことを示すメッセージが表示されたら、カスタマ ケア センタへご連絡ください。HP 社はその製品が純正品かどうかを調べ、問題を解決するための措置をとるお手伝いをします。

次の点に気づいた場合、お手元のプリント カートリッジは HP 純正プリント カートリッジでない可能性があります。

- プリント カートリッジに問題が多発している。
- カートリッジの外観が通常の外観と異なる (たとえば、パッケージが HP 製のパッケージと違うなど)。

プリント カートリッジの保管

使用するまでは、プリント カートリッジをパッケージから出さないでください。

注意　プリント カートリッジの損傷を防ぐため、数分以上プリント カートリッジに光を当てないでください。

プリント カートリッジの寿命

プリント カートリッジの寿命は、使用パターンと、印刷ジョブが必要とするトナーの量によって異なります。各プリント カートリッジで 5% の範囲をレターまたは A4 サイズの用紙に印刷する場合、HP カラー プリント カートリッジは平均 10,000 ページ持続し、HP 黒プリント カートリッジは平均 11,000 ページ持続します。使用条件と印刷内容によって実際の結果は異なります。

次のようにトナー残量を調べることによって、いつでも寿命を確認することができます。

プリント カートリッジの寿命の確認

プリント カートリッジの寿命は、プリンタのコントロール パネル、内蔵 Web サーバー、プリンタ ソフトウェア、HP Easy Printer Care Software、または HP Web Jetadmin ソフトウェアを使用して確認できます。

プリンタのコントロール パネルの使用

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[情報]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[情報]** を選択します。
4. ▼ を押して **[ｻﾌﾟﾗｲ品のｽﾃｰﾀｽ ﾍﾟｰｼﾞ の印刷]** をハイライトします。
5. ✔ を押してサプライ品ステータス ページを印刷します。

内蔵 Web サーバーの使用

1. ご使用のブラウザで、プリンタのホームページの IP アドレスを入力します。プリンタ ステータス ページが表示されます。「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。
2. 画面の左側にある **[Supplies Status (サプライ品のステータス)]** をクリックします。サプライ品ステータス ページが表示されます。このページでプリント カートリッジの情報を参照することができます。

HP Easy Printer Care Software の使用

[概要] タブの **[サプライ品ステータス]** セクションで **[Supplies Details]** (サプライ品詳細) をクリックして、サプライ品ステータス ページを開きます。

HP Easy Printer Care Software の詳細については、http://www.hp.com/go/easyprintercare をご覧ください。

HP Web Jetadmin の使用

HP Web Jetadmin でプリンタ デバイスを選択します。デバイス ステータス ページにプリント カートリッジ情報が表示されます。

プリント カートリッジの交換

プリント カートリッジの寿命が終わりに近づくと、コントロール パネルに交換の準備を勧めるメッセージが表示されます。コントロール パネルにカートリッジの交換を指示するメッセージが表示されるまでは、プリンタは現在のプリント カートリッジを使用して印刷を続けることができます。

プリンタは 4 色を使用し、色ごとにプリント カートリッジがあります。黒 (K)、マゼンタ (M)、シアン (C)、およびイエロー (Y) です。

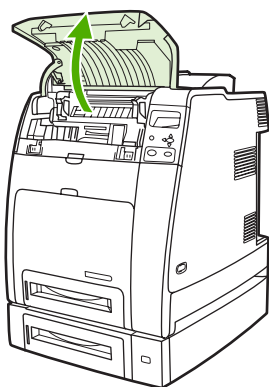
プリンタのコントロール パネルに **[カートリッジを <カラー> 交換してください]** というメッセージが表示されたら、プリント カートリッジを交換します。コントロール パネル ディスプレイには、交換が必要な色も表示されます (現在、HP 社の純正のカートリッジが取り付けてられている場合)。

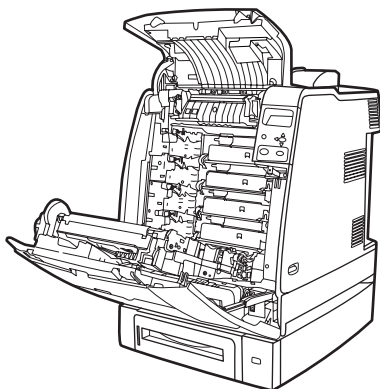
プリント カートリッジの交換

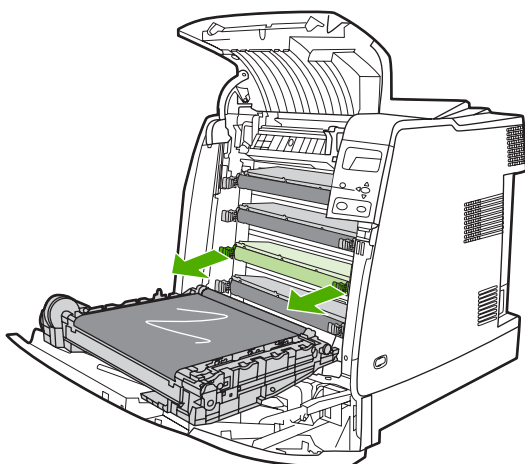
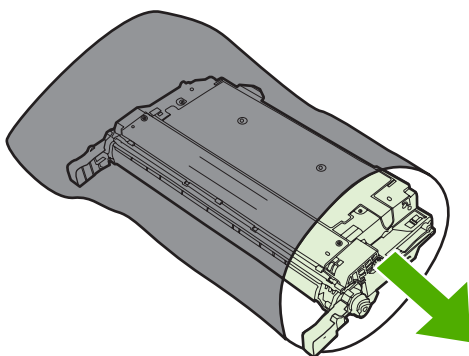
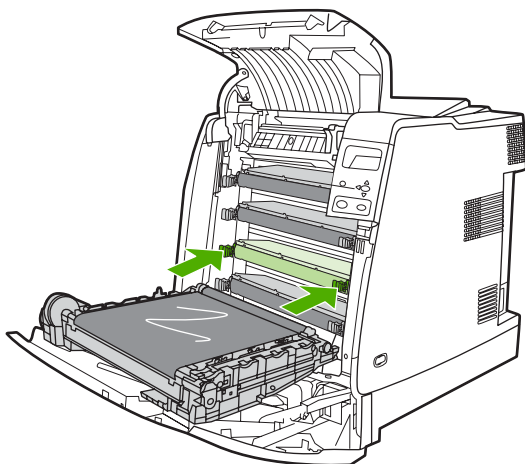
注意　トナーが洋服に付いた場合は、乾いた布で拭き取り、冷水で洗ってください。温水を使用するとトナーが布に染み込みます。

注記　使用済みのプリント カートリッジのリサイクルの詳細については、「HP 印刷サプライ品回収およびリサイクル プログラムの説明」を参照するか、または HP LaserJet サプライ品 Web サイト http://www.hp.com/go/recycle をご覧ください。

プリント カートリッジを交換するには

1. プリンタの上部カバーを持ち上げます。

注意　フューザが熱くなっていることがあります。

2. 正面カバーとトランスファー ユニットを下ろします。

> **注意**　トランスファー ユニットが開いているときは、その上に何も載せないでください。トランスファー ユニットが損傷を受けると、印刷の品質に問題が発生する場合があります。

3. プリンタから使用済みプリント カートリッジを取り出します。

4. 袋から新しいプリント カートリッジを取り出します。再利用のために、使用済みプリント カートリッジを袋に入れます。

5. プリント カートリッジとプリンタ内のトラックの位置を合わせ、完全に設置されるまでカートリッジを挿入します。

注記　プリント カートリッジをプリンタに取り付けると、プリント カートリッジの密封テープは自動的に取り外されます。

注記　カートリッジを挿入したスロットが間違っている場合、コントロール パネルには **[[カラー] ｶｰﾄﾘｯｼﾞ が正しくありません]** というメッセージが表示されます。

6. 正面カバーを閉じ、次に上部カバーを閉じます。しばらくすると、コントロール パネルに **[印字可]** と表示されます。

7. 設置が完了しました。新しいカートリッジが梱包されていた箱に使用済みカートリッジを入れます。リサイクル手順については、同梱されているリサイクル手順書を参照してください。

8. HP 社以外のプリント カートリッジを使用している場合の詳細な手順については、コントロール パネルを確認してください。

補足説明については、http://www.hp.com/support/clj4700 をご覧ください。

サプライ品の交換

HP 純正サプライ品を使用している場合は、サプライ品の寿命が近づくと自動的に通知されます。サプライ品注文が通知されても、サプライ品を交換する必要が生じるまでには新しいサプライ品を注文する十分な時間があります。

サプライ品の識別

サプライ品はラベルと青いプラスチック ハンドルで識別します。

次の図に各サプライ品の場所を示します。

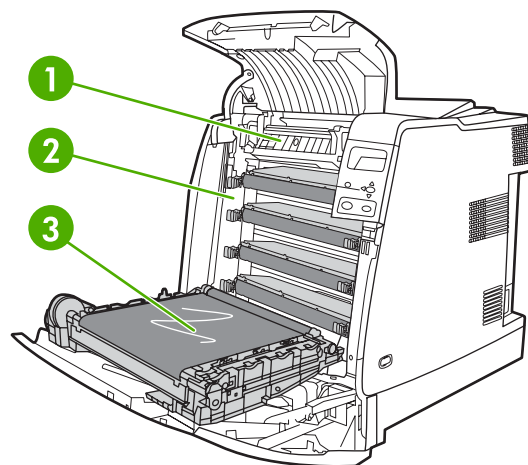



図 7-1 サプライ品の場所

1	フューザ
2	プリント カートリッジ
3	トランスファー ユニット

サプライ品交換のガイドライン

簡単にサプライ品を交換するには、プリンタのセットアップ時に次のガイドラインに従ってください。

- サプライ品を取り外すには、プリンタの上および正面には十分な間隔が必要です。
- プリンタは平らでしっかりした場所に設置する必要があります。

サプライ品の取り付け手順については、各サプライ品に付属のインストール ガイドを参照するか、http://www.hp.com/support/clj4700 をご覧ください。アクセスした後、**[問題の解決]** を選択してください。

注意 Hewlett-Packard では、このプリンタには HP 純正製品を使用することをお勧めします。HP 以外の製品を使用すると、Hewlett-Packard の保証期間延長またはサービス契約の対象外のサービスを必要とする問題が発生する場合があります。

プリンタの周囲にサプライ品を交換するための間隔を空ける

次の図に、サプライ品の交換のためにプリンタの正面、上、および側面に必要な間隔を示します。

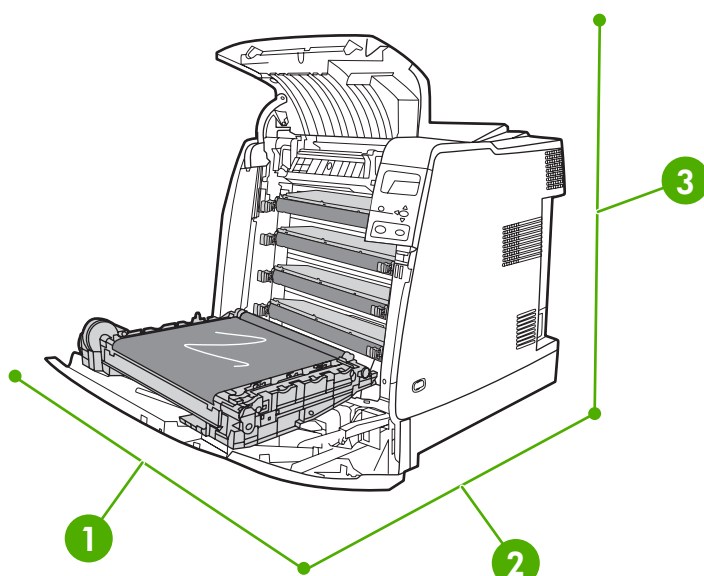



図 7-2 サプライ品を交換するための間隔

1	530mm
2	1,294mm
3	804mm

サプライ品の交換予定時期

次の表に、サプライ品の交換予定時期および各部品の交換を要求するコントロール パネル メッセージを示します。使用条件と印刷内容によって結果は異なります。

項目	プリンタ メッセージ	ページ数	おおよその時期 [2]
黒カートリッジ	**[黒カートリッジを 交換して ください]**	11,000 ページ [1]	3 か月
カラー カートリッジ	**[カートリッジを <カラー> 交換してください]**	10,000 ページ [1]	2.7 か月
イメージ トランスファー キット	**[トランスファーキット を交換してください]**	120,000 ページ	40 か月
イメージ フューザ キット	**[フューザ キットを 交換して ください]**	150,000 ページ [3]	50 か月

[1] 各カラーで A4 サイズまたはレターサイズの 5% の範囲を印刷した場合の、おおよその平均ページ数
[2] 月あたり 3,000 ページとしての、おおよその寿命
[3] 4 ページごとの断続モードで 150,000 ページを印刷した場合のおおよその寿命

サプライ品は内蔵 Web サーバーを使用して注文できます。詳細については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。

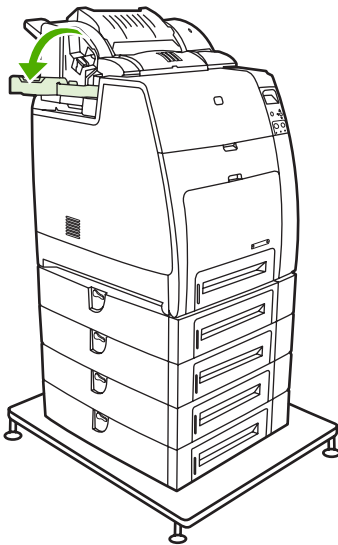
ステイプラ カートリッジの交換

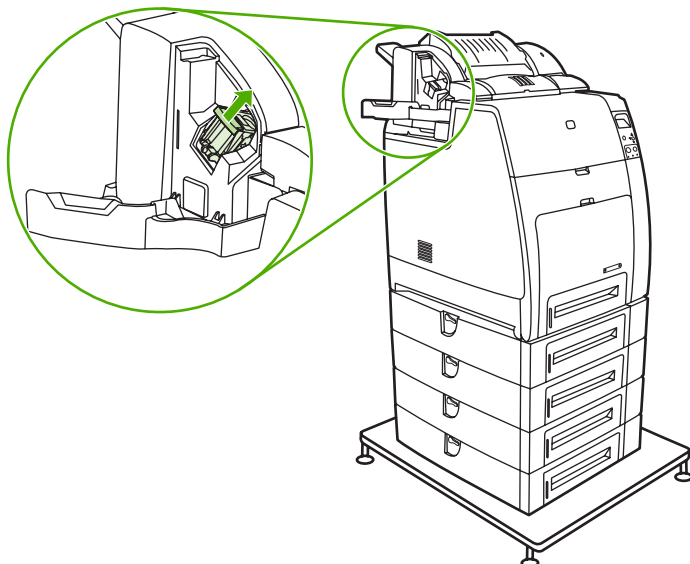
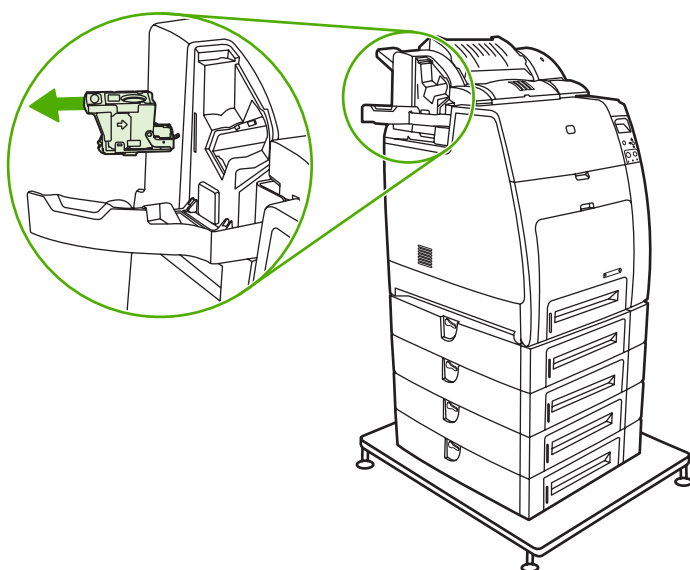
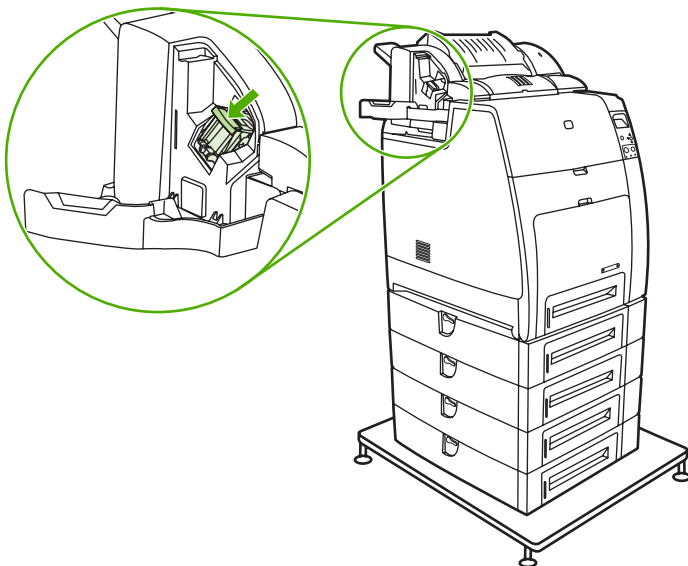
ステイプラ カートリッジには 5,000 本のステイプルが入っています。カートリッジが空になったら交換してください。

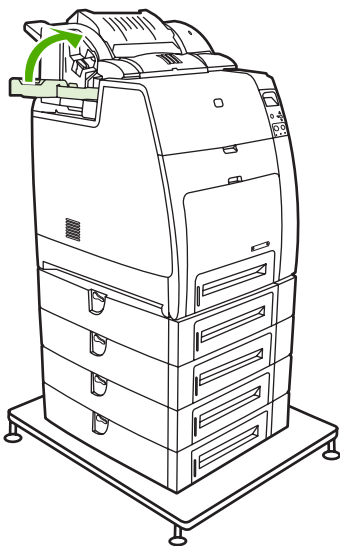
プリンタのコントロール パネルに **[ステイプラの針が 残りわずかです]** (この時点では、ステイプラ カートリッジに 20 〜 50 本のステイプルが残っています) または **[ｽﾃｲﾌﾟﾗ ｶｰﾄﾘｯｼﾞ を 交換してください]** というメッセージが表示されたら、ステイプラ カートリッジを交換する必要があります。カートリッジ内のステイプルがなくなったときのステイプラ/スタッカの動作が **[継続]** に設定されている場合、ジョブはステイプラ/スタッカに出力され続けますが、ステイプル留めは行われません。ステイプラ/スタッカが停止するよう設定されている場合は、新しいステイプラ カートリッジをセットするまで印刷は停止されます。

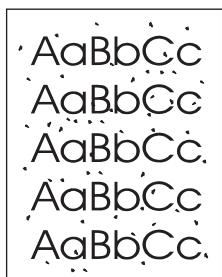
注記 **[ｽﾃｲﾌﾟﾗ ｶｰﾄﾘｯｼﾞ を 交換してください]** メッセージが表示されたら、直ちにステイプラ カートリッジを交換することをお勧めします。この時点では、使用可能なステイプルがカートリッジ内にまだ残っていますが、これらのステイプルがステイプラ本体に落下すると、製品に不具合が発生する可能性があります。

新しいステイプラ カートリッジのセット

1. ステイプラ/スタッカの左側面にあるステイプラ カートリッジのカバーを軽く引いて、開きます。

注記 新しいステイプラ カートリッジ (部品番号 C8091A) の注文については、「サプライ品とアクセサリ」を参照してください。

2. ステイプラ カートリッジのハンドルをつかんで、軽く引き上げます。

3. ステイプラ カートリッジを左回りに軽くねじって、引き出します。

4. 新しいステイプラ カートリッジを差し込んで、カチッという音がするまで押し下げます。

注記　新しいステイプラ カートリッジを注文する場合は、部品番号 C8091A を指定してください。

5. ステイプラ カートリッジのドアを閉じます。

クリーニング ページの使用

印刷処理の実行中に、トナーや細かいほこりがプリンタの内部にたまる場合があります。これらの汚れは徐々に蓄積され、トナーのしみやにじみなど、印字品質上の問題につながる可能性があります。このプリンタに備わったクリーニング モードを使用すると、こうした問題を解決し、未然に防ぐことができます。

コントロール パネルを使用した HP Color LaserJet 4700 および HP Color LaserJet 4700n のクリーニング

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[印刷品質]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[印刷品質]** を選択します。
6. ▼ を押して **[ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ ﾍﾟｰｼﾞ の 作成]** をハイライトします。
7. ✔ を押して **[ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ ﾍﾟｰｼﾞ の 作成]** を選択します。

注記　クリーニング ページに一定のパターンが印字されます。これらのプリンタでは、クリーニング ページが作成されるまで **[ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ ﾍﾟｰｼﾞ の 処理]** オプションを使用することはできません。

8. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。
9. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
10. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
11. ▼ を押して **[印刷品質]** をハイライトします。
12. ✔ を押して **[印刷品質]** を選択します。

13. ▼ を押して **[ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ ﾍﾟｰｼﾞ の 処理]** をハイライトします。

14. ✔ を押して **[ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ ﾍﾟｰｼﾞ の 処理]** を選択します。

コントロール パネルを使用した HP Color LaserJet 4700dn、HP Color LaserJet 4700dtn、および HP Color LaserJet 4700ph+ のクリーニング

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[印刷品質]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[印刷品質]** を選択します。
6. ▼ を押して **[ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ ﾍﾟｰｼﾞ の 処理]** をハイライトします。
7. ✔ を押して **[ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ ﾍﾟｰｼﾞ の 処理]** を選択します。

   クリーニング ページに一定のパターンが印字されます。

自動クリーニングの設定

[自動クリーニング] メニュー オプションを使用すると、自動クリーニングのオンとオフを切り替えることができます。自動クリーニングがオンになっている場合は、クリーニング間隔で設定された値にページ数が到達すると、クリーニング ページが自動的に印刷されます。自動クリーニングが **[ｵﾌ]** に設定されている場合、クリーニング間隔は表示されません。自動クリーニングのデフォルト値は **[ｵﾌ]** です。

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[印刷品質]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[印刷品質]** を選択します。
6. ▼ を押して **[自動クリーニング]** をハイライトします。
7. ✔ を押して **[自動クリーニング]** を選択します。
8. ▼ を押して、希望の値をハイライトします。
9. ✔ を押して、希望の値を選択します。

クリーニング間隔の設定

[クリーニング間隔] メニュー オプションを使用すると、プリンタの自動クリーニングを実行する間隔を設定できます。クリーニング間隔には、1,000 ～ 20,000 ページの値を指定できます。

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。

4. ▼ を押して **[印刷品質]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[印刷品質]** を選択します。
6. ▼ を押して **[クリーニング間隔]** をハイライトします。
7. ✔ を押して **[クリーニング間隔]** を選択します。
8. ▼ を押して、希望の値をハイライトします。
9. ✔ を押して、希望の値を選択します。

警報の設定

HP Web Jetadmin またはプリンタの内蔵 Web サーバーを使用して、プリンタに問題が発生したときに警告を出すようにシステムを設定することができます。警報は、電子メール メッセージの形式で電子メール アカウントまたはユーザー指定のアカウントに送信されます。

次の項目を設定することができます。

- 監視するプリンタ
- 受け取る警報の内容 (紙詰まり、用紙切れ、サプライ品ステータス、カバーの開放に関する警報など)
- 警報を送信する電子メール アカウント

ソフトウェア	参照情報
HP Web Jetadmin	HP Web Jetadmin の一般情報については、「HP Web Jetadmin」を参照してください。 警報および警報の設定方法の詳細は、HP Web Jetadmin ヘルプ システムを参照してください。
内蔵 Web サーバー	内蔵 Web サーバーの一般情報については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。 警報および警報の設定方法の詳細は、内蔵 Web サーバーのヘルプ システムを参照してください。

8 問題の解決

この章では、プリンタに問題が発生した場合の解決方法について説明します。次の項目について説明します。

基本トラブルシューティング チェックリスト

プリンタに問題が生じた場合は、このチェックリストを使用して問題の原因を識別することができます。

- プリンタは電源に接続されていますか。
- プリンタは **[印字可]** 状態ですか。
- すべての必要なケーブルが接続されていますか。
- コントロール パネルにメッセージが表示されていますか。
- HP 社の純正サプライ品を取り付けていますか。
- 最近交換したプリント カートリッジを正しく取り付けていますか。
- 新しく取り付けたサプライ品 (イメージ フューザ キット、イメージ トランスファー キット) を正しく取り付けていますか。
- オン/オフ スイッチは入っていますか。

このガイドを読んでもプリンタの問題が解決しない場合は、http://www.hp.com/supplies/clj4700 をご覧ください。

プリンタのインストールとセットアップの詳細については、このプリンタのセットアップ ガイドを参照してください。

プリンタの性能に影響を与える要素

ジョブを印刷する所要時間には、複数の要素が影響を与えます。特に、1 分あたりのページ数 (ppm) で測定されるプリンタの最大速度に影響を与えます。印刷速度に影響を与える要素には、特別なメディアの使用 (OHP フィルム、光沢のあるメディア、厚手のメディア、カスタムサイズのメディアなど)、プリンタの処理時間、およびダウンロード時間が含まれます。

コンピュータから印刷ジョブをダウンロードしてジョブを処理する所要時間は、次の条件によって左右されます。

- グラフィックスの複雑さおよびサイズ
- プリンタの I/O 構成 (ネットワークとパラレル)
- 使用しているコンピュータの速度
- 搭載されているプリンタ メモリの容量
- ネットワーク オペレーティング システムおよび構成 (使用可能な場合)
- プリンタ パーソナリティ (PCL または PostScript 3 エミュレーション)

注記　プリンタ メモリを増設すると、メモリの問題が解決されたり、複雑なグラフィックスの処理方法が改善されたり、ダウンロード時間が短縮されたりしますが、最大印刷速度 (ppm 定格) は向上しません。

トラブルシューティング情報ページ

プリンタのコントロール パネルから、プリンタの問題の診断に役立つページを印刷できます。このセクションでは、次の情報ページを印刷する手順について説明します。

- 設定ページ

注記　プリンタの診断を開始する前に、設定ページを印刷することをお勧めします。

- 用紙経路テスト ページ
- レジストレーション ページ
- イベント ログ

設定ページ

設定ページを使用して、現在のプリンタの設定を確認または復元したり、プリンタの問題のトラブルの解決に役立てたり、DIMM、用紙処理アクセサリ、トレイ、プリンタ言語などのオプション アクセサリのインストール状況を確認したりすることができます。

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[情報]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[情報]** を選択します。
4. ▼ を押して **[設定の印刷]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[設定の印刷]** を選択します。

設定ページの印刷中は、**[設定を印刷中...]** というメッセージが表示されます。印刷後、プリンタは **[印字可]** 状態に戻ります。

注記　プリンタで HP Jetdirect プリント サーバー、両面印刷ユニット、またはステイプラ/スタッカが設定されている場合、それらのデバイスの情報を含んでいる追加の設定ページが印刷されます。

用紙経路テスト ページ

[用紙経路テスト] ページは、プリンタの用紙処理機能をテストするときに役立ちます。給紙元、排紙先、プリンタで指定可能なその他のオプションを選択することによって、テストする用紙経路を定義することができます。

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[診断]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[診断]** を選択します。
4. ▼ を押して **[用紙経路のテスト]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[用紙経路のテスト]** を選択します。

用紙経路のテスト中は、**[実行中... 用紙経路テスト]** というメッセージが表示されます。用紙経路テスト ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。

レジストレーション ページ

[レジストレーション] ページには、ページの中央からどのぐらい離れた場所に画像を印刷できるかを示す水平矢印と垂直矢印が表示されます。ページの表面と裏面の画像が中央に位置合わせされるように、トレイのレジストレーション値を設定することができます。レジストレーションを設定すると、エッジ間印刷を用紙の全エッジの約 2mm 以内に設定することもできます。画像の配置は、トレイごとにわずかに異なります。各トレイに対してレジストレーション手順を実行してください。

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[印刷品質]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[印刷品質]** を選択します。
6. ▼ を押して **[登録の設定]** をハイライトします。
7. ✔ を押して **[登録の設定]** を選択します。

注記 **[ソース]** を指定して、トレイを選択することができます。デフォルトの **[ソース]** はトレイ 2 です。トレイ 2 のレジストレーションを設定するには、手順 12 に進みます。それ以外の場合は次の手順に進みます。

8. ▼ を押して **[ソース]** をハイライトします。
9. ✔ を押して **[ソース]** を選択します。
10. ▼ または上矢印ボタン ▲ を押して、トレイをハイライトします。
11. ✔ を押してトレイを選択します。

    トレイを選択すると、プリンタのコントロール パネルが **[登録の設定]** メニューに戻ります。

12. ▼ を押して **[テスト ページの印刷]** をハイライトします。
13. ✔ を押して **[テスト ページの印刷]** を選択します。
14. 印刷されたページの指示に従います。

レジストレーション ページの印刷中は、**[印刷中... ﾚｼﾞｽﾄﾚｰｼｮﾝ ﾍﾟｰｼﾞ]** というメッセージが表示されます。レジストレーション ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。

イベント ログ

イベント ログには、プリンタの紙詰まり、サービス エラー、プリンタのその他の状態などのイベントが記載されています。

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[診断]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[診断]** を選択します。
4. ▼ を押して **[イベント ログの印刷]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[イベント ログの印刷]** を選択します。

イベント ログの印刷中は、**[印刷中... イベント ログ]** というメッセージが表示されます。イベント ログの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。

コントロール パネルのメッセージの種類

コントロール パネルのメッセージは、その重大度によって次の 3 種類に分かれます。

- ステータス メッセージ
- 警告メッセージ
- エラー メッセージ

エラー メッセージ カテゴリでは、*致命的*エラー メッセージにランク付けされるメッセージもあります。このセクションでは、コントロール パネルのメッセージの種類の相違について説明します。

ステータス メッセージ

ステータス メッセージは現在のプリンタの状態を示します。プリンタの正常な動作を表すメッセージなので、メッセージを消す必要はありません。プリンタの状態が変わるとメッセージも変わります。プリンタが使用中ではなく印刷の準備が完了しており、保留の警告メッセージがないときは、プリンタがオンラインになっていれば必ず **[印字可]** というステータス メッセージが表示されます。

警告メッセージ

警告メッセージは、データおよび印刷エラーをユーザーに通知します。これらのメッセージは通常、**[印字可]** または **[ステータス]** メッセージと交互に表示され、✔ ボタンを押すまで表示されています。プリンタの設定メニューで **[解除可能な警告]** が **[ｼﾞｮﾌﾞ]** に設定されていると、これらのメッセージは次の印刷ジョブによって消去されます。

エラー メッセージ

エラー メッセージは、用紙の補給や紙詰まりの除去など、あるアクションの実行が必要なことを通知します。

一部のエラー メッセージは自動継続可能です。つまり、**[自動継続=ON]** に設定されている場合は、自動継続可能なエラー メッセージが 10 秒間表示された後に継続してプリンタの通常動作が行われます。

注記　自動継続可能なエラー メッセージが 10 秒間表示されている間にいずれかのボタンを押すと、自動継続機能より、押したボタンの機能の方が優先されます。たとえば、メニュー ボタンを押すと、メイン メニューが表示されます。

致命的エラー メッセージ

致命的エラー メッセージは、デバイスの故障を通知します。これらのメッセージは、プリンタの電源を切ってから、電源を入れ直すと消える場合があります。**[自動継続]** 設定は、これらのメッセージに影響を及ぼしません。致命的エラー メッセージが消えない場合は、カスタマ ケア センタへご連絡ください。

次の表では、コントロール パネルのメッセージについて、数字、アルファベット、五十音順に説明しています。

コントロール パネルのメッセージ

メッセージの一覧

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[(FS)] **[書き込み禁止です]** **[クリアするには ✔を押します]** (交互に表示) **[印字可]**	ファイル システム デバイスが書き込み禁止に設定されているため、新しいファイルを書き込むことができません。	1. フラッシュ メモリへの書き込みを可能にするには、HP Web Jetadmin で書き込み禁止を解除します。 2. メッセージを消すには、✔ キーを押します。 3. メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。
[(FS)] **[ﾃﾞﾊﾞｲｽの故障です]** **[クリアするには ✔を押します]** (交互に表示) **[印字可]**	指定されたドライブでデバイスの故障が発生しました。フラッシュ DIMM が不要なジョブについては、印刷を継続できます。	1. メッセージを消すには、✔ キーを押します。 2. メッセージが消えない場合は、EIO ディスク ドライブを再度取り付けます。 3. 再びプリンタの電源を入れます。 4. それでもメッセージが消えない場合は、フラッシュ DIMM を交換します。
[(FS) ﾌｧｲﾙ] **[の操作に失敗しました]** **[クリアするには ✔を押します]** (交互に表示) **[印字可]**	非論理的な操作 (存在しないディレクトリへのファイルのダウンロードなど) を実行しようとする PJL ファイル システム コマンドを受信しました。	1. メッセージを消すには、✔ キーを押します。 2. メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。 3. メッセージが再び表示される場合は、ソフトウェア アプリケーションに問題がある可能性があります。
[(FS) ﾌｧｲﾙ] **[ｼｽﾃﾑが一杯です]** **[クリアするには ✔を押します]** (交互に表示) **[印字可]**	ファイル システムに何かを保存しようとする PJL ファイル システム コマンドを受信しましたが、ファイル システムに空き容量がないため失敗しました。	1. HP Web Jetadmin ソフトウェアでフラッシュ メモリからファイルを消去して、再試行します。 2. メッセージを消すには、✔ キーを押します。 3. メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。
[[FS] が] **[初期化されていません]**	デバイスが初期化されていません。	Web JetAdmin を使用してデバイスを初期化できます。
[[カラー] の] **[カートリッジを装着してください]** (交互に表示) **[? を押してヘルプ]** サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。	プリンタにカートリッジが取り付けられていないか、または正しく取り付けられていません。	1. 上部カバーと正面カバーを開けます。 △ **注意** イメージ トランスファー ユニットは壊れやすくなっています。 2. イメージ トランスファー ユニットを開きます。 3. プリント カートリッジを挿入し、しっかり固定されていることを確認します。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
		4. イメージ トランスファー ユニットを閉じ、上部カバーと正面カバーを閉じます。 5. エラー メッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj4700 までご連絡ください。
[[カラー] ｶｰﾄﾘｯｼﾞを] **[注文してください]** サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。 (交互に表示) **[印字可]** サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。	表示されたプリント カートリッジの耐用寿命が近づいています。印刷の準備はできているので、印刷可能なページ数まで継続して印刷できます。印刷可能な推定ページ数は、このプリンタの履歴ページ範囲に基づいています。 サプライ品の交換の必要性が生じるまで、印刷は継続されます。	1. **?** を押して、メッセージのヘルプを表示します。 2. 示されているプリント カートリッジの部品番号を取得します。 3. プリント カートリッジを注文します。 注記　サプライ品注文情報は、内蔵 Web サーバーからも利用できます。詳細については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。
[10.90.XY [カラー]] **[ｶｰﾄﾘｯｼﾞを交換します]** (交互に表示) **[? を押してヘルプ]**	カラー カートリッジのトナーが切れているため、交換する必要があります。	カラー カートリッジを交換してください。
[10.92.YY ｶｰﾄﾘｯｼﾞ] **[が装着されていません]**	プリント カートリッジがプリンタに正しく取り付けられていません。	プリント カートリッジを取り外し、取り付け直します。
[10.X.X] **[ｻﾌﾟﾗｲ品のﾒﾓﾘ ｴﾗｰ]** (交互に表示) **[? を押してヘルプ]** サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。	1 つ以上のプリント カートリッジ メモリ タグの読み取りまたは書き込みができないか、または 1 つ以上のメモリ タグがありません。 次のコントロール パネル メッセージは、プリント カートリッジの色に対応します。 10.00.00 = 黒プリント カートリッジ 10.00.01 = シアン プリント カートリッジ 10.00.02 = マゼンタ プリント カートリッジ 10.00.03 = イエロー プリント カートリッジ	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. **?** を押して詳細情報を表示します。 3. エラー メッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj4700 までご連絡ください。
[11.X 内部ｸﾛｯｸ ｴﾗｰ] **[✔ を押して継続]**	このメッセージは、フォーマッタ ボードのリアルタイム クロックに問題が発生した場合に表示されます。 XX=01 クロック バッテリ電圧低下 XX=02 リアルタイム クロック異常	継続するには、✔ を押します。このエラーが発生した場合、プリンタは電源が切られるまでプロセッサ クロックを使用して時刻と日付を追跡記録します。エラーを修正しない限り、プリンタの電源を切って入れ直すたびに日付と時刻をリセットすることを要求するプロンプトが表示されます。
[13.XX.YY] **[トレイ X 紙詰まり]** **[? を押してヘルプ]**	トレイ 2 またはオプションのトレイの 1 つまたは複数で紙詰まりが発生しています。	1. **?** を押して紙詰まりの除去に関する詳細情報を表示します。 2. ▲ および ▼ を押して指示に従います。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
		3. 詳細については、「紙詰まりの除去」を参照してください。 4. すべての用紙を除去してもメッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj4700 までご連絡ください。
[13.XX.YY] [ｽﾃｲﾌﾟﾗの針詰まり] [? を押してヘルプ]	ステイプラにステイプルが詰まっています。ステイプラ/スタッカにステイプルが詰まっていないか確認します。	1. ? を押して紙詰まりの除去に関する詳細情報を表示します。 2. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 3. 紙詰まりの除去方法の詳細については、「ステイプラ/スタッカの紙詰まり」を参照してください。 4. すべての用紙を除去してもメッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj4700 までご連絡ください。
[13.XX.YY] [用紙経路での紙詰まり] [? を押してヘルプ]	用紙経路に紙詰まりがあります。	1. ? を押して紙詰まりの除去に関する詳細情報を表示します。 2. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 3. 詳細については、「紙詰まりの除去」を参照してください。 4. すべての用紙を除去してもメッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj4700 までご連絡ください。
[13.XX.YY で紙詰まり] [ﾄﾚｲ2 を外してください] [? を押してヘルプ]	両面印刷ユニットで紙詰まりが発生しています。デバイスで詰まった用紙がないか確認します。	1. ? を押して紙詰まりの除去に関する詳細情報を表示します。 2. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 3. 詳細については、「紙詰まりの除去」を参照してください。 4. すべての用紙を除去してもメッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj4700 までご連絡ください。
[13.XX.YY トレイ 1 の] [紙詰まりです] [紙詰まりを解決して] [✔ を押します。] ✔	トレイ 1 で紙詰まりが発生しています。	1. ? を押して紙詰まりの除去に関する詳細情報を表示します。 2. ▼ を押して、手順を参照してください。 3. 詳細については、「紙詰まりの除去」を参照してください。 4. すべての用紙を除去してもメッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj4700 までご連絡ください。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[13.XX.YY 外部出力] [デバイスの紙詰まり]	ステイプラ/スタッカに紙詰まりがあります。	1. ? を押して紙詰まりの除去に関する詳細情報を表示します。 2. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 3. 紙詰まりの除去の詳細については、「ステイプラ/スタッカの紙詰まり」を参照してください。 4. すべての用紙を除去してもメッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj4700 までご連絡ください。
[13.XX.YY 上部ｶﾊﾞｰ] [両面印刷ﾕﾆｯﾄの紙詰り] [? を押してヘルプ]	上部カバー エリアに紙詰まりがあります。	1. ? を押して紙詰まりの除去に関する詳細情報を表示します。 2. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 3. 詳細については、「紙詰まりの除去」を参照してください。 4. すべての用紙を除去してもメッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj4700 までご連絡ください。
[13.XX.YY 排紙] [デバイスでの紙詰まり] (交互に表示) [? を押してヘルプ]	外部の用紙処理デバイスで紙詰まりが発生しています。ステイプラ/スタッカのオレンジ色のランプが点滅しています。	両面印刷ユニットまたはステイプラ/スタッカで紙詰まりがないか確認してください。詳細については、「ステイプラ/スタッカの紙詰まり」を参照してください。 1. ? を押して紙詰まりの除去に関する詳細情報を表示します。 2. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 3. すべての用紙を除去してもメッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj4700 までご連絡ください。
[13.XX.YY 用紙経路] [での数箇所の紙詰まり] [? を押してヘルプ]	給紙経路に複数の紙詰まりがあります。これには上部カバー エリアが含まれます。	1. ? を押して紙詰まりの除去に関する詳細情報を表示します。 2. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 3. 詳細については、「紙詰まりの除去」を参照してください。 4. すべての用紙を除去してもメッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj4700 までご連絡ください。
[13.XX.YY 両面] [印刷経路での紙詰まり] [? を押してヘルプ]	両面印刷経路に紙詰まりがあります。	1. ? を押して紙詰まりの除去に関する詳細情報を表示します。 2. ▲ および ▼ を押して指示に従います。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
		3. 詳細については、「紙詰まりの除去」を参照してください。 4. すべての用紙を除去してもメッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj4700 までご連絡ください。
[13.XX.YY 両面印刷] **[用紙経路での紙詰まり]** **[? を押してヘルプ]**	両面印刷経路に複数の紙詰まりがあります。これには上部カバー エリアが含まれます。	1. ? を押して紙詰まりの除去に関する詳細情報を表示します。 2. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 3. 詳細については、「紙詰まりの除去」を参照してください。 4. すべての用紙を除去してもメッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj4700 までご連絡ください。
[1 個以上のﾌﾟﾘﾝﾄ] **[ｶｰﾄﾘｯｼﾞを取り外して]** **[終了するには"ストップ"を 押します。]**	無効カートリッジ チェックまたはコンポーネント テストを実行しています。選択されたコンポーネントはカートリッジ モーターです。	1 つのプリント カートリッジを取り外します。
[20 メモリ不足です] **[? を押してヘルプ]** (交互に表示) **[20 メモリ不足です]** **[✔ を押して継続]**	使用可能なメモリに適したデータ量より多くのデータをコンピュータから受信しました。	1. 印刷を継続するには、✔ を押します。 **注記** データが消失する可能性があります。 2. 今後このエラーを避けるには、印刷ジョブを簡略化します。 3. プリンタにメモリを増設すると、より複雑なページを印刷できます。
[22 EIO X] **[ﾊﾞｯﾌｧ ｵｰﾊﾞｰﾌﾛｰ]** **[✔ を押して継続]**	カード スロット X の EIO カードで、使用中に I/O バッファがオーバーフローしました。	1. 印刷を継続するには、✔ を押します。 **注記** データが消失する可能性があります。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj4700 までご連絡ください。
[22 USB I/O バッファ] **[オーバーフロー]** **[✔ を押して継続]**	USB バッファが使用中にオーバーフローしました。	1. 印刷を継続するには、✔ を押します。 **注記** データが消失する可能性があります。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj4700 までご連絡ください。
[22 内蔵 I/O] **[ﾊﾞｯﾌｧ ｵｰﾊﾞｰﾌﾛｰ]** (交互に表示)	内蔵の JetDirect プリンタ サーバーがオーバーフローしました。	継続するには、✔ を押します。このエラーが発生すると、データが失われる可能性があります。必要に応じて、プリンタにジョブを再送信します。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[✔ を押して継続]		
[22 ﾊﾟﾗﾚﾙ I/O] **[ﾊﾞｯﾌｧ ｵｰﾊﾞｰﾌﾛｰ]** **[? を押してヘルプ]** (交互に表示) **[22 ﾊﾟﾗﾚﾙ I/O]** **[ﾊﾞｯﾌｧ ｵｰﾊﾞｰﾌﾛｰ]** **[✔ を押して継続]**	パラレル バッファが使用中にオーバーフローしました。	1. 印刷を再開するには、✔ を押します。 注記　データが消失する可能性があります。 2. メッセージが消えない場合は、パラレル ケーブルを両端で外して再び接続します。 3. それでもメッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj4700 までご連絡ください。
[40 EIO X の] **[通信が不良です]** **[✔ を押して継続]**	EIO スロット X のカードとの接続が切断されました。	1. 印刷を継続するには、✔ を押します。 注記　データが消失する可能性があります。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj4700 までご連絡ください。
[40 内蔵 I/O] **[伝送不良]** (交互に表示) **[✔ を押して継続]**	内蔵の JetDirect プリント サーバーとの接続が切れました。	プリンタの電源を切って入れ直します。? を押して詳細情報を表示します。 メッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj4700 までご連絡ください。
[41.3 ﾄﾚｲ X に] **[未設定ｻｲｽﾞ]** **[? を押してヘルプ]** (交互に表示) **[トレイ XX に]** **[[ﾀｲﾌﾟ] [ｻｲｽﾞ] の用紙をセットしてください]** **[別のﾄﾚｲを使用する]** **[には✔を押します]**	トレイには、設定されたサイズより、給紙方向に対して長いかまたは短いメディアがセットされています。	1. 間違ったサイズが選択されている場合は、ジョブをキャンセルするか、または ? を押してヘルプを表示します。 または 2. ✔ を押して他のトレイを選択します。 3. ▲ および ▼ を押して指示に従います。
[41.5 ﾄﾚｲ X に] **[不明ﾀｲﾌﾟ の用紙]** **[? を押してヘルプ]** (交互に表示) **[トレイ XX に]** **[[ﾀｲﾌﾟ] [ｻｲｽﾞ] の用紙をセットしてください]** **[別のﾄﾚｲを使用する]** **[には✔を押します]**	メディア経路で、トレイで設定されていない異なる用紙タイプを検出しました。	1. 間違ったタイプが選択されている場合は、ジョブをキャンセルするか、または ? を押してヘルプを表示します。 または 2. ✔ を押して他のトレイを選択します。 3. ▲ および ▼ を押して指示に従います。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[49.XXXX] **[プリンタ エラー]** **[続けるには、電源を]** **[切り、入れ直します]**	致命的なファームウェア エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj4700 までご連絡ください。
[50.X フューザ エラー] **[? を押してヘルプ]**	フューザ エラーが発生しました。次のエラーは特定のフューザ エラーです。 50.1: メイン サーミスタでフューザ低温エラーが発生しました。 50.2: フューザのウォーミングアップ サービス エラーが発生しました。 50.3: メイン サーミスタでフューザ高温エラーが発生しました。 50.6: オープン フューザ エラーが発生しました。 50.7: フューザ圧力解放メカニズム エラーが発生しました。 エラーの原因として、電源の不足、電源電圧の不足、またはフューザの問題が考えられます。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 3. メッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj4700 までご連絡ください。
[50.X フューザ エラー] **[続けるには、電源を]** **[切り、入れ直します]**	フューザ エラーが発生しました。	プリンタの電源を切って入れ直します。
[51.2Y] **[プリンタ エラー]** **[? を押してヘルプ]** (交互に表示) **[51.2Y]** **[プリンタ エラー]** 続けるには、電源を **[切り、入れ直します]**	レーザー ビームがエラーを検出したか、またはレーザー エラーが発生しました。 Y の値は次のとおりです。 **Y の説明** 0 - 黒 1 - シアン 2 - マゼンタ 3 - イエロー	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj4700 までご連絡ください。
[52.XY プリンタ エラー] (交互に表示) **[続けるには、電源を]** **[切り、入れ直します]**	プリンタ エラーが発生しました。	プリンタの電源を切って入れ直します。**?** を押して詳細情報を表示します。 メッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj4700 までご連絡ください。
[53.XY.ZZ RAM] **[DIMM ｽﾛｯﾄ X を確認]**	メモリ エラーが発生しました。	プロンプトが表示されたら、✔ を押して続行します。プリンタは **[印字可]** 状態になりますが、搭載されているメモリを十分に活用しません。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
		そうでない場合は、次の手順を実行します。 1. プリンタの電源を切ります。 2. すべての DDR SDRAM が仕様を満たし、正しく取り付けられていることを確認します。 3. プリンタの電源を入れます。 4. 問題が解消されない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj4700 までご連絡ください。
[54.01 ﾌﾟﾘﾝﾀ] **[ｴﾗｰ]** **[続けるには、電源を]** **[切り、入れ直します]**	印刷を継続できません。湿度環境センサが異常です。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj4700 までご連絡ください。
[54.X プリンタ] **[エラー]** **[続けるには、電源を]** **[切り、入れ直します]**	印刷を継続できません。センサの誤動作です。 X の値は次のとおりです。 01 - 湿度センサ 15 - イエロー 16 - マゼンタ 17 - シアン 18 - 黒	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj4700 までご連絡ください。
[55.0X.YY DC] **[ｺﾝﾄﾛｰﾗ ｴﾗｰ]** **[? を押してヘルプ]** (交互に表示) **[55.0X.YY]** **[プリンタ エラー]** **[続けるには、電源を]** **[切り、入れ直します]**	プリンタ コマンド エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj4700 までご連絡ください。
[56.XX] **[プリンタ エラー]** **[続けるには、電源を]** **[切り、入れ直します]**	プリンタ エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj4700 までご連絡ください。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[57.0X] **[プリンタ エラー]** **[続けるには、電源を]** **[切り、入れ直します]**	プリンタ ファン エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj4700 までご連絡ください。
[58.0X] **[プリンタ エラー]** **[? を押してヘルプ]** (交互に表示) **[58.0X]** **[プリンタ エラー]** **[続けるには、電源を]** **[切り、入れ直します]**	メモリ タグ エラーが検出されました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj4700 までご連絡ください。
[59.XY] **[プリンタ エラー]** **[? を押してヘルプ]** (交互に表示) **[59.XY]** **[プリンタ エラー]** **[続けるには、電源を]** **[切り、入れ直します]**	プリンタ モーター エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj4700 までご連絡ください。 注記：このメッセージは、トランスファー ユニットが取り付けられていない場合や、間違って取り付けられている場合も表示されることがあります。トランスファー ユニットが正しく取り付けられているかどうかを確認します。
[60.XX] **[プリンタ エラー]** (交互に表示) **[続けるには、電源を]** **[切り、入れ直します]**	トレイの持ち上げでエラーが発生しました。XX はトレイの番号です。	1. ▼ を押して、手順を参照してください。 2. エラー メッセージが再び表示される場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。 3. エラー メッセージが消えない場合は、メッセージを記録し、HP サポート http://www.hp.com/support/clj4700 までご連絡ください。
[62 NO SYSTEM] **[続けるには、電源を]** **[切り、入れ直します]**	システムが検出されませんでした。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj4700 までご連絡ください。
[65.12.XX] **[排紙デバイスの状態]**	印刷を再開する前に処置が必要な状態が外部出力デバイスで発生しています。ステイプラ/スタッカのオレンジ色のランプが点滅しています。	詰まった用紙を取り出してから、上部カバーを開いて閉じます。必要に応じて、出力デバイスを設置し直します。
[65.XY.ZZ] **[排紙ﾃﾞﾊﾞｲｽの切断]**	プリンタとデバイス間の通信が途切れました。デバイスが接続されていない可能性があります。	プリンタの電源を切ります。プリンタのステイプラ/スタッカを交換します。プリンタの電源を入れます。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
		エラー メッセージが消えない場合は、メッセージを記録し、HP サポート http://www.hp.com/support/clj4700 までご連絡ください。
[66.XY.ZZ] **[排紙デバイスの故障]**	ステイプラ/スタッカで障害が発生しました。ステイプラ/スタッカのオレンジ色のランプが点灯しています。	1. プリンタの電源を切ります。 2. ステイプル ベッドに用紙またはステイプルが詰まっていないか調べます。ステイプラ カートリッジに異常がないことを確認します。 3. ステイプラ/スタッカの動作を妨害しているものがないことを確認します。 4. 排紙トレイが正しく取り付けられていることを確認します。 5. プリンタの電源を入れます。
[68.X ストレージエラー] **[設定が変更されました]** **[? を押してヘルプ]** (交互に表示) **[68.X ストレージエラー]** **[設定が変更されました]** **[✔ を押して継続]**	不揮発性ストレージ デバイスに保存されている 1 つ以上のプリンタ設定が無効です。出荷時のデフォルト設定にリセットされました。✔ ボタンを押すとメッセージが消えます。継続して印刷できますが、予想外の動作が発生することがあります。	1. 継続するには、✔ を押します。 2. メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。 3. 問題が解消されない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj4700 までご連絡ください。
[68.X 永久記憶装置が] **[一杯です]** **[? を押してヘルプ]** (交互に表示) **[68.X 永久記憶装置が]** **[一杯です]** **[✔ を押して継続]**	不揮発性ストレージ デバイスがいっぱいです。✔ ボタンを押すとメッセージが消えます。継続して印刷できますが、予想外の動作が発生することがあります。 **X の説明** 0 の場合、オンボード NVRAM (不揮発性 RAM) 1 の場合、リムーバブル ディスク (フラッシュまたはハード)	1. 継続するには、✔ を押します。 2. **68.0** エラーの場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。 3. **68.0** エラー メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。 4. **68.1** エラーの場合は、HP Web Jetadmin ソフトウェアでディスク ドライブからファイルを消去します。 5. **68.1** エラー メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[68.X 永久記憶装置の] **[書き込みに失敗]** **[✔ を押して継続]**	不揮発性ストレージ デバイスがいっぱいです。✔ ボタンを押すとメッセージが消えます。継続して印刷できますが、予想外の動作が発生することがあります。 **X の説明** 0 の場合、オンボード NVRAM (不揮発性 RAM) 1 の場合、リムーバブル ディスク (フラッシュまたはハード)	1. 継続するには、✔ を押します。 2. メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。 3. 問題が解消されない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj4700 までご連絡ください。
[69.X プリンタ エラー] **[? を押してヘルプ]**	プリンタ エラーが発生しました。	プリンタの電源を切って入れ直します。**?** を押して詳細情報を表示します。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
(交互に表示) **[69.X プリンタ エラー]** **[続けるには、電源を]** **[切り、入れ直します]**		
[79.XXXX] **[プリンタ エラー]** **[続けるには、電源を]** **[切り、入れ直します]**	致命的なハードウェア エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj4700 までご連絡ください。
[8X.YYYY] **[EIO X ｴﾗｰ]**	スロット X の I/O アクセサリ カードに致命的なエラーが発生しました。 **X の説明** 1: スロット 1 のエラー 2: スロット 2 のエラー	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj4700 までご連絡ください。
[8X.YYYY 内蔵] **[Jetdirect のエラー]**	このメッセージは、内蔵の JetDirect プリント サーバーでの障害によって生成されます。	プリンタの電源を切って入れ直します。**?** を押して詳細情報を表示します。 メッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj4700 までご連絡ください。
[ABCDEFGHIJ] **[0110000000]** (交互に表示) **[終了するには"ストップ"を 押します。]**	このメッセージは、用紙経路センサのテストまたは用紙経路テストを実行したときに表示されます。アルファベットの値は、確認中のセンサを示します。	操作は必要ありません。
[EIO X ディスク] **[始動中]**	スロット X の EIO ディスク デバイスでプラッタが回転しています。	操作は必要ありません。
[EIO X ディスク] **[初期化中]**	スロット X の EIO ディスク デバイスを初期化しています。	操作は必要ありません。
[EIO ディスク X が] **[機能しません]** **[? を押してヘルプ]**	スロット X の EIO ディスクが正常に動作していません。	1. プリンタの電源を切ります。 2. 示されたスロットから EIO ディスクを取り外して、新しい EIO ディスク ドライブに交換します。
[hp 純正サプライ品が 取り付けられています]	新しい HP カートリッジが取り付けられました。約 10 秒後に **[印字可]** 状態に戻ります。	操作は必要ありません。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[RAM DISK] **[ﾃﾞﾊﾞｲｽの故障です]** **[クリアするには ✔を押します]** (交互に表示) **[印字可]**	指定されたドライブでデバイスの故障が発生しました。	1. メッセージを消すには、✔ キーを押します。 2. メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。 3. それでもメッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj4700 までご連絡ください。
[RAM DISK は] **[書き込み禁止です]** **[クリアするには ✔を押します]** (交互に表示) **[印字可]**	ファイル システム デバイスが書き込み禁止に設定されているため、新しいファイルを書き込むことができません。	1. RAM ディスクへの書き込みを可能にするには、HP Web Jetadmin ソフトウェアで書き込み禁止を解除します。 2. メッセージを消すには、✔ キーを押します。 3. メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。
[RAM DISKﾌｧｲﾙ] **[の操作に失敗しました]** **[クリアするには ✔を押します]** (交互に表示) **[印字可]**	非論理的な操作 (存在しないディレクトリへのファイルのダウンロードなど) を実行しようとする PJL ファイル システム コマンドを受信しました。 印刷を継続することもできます。	1. メッセージを消すには、✔ キーを押します。 2. メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。 3. メッセージが再び表示される場合は、ソフトウェア アプリケーションに問題がある可能性があります。
[RAM ﾃﾞｨｽｸ] **[ｼｽﾃﾑが一杯です]** **[クリアするには ✔を押します]** (交互に表示) **[印字可]**	ファイル システムに何かを保存しようとする PJL ファイル システム コマンドを受信しましたが、ファイル システムに空き容量がないため失敗しました。	• メッセージを消すには、✔ キーを押します。 • メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。 **注記**　これによって、RAM に保存されていたすべてのファイルも消去されます。
[tonercolorｶｰﾄﾘｯｼﾞ] **[が正しくありません]** (交互に表示) **[? を押してヘルプ]** サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。	カートリッジが間違ったスロットに取り付けられ、カバーが閉じられました。	1. 上部カバーと正面カバーを開けます。 **注意**　イメージ トランスファー ユニットは壊れやすくなっています。 2. イメージ トランスファー ユニットを開きます。 3. 間違ったプリント カートリッジを取り出します。 4. 正しいプリント カートリッジを取り付けます。 5. イメージ トランスファー ユニットを閉じ、上部カバーと正面カバーを閉じます。
[USB ｱｸｾｻﾘ] **[ｴﾗｰ]**	このメッセージは、接続された USB アクセサリが電力を消費しすぎる場合に表示されます。その場合、ACC ポートが無効になり、印刷は停止します。	▼ を押して、手順を参照してください。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[? を押してヘルプ]		
[アップグレードを] **[再送信しています]**	ファームウェアのアップグレードが正常に終了しませんでした。	アップグレードを再試行します。
[アップグレードを] **[実行しています]**	ファームウェアをアップグレードしています。	**[印字可]** に戻るまでプリンタの電源を切らないでください。
[アップグレードを] **[受信しています]**	ファームウェアをアップグレードしています。	**[印字可]** に戻るまでプリンタの電源を切らないでください。
[イベント ログなし]	コントロール パネルから **[イベント ログの表示]** が選択されましたが、イベント ログが空です。	操作は必要ありません。
[イベント ログをクリアしています]	このメッセージは、イベント ログのクリア時に表示されます。イベント ログが消去されると、プリンタは **[メニュー]** を終了します。	操作は必要ありません。
[ウォーミングアップ中]	スリープ モードが解除されました。ウォームアップが終了するとすぐに印刷を継続します。	操作は必要ありません。
[エンジン テストを] **[印刷中...]**	エンジン テスト ページを出力しています。ページ出力が終了すると、オンライン **[印字可]** 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
[オプション トレイの] **[接続が不良です]**	500 枚給紙トレイがプリンタに正しく接続されていません。	1. プリンタが水平な場所にあることを確認します。 2. プリンタの電源を切ります。 3. 500 枚給紙トレイをプリンタに設置し直します。 4. 500 枚給紙トレイを設置し直してからプリンタの電源を入れます。
[お待ちください]	データをクリアしています。	操作は必要ありません。
[カートリッジを <カラー>] **[交換してください]** サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。 (交互に表示) **[✔ を押して継続]** サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。	表示されたプリント カートリッジの寿命が終わりました。**[システム セットアップ]**メニューの**[ｶﾗｰ ｻﾌﾟﾗｲが なくなりました。]**設定は **[空で停止]** に設定されています。印刷を継続できます。	1. 適切なプリント カートリッジを注文します。 2. 続けるには ✔ を押します。 3. 正面カバーと上部カバーを開いてから、イメージ トランスファー ユニットを開きます。 注意　イメージ トランスファー ユニットは壊れやすくなっています。 4. 表示されたプリント カートリッジを取り外します。 5. 新しいプリント カートリッジを取り付けます。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
		6. イメージ トランスファー ユニットおよび上部カバーと正面カバーを閉じます。 7. サプライ品注文情報は、内蔵 Web サーバーからも利用できます。詳細については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。
[カバーを閉じます。] **[? を押してヘルプ]**	上部カバーを閉じる必要があります。	正面カバーを閉じます。 注記 フューザが取り付けられていない場合や、間違って取り付けられている場合も、このメッセージが表示されることがあります。フューザが正しく取り付けられているかどうかを確認します。
[カラーでの印刷の制限] (交互に表示) **[印字可]**	プリンタが **[許可されている場合はカラー]** に設定されているため、ユーザーおよびユーザーのソフトウェアにはカラーで印刷する権限がありません。	カラーで印刷できるように、ネットワーク管理者にユーザーまたはプログラムの許可を設定してもらいます。
[キャンセルする ジョブがありません]	保存されたジョブで、キャンセルできるジョブはありません。	操作は必要ありません。
[キャンセル中...]	ジョブをキャンセルしています。ジョブを停止して、用紙経路から用紙を取り除き、有効なデータチャネルで残りの着信データを受信して破棄する間、このメッセージは継続して表示されます。	操作は必要ありません。
[クリーニング ページ 作成中]	このメッセージは、クリーニング ページの生成中に表示されます。ページの生成が完了すると、コントロール パネルの表示は、1 つ前の **[印刷品質]** メニューの画面に戻ります。	操作は必要ありません。 クリーニング ページが印刷されたら、ページに印刷された手順に従い、ページを処理します。
[クリーニング中...]	クリーニング ページの処理中です。	操作は必要ありません。
[サプライ品が違います] **[✔ を押しｽﾃｰﾀｽ表示]** サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。	1 つ以上のサプライ品がプリンタに正しく取り付けられていません。また、他のサプライ品が取り付けられていないか、正しく取り付けられていないか、外れているか、または不足しています。	1. ✔ を押して、サプライ品のステータス メニューにアクセスします。 2. ▲ および ▼ を押して、問題のあるサプライ品をハイライトします。 3. ? を押して、サプライ品のヘルプを表示します。 4. ▲ および ▼ を押して指示に従います。
[サプライ品を 取り付けてください] **[✔ を押しｽﾃｰﾀｽ表示]** サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。	1 つ以上のサプライ品がプリンタに取り付けられていないか、または正しく取り付けられていません。また、他のサプライ品が取り付けられていないか、正しく取り付けられていないか、外れているか、または不足しています。サプライ品を挿入するか、またはサプライ品がしっかり固定されているかどうかを確認します。	1. ✔ を押して、サプライ品のステータス メニューにアクセスします。 2. ▲ および ▼ を押して、問題のあるサプライ品をハイライトします。 3. ? を押して、サプライ品のヘルプを表示します。 4. ▲ および ▼ を押して指示に従います。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[ジョブの MOPY ができません] (交互に表示) **[処理中...]**	メモリ、ディスク、または設定に問題があるため、印刷ジョブを実行できません。1 つのコピーだけが生成されます。	プリンタに増設メモリを取り付けるか、またはディスク ドライブを取り付けます。
[ジョブを保存できません] **[ジョブ名]** (交互に表示) **[処理中...]**	メモリ、ディスク、または設定に問題があるため、ジョブを保存できません。	プリンタに増設メモリを取り付けるか、またはディスク ドライブを取り付けます。ディスク ドライブを取り付ける場合は、以前に保存した印刷ジョブを消去してください。
[スタッカの上部カバーが開いています]	紙詰まり用のドアが開いています。この状態ではステイプラ/スタッカは動作できません。ステイプラ/スタッカのオレンジ色のランプが点滅しています。	紙詰まり用のドアを閉めます。
[スタッカの上部カバーが開いています]	スタッカ ユニットの上部カバーが開いています。ユニットは機能できません。	上部カバーを閉じ、ジョブを再送信します。
[スタッカ ビンがいっぱいです]	ステイプラ/スタッカ排紙ビンがいっぱいです。ステイプラ/スタッカのオレンジ色のランプが点滅しています。	ステイプラ/スタッカ排紙ビンから用紙を取り除きます。
[ステイプラのドアが開いています]	ステイプラ カートリッジのドアが開いています。この状態ではステイプラ/スタッカは動作できません。ステイプラ/スタッカのオレンジ色のランプが点滅しています。	ステイプル カートリッジのドアを閉じます。
[ステイプラのドアが開いています]	ステイプラ ユニットの上部カバーが開いています。ユニットは機能できません。	上部カバーを閉じ、ジョブを再送信します。
[ステイプラの針が] **[残りわずかです]**	ステイプラ カートリッジには、使用できるステイプルが 20 本を下回っています。ステータス ランプは緑色で点灯しています。	新しいステイプラ カートリッジを注文して取り付けます。ステイプラ カートリッジの交換方法の詳細については、「ステイプラ カートリッジの交換」を参照してください。
[ソレノイドとモーター 移動中] **[終了するには"ストップ"を 押します。]**	コンポーネント テストを実行しています。選択されたコンポーネントはソレノイドとモーターです。	操作は必要ありません。
[ソレノイド移動中] **[終了するには"ストップ"を 押します。]** **[[ｽﾄｯﾌﾟ] ﾎﾞﾀﾝ]**	コンポーネント テストを実行しています。選択されたコンポーネントはソレノイドです。	操作は必要ありません。
[データを受信しました] **[最終ﾍﾟｰｼﾞ の印刷には ✔ を押します ✔]** (交互に表示) **[印字可]** **[最終ﾍﾟｰｼﾞ の印刷には ✔ を押します ✔]**	データを受信し、フォーム フィードを待っています。別のファイルを受信すると、このメッセージは消えます。	印刷を継続するには、✔ を押します。
[デモ ページを] **[印刷中...]**	デモ ページを出力しています。ページ出力が終了すると、オンライン **[印字可]** 状態に戻ります。	操作は必要ありません。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[トランスファーキット を交換してください] **[? を押してヘルプ]**	トランスファー ユニットの寿命が終わりました。継続して印刷できますが、印刷品質が低下することがあります。	1. 上部カバーと正面カバーを開けます。 2. ユニットの上部にある緑色のハンドルを下に引くことにより、トランスファー ユニットを下げます。 3. トランスファー ユニットの下部の両側にある小さな青色のラッチを押さえて、プリンタからユニットを取り出します。 4. 新しいトランスファー ユニットを取り付けます。 5. 正面カバーと上部カバーを閉じます。 6. サプライ品注文情報は、内蔵 Web サーバーからも利用できます。詳細については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。
[トランスファーキット を交換してください] **[? を押してヘルプ]** (交互に表示) **[トランスファーキット を交換してください]** **[✔ を押して継続]**	トランスファー ユニットの耐用寿命が近づいています。**[システム セットアップ]** メニューの **[ｻﾌﾟﾗｲ品を交換します]** 設定は **[空で停止]** に設定されています。	1. トランスファー キットを注文します。 2. 印刷を続行するには、✔ を押します。 3. トランスファー キットを交換するには、次の手順を実行します。 ● 上部カバーと正面カバーを開けます。 ● ユニットの上部にある緑色のハンドルを下に引くことにより、トランスファー ユニットを下げます。 ● トランスファー ユニットの下部の両側にある小さな青色のラッチを押さえて、プリンタからユニットを取り出します。 ● 新しいトランスファー ユニットを取り付けます。 ● 正面カバーと上部カバーを閉じます。 ● サプライ品注文情報は、内蔵 Web サーバーからも利用できます。詳細については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。
[トレイ XX] **[の用紙リフト待ちです]**	プリンタはトレイ 2 またはオプションのトレイが持ち上げられるのを待っています。	操作は必要ありません。
[トレイ XX に] **[[ﾀｲﾌﾟ] [ｻｲｽﾞ] の用紙をセットしてください]** **[? を押してヘルプ]**	このメッセージは、トレイ XX が選択されていてもメディアがセットされておらず、その他の給紙トレイも使用できない場合に表示されます。	トレイに正しい用紙をセットし、✔ を押して続行します。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[トレイ XX に] **[[ﾀｲﾌﾟ] [ｻｲｽﾞ] の用紙をセットしてください]** **[別のﾄﾚｲを使用する]** **[には✔を押します]** (交互に表示) **[トレイ XX に]** **[[ﾀｲﾌﾟ] [ｻｲｽﾞ] の用紙をセットしてください]** **[? を押してヘルプ]**	トレイ X に用紙がセットされていないか、またはトレイ X がジョブで指定されている以外のタイプおよびサイズに設定されていて、他の用紙トレイが使用できます。	1. 指定されたメディアを給紙トレイにセットします。 2. メディア ガイドが正しい位置にあることを確認します。 3. プロンプトが表示されたら、セットされている用紙のサイズおよびタイプを確認します。 4. 別のトレイを使用するには、✔ を押します。
[トレイ XX を] **[挿入するか閉じます]** **[? を押してヘルプ]**	現在のジョブを印刷する前に、トレイ X を挿入するかまたは閉じる必要があります。	示されているトレイを閉めてください。
[トレイ X サイズ = <サイズ>] **[設定は保存済み]**	メニューから選択されたサイズを保存しました。	操作は必要ありません。
[フォント リストを] **[印刷中...]**	PCL または PS パーソナリティ書体リストのいずれかを出力しています。ページ出力が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
[フューザ キットを 交換してください] **[? を押してヘルプ]**	フューザ キットの寿命が終わりました。フューザ キットを交換します。継続して印刷できますが、印刷品質が低下することがあります。	1. 上部カバーを開けます。 2. フューザ ユニットの紫色のハンドルをつかみます。 3. プリンタから古いフューザを取り外します。 4. 新しいフューザ ユニットを取り付け、蝶ねじを締めます。 5. 上部カバーを閉めます。 6. サプライ品注文情報は、内蔵 Web サーバーからも利用できます。詳細については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。
[フューザ キットを 交換してください] **[? を押してヘルプ]** (交互に表示) **[フューザ キットを 交換してください]** **[✔ を押して継続]**	フューザの耐用寿命が近づいています。**[システム セットアップ]** メニューの **[ｻﾌﾟﾗｲ品を 交換します]** 設定は **[空で停止]** に設定されています。印刷を継続できます。	1. フューザ キットを注文します。 2. 印刷を続行するには、✔ を押します。 3. フューザ キットを交換するには、次の手順を実行します。 ● 上部カバーを開けます。 ● フューザ ユニットの紫色のハンドルをつかみます。 ● プリンタから古いフューザを取り外します。 ● 新しいフューザ ユニットを取り付けます。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
		● 上部カバーを閉めます。 ● サプライ品注文情報は、内蔵 Web サーバーからも利用できます。詳細については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。
[フューザを 取り付けてください]	フューザが取り付けられていないか、正しく取り付けられていません。	プリンタにフューザが取り付けられており、しっかり固定されていることを確認します。 ▼ を押して、手順を参照してください。
[プライベート ジョブの消去]	プリンタは保存されたプライベート ジョブを消去しています。プライベート ジョブの消去には PIN が必要です。	操作は必要ありません。
[プリンタを 点検しています]	内部テストを行っています。	操作は必要ありません。
[プログラム] **[X をロード中]** **[電源を切らないで ください]**	プログラムおよびフォントはプリンタのファイル システムに保存され、プリンタの電源を入れると RAM にロードされます。番号 XX は、現在ロードしているプログラムの番号を示します。	操作は必要ありません。プリンタの電源を切らないでください。
[メニュー マップを] **[印刷中...]**	プリンタのメニュー マップを出力しています。ページ出力が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
[モーター] **[回転中]** **[終了するには"ストップ"を 押します。]**	コンポーネント テストを実行しています。選択されたコンポーネントは <色> カートリッジ モーターです。	このテストを停止する準備ができたら、ストップ ボタンを押します。
[モーター回転中] **[終了するには"ストップ"を 押します。]**	コンポーネント テストを実行しています。選択されたコンポーネントはモーターです。	このテストを停止する準備ができたら、ストップ ボタンを押します。
[一時停止] **[印字可能にするには]** **[[再開] ｷｰを押します]**	一時停止中なので、ディスプレイに保留状態のエラー メッセージはありません。I/O では、メモリがいっぱいになるまで継続してデータを受信します。	ストップ ボタンを押します。
[印刷が停止しました] **[✔ を押して継続]**	印刷/停止のテストを実行し、時間切れになると、このメッセージが表示されます。	印刷を継続するには、✔ を押します。
[印刷中...] **[CMYK ｻﾝﾌﾟﾙ]**	このメッセージは、プリンタの CMYK サンプル ページの生成時に表示されます。	操作は必要ありません。
[印刷中...] **[RGB ｻﾝﾌﾟﾙ]**	このメッセージは、プリンタの RGB サンプル ページの生成時に表示されます。	操作は必要ありません。
[印刷中...] **[サプライ品のステータス]**	サプライ品ステータスページを出力しています。ページ出力が終了すると、オンライン **[印字可]** 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
[印刷中...] **[ファイルディレクトリ]**	マス ストレージ ディレクトリ ページを出力しています。ページ出力が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。	操作は必要ありません。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[印刷中...] **[印刷品質のトラブルの解決]**	印刷品質のトラブルの解決ページを出力しています。ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。	印刷されたページの指示に従います。
[印刷中...] **[使用状況ページ]**	使用ページ数を出力しています。ページ出力が終了すると、オンライン **[印字可]** 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
[印刷中...] **[診断ﾍﾟｰｼﾞ]**	診断ページを出力しています。ページ出力が終了すると、オンライン **[印字可]** 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
[印刷中...] **[ｲﾍﾞﾝﾄ ﾛｸﾞ]**	イベント ログ ページを出力しています。ページ出力が終了すると、オンライン **[印字可]** 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
[印刷中...] **[ﾚｼﾞｽﾄﾚｰｼｮﾝ ﾍﾟｰｼﾞ]**	記録ページを出力しています。ページ出力が終了すると、**[登録の設定]** メニューに戻ります。	印刷されたページの指示に従います。
[印字可] サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。	プリンタはオンラインです。データ印刷の準備ができています。ディスプレイ上に、保留状態のステータスまたはデバイス関連のメッセージはありません。	操作は必要ありません。
[印字可] **[IP アドレス:]**	プリンタはオンライン状態になっており、使用可能です。	操作は必要ありません。
[永久記憶装置を] **[初期化しています]**	プリンタに電源を入れたときに、永久記憶装置が初期化されていることを示します。	操作は必要ありません。
[誤った PIN]	間違った PIN が入力されました。間違った PIN を 3 回入力すると、プリンタは **[印字可]** に戻ります。	正しい PIN を入力します。
[校正中...]	キャリブレーションを実行しています。	操作は必要ありません。
[削除中...]	保存されているジョブを消去しています。	操作は必要ありません。
[実行中] **[印刷/停止テスト]**	印刷/停止のテストを実行しています。	操作は必要ありません。
[実行中...] **[用紙経路テスト]**	用紙経路のテストを実行しています。	操作は必要ありません。
[手差] **[[ﾀｲﾌﾟ] [ｻｲｽﾞ]]** (交互に表示) **[別のﾄﾚｲを使用する には✔を押します]**	ジョブでは手差しが指定されていますが、トレイ 1 は空です。他のトレイは使用できません。	トレイ 1 に用紙を追加するか、✔ を押して、別のトレイを選択します。
[手差] **[[ﾀｲﾌﾟ] [ｻｲｽﾞ]]** **[✔ を押して継続]**	**[手差し]** と指定されたジョブが送信され、トレイ 1 は空です。 他のトレイは使用できません。	1. トレイ 1 に正しい用紙をセットし、✔ を押して続行します。 2. プロンプトが表示されたら、セットされている用紙のサイズおよびタイプを確認します。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[手差] **[[ﾀｲﾌﾟ] [ｻｲｽﾞ]]** **[✔ を押して継続]** (交互に表示) **[手差]** **[[ﾀｲﾌﾟ] [ｻｲｽﾞ]]** **[? を押してヘルプ]**	ジョブでは **[手差し]** が指定されていますが、トレイ 1 は既にセットされ、ジョブで指定されているもの以外のタイプとサイズが設定されています。	1. トレイ 1 に正しい用紙をセットします。 2. プロンプトが表示されたら、セットされている用紙のサイズおよびタイプを確認します。 3. そうでない場合は、✔ を押して他のトレイを選択します。
[手差] **[[ﾀｲﾌﾟ] [ｻｲｽﾞ]]** **[別のﾄﾚｲを使用する]** **[には✔を押します]** (交互に表示) **[手差]** **[[ﾀｲﾌﾟ] [ｻｲｽﾞ]]** **[? を押してヘルプ]**	**[手差し]** と指定されたジョブが送信され、トレイ 1 は空です。他のトレイは使用できません。	1. トレイ 1 に正しい用紙をセットします。 2. プロンプトが表示されたら、セットされている用紙のサイズおよびタイプを確認します。 3. そうでない場合は、✔ を押して他のトレイを選択します。
[処理中...]	現在ジョブを処理していますが、まだページを選択していません。用紙の移動が始まると、このメッセージは、ジョブが印刷されているトレイを示すメッセージに変わります。	操作は必要ありません。
[処理中...] **[<X>/<Y> をｺﾋﾟｰ]**	現在、丁合いコピーを処理または印刷しています。このメッセージは、合計 Y セットのうち X 番目を現在処理していることを示します。	操作は必要ありません。
[処理中...] **[切断ﾓｰﾄﾞ]** **[? を押してヘルプ]**	高使用率の時間帯に、プリンタがオーバーヒートすると、このメッセージが表示される場合があります。その場合、プリンタは 1 分間印刷して 1 分間停止するモードに切り替わります。このサイクルは、動作温度が安定するまで続きます。	▼ を押して、手順を参照してください。
[処理中...] **[ﾄﾚｲ xx を使用中]**	表示されたトレイからジョブを処理しています。	操作は必要ありません。
[初期化中...]	プリンタに電源を入れて各タスクの初期化が開始するとすぐに、このメッセージが表示されます。	操作は必要ありません。
[上部カバーを 閉じます。]	プリンタの上部カバーが開いています。	上部カバーを閉めます。
[診断モード] **[準備完了]** **[終了するには"ストップ"を 押します。]**	プリンタは特殊診断モードです。	ストップ ボタンを押して特殊診断モードを終了します。 または 操作は必要ありません。
[設定は保存済み]	メニュー選択を保存しました。	操作は必要ありません。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[設定を] **[印刷中...]**	設定ページを出力しています。ページ出力が終了すると、オンライン **[印字可]** 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
[選択したﾊﾟｰｿﾅﾘﾃｨは] **[使用できません]** **[✔ を押して継続]** (交互に表示) **[選択したﾊﾟｰｿﾅﾘﾃｨは]** **[使用できません]** **[? を押してヘルプ]**	プリンタに存在していないユーザーの要求に遭遇しました。ジョブが取り消され、ページは印刷されません。	1. ? を押して詳細情報を表示します。 2. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 3. デバイスに合ったドライバを使用して印刷し直します。
[他社製のサプライ品が] **[使用されています]** (交互に表示) **[印字可]** サプライ品ゲージにはプリント カートリッジの消費レベルが表示されますが、詰め替えたカートリッジのレベルは表示されません。	現在 HP 以外のプリント カートリッジが取り付けられていることを検出しました。	購入されたものが HP カートリッジである場合は、HP 偽造品ホットライン (北米内フリーダイヤル 1-877-219-3183) にお問い合わせください。 注意　HP カートリッジ以外のご使用によるプリンタの故障は、保証の対象とはなりません。
[内蔵ﾃﾞｨｽｸが 機能していません]	内部ディスクが正常に動作していません。	プリンタの電源を切って入れ直します。エラー メッセージが消えない場合は、HP サポート http://www.hp.com/support/clj4700 までご連絡ください。
[内蔵ﾃﾞｨｽｸ 回転中]	内部ディスクが回転しています。このメッセージは、通常プリンタのスリープ モードが解除されたときに約 15 秒間表示されます。ジョブは印刷できますが、保存されたジョブなど、ディスクへのアクセスが必要なジョブの場合は、ディスクが初期化されるまで待つ必要があります。	操作は必要ありません。
[内蔵ﾃﾞｨｽｸ 初期化中]	内部ディスク デバイスを初期化しています。	操作は必要ありません。
[日付/時刻]	プリンタの日付と時刻の設定を要求します。デフォルトの形式は [YYYY]/[MMM]/[DD] [HH]-[MM] です。	変更するには、✔ を押し、時刻と日付のプロンプトに従います。
[排紙用紙を手差しで] **[ｾｯﾄしてください。]** (交互に表示) **[✔ を押して裏面を]** **[印刷します。]**	手動両面印刷ドキュメントの偶数ページの印刷が終了し、奇数ページを印刷するために、印刷された用紙が挿入されるのを待機しています。	コンピュータの **[両面に印刷]** ダイアログ ボックスの手順に従います。 または ? を押して、プリンタのヘルプを表示します。
[復元中...] [accessory #]	プリンタはユーザーの要求に答えて、外部アクセサリ設定を復元中です。	操作は必要ありません。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[復元中...]	設定を復元しています。このメッセージは、**[カラー値の 復元]** などの復元操作の実行中に表示されます。	操作は必要ありません。
[復元中...] **[復元中]**	出荷時のデフォルト設定を復元しています。	操作は必要ありません。
[複数の用紙のｻｲｽﾞが存在するため] **[ｽﾃｲﾌﾟﾗが使えません]**	ジョブには、さまざまな用紙サイズが含まれているため、ステイプルで留めことができません。ステータス ランプは緑色で点灯しています。	ステイプラにジョブを送信する場合は、均一の用紙サイズを使用してください。
[保存されているジョブはありません]	EIO ディスクにはジョブが保存されていません。このメッセージは、**[ジョブ取得]** メニューに進み、取得するジョブがない場合に表示されます。	操作は必要ありません。
[用紙経路のクリア中]	電源を入れたときに用紙が詰まっていたか、または用紙が正しくセットされていませんでした。詰まっているページが自動的に排出されます。	操作は必要ありません。
[用紙経路を 点検しています]	ローラーを回転して紙詰まりがないかどうかを確認しています。	操作は必要ありません。
[要求を受け付けました] **[お待ちください]**	内部ページの印刷要求を受信しましたが、内部ページの印刷前に現在のジョブを終了する必要があります。	操作は必要ありません。
[両面印刷ジョブを] **[処理しています]** **[用紙には印刷終了まで]** **[触れないでください]**	両面印刷時は、用紙が一時的に排紙ビンに入ります。ジョブが終了するまで用紙を取り除かないでください。	用紙が一時的に排紙ビンに入ったときに、用紙に手を触れないでください。ジョブが終了するとメッセージが消えます。
[両面印刷ユニットの] **[接続が不良です]** (交互に表示) **[? を押してヘルプ]**	両面印刷ユニットが正しく接続されていません。印刷を再開する前に挿入し直してください。	プリンタの電源を切ります。 ▼ を押して、手順を参照してください。
[両面印刷ユニットを 再度挿入してください]	両面印刷ユニットが取り外されました。	▼ を押して、手順を参照してください。
[ｱｸｾｽできません] **[ﾒﾆｭｰがﾛｯｸ状態]**	プリンタ管理者によってコントロール パネルのセキュリティ機構が有効に設定されている場合に、メニュー項目を変更しようとしました。メッセージはすぐに消え、プリンタは **[印字可]** 状態に戻ります。	設定を変更する場合は、プリンタ管理者に問い合わせてください。
[ｶｰﾄﾞ ｽﾛｯﾄ X] **[故障]**	スロット X のフラッシュ カードが正常に動作していません。	1. プリンタの電源を切ります。 2. 示されたスロットからカードを取り外して、新しいカードに交換します。
[ｻﾌﾟﾗｲ品の発注が必要] (交互に表示) **[印字可]**	1 つ以上のサプライ品が足りません。 サプライ品の交換の必要性が生じるまで、印刷は継続されます。	1. メニュー を押してメニューにアクセスします。 2. ▲ または ▼ を押して **[情報]** をハイライトし、次に ✔ を押します。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[? を押してヘルプ] サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。		3. ▲ または ▼ を押して **[サプライ品のステータス]** をハイライトし、次に ✔ を押します。 4. ▲ または ▼ を押して、注文する必要のあるサプライ品をハイライトします。 5. **?** を押して、サプライ品のヘルプにアクセスします。 6. ヘルプから部品番号を取得します。 7. サプライ品を注文します。 8. 注文する必要のあるサプライ品ごとに、必要に応じて前述の手順を繰り返します。 9. サプライ品注文情報は、内蔵 Web サーバーからも利用できます。詳細については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。
[ｻﾌﾟﾗｲ品を交換します] **[✔ を押して継続]** サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。	複数のサプライ品の耐用寿命が終わりました。**[システム セットアップ]** の **[ｻﾌﾟﾗｲ品を交換します]** 設定は **[空で停止]** に設定されています。	1. ✔ を押して、**[サプライ品のステータス]** メニューにアクセスします。 2. ▲ および ▼ を押して、問題のあるサプライ品をハイライトします。 3. **?** を押して、サプライ品のヘルプを表示します。 4. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 5. サプライ品注文情報は、内蔵 Web サーバーからも利用できます。詳細については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。
[ｻﾌﾟﾗｲ品を交換します] **[✔ を押しｽﾃｰﾀｽ表示]** サプライ品ゲージにプリント カートリッジの消費レベルが表示されます。	複数のサプライ品の耐用寿命が終わりました。影響を受けるサプライ品がカートリッジのみの場合は、**[システム セットアップ]** メニューの **[ｻﾌﾟﾗｲ品を交換します]** 設定が **[残量少で停止]** に設定されているため、印刷は停止します。影響を受けるサプライ品がカートリッジのみの場合は、印刷が継続しません。	1. ✔ を押して、**[サプライ品のステータス]** メニューにアクセスします。 2. ▲ および ▼ を押して、問題のあるサプライ品をハイライトします。 3. **?** を押して、サプライ品のヘルプを表示します。 4. ▲ および ▼ を押して指示に従います。 5. サプライ品注文情報は、内蔵 Web サーバーからも利用できます。詳細については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。
[ｻﾌﾟﾗｲ品を交換します] **[黒のみ使用中]** (交互に表示) <現在のステータス メッセージ>	このメッセージは、プリント カートリッジが空の状態に達し、プリンタが **[黒で自動継続]** に設定されている場合に表示されます。	▼ を押して、手順を参照してください。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[ｻﾌﾟﾗｲ品交換] **[[空を無視] を使用中]** (交互に表示) <現在のステータス メッセージ>	プリント カートリッジの寿命が終わった場合も、プリンタは印刷を続行するように設定されています。 △ 注意　上書きモードを使用すると、満足な印刷品質が得られないことがあります。HP では、**[サプライ品の交換]** というメッセージが表示された場合、サプライ品を交換することをお勧めします。HP サプライ品プレミアム保護保証の適用は、サプライ品を上書きモードで使用した時点で終了します。	▼ を押して、手順を参照してください。
[ｽﾃｲﾌﾟﾗｶｰﾄﾘｯｼﾞを] **[交換してください]**	● ステイプラ カートリッジ内のステイプルは 30 本を下回ったので、使用しないでください。ステイプラ カートリッジを交換する必要があります。 ● ステイプラ カートリッジが取り付けられていません。	● ステイプラ カートリッジを交換します。詳細については、「ステイプラ カートリッジの交換」を参照してください。 ● ステイプラ カートリッジを取り付けます。
[ｽﾘｰﾌﾟﾓｰﾄﾞｵﾝ]	プリンタはスリープ モードです。ボタンを押すか、印刷可能データを受信するか、エラー状態が発生するとこのメッセージが消えます。	操作は必要ありません。
[ﾀｲﾌﾟが一致しません] **[ﾄﾚｲXX]** **[? を押してヘルプ]** (交互に表示) **[印字可]**	トレイにセットしたメディア タイプがトレイに設定されているメディア タイプと一致しません。	1. 両側および後部のガイドを用紙に合わせて調整します。 2. 必要に応じて、トレイを閉めた後に✔を押し、トレイにセットされた用紙に合わせて用紙のサイズまたはタイプを変更します。
[ﾃﾞｨｽｸ] **[ﾃﾞﾊﾞｲｽの故障です]** **[クリアするには ✔を押します]** (交互に表示) **[印字可]**	指定されたドライブでデバイスの故障が発生しました。ディスク ドライブへのアクセスが不要なジョブについては、印刷を継続することがあります。	1. メッセージを消すには、✔ キーを押します。 2. メッセージが消えない場合は、EIO ディスク ドライブを再度取り付けます。 3. 再びプリンタの電源を入れます。 4. それでもメッセージが消えない場合は、EIO ディスク ドライブを交換します。
[ﾃﾞｨｽｸ X%% のｸﾘｰﾆﾝｸﾞ完了]	ストレージ デバイスのクリーニング中です。プリンタの電源を切らないでください。処理が完了すると、プリンタは自動的に再開します。	操作は必要ありません。
[ﾃﾞｨｽｸ X%% のﾌｫｰﾏｯﾄ完了] **[電源を切らないで ください]**	ストレージ デバイスのクリーニング中です。プリンタの電源を切らないでください。処理が完了すると、プリンタは自動的に再開します。	操作は必要ありません。

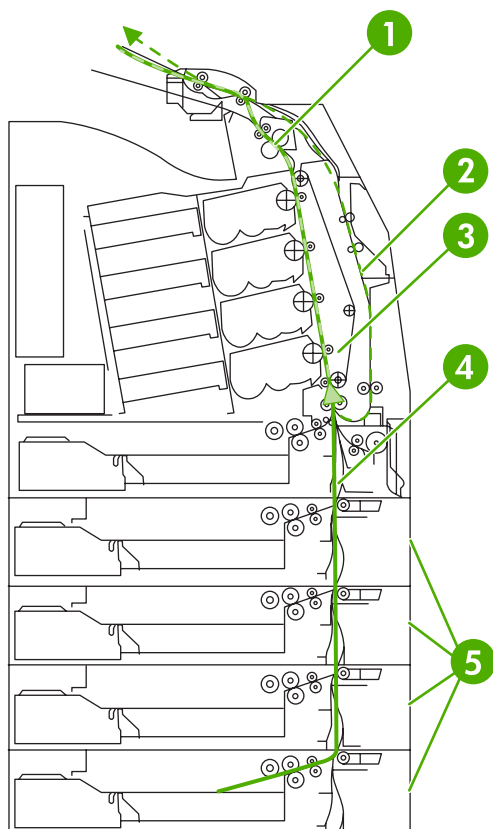
コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[ﾃﾞｨｽｸ は] **[書き込み禁止です]** **[クリアするには ✔を押します]** (交互に表示) **[印字可]**	ファイル システム デバイスが書き込み禁止に設定されているため、新しいファイルを書き込むことができません。	1. ディスクへの書き込みを可能にするには、HP Web Jetadmin で書き込み禁止を解除します。 2. メッセージを消すには、✔ キーを押します。 3. メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。
[ﾃﾞｨｽｸﾌｧｲﾙ] **[の操作に失敗しました]** **[クリアするには ✔を押します]** (交互に表示) **[印字可]**	非論理的な操作 (存在しないディレクトリへのファイルのダウンロードなど) を実行しようとする PJL ファイル システム コマンドを受信しました。印刷を継続することもできます。	1. メッセージを消すには、✔ キーを押します。 2. メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。 3. メッセージが再び表示される場合は、ソフトウェア アプリケーションに問題がある可能性があります。
[ﾃﾞｨｽｸﾌｧｲﾙ] **[ｼｽﾃﾑが一杯です]** **[クリアするには ✔を押します]** (交互に表示) **[印字可]**	ファイル システムに何かを保存しようとする PJL ファイル システム コマンドを受信しましたが、ファイル システムに空き容量がないため失敗しました。	1. HP Web Jetadmin ソフトウェアを使用して EIO ディスク ドライブからファイルを削除するか、プリンタのコントロール パネルから保存されているジョブを消去します。 2. メッセージを消すには、✔ キーを押します。 3. メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。
[ﾄﾗﾝｽﾌｧｰ ｷｯﾄを 取り付けてください]	トランスファー ユニットが取り付けられていないか、正しく取り付けられていません。	1. ✔ を押して、サプライ品のステータス メニューにアクセスします。 2. ▼ を押して、トランスファー ユニットをハイライトします。 3. ? を押して、ヘルプを表示します。 4. ▲ および ▼ を押して指示に従います。
[ﾄﾗﾝｽﾌｧｰｷｯﾄ注文が必要] **[残り X ﾍﾟｰｼﾞ]** **[? を押してヘルプ]** (交互に表示) **[印字可]**	トランスファー ユニットの耐用寿命が近づいています。印刷を継続できます。	1. ? を押して、メッセージのヘルプを表示します。 2. ヘルプからトランスファー キットの部品番号を取得します。 3. トランスファー キットを注文します。 注記　サプライ品注文情報は、内蔵 Web サーバーからも利用できます。詳細については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。
[ﾄﾚｲ 1 に用紙をｾｯﾄ:] **[[ﾀｲﾌﾟ] [ｻｲｽﾞ]]** **[? を押してヘルプ]**	このメッセージは、トレイ 1 が選択されていてもメディアがセットされておらず、その他の給紙トレイも使用できない場合に表示されます。	トレイ 1 に正しい用紙をセットし、✔ を押して続行します。 プロンプトが表示されたら、セットされている用紙のサイズおよびタイプを確認します。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[ﾄﾚｲ 1 に用紙をｾｯﾄ:] **[[ﾀｲﾌﾟ] [ｻｲｽﾞ]]** **[✔ を押して継続]** (交互に表示) **[ﾄﾚｲ 1 に用紙をｾｯﾄ:]** **[[ﾀｲﾌﾟ] [ｻｲｽﾞ]]** **[? を押してヘルプ]**	トレイ 1 がセットされ、ジョブで指定されているもの以外のタイプとサイズが設定されています。	1. 正しい用紙がセットされたら、✔ を押します。 2. そうでない場合は、間違った用紙を取り除き、指定した用紙をトレイ 1 にセットします。 3. プロンプトが表示されたら、セットされている用紙のサイズおよびタイプを確認します。 4. メディア ガイドが正しい位置にあることを確認します。 5. 別のトレイを使用するには、トレイ 1 から用紙を取り除き、✔ を押します。
[ﾄﾚｲ 1 に用紙をｾｯﾄ:] **[[ﾀｲﾌﾟ] [ｻｲｽﾞ]]** **[別のﾄﾚｲを使用する]** **[には✔を押します]** (交互に表示) **[ﾄﾚｲ 1 に用紙をｾｯﾄ:]** **[[ﾀｲﾌﾟ] [ｻｲｽﾞ]]** **[? を押してヘルプ]**	このメッセージは、トレイ 1 が選択されていてもメディアがセットされていない場合に、その他の給紙トレイを使用できるときに表示されます。	1. トレイに正しい用紙をセットします。 2. プロンプトが表示されたら、セットされている用紙のサイズおよびタイプを確認します。 3. または、別のトレイを選択します。
[ﾄﾚｲ XX のｻｲｽﾞ が] **[一致していません]** **[? を押してヘルプ]** (交互に表示) **[印字可]**	トレイには、設定されたサイズより、給紙方向に対して長いかまたは短いメディアがセットされています。	1. 両側および後部の給紙ガイドを用紙に合わせて調整します。 2. 必要に応じて、トレイを閉めた後に ✔ を押し、トレイのサイズまたはタイプに合わせて用紙のサイズまたはタイプの設定を変更します。
[ﾄﾚｲXX を使用] **[[ﾀｲﾌﾟ] [ｻｲｽﾞ]]** **[▲/▼を押して変更]** **[✔ を押して継続]**	印刷ジョブに使用する代替のメディアの選択を示しています。	1. ▲ および ▼ を使用して、トレイの設定 (タイプおよびサイズ) を表示します。 2. ✔ を押して使用するトレイを選択します。 3. 前のメッセージに戻るには、後方 を押します。
[ﾄﾚｲ X が開いています] **[? を押してヘルプ]** (交互に表示) **[印字可]**	表示されたトレイが開いているか、または完全に閉じられていません。	トレイを閉めてください。
[ﾄﾚｲX が空] **[[ﾀｲﾌﾟ] [ｻｲｽﾞ]]** (交互に表示)	指定されたトレイは空です。現在のジョブの印刷にはこのトレイは必要ありません。	都合のよいときにトレイに給紙します。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[印字可]		
[ﾌｫﾝﾄ/ﾃﾞｰﾀをﾛｰﾄﾞするには] **[ﾒﾓﾘが足りません]** **[? を押してヘルプ]** (交互に表示) **[デバイス]** **[✔ を押して継続]**	デバイスには、指定された場所からフォントやマクロなどのデータを読み込むために十分なメモリがありません。**[デバイス]** は次のいずれかである可能性があります。 INTERNAL (内蔵) = フォーマッタ ボードの上の ROM CARD SLOT X (カード スロット X) = スロット X のフォント カード DIMM EIO X DISK (EIO X ディスク) = EIO スロット X にインストールされているリムーバブル ハード ディスク	1. データのないデバイスを使用するには、✔ を押します。 2. 問題を解決するには、デバイスにメモリを追加します。DDR SDRAM メモリ：128MB (Q2630A) または 256MB (Q2631A)
[ﾌｭｰｻﾞｷｯﾄの注文が必要] **[残り XXX ﾍﾟｰｼﾞ]** **[? を押してヘルプ]** (交互に表示) **[印字可]**	フューザの耐用寿命が近づいています。印刷の準備はできているので、印刷可能なページ数まで継続して印刷できます。 サプライ品の交換の必要性が生じるまで、印刷は継続されます。	1. **?** を押して、メッセージのヘルプを表示します。 2. フューザ キットの部品番号を取得します。 3. フューザ キットを注文します。 注記　サプライ品注文情報は、内蔵 Web サーバーからも利用できます。詳細については、「内蔵 Web サーバーの使用」を参照してください。
[ﾌﾟﾘﾝﾀ再初期化後まで] **[お待ちください]**	プリンタが自動的に再起動する前に RAM ディスクの設定が変更されたか、外部デバイス モードが変更されたか、あるいはプリンタの診断モードが解除されて自動的に再起動します。	操作は必要ありません。
[ﾌﾟﾘﾝﾄ ｶｰﾄﾘｯｼﾞを] **[すべて取り外します]** **[終了するには"ストップ"を 押します。]**	コンポーネント テストを実行しています。選択されたコンポーネントは [ベルトのみ] です。	すべてのプリント カートリッジを取り外します。
[ﾍﾟｰｼﾞ数が多すぎて] **[ｽﾃｲﾌﾟﾗが使えません]**	ジョブには、使用しているメディアで指定されている数以上の枚数が含まれているため、ステイプルで留めることができません。特定のメディア タイプの最大枚数に到達すると、ジョブは取り出され、スタック ジョブとして処理されます。	ドキュメントがステイプルで正しく留められるようにするには、ジョブが、選択したメディアの指定枚数を超えていないことを確認します。

紙詰まり

この図を使用して、プリンタの紙詰まりを解除します。紙詰まりを解除する手順については、「紙詰まりの除去」を参照してください。

注記　紙詰まりの除去のために開く必要のあるプリンタの全エリアには、わかりやすいように緑色のハンドルが付いています。

1	上部カバー エリア
2	両面印刷の経路
3	用紙の経路
4	給紙の経路
5	給紙トレイ

紙詰まりの解除

このプリンタには紙詰まりを自動的に解除する機能があります。この機能を使用して、プリンタが詰まったページを自動的に印刷し直すかどうかを設定することができます。次のオプションがあります。

- **[自動]** ：プリンタは、紙詰まりしたページを自動的に印刷し直します。これがデフォルト設定です。
- **[ｵﾌ]** ：プリンタは、紙詰まりしたページを印刷し直しません。
- **[ｵﾝ]** ：プリンタは、紙詰まりしたページを印刷し直します。

注記　紙詰まり解除プロセスにおいて、紙詰まりが発生する前に印刷された正常なページが何枚か印刷し直される場合があります。必ず、重複するすべてのページを除去してください。

紙詰まり解除機能を無効にするには

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[システム セットアップ]** を選択します。
6. ▼ を押して **[紙詰まり解除]** をハイライトします。
7. ✔ を押して **[紙詰まり解除]** を選択します。
8. ▼ を押して **[ｵﾌ]** をハイライトします。
9. ✔ を押して **[ｵﾌ]** を選択します。
10. メニュー ボタンを押して **[印字可]** 状態に戻ります。

印刷速度を改善し、メモリ リソースを増やすには、紙詰まり解除機能を無効にします。紙詰まり解除機能を無効にすると、紙詰まりが発生したページは再印刷されません。

紙詰まりの一般的な原因

次の表は、紙詰まりの一般的な原因と紙詰まりを解消するための推奨解決策を示しています。

紙詰まり

原因と解決策

原因	解決方法
プリンタの最初の設置時に、保護インサートが正しく取り除かれていません。	「トレイ 1 の紙詰まり」を参照してください。
印刷メディアが HP 推奨メディアの仕様を満たしていない	HP 規定仕様を満たすメディアのみを使用します。「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。
サプライ品が正しく取り付けられていないため紙詰まりが繰り返し発生する	すべてのプリント カートリッジ、トランスファー ユニット、およびフューザが正しく取り付けられていることを確認します。
プリンタやコピー機で使用済みの用紙を再びセットした	以前に印刷またはコピーしたメディアは使用しないでください。
給紙トレイが正しくセットされていない	メディアを給紙トレイから取り出し交換します。メディア幅ガイドを調整して、メディアを曲げずにしっかりと固定します。「給紙トレイの設定」を参照してください。
印刷メディアがずれる	給紙トレイのガイドが正しく調整されていません。メディアが曲がらないように給紙トレイのガイドにしっかりと固定されるようにガイドを調整します。105g/m^2 より重いメディアをトレイ 2、およびオプションのトレイ にセットすると、メディアがずれる可能性があります。
印刷メディアがくっついたり貼り付く	メディアを取り出すか、曲げるか、180 度回転させるか、あるいは裏返しにします。メディアを給紙トレイにセットし直します。メディアを扇形に広げないでください。
排紙ビンに入る前に印刷メディアを取り出した	プリンタをリセットします。ページを取り出さずに完全に排紙ビンに入るまで待ちます。
両面印刷の際に、ドキュメントのもう一方の面が印刷される前に印刷メディアを取り出した	プリンタをリセットし、ドキュメントを印刷し直します。ページを取り出さずに完全に排紙ビンに入るまで待ちます。
印刷メディアの状態がよくない	印刷メディアを交換します。
印刷メディアが内部ローラーによってトレイ 2 またはオプションのトレイから給紙されない	メディアの上面シートを外します。メディアが 105g/m^2 より重い場合は、トレイから給紙されないことがあります。
印刷メディアの端がギザギザになっている	メディアを交換します。
印刷メディアに穴が空いているか、またはエンボス加工されている	この印刷メディアは簡単に分離しません。トレイ 1 からの手差しが必要な場合があります。
プリンタのサプライ品を使い果たした	サプライ品を交換するように促すメッセージが表示されるかどうか、プリンタのコントロール パネルを確認します。あるいは、サプライ品のステータス ページを印刷して、サプライ品の残量を確認します。詳細については、「サプライ品の交換」を参照してください。
メディアが正しく保管されていなかった	印刷メディアを交換します。メディアは、管理された環境で元のパッケージに入れて保管する必要があります。

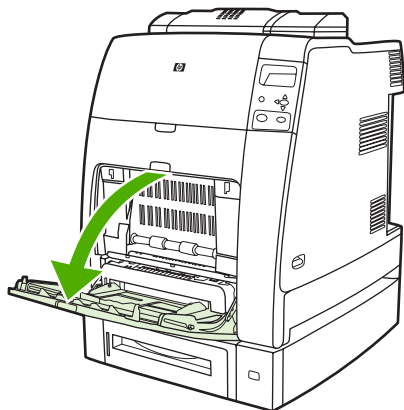
原因と解決策

原因	解決方法
	注記 プリンタの紙詰まりが続く場合は、HP カスタマ サポートまたは HP 認定サービス プロバイダまでお問い合わせください。詳細については、http://www.hp.com/support/clj4700 をご覧ください。

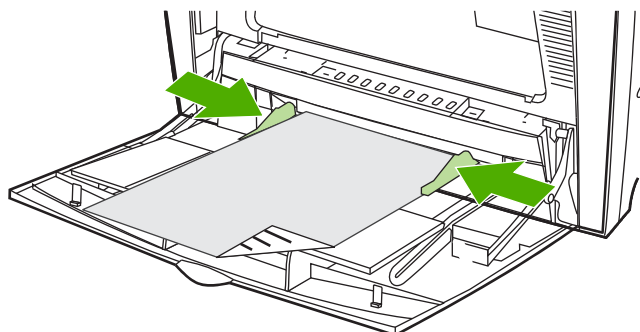
紙詰まりの除去

次の各セクションは、コントロール パネルに表示される紙詰まり関連のメッセージに対応しています。これらの手順に従って、紙詰まりを除去してください。

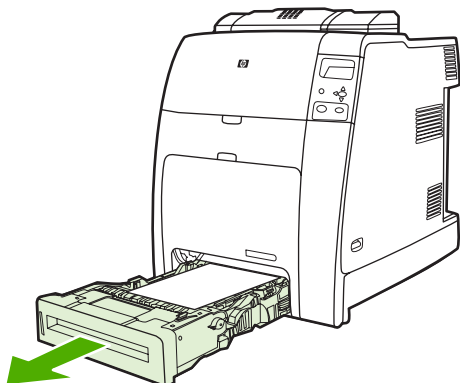
トレイ 1 の紙詰まり

1. トレイ 1 を開きます。

2. トレイ 1 からセットされた用紙を取り出します。
3. トレイ 1 に用紙をセットし直し、用紙が正しくセットされていることを確認します。

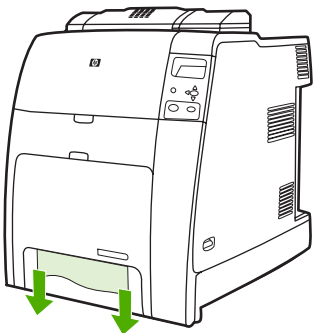
注記　用紙がタブを越えないようにセットします。

4. ガイドが正しい位置にあることを確認します。

5. 印刷を継続するには、**?** を押してから ✔ を押します。

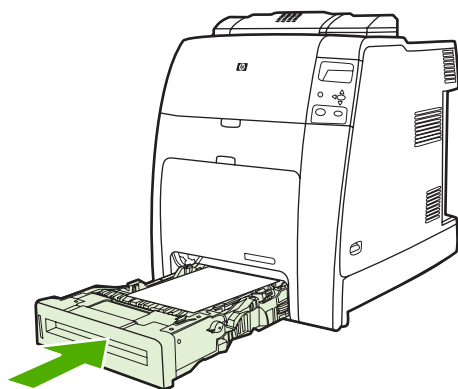
トレイ 2 またはオプションのトレイの紙詰まり

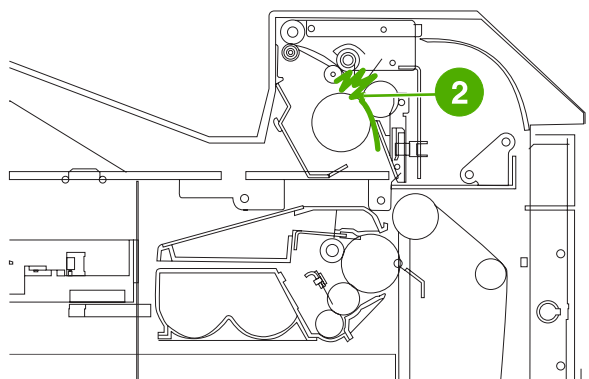
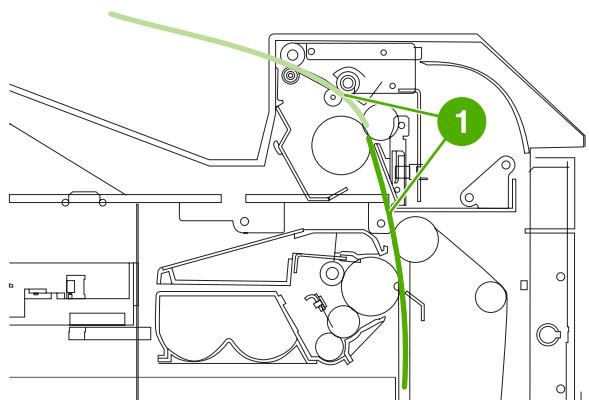
1. 示されているトレイを取り出して平らな面に置きます。用紙ガイドが正しい位置にあることを確認します。

2. 途中まで給紙されたメディアを取り除きます。メディアの両隅をつかみ、引き出します。

注記　トレイ 1 を使用して厚手の用紙の紙詰まりを防ぎます。

3. メディアの経路を調べ、障害物がないことを確認します。

注記　メディアが破れた場合は、印刷を再開する前に、必ずすべてのメディアの断片を用紙の経路から取り除いてください。

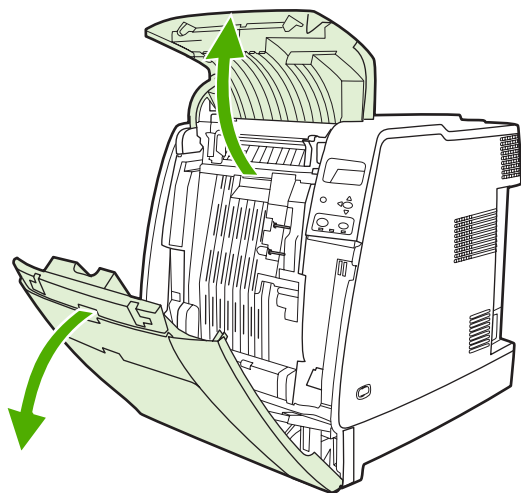
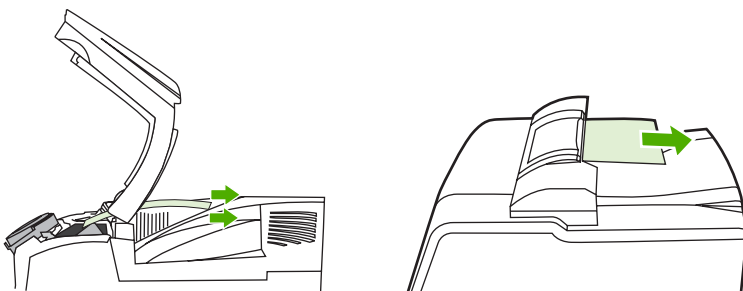
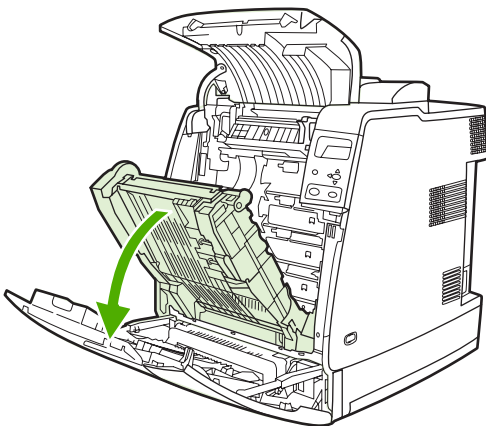
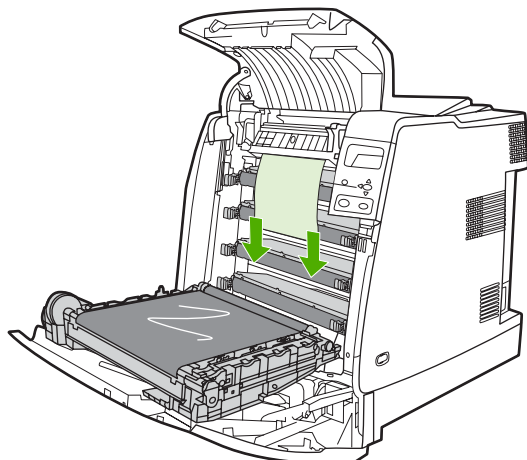
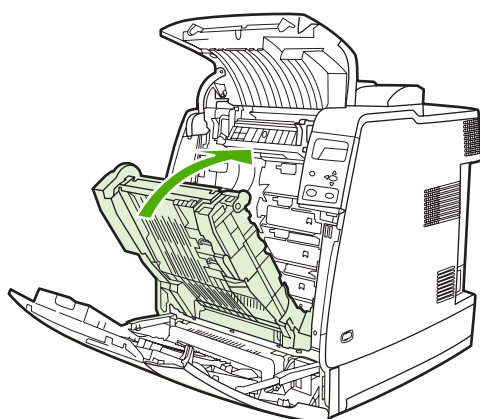
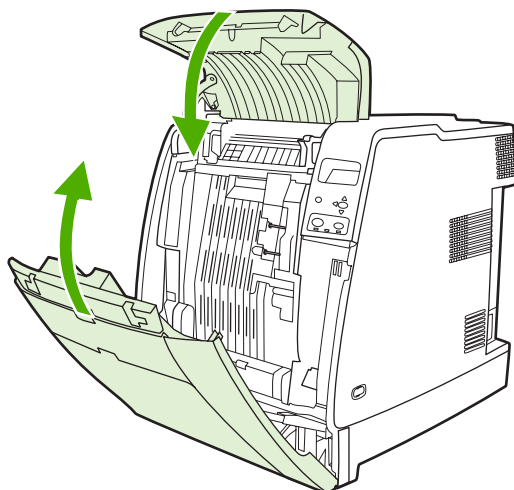
4. オプションのトレイで発生した紙詰まりの場合は、上のトレイでも紙詰まりを調べます。たとえば、トレイ 4 で紙詰まりが発生した場合は、トレイ 2 とトレイ 3 も開いて詰まった用紙を取り除きます。

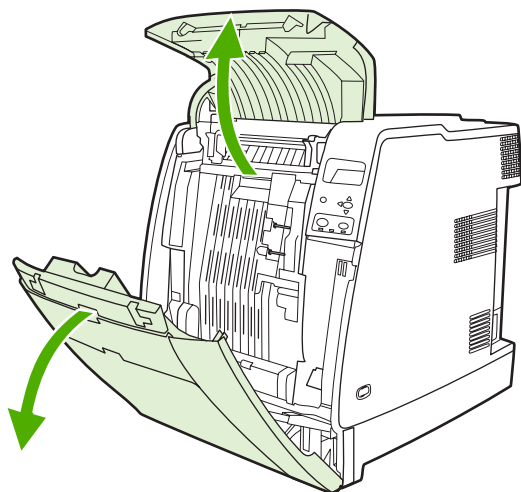
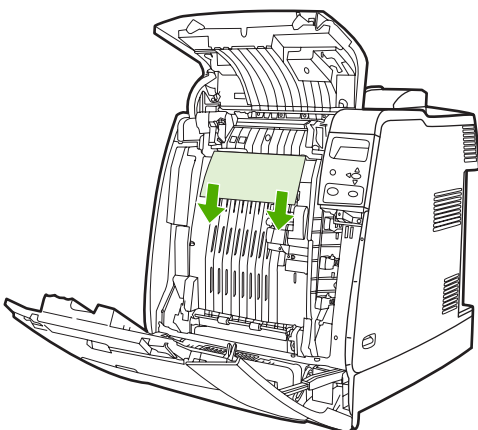
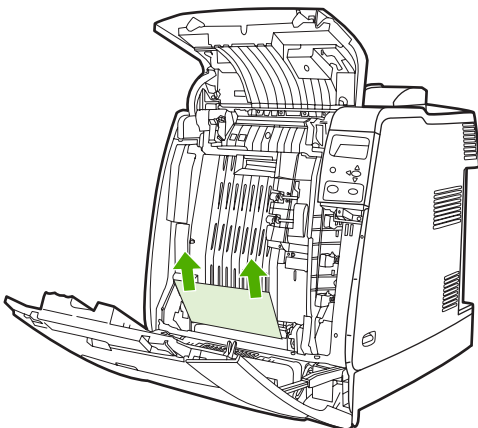
5. メディアが正しくセットされていることを確認します。トレイをプリンタに差し込みます。すべてのトレイが完全に閉まっていることを確認します。

上部カバー エリアの紙詰まり

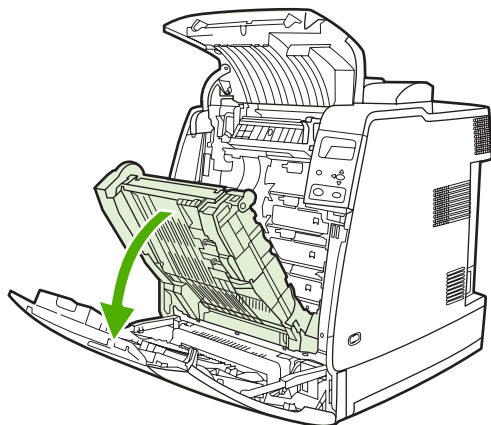
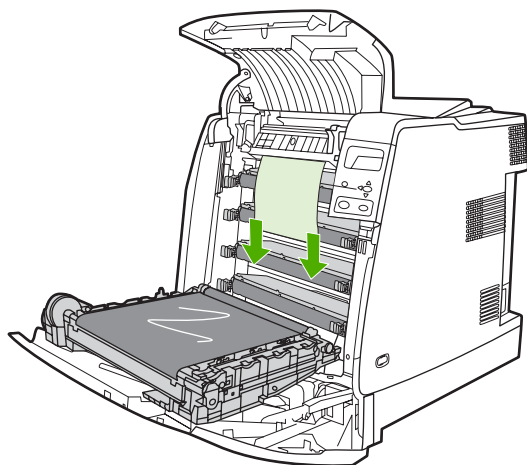
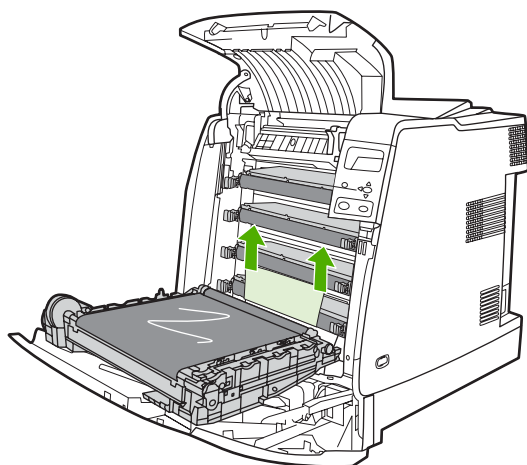
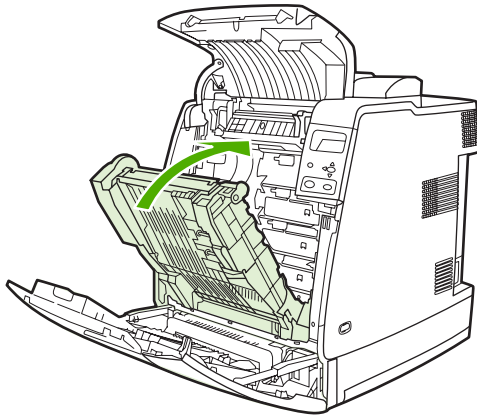
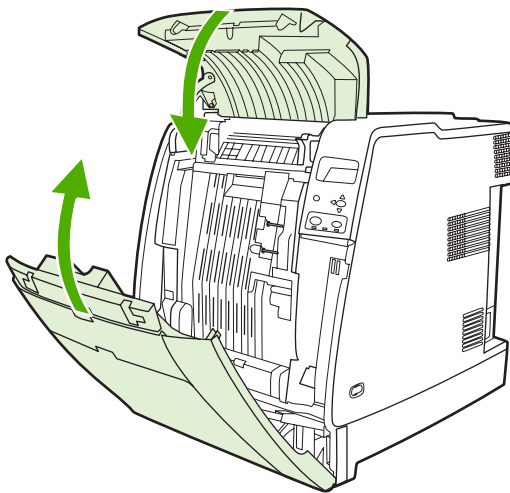
上部カバーでの紙詰まりは、次の図のようなエリアで発生します。このセクションの手順に従って、このエリアでの紙詰まりを除去してください。

1	詰まった用紙
2	フューザ内でくしゃくしゃになった用紙

上部カバー エリアの紙詰まりの除去

警告！ フューザには手を触れないでください。高温のため、やけどするおそれがあります。フューザの冷める度は 190° C です。フューザに手を触れる場合は、フューザが冷えるまで 10 分間待ってください。

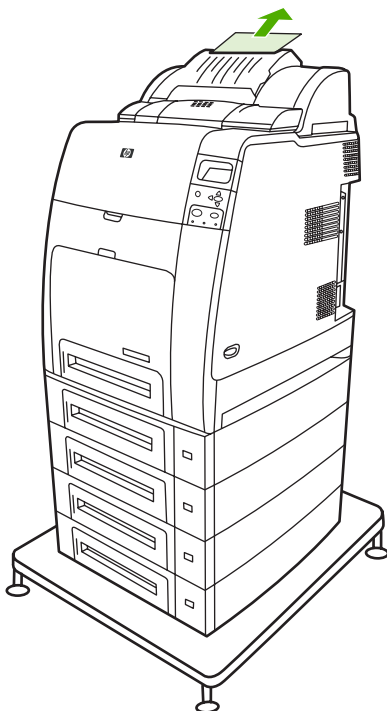
1. 上部カバーと正面カバーを開けます。

2. 見えているメディアの両隅をつかみ、引っ張って取り除きます。

3. トランスファー ユニットの緑色のハンドルをつかみ、下ろします。

4. メディアの両隅をつかみ、引き出します。

5. トランスファー ユニットを閉じます。

6. 上部カバーと正面カバーを閉じます。

その他の紙詰まりの除去

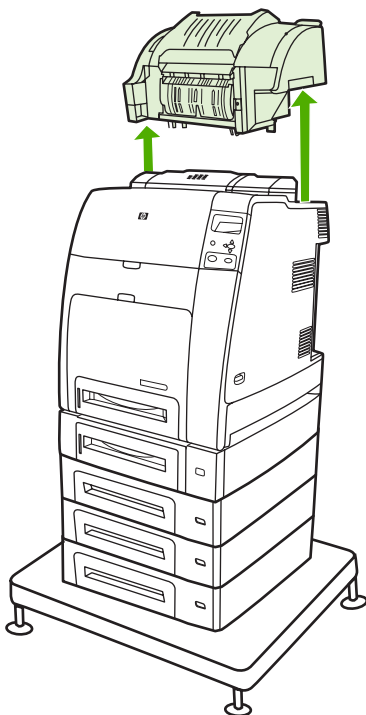
1. ハンドルを使用して、上部カバーと正面カバーを開けます。

2. メディアがある場合は、その両隅をつかみ、下方に引っ張ります。

3. メディアがある場合は、その両隅をつかみ、上方に引っ張ります。

注記　これらの場所にメディアがない場合は、次の手順に進みます。

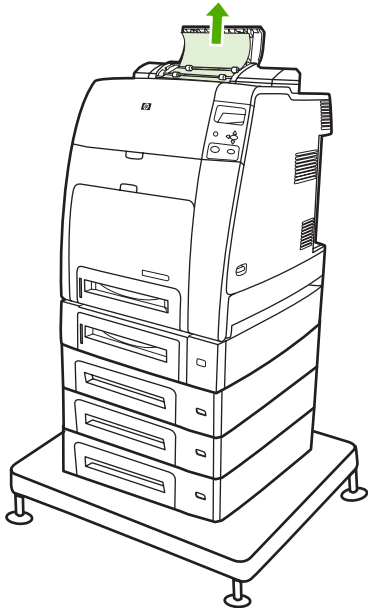
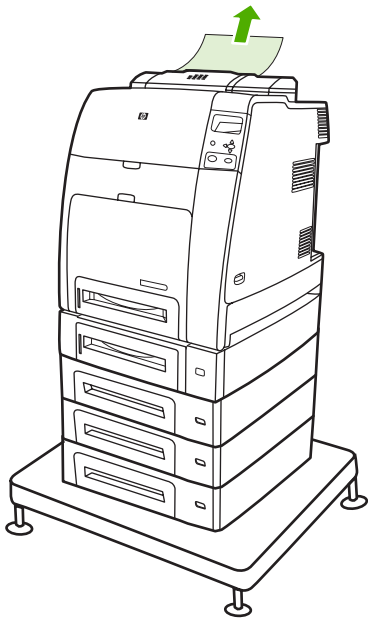
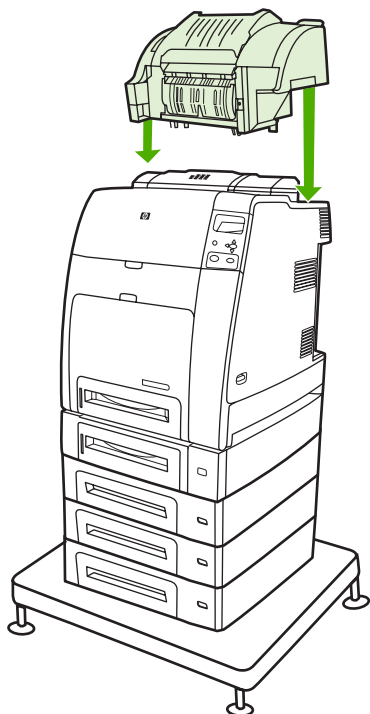
4. トランスファー ユニットの緑色のハンドルをつかみ、下ろします。

5. メディアがある場合は、その両隅をつかみ、下方に引っ張ります。

6. メディアがある場合は、その両隅をつかみ、上方に引っ張ります。

7. トランスファー ユニットを閉じます。

8. 上部カバーと正面カバーを閉じます。

ステイプラ/スタッカの紙詰まり

注記 ステイプラ/スタッカの紙詰まりを解消したら、プリンタ自体に紙詰まりがないことを確認します。詳細については、「紙詰まりの除去」を参照してください。

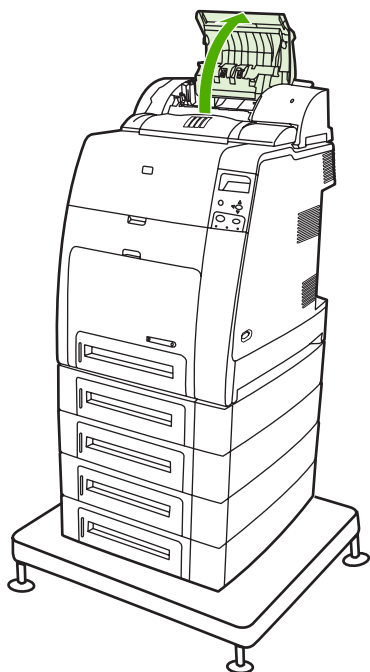
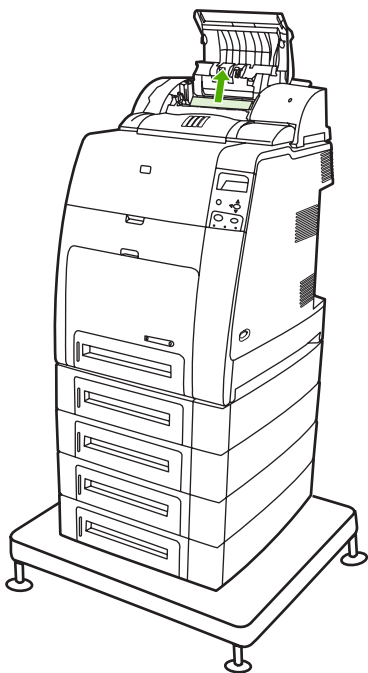
給紙経路の紙詰まりの除去

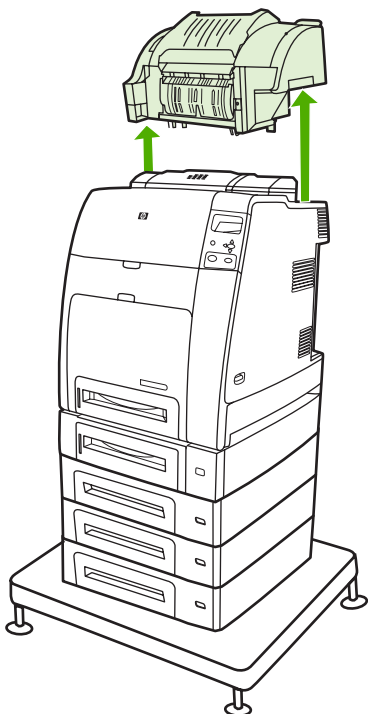
1. 給紙経路で詰まった用紙を除去します。

2. ステイプラ/スタッカ ユニットのハンドルをつかみ、プリンタ本体から持ち上げます。

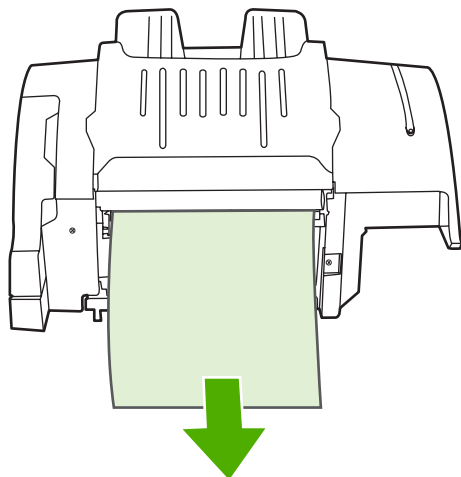
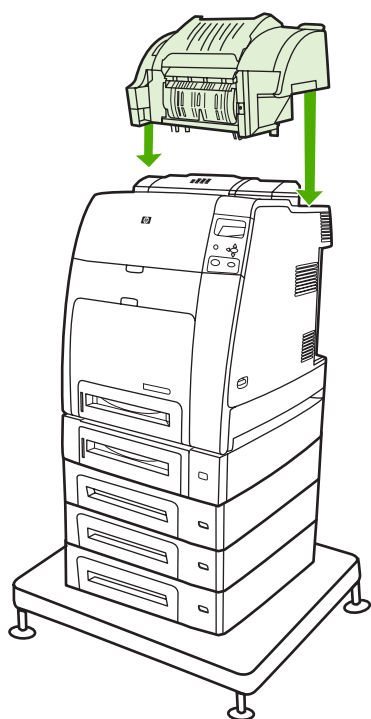
注意 ステイプラ/スタッカ ユニットの重量は 9 kg です。安全のため、プリンタの背面側に立ってステイプラ/スタッカを取り外すことをお勧めします。

3. ステイプラ/スタッカを平面に置きます。

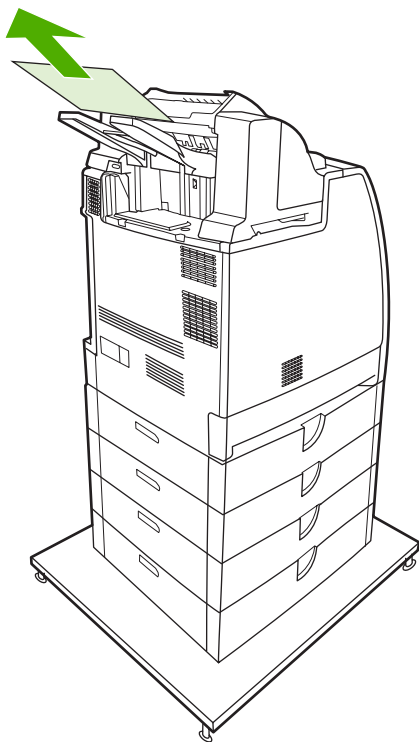
4. 両面印刷ユニットの正面カバーの下に詰まった用紙を除去します。

5. 両面印刷ユニットの背面から詰まった用紙を除去します。

6. ステイプラ/スタッカ ユニットをプリンタに設置します。

注記 印刷を続行するには、排紙ビンを一番下の位置まで押し下げる必要があります。

ステイプラ/スタッカ内の紙詰まりの除去

1. ステイプラ/スタッカ ユニットのハンドルを持って上部カバーを開けます。

2. 詰まった用紙が見えたら、ステイプラ/スタッカから引き出します。ステイプラ/スタッカのカバーを閉じます。

3. 詰まった用紙が部分的にした見えず、簡単に除去できない場合は、ステイプラ/スタッカ ユニットのハンドルをつかみ、プリンタ本体からユニットを持ち上げます。

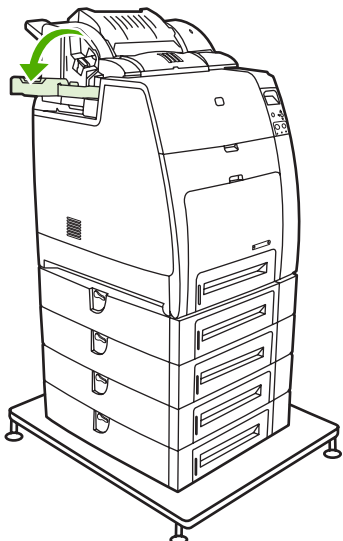
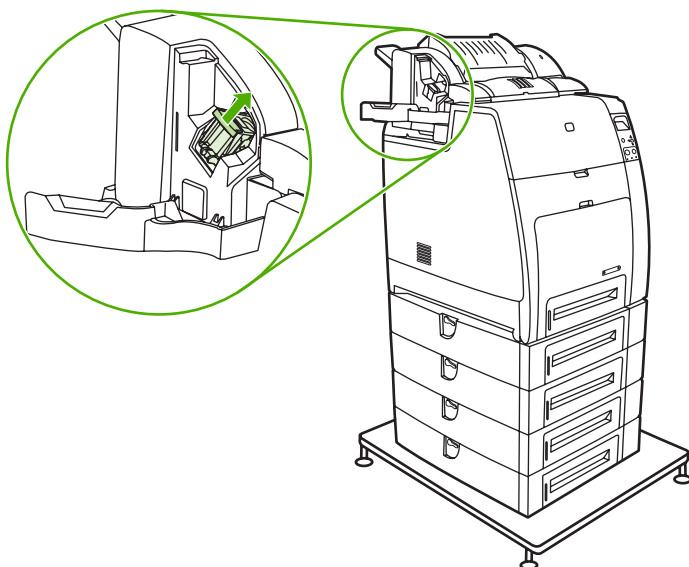
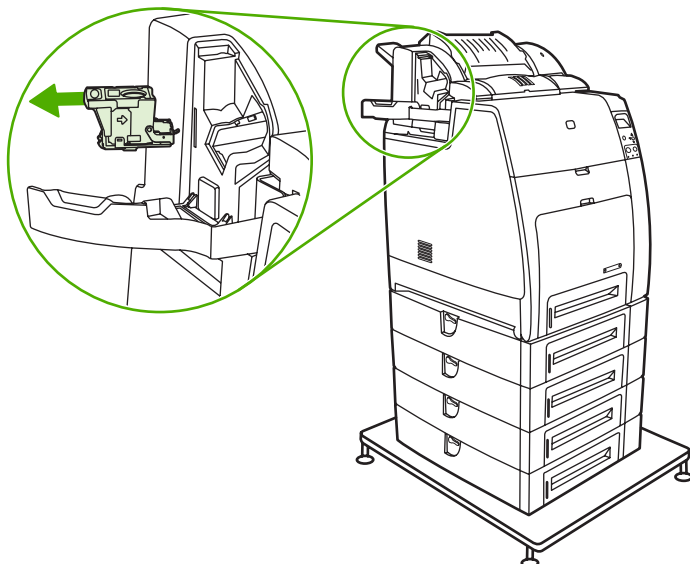
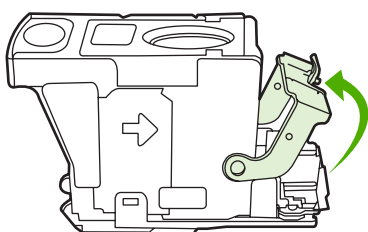
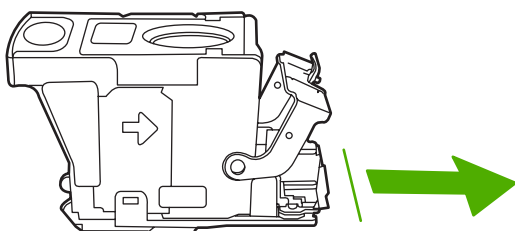
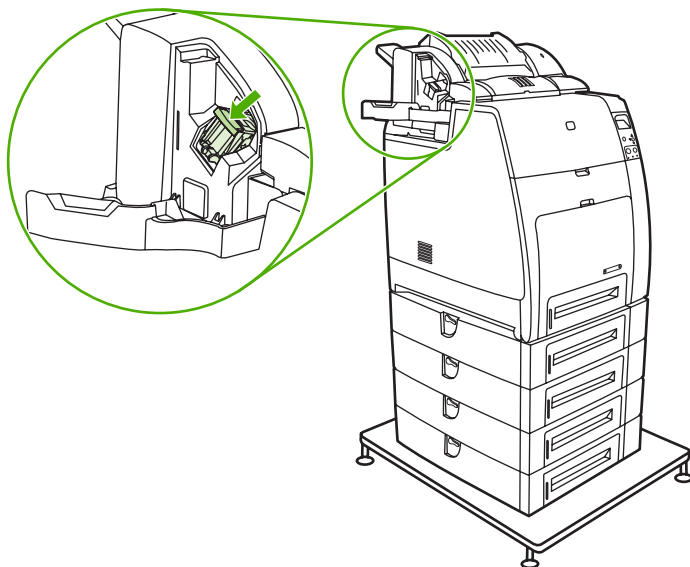
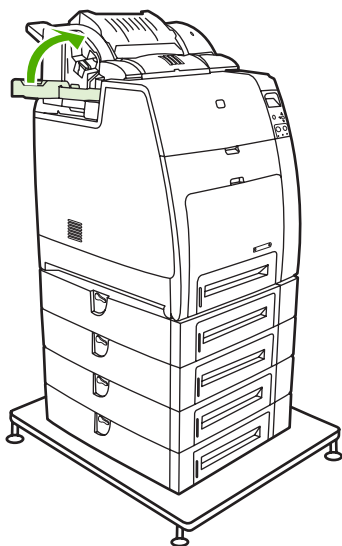
注意 ステイプラ/スタッカ ユニットの重量は 9 kg です。安全のため、プリンタの背面からステイプラ/スタッカを取り外すことをお勧めします。

4. ステイプラ/スタッカを平面に置きます。

5. ステイプラ/スタッカから見えている用紙を除去します。

6. ステイプラ/スタッカ ユニットをプリンタに設置します。

排紙ビンの紙詰まり

▲ 排紙ビンで詰まった用紙を除去します。

注記 ステイプラ/スタッカの紙詰まりでは、必ず両面印刷経路、ステイプラ/スタッカの内部、またはプリンタに紙詰まりがないことを確認します。このセクションに含まれるその他の紙詰まり修復手順を参考にしてください。

詰まったステイプル

注記　コントロール パネルにメッセージ **[13.XX.YY ｽﾃｲﾌﾟﾗの針詰まり]** が表示されたら、詰まったステイプルを除去します。

1. ステイプラ/スタッカの左側面にあるステイプラ カートリッジのカバーを軽く引いて、開きます。

2. ステイプラ カートリッジのハンドルをつかんで、軽く引き上げます。

3. ステイプラ カートリッジを左回りに軽くねじって、引き出します。

4. カートリッジの先端にあるカバーを持ち上げます。

5. 見えているステイプルを除去し、カートリッジ カバーを閉じます。

6. ステイプラ カートリッジをステイプラ ユニットに差し込みます。カチッという音がするまで押し下げます。

7. ステイプラ カートリッジのカバーを閉じます。

注記 詰まったステイプルを除去した後、ステイプラではステイプルをセットし直す必要があるため、最初のいくつかのドキュメント (5 つまで) はステイプルで留められない可能性があります。ステイプラでステイプルがセットし直される際は、ステイプラ/スタッカで音がする場合があります。いくつかのドキュメントをステイプルで留めたら、この音は停止します。印刷ジョブが送信された場合、ステイプラにステイプルが詰まっていたり、ステイプルが空になったりしていても、スタッカ ビンの経路がブロックされていない限り、ジョブは印刷されます。

メディアの取り扱いに関する問題

HP 規定仕様を満たすメディアのみを使用します。このプリンタの用紙の仕様については、「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。

メディアの注文については、「サプライ品とアクセサリ」を参照してください。

複数枚の用紙

表 8-1 プリンタが複数枚の用紙を給紙する

原因と解決策

原因	解決方法
給紙トレイがいっぱいです。	余分なメディアを給紙トレイから取り除きます。
印刷するメディアが互いにくっついています。	メディアを取り出し、曲げたり、前後や上下を逆にした後、トレイに再びセットします。 **注記** メディアを扇形に広げないでください。メディアを扇形に広げると静電気が発生し、メディアが互いにくっつく原因になります。
メディアがこのプリンタの仕様に合いません。	このプリンタの HP 仕様を満たすメディアのみを使用します。「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。
トレイが正しく調整されていません。	後ろ側のメディア長さガイドが使用するメディアの長さを示していることを確認します。

ステイプラ/スタッカ

表 8-2 ステイプラ/スタッカに関する一般的な問題の解決

原因と解決策

原因	解決方法
● ステイプラ/スタッカに電源が入りません。 ● ステイプラ/スタッカがジョブのステイプル留めを行いません。 ● プリンタがステイプラ/スタッカを認識しません。 ● ステイプラ/スタッカの LED ランプが点灯していません。	● プリンタがスリープ モードである可能性があります。コントロール パネルの任意のボタンを押して、プリンタのスリープ モードを解除します。 ● ステイプラ/スタッカがプリンタにしっかり固定されていることを確認します。 ● プリンタの電源を切り、すべてのケーブル接続を確認してから、電源を入れ直します。 ● プリンタ ドライバでステイプラ/スタッカが設定されていることを確認します。 ● 設定ページを印刷して、デバイスが正しく設定されていることを確認します。 ● それでもプリンタがステイプラ/スタッカを認識できない場合は、http://www.hp.com/support/clj4700 までご連絡ください。

表 8-2 ステイプラ/スタッカに関する一般的な問題の解決 (続き)

原因と解決策

原因	解決方法
プリンタが印刷を停止しました。	● 排紙ビンがいっぱいです。ビン内のメディアの一部またはすべてを取り出します。 ● ステイプラ/スタッカは、ステイプルがなくなると停止するように設定されています。印刷を続行するには、ステイプラ カートリッジを交換します。詳細については、「ステイプルがなくなったときのプリンタ動作の選択」を参照してください。
印刷メディアが詰まります。 紙詰まりが繰り返し発生します。	プリンタでサポートされているメディアを使用していることを確認します。詳細については、「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。 **注記** HP の仕様外のメディアを使用すると、修理が必要な問題が生じることがあります。この修理は、Hewlett-Packard の保証またはサービス契約の対象になりません。

間違ったページ サイズ

表 8-3 間違ったページ サイズが給紙される

原因と解決策

原因	解決方法
正しいサイズのメディアが給紙トレイにセットされていません。	給紙トレイに正しいサイズのメディアをセットします。
ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで正しいサイズのメディアが選択されていません。	アプリケーションの設定によってプリンタ ドライバおよびコントロール パネル設定が優先され、コントロール パネル設定はプリンタ ドライバの設定によって優先されるので、アプリケーションおよびプリンタ ドライバの設定が適切であることを確認します。詳細については、「プリンタ ドライバ」または「Macintosh コンピュータ用プリンタ ドライバ」を参照してください。
プリンタのコントロール パネルで、トレイ 1 のメディアに正しいサイズが選択されていません。	コントロール パネルでトレイ 1 のメディアに正しいサイズを選択します。
給紙トレイのメディア サイズが正しく設定されていません。	設定ページを印刷するか、またはコントロール パネルを使用して、トレイに設定されているメディア サイズを調べます。
トレイ内のガイドが用紙に触れていません。	後ろ側と幅のメディア ガイドが用紙に触れていることを確認してください。

間違ったトレイ

表 8-4　間違ったトレイから給紙される

原因と解決策

原因	解決方法
別のプリンタのドライバを使用しています。詳細については、「プリンタ ドライバ」または「Macintosh コンピュータ用プリンタ ドライバ」を参照してください。	このプリンタのドライバを使用します。
指定したトレイは空です。	指定したトレイにメディアをセットします。
指定されたトレイの動作は、**[デバイスの設定]**メニューの **[システム セットアップ]** サブメニューで **[最初]** に設定されています。	設定を **[優先]** に変更します。
給紙トレイのメディア サイズが正しく設定されていません。	設定ページを印刷するか、またはコントロール パネルを使用して、トレイに設定されているメディア サイズを調べます。
トレイ内のガイドが用紙に触れていません。	ガイドが用紙に触れていることを確認してください。

自動給紙エラー

表 8-5　メディアが自動的に給紙されない

原因と解決策

原因	解決方法
ソフトウェア アプリケーションで手差しが選択されています。	トレイ 1 に用紙をセットするか、既に用紙がセットされている場合は、✔ を押します。
正しいサイズのメディアがセットされていません。	正しいサイズのメディアをセットします。
給紙トレイは空です。	給紙トレイにメディアをセットします。
前回、紙詰まりしたメディアが完全に取り除かれていません。	プリンタを開き、給紙経路にあるメディアを取り除きます。紙詰まりのフューザ領域を注意して調べます。「紙詰まり」を参照してください。
給紙トレイのメディア サイズが正しく設定されていません。	設定ページを印刷するか、またはコントロール パネルを使用して、トレイに設定されているメディア サイズを調べます。
トレイ内のガイドが用紙に触れていません。	後ろ側と幅のメディア ガイドが用紙に触れていることを確認してください。

トレイ 2 またはオプションのトレイの給紙エラー

表 8-6　トレイ 2 またはオプションのトレイからメディアが給紙されない

原因と解決策

原因	解決方法
ソフトウェア アプリケーションで手差しが選択されています。	トレイ 1 に用紙をセットするか、既に用紙がセットされている場合は、✔ を押します。
正しいサイズのメディアがセットされていません。	正しいサイズのメディアをセットします。

表 8-6 トレイ 2 またはオプションのトレイからメディアが給紙されない (続き)

原因と解決策

原因	解決方法
給紙トレイは空です。	給紙トレイにメディアをセットします。
プリンタのコントロール パネルで、給紙トレイのメディア タイプが正しく選択されていません。	プリンタのコントロール パネルから、給紙トレイに合った正しいメディア タイプを選択します。
前回、紙詰まりしたメディアが完全に取り除かれていません。	プリンタを開き、給紙経路にあるメディアを取り除きます。紙詰まりのフューザ領域を注意して調べます。「紙詰まり」を参照してください。
オプションのトレイが給紙トレイ オプションとして表示されません。	オプションのトレイが取り付けられている場合は、それらは使用可能として表示されます。オプションのトレイがすべて正しく取り付けられていることを確認します。プリンタ ドライバがオプションのトレイを認識するように設定されていることを確認します。詳細については、「プリンタ ドライバ」または「Macintosh コンピュータ用プリンタ ドライバ」を参照してください。
オプションのトレイが間違って取り付けられています。	設定ページを印刷して、オプションのトレイが取り付けられていることを確認します。取り付けられていない場合は、トレイが正しくプリンタに接続されていることを確認します。
給紙トレイのメディア サイズが正しく設定されていません。	設定ページを印刷するか、またはコントロール パネルを使用して、トレイに設定されているメディア サイズを調べます。
トレイ内のガイドが用紙に触れていません。	ガイドが用紙に触れていることを確認してください。

特殊メディアの給紙エラー

表 8-7 OHP フィルムまたは光沢紙が給紙されない

原因と解決策

原因	解決方法
ソフトウェアまたはプリンタ ドライバで正しいメディア タイプが指定されていません。	ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで正しいメディア タイプが選択されていることを確認します。
給紙トレイがいっぱいです。	余分なメディアを給紙トレイから取り除きます。光沢紙 200 枚以上、または OHP フィルム 100 枚以上のメディアをトレイ 2 およびオプションのトレイ にセットしないでください。トレイ 1 の最大スタック高を超えないようにしてください。
他のトレイのメディアは OHP フィルムと同じサイズで、プリンタはデフォルトで他のトレイに設定されています。	OHP フィルムまたは光沢紙をセットした給紙トレイがソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで選択されていることを確認します。詳細については、「プリンタ ドライバ」または「Macintosh コンピュータ用プリンタ ドライバ」を参照してください。プリンタのコントロール パネルを使用して、セットしたメディア タイプにトレイを設定できます。

表 8-7 OHP フィルムまたは光沢紙が給紙されない (続き)

原因と解決策

原因	解決方法
OHP フィルムまたは光沢紙をセットしたトレイがタイプに合わせて正しく設定されていません。	OHP フィルムまたは光沢紙をセットした給紙トレイがソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで選択されていることを確認します。詳細については、「プリンタドライバ」または「Macintosh コンピュータ用プリンタ ドライバ」を参照してください。プリンタのコントロール パネルを使用して、セットしたメディア タイプにトレイを設定できます。「給紙トレイの設定」を参照してください。
OHP フィルムまたは光沢紙が、サポートされているメディアの仕様を満たしていない可能性があります。	このプリンタの HP 仕様を満たすメディアのみを使用します。「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。

封筒印刷エラー

表 8-8 封筒の紙詰まり、または封筒がプリンタに給紙されない

原因と解決策

原因	解決方法
封筒がサポートされていないトレイにセットされています。封筒を給紙できるのは、トレイ 1 のみです。	トレイ 1 に封筒をセットします。
封筒がめくれているか折れています。	別の封筒を試します。封筒は管理された環境で保存してください。
水分含有率が高すぎるため、封筒が密着しています。	別の封筒を試します。封筒は管理された環境で保存してください。
封筒の向きが間違っています。	封筒が正しくセットされていることを確認します。「給紙トレイの設定」を参照してください。
このプリンタは、封筒の使用をサポートしません。	「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。
トレイ 1 は封筒以外のサイズに設定されています。	トレイ 1 のサイズを封筒用に設定します。

印刷出力品質

表 8-9 印刷出力がめくれている、またはしわが寄っている

原因と解決策

原因	解決方法
メディアがこのプリンタの仕様に合いません。	このプリンタの HP 仕様を満たすメディアのみを使用します。「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。
メディアが折れているか汚れています。	メディアを給紙トレイから取り除き、良好な状態にあるメディアをセットします。
プリンタの動作環境の湿度が非常に高くなっています。	印刷環境が湿度の仕様範囲内にあることを確認します。「プリンタの仕様」を参照してください。
大きな塗りつぶされた領域を印刷しています。	大きな塗りつぶされた領域は、非常にめくれやすくなります。別のパターンを印刷してみます。

表 8-9　印刷出力がめくれている、またはしわが寄っている (続き)

原因と解決策

原因	解決方法
使用したメディアの保存状態が悪く、湿気を吸収しています。	メディアを取り除き、新しい、未開封のメディアと交換します。
メディアの端がぎざぎざです。	メディアを取り出し、曲げたり、前後や上下を逆にした後、給紙トレイに再びセットします。メディアを扇形に広げないでください。問題が発生する場合は、メディアを交換します。
特定のメディア タイプがトレイに設定されていないか、ソフトウェアで選択されていません。	メディアに合わせてソフトウェアを設定します (ソフトウェアのマニュアルを参照)。メディアに対応するトレイの設定については、「給紙トレイの設定」を参照してください。

両面印刷エラー

表 8-10　両面印刷しないか、または正しく両面印刷しない

原因と解決策

原因	解決方法
両面印刷しようとしているメディアはサポートされていません。	両面印刷するメディアをサポートしていることを確認します。「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。
プリンタ ドライバが両面印刷に合わせて設定されていません。	プリンタ ドライバを設定して、両面印刷を有効にします。
印刷済みフォームまたはレターヘッドの裏面に最初のページが印刷されています。	レターヘッドまたは印刷面を上にし、ページの底面からプリンタに給紙されるようにして、印刷済みフォームおよびレターヘッドをトレイ 1 にセットします。トレイ 2 およびオプションのトレイの場合、メディアの印刷面を下向きにし、ページの上がプリンタの奥になるようにセットします。

プリンタの応答の問題

コントロール パネルの空白表示

表 8-11　メッセージが表示されない

原因と解決策

原因	解決方法
プリンタのオン/オフ ボタンがスタンバイ ポジションです。	プリンタがオンであることを確認します。ファンはプリンタがスタンバイ モード (オフ) のときに動作している場合があります。
プリンタのメモリ DIMM に問題があるか、正しく取り付けられていません。	プリンタのメモリ DIMM が正しく取り付けられていること、および問題がないことを確認します。
電源コードがプリンタおよび電源コンセントに正しく接続されていません。	プリンタの電源を切り、電源コードを外して再び接続します。再びプリンタの電源を入れます。
プリンタの電源設定の電源電圧が正しくありません。	プリンタの背面にある電源定格ラベルの指定に従って、正しい電源にプリンタを接続します。
電源コードが損傷しているか、寿命です。	電源コードを交換します。
電源コンセントが正しく動作していません。	プリンタを別のコンセントに接続します。

印刷されない

表 8-12　プリンタがオンでも印刷されない

原因と解決策

原因	解決方法
プリンタの **[印字可]** 表示ランプが点灯していません。	ストップ ボタンを押して、プリンタを **[印字可]** 状態に戻します。
上部カバーが正しく閉じられていません。	上部カバーを確実に閉じます。
データ 表示ランプが点滅しています。	プリンタがまだデータを受信している場合があります。データ 表示ランプが点滅しなくなるまで待ちます。
[カートリッジを <カラー> 交換してください] とプリンタ ディスプレイに表示されます。	プリンタ ディスプレイに指定されたプリント カートリッジを交換します。
[印字可] 以外のプリンタ メッセージがプリンタ コントロール パネルに表示されます。	「コントロール パネルのメッセージ」を参照してください。
排紙ビンがいっぱいです。	排紙ビン内のメディアの一部またはすべてを取り除きます。
ステイプラ カートリッジが空で、カートリッジが空のときはプリンタが停止するように設定されています。	ステイプラ カートリッジを交換します。
パラレル ポートで DOS タイムアウト エラーが発生する場合があります。	MODE コマンドを AUTOEXEC.BAT ファイルに追加します。詳細については、DOS マニュアルを参照してください。
PS (PostScript Emulation) パーソナリティが選択されていません。	プリンタ言語として **[PS]** または **[自動]** を選択します。詳細については、「プリンタのコントロール パネルの構成設定の変更」を参照してください。

表 8-12　プリンタがオンでも印刷されない (続き)

原因と解決策

原因	解決方法
ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで、正しいドライバが選択されていません。	このプリンタでは、ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで PostScript エミュレーションを選択します。詳細については、「プリンタ ドライバ」または「Macintosh コンピュータ用プリンタ ドライバ」を参照してください。
プリンタが正しく設定されていません。	「プリンタのコントロール パネルの構成設定の変更」を参照してください。
コンピュータのポートが設定されていないか、正常に動作していません。	このポートに接続された他の周辺装置を実行し、ポートが正常に動作していることを確認します。
Macintosh コンピュータの場合、プリンタにネットワーク用の名前が正しく付けられていません。	適切なユーティリティを使用して、ネットワーク上のプリンタに名前を付けます。Macintosh OS 9.x コンピュータでは、[セレクタ] メニューからプリンタを選択します。Macintosh OS 10.2 以降では、Print Center アプリケーションを開いて、接続の種類を選択し、次にプリンタを選択します。

プリンタがデータを受信しない

表 8-13　プリンタがオンでもデータが受信されない

原因と解決策

原因	解決方法
プリンタの **[印字可]** 表示ランプが点灯していません。	ストップ ボタンを押して、プリンタを **[印字可]** 状態に戻します。
上部カバーが正しく閉じられていません。	上部カバーを確実に閉じます。
[印字可] 以外のプリンタ メッセージがプリンタ コントロール パネルに表示されます。	「コントロール パネルのメッセージ」を参照してください。
インタフェース ケーブルは、この設定に合っていません。	設定に適合するインタフェース ケーブルを選択します。「パラレル設定」、「HP Jetdirect プリント サーバー」または「USB 構成」を参照してください。
インタフェース ケーブルが、プリンタおよびコンピュータに確実に接続されていません。	インタフェース ケーブルを外し、再び接続します。Jetdirect ネットワーク接続の場合は、リンク LED が点灯していることを確認します。リンク LED は、適切なネットワーク接続が確立していることを示します。
プリンタが正しく設定されていません。	設定情報については、「プリンタのコントロール パネルの構成設定の変更」を参照してください。
プリンタの設定ページのインタフェース設定が、ホスト コンピュータの設定と一致していません。	コンピュータの設定と一致するようにプリンタを設定します。
コンピュータが正常に動作していません。	正常に動作することがわかっているアプリケーションを使用してコンピュータをチェックするか、DOS で、DOS プロンプトに「Dir>Prn」と入力します。
プリンタが接続されたコンピュータ ポートが設定されていないか、正しく動作しません。	このポートに接続された他の周辺装置を実行し、ポートが正常に動作していることを確認します。
Macintosh の場合、プリンタにネットワーク用の名前が正しく付けられていません。	適切なユーティリティを使用して、ネットワーク上のプリンタに名前を付けます。Macintosh OS 9.x コンピュータでは、[セレクタ] メニューからプリンタを選択します。Macintosh

表 8-13　プリンタがオンでもデータが受信されない (続き)

原因と解決策

原因	解決方法
	OS 10.2 以降では、Print Center アプリケーションを開いて、接続の種類を選択し、プリンタを選択します。

プリンタの選択

表 8-14　コンピュータからプリンタが選択できない

原因と解決策

原因	解決方法
スイッチ ボックスを使用している場合、コンピュータからプリンタが選択されていない場合があります。	スイッチ ボックスを介して、正しいプリンタを選択します。
プリンタの **[印字可]** 表示ランプが点灯していません。	ストップ ボタンを押して、プリンタを **[印字可]** 状態に戻します。
[印字可] 以外のプリンタ メッセージがプリンタ コントロール パネルに表示されます。	「コントロール パネルのメッセージ」を参照してください。
正しいプリンタ ドライバがコンピュータにインストールされていません。	正しいプリンタ ドライバをインストールします。詳細については、「プリンタ ドライバ」または「Macintosh コンピュータ用プリンタ ドライバ」を参照してください。
コンピュータ上で、正しいプリンタおよびポートが選択されていません。	正しいプリンタおよびポートを選択します。
このプリンタのネットワークが正しく設定されていません。	ネットワーク ソフトウェアを使用し、プリンタのネットワーク設定を確認するか、ネットワーク管理者に連絡してください。
電源コンセントが正しく動作していません。	プリンタを別のコンセントに接続します。

プリンタのコントロール パネルの問題

コントロール パネル設定

表 8-15　コントロール パネルの設定が適切に動作しない

原因と解決策

原因	解決方法
ファンが動作しているときでも、プリンタのコントロール パネルの表示が空白か、点灯していません。	ファンはプリンタがスタンバイ モード (オフ) のときに動作している場合があります。プリンタのオン/オフ ボタンを押してプリンタをオンにします。
印刷を行うソフトウェア アプリケーションのプリンタの設定またはプリンタ ドライバが、プリンタ コントロール パネルの設定と違っています。	アプリケーションの設定によってプリンタ ドライバおよびコントロール パネル設定が優先され、コントロール パネル設定はプリンタ ドライバの設定によって優先されるので、アプリケーションおよびプリンタ ドライバの設定が適切であることを確認します。詳細については、「プリンタ ドライバ」または「Macintosh コンピュータ用プリンタ ドライバ」を参照してください。
コントロール パネル設定が変更後に正しく保存されていません。	コントロール パネル設定を選択し直し、✔ を押します。アスタリスク ([*]) が設定の右側に表示されます。
データ 表示ランプが点灯しているのに、ページが印刷されません。	データがプリンタ内のバッファに入っています。現在のコントロール パネル設定を使用して、✔ を押してバッファに入っているデータを印刷し、新しいコントロール パネル設定を有効にします。
プリンタがネットワーク上にある場合は、他のユーザーがプリンタのコントロール パネル設定を変更している場合があります。	ネットワーク管理者に連絡して、プリンタのコントロール パネル設定の変更を調整します。

オプションのトレイの選択

表 8-16　オプションのトレイを選択できない

原因と解決策

原因	解決方法
オプションのトレイが、設定ページでもコントロール パネルでもオプションとして表示されません。	オプションのトレイが取り付けられている場合にのみ、それらは使用可能として表示されます。それらのトレイが正しく取り付けられていることを確認します。
オプションのトレイは、プリンタ ドライバで使用可能として表示されません。	プリンタ ドライバがオプションのトレイを認識するように設定されていることを確認します。詳細については、「プリンタ ドライバ」または「Macintosh コンピュータ用プリンタ ドライバ」を参照してください。

プリンタ出力の問題

間違ったフォント

表 8-17 印刷されるフォントが違う

原因と解決策

原因	解決方法
ソフトウェア アプリケーションでフォントが正しく選択されていません。	ソフトウェア アプリケーションでフォントを選択し直します。
選択したフォントはこのプリンタで使用できません。	フォントをプリンタにダウンロードするか、別のフォントを使用します(Windows の場合は、ドライバが自動的に実行します)。
正しいプリンタ ドライバが選択されていません。	正しいプリンタ ドライバを選択します。プリンタ ドライバにアクセスする方法の詳細については、このマニュアル内のプリンタ ドライバに関するセクションを参照してください。詳細については、「プリンタ ドライバ」または「Macintosh コンピュータ用プリンタ ドライバ」を参照してください。

シンボル セット

表 8-18 シンボル セット内のすべての文字を印刷できない

原因と解決策

原因	解決方法
正しいフォントが選択されていません。	正しいフォントを選択します。
正しいシンボル セットが選択されていません。	正しいシンボル セットを選択します。
選択された文字またはシンボルが、ソフトウェア アプリケーションにサポートされていません。	選択した文字またはシンボルをサポートするフォントを使用します。

テキストのずれ

表 8-19 印刷出力のテキストのずれ

原因と解決策

原因	解決方法
ソフトウェア アプリケーションによってプリンタがページの一番上にリセットされていません。	特定の情報については、ソフトウェアのマニュアルを参照するか、『PCL/PJL Technical Reference Package』を参照してください。

出力エラー

表 8-20 乱丁、文字欠落、または印刷出力のとぎれ

原因と解決策

原因	解決方法
インタフェース ケーブルの品質に問題があります。	別の IEEE 準拠高品質ケーブルで試します。パラレル ケーブルの長さは、10m (30 フィート) 以下にしてください。
インタフェース ケーブルの接続がゆるんでいます。	インタフェース ケーブルを外し、再び接続します。
インタフェース ケーブルが損傷しているか、または劣化しています。	別のインタフェース ケーブルを試します。
電源ケーブルの接続がゆるんでいます。	電源ケーブルを取り外し、接続し直します。
PostScript エミュレーション用に設定したプリンタを使用して PCL ジョブの印刷を試します。	プリンタのコントロール パネルから、正しいプリンタ パーソナリティを選択し、印刷ジョブを再送信します。
PCL 用に設定されたプリンタを使用して PostScript ジョブの印刷を試します。	プリンタのコントロール パネルから、正しいプリンタ パーソナリティを選択し、印刷ジョブを再送信します。

印刷出力が欠ける

表 8-21 印刷出力が欠ける

原因と解決策

原因	解決方法
プリンタのコントロール パネルにメモリのエラー メッセージが表示されます。	1. ダウンロードされた不要なフォント、スタイル シート、およびマクロをプリンタのメモリから消去して、プリンタのメモリを解放します。あるいは、 2. プリンタのメモリを増設します。
印刷中のファイルにエラーが含まれています。	ソフトウェア アプリケーションをチェックしてファイルにエラーが含まれていないことを確認します。エラーを確認するには、次の手順を実行します。 1. 同じアプリケーションから、エラーがない別のファイルを印刷します。あるいは、 2. 別のアプリケーションからファイルを印刷します。

別のフォントで印刷するためのガイドライン

- PostScript エミュレーション (PS) および PCL モードでは、80 種類の内蔵フォントが使用可能です。
- プリンタのメモリを節約するには、必要なフォントのみをダウンロードしてください。
- 複数のフォントをダウンロードする必要がある場合は、プリンタ メモリの増設を検討してください。

各印刷ジョブの開始時に自動的にフォントをダウンロードするソフトウェア アプリケーションもあります。これらのアプリケーションを設定して、プリンタに常駐していないソフト フォントのみをダウンロードすることもできます。

ソフトウェア アプリケーションの問題

ソフトウェアからのシステム選択

表 8-22　ソフトウェアからシステムを変更できない

原因と解決策

原因	解決方法
システム ソフトウェアの変更は、プリンタ コントロール パネルによってロックされています。	ネットワーク管理者に連絡してください。
ソフトウェア アプリケーションはシステムの変更をサポートしていません。	ソフトウェア アプリケーションのマニュアルを参照してください。
適切なプリンタ ドライバがロードされていません。	適切なプリンタ ドライバをロードします。プリンタ ドライバにアクセスする方法の詳細については、このマニュアル内のプリンタ ドライバに関するセクションを参照してください。詳細については、「プリンタ ドライバ」または「Macintosh コンピュータ用プリンタ ドライバ」を参照してください。
正しいアプリケーション ドライバがロードされていません。	適切なアプリケーション ドライバをロードします。

ソフトウェアでのフォント選択

表 8-23　ソフトウェアからフォントを選択できない

原因と解決策

原因	解決方法
フォントがソフトウェア アプリケーションで使用できません。	ソフトウェア アプリケーションのマニュアルを参照してください。

ソフトウェアでのカラー選択

表 8-24　ソフトウェアからカラーを選択できない

原因と解決策

原因	解決方法
ソフトウェア アプリケーションはカラーをサポートしていません。	ソフトウェア アプリケーションのマニュアルを参照してください。
ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで、**[カラー]** モードが選択されていません。	グレースケールまたはモノクロ モードの代わりに **[カラー]** モードを選択します。
適切なプリンタ ドライバがロードされていません。	適切なプリンタ ドライバをロードします。

オプションのトレイと両面印刷ユニットの認識

表 8-25 プリンタ ドライバがオプションのトレイまたは両面印刷ユニットを認識しない

原因と解決策

原因	解決方法
プリンタ ドライバが、オプションのトレイまたは両面印刷ユニットを認識するように設定されていません。	プリンタ アクセサリを認識するようにドライバを設定する手順については、ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。プリンタ ドライバにアクセスする方法の詳細については、このマニュアル内のプリンタ ドライバに関するセクションを参照してください。詳細については、「プリンタドライバ」または「Macintosh コンピュータ用プリンタ ドライバ」を参照してください。
アクセサリが取り付けられていない可能性があります。	アクセサリが正しく取り付けられていることを確認します。

Macintosh で発生する一般的な問題の解決

このセクションでは、Mac OS バージョン 9.*x* または Mac OS X の使用時に発生する可能性のある問題について説明します。

Mac OS バージョン 9.*x* での問題の解決

注記 USB 印刷および IP 印刷の設定は [デスクトッププリンタユーティリティ] で実行します。この場合、プリンタはセレクタには*表示されません*。

表 8-26 Mac OS バージョン 9.*x* での問題

プリンタ名または IP アドレスが [デスクトッププリンタユーティリティ] に表示されません。

原因	解決方法
プリンタが使用可能な状態になっていない可能性があります。	ケーブルが正しく接続されていること、プリンタの電源がオンになっていること、そして [印字可] ランプが点灯していることを確認してください。USB ハブまたは Ethernet ハブを介して接続している場合は、コンピュータに直接接続するか、あるいは別のポートを使用してみてください。
間違った接続タイプが選択されている可能性があります。	プリンタとコンピュータ間の接続タイプに合わせて、[デスクトッププリンタユーティリティ] で **[プリンタ (USB)]** または **[プリンタ (LPR)]** が選択されていることを確認します。
間違ったプリンタ名または IP アドレスが使用されています。	プリンタ名や IP アドレスを確認するには、設定ページを印刷します。設定ページのプリンタ名や IP アドレスが、[デスクトッププリンタユーティリティ] に表示されるプリンタ名や IP アドレスと一致していることを確認します。
インタフェース ケーブルに不具合があるか、品質に問題がある可能性があります。	インタフェース ケーブルを交換します。高品質のケーブルを使用するようにしてください。

[デスクトッププリンタユーティリティ] で PostScript プリンタ記述 (PPD) ファイルが選択項目として表示されません。

原因	解決方法
プリンタ ソフトウェアがインストールされていないか、正しくインストールされていない可能性があります。	LaserJet 4700 PPD がハードディスクの System Folder/Extensions/Printer Descriptions フォルダにあることを確認してください。必要であれば、ソフトウェアを再インストールします。手順については、セットアップ ガイドを参照してください。
PPD ファイルが壊れています。	ハード ドライブの System Folder/Extensions/Printer Descriptions フォルダから PPD ファイルを削除してください。その後、ソフトウェアをインストールし直します。手順については、セットアップ ガイドを参照してください。

印刷ジョブが選択したプリンタに送られませんでした。

原因	解決方法
プリント キューが停止している可能性があります。	プリント キューを再起動します。デスクトップ プリンタ アイコンを選択し、上部のメニュー バーから **[印刷]** メニューを開き、**[プリント キューの起動]** をクリックします。

表 8-26 Mac OS バージョン 9.x での問題 (続き)

印刷ジョブが選択したプリンタに送られませんでした。

原因	解決方法
間違ったプリンタ名または IP アドレスが使用されています。送信した印刷ジョブを、名前または IP アドレスが同じ、または類似している別のプリンタが受信した可能性があります。	プリンタ名や IP アドレスを確認するには、設定ページを印刷します。設定ページのプリンタ名や IP アドレスが、[デスクトッププリンタユーティリティ] に表示されるプリンタ名や IP アドレスと一致していることを確認します。
プリンタが使用可能な状態になっていない可能性があります。	ケーブルが正しく接続されていること、プリンタの電源がオンになっていること、そして [印字可] ランプが点灯していることを確認してください。USB ハブまたは Ethernet ハブを介して接続している場合は、コンピュータに直接接続するか、あるいは別のポートを使用してみてください。
インタフェース ケーブルに不具合があるか、品質に問題がある可能性があります。	インタフェース ケーブルを交換します。高品質のケーブルを使用するようにしてください。

プリンタが印刷している間、コンピュータを使用できません。

原因	解決方法
[バックグラウンド印刷]が選択されていません。	LaserWriter 8.6 以降の場合: **[ファイル]** メニューで **[デスクトップの印刷]** を選択し、ポップアップ メニューで **[バックグラウンド印刷]** を選択して、バックグラウンド印刷をオンにします。

EPS (Encapsulated PostScript) ファイルが正しいフォントで印刷されません。

原因	解決方法
この問題は一部のプログラムにおいて発生します。	● ファイルをバイナリ エンコードではなく ASCII フォーマットで送信してください。 ● EPS ファイル内に格納されているフォントを、印刷する前にプリンタにダウンロードしてみてください。

ドキュメントが New York や Geneva、Monaco フォントで印刷されません。

原因	解決方法
プリンタ側でフォントが代用されている可能性があります。	**[ページ設定]** ダイアログ ボックスで **[オプション]** をクリックし、代用フォントの選択を解除します。

サードパーティ製 USB カードから印刷できません。

原因	解決方法
このエラーは、USB プリンタ用のソフトウェアがインストールされていない場合に発生します。	サードパーティ製 USB カードを追加するときに Apple USB Adapter Card Support ソフトウェアが必要となる場合があります。このソフトウェアの最新版は Apple の Web サイトから入手できます。

表 8-26 Mac OS バージョン 9.x での問題 (続き)

USB ケーブルで接続したときに、ドライバの選択後にプリンタが デスクトッププリンタユーティリティや Apple システム・プロフィールに表示されません。

原因	解決方法
この問題は、ソフトウェアとハードウェア コンポーネントのいずれかが原因で発生します。	**ソフトウェアで発生する問題の解決** ● お使いの Macintosh で USB がサポートされていることを確認します。 ● Macintosh のオペレーティング システムが Mac OS バージョン 9.1 または 9.2 であることを確認します。 ● Macintosh に Apple 製の適切な USB ソフトウェアがインストールされていることを確認します。 注記 iMac およびブルーの G3 デスクトップ Macintosh システムは、USB デバイスを接続するための上記の要件をすべて満たしています。 **ハードウェアで発生する問題の解決** ● プリンタの電源がオンになっていることを確認します。 ● USB ケーブルが正しく接続されていることを確認します。 ● 適切なハイスピード USB ケーブルが使用されていることを確認します。 ● チェーンにつながっている、電力を消費する USB デバイスが多すぎないことを確認します。チェーンに接続されているデバイスをすべて外し、ケーブルをホスト コンピュータの USB ポートに直接接続してみてください。 ● チェーンにおいて、バスパワー動作の USB ハブが 3 つ以上連続して接続されていないかを確認します。チェーンに接続されているデバイスをすべて外し、ケーブルをホスト コンピュータの USB ポートに直接接続してみてください。 注記 iMac のキーボードはバスパワー動作の USB ハブです。

Mac OS X での問題の解決

表 8-27 Mac OS X での問題

プリンタ ドライバがプリントセンターまたはプリンタ設定ユーティリティに表示されません。

原因	解決方法
プリンタ ソフトウェアがインストールされていないか、正しくインストールされていない可能性があります。	プリンタの PPD がハードディスクの Library/Printers/PPDs/Contents/Resources/<lang>.lproj フォルダにあることを確認してください。ここで、<lang> は使用する言語を表す 2 文字の言語コードです。必要であれば、ソフトウェアを再インストールします。手順については、セットアップ ガイドを参照してください。
PPD ファイルが壊れています。	PPD ファイルをハードディスクの Library/Printers/PPDs/Contents/Resources/<lang>.lproj フォルダから削除します。ここで、<lang> は使用する言語を表す 2 文字の言語コードです。ソフトウェアを再インストールします。手順については、セットアップ ガイドを参照してください。

表 8-27 Mac OS X での問題 (続き)

プリンタ名、IP アドレス、あるいは Rendezvous ホスト名がプリントセンターまたはプリンタ設定ユーティリティのプリンタリストに表示されません。

原因	解決方法
プリンタが使用可能な状態になっていない可能性があります。	ケーブルが正しく接続されていること、プリンタがオンになっていること、そして [印字可] ランプが点灯していることを確認してください。USB ハブまたは Ethernet ハブを介して接続している場合は、コンピュータに直接接続するか、あるいは別のポートを使用してみてください。
間違った接続タイプが選択されている可能性があります。	プリンタとコンピュータの間の接続タイプに応じて、USB、IP 印刷、または Rendezvous が選択されていることを確認します。
間違ったプリンタ名、IP アドレス、または Rendezvous ホスト名が使用されています。	プリンタ名、IP アドレス、または Rendezvous ホスト名を確認するには、設定ページを印刷します。設定ページのプリンタ名、IP アドレス、または Rendezvous ホスト名が、プリントセンターまたはプリンタ設定ユーティリティに表示されるプリンタ名、IP アドレス、または Rendezvous ホスト名と一致しているかを確認します。
インタフェース ケーブルに不具合があるか、品質に問題がある可能性があります。	インタフェース ケーブルを交換します。高品質のケーブルを使用するようにしてください。

プリントセンターまたはプリンタ設定ユーティリティで選択したプリンタがプリンタ ドライバによって自動的に設定されません。

原因	解決方法
プリンタが使用可能な状態になっていない可能性があります。	ケーブルが正しく接続されていること、プリンタがオンになっていること、そして [印字可] ランプが点灯していることを確認してください。USB ハブまたは Ethernet ハブを介して接続している場合は、コンピュータに直接接続するか、あるいは別のポートを使用してみてください。
プリンタ ソフトウェアがインストールされていないか、正しくインストールされていない可能性があります。	プリンタの PPD がハードディスクの Library/Printers/PPDs/Contents/Resources/<lang>.lproj フォルダから削除します。ここで、<lang> は使用する言語を表す 2 文字の言語コードです。必要であれば、ソフトウェアを再インストールします。手順については、セットアップ ガイドを参照してください。
PPD ファイルが壊れています。	PPD ファイルをハードディスクの Library/Printers/PPDs/Contents/Resources/<lang>.lproj フォルダから削除します。ここで、<lang> は使用する言語を表す 2 文字の言語コードです。ソフトウェアを再インストールします。手順については、セットアップ ガイドを参照してください。
プリンタが使用可能な状態になっていない可能性があります。	ケーブルが正しく接続されていること、プリンタがオンになっていること、そして [印字可] ランプが点灯していることを確認してください。USB ハブまたは Ethernet ハブを介して接続している場合は、コンピュータに直接接続するか、あるいは別のポートを使用してみてください。
インタフェース ケーブルに不具合があるか、品質に問題がある可能性があります。	インタフェース ケーブルを交換します。高品質のケーブルを使用するようにしてください。

表 8-27 Mac OS X での問題 (続き)

印刷ジョブが選択したプリンタに送られませんでした。

原因	解決方法
プリント キューが停止している可能性があります。	プリント キューを再起動します。**[プリントモニタ]** を開き、**[ジョブを開始]** を選択します。
間違ったプリンタ名または IP アドレスが使用されています。送信した印刷ジョブを、名前、IP アドレス、または Rendezvous ホスト名が同じ、または類似している別のプリンタが受信した可能性があります。	プリンタ名、IP アドレス、または Rendezvous ホスト名を確認するには、設定ページを印刷します。設定ページのプリンタ名、IP アドレス、または Rendezvous ホスト名が、プリントセンターまたはプリンタ設定ユーティリティに表示されるプリンタ名、IP アドレス、または Rendezvous ホスト名と一致しているかを確認します。

EPS (Encapsulated PostScript) ファイルが正しいフォントで印刷されません。

原因	解決方法
この問題は一部のプログラムにおいて発生します。	● EPS ファイル内に格納されているフォントを、印刷する前にプリンタにダウンロードしてみてください。 ● ファイルをバイナリ エンコードではなく ASCII フォーマットで送信してください。

サードパーティ製 USB カードから印刷できません。

原因	解決方法
このエラーは、USB プリンタ用のソフトウェアがインストールされていない場合に発生します。	サードパーティ製 USB カードを追加するときに Apple USB Adapter Card Support ソフトウェアが必要となる場合があります。このソフトウェアの最新版は Apple の Web サイトから入手できます。

USB ケーブルで接続した場合、ドライバを選択しても、プリントセンターまたはプリンタ設定ユーティリティにプリンタが表示されません。

原因	解決方法
この問題は、ソフトウェアとハードウェア コンポーネントのいずれかが原因で発生します。	**ソフトウェアで発生する問題の解決** ● お使いの Macintosh で USB がサポートされていることを確認します。 ● Macintosh のオペレーティング システムが Mac OS X バージョン 10.1、10.2.8、または 10.3 であることを確認します。 ● Macintosh に Apple 製の適切な USB ソフトウェアがインストールされていることを確認します。 **ハードウェアで発生する問題の解決** ● プリンタの電源がオンになっていることを確認します。 ● USB ケーブルが正しく接続されていることを確認します。 ● 適切なハイスピード USB ケーブルが使用されていることを確認します。 ● チェーンにつながっている、電力を消費する USB デバイスが多すぎないことを確認します。チェーンに接続されているデバ

表 8-27 Mac OS X での問題 (続き)

USB ケーブルで接続した場合、ドライバを選択しても、プリントセンターまたはプリンタ設定ユーティリティにプリンタが表示されません。	
原因	**解決方法**
	イスをすべて外し、ケーブルをホスト コンピュータの USB ポートに直接接続してみてください。 ● チェーンにおいて、バスパワー動作の USB ハブが 3 つ以上連続して接続されていないかを確認します。チェーンに接続されているデバイスをすべて外し、ケーブルをホスト コンピュータの USB ポートに直接接続してみてください。 **注記** iMac のキーボードはバスパワー動作の USB ハブです。

カラー印刷の問題

印刷出力カラー エラー

表 8-28　カラーではなく黒で印刷されてしまう

原因と解決策

原因	解決方法
ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで、**[カラー]** モードが選択されていません	ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで、グレースケールまたは白黒ではなく、**[カラー]** モードを選択してください。設定ページを印刷する方法については、「プリンタ情報ページ」を参照してください。
ソフトウェア アプリケーションで正しいプリンタ ドライバが選択されていません。	正しいプリンタ ドライバを選択します。
設定ページに色が表示されません。	最寄りのサービス代理店にご相談ください。
[ｶﾗｰ ｻﾌﾟﾗｲが なくなりました。] のコントロール パネル設定が **[黒で自動継続]** に設定されており、いずれかのカラー プリント カートリッジが切れています。黒トナーだけで印刷が続行されます。	カラー プリント カートリッジを交換してください。
[カラーの使用の制限] のコントロール パネル設定が **[カラーを使用しない]** または **[許可されている場合はカラー]** に設定されているため、カラーで印刷する権限がありません。	コントロール パネル設定を **[カラーを使用する]** に変更します。

陰影が印刷される

表 8-29　陰影が印刷される

原因と解決策

原因	解決方法
メディアがこのプリンタの仕様に合いません。	メディア指定の詳細については、「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。
非常に湿度の高い状況でプリンタを操作しています。	印刷環境が湿度の仕様範囲内にあることを確認します。「環境仕様」を参照してください。 **注記**　カラーの品質に関する詳細については、「印字品質のトラブルシューティング」を参照してください。

印刷されない色がある

表 8-30 印刷されない色がある

原因と解決策

原因	解決方法
HP のプリント カートリッジが不良です。	カートリッジを交換してください。
HP 社製以外のカートリッジを取り付けている可能性があります。	必ず HP 社純正のプリント カートリッジを使用します。

カートリッジ エラー

表 8-31 プリント カートリッジを取り付けた後の色の異常

原因と解決策

原因	解決方法
他のプリント カートリッジの残量が少ない場合があります。	コントロール パネルのサプライ品ゲージをチェックするか、サプライ品のステータス ページを印刷します。「プリンタ情報ページ」を参照してください。
プリント カートリッジが正しく取り付けられていない可能性があります。	各プリント カートリッジが正しく取り付けられていることを確認してください。
HP 社製以外のカートリッジを取り付けている可能性があります。	必ず HP 社純正のプリント カートリッジを使用します。

カラー マッチング エラー

表 8-32 印刷した色が画面の色と合わない

原因と解決策

原因	解決方法
画面上で非常に明るい色は印刷されません。	ソフトウェア アプリケーションは非常に明るい色を白として読み取ることがあります。このような場合は、非常に明るい色を使用しないようにします。
画面上で非常に濃い色は黒として印刷されます。	ソフトウェア アプリケーションは非常に濃い色を黒として読み取ることがあります。このような場合は、非常に濃い色を使用しないようにします。
コンピュータの画面上の色がプリンタの出力と異なります。	プリンタ ドライバの **[カラー制御]** タブには、**[Color Themes]** (カラー テーマ) や **[カラー オプション]** などの画面と印刷されたページ間のカラー マッチングに影響を与えるいくつかのオプションがあります。詳細については、「カラー マッチング」を参照してください。

表 8-32　印刷した色が画面の色と合わない (続き)

原因と解決策

原因	解決方法
	注記　印刷された色と画面の色を一致させる機能は、いくつかの要因の影響を受けます。これらの要因には、印刷メディア、オーバーヘッド照明、ソフトウェア アプリケーション、オペレーティング システムのパレット、モニタ、ビデオ カードとドライバなどがあります。

印字品質のトラブルシューティング

印字品質の問題が発生した場合は、このセクションの情報が問題解決に役立ちます。

メディアに関連する印字品質の問題

印字品質の問題は、不適切なメディアの使用により発生することがあります。

- HP 仕様を満たす用紙のみを使用します。「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。
- メディアの表面がなめらかすぎます。HP 仕様を満たす用紙のみを使用します。「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。
- 印刷ドライバの設定が間違っている可能性があります。使用している用紙用の正しいドライバ設定が選択されていることを確認します。
- 印刷モードが間違って設定されているか、用紙が推奨される仕様を満たしていない可能性があります。詳細については、「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。
- 使用している OHP フィルムのトナー定着は、使用目的に適していません。HP Color LaserJet プリンタ用の OHP フィルムのみを使用してください。
- 用紙の水分含有率にばらつきがあるか、高すぎるか、または低すぎます。別のソースまたは未開封の用紙を使用します。
- 用紙にトナーをはじく部分があります。別のソースまたは未開封の用紙を使用します。
- 使用しているレターヘッドが粗い用紙に印刷されています。なめらかなコピー用紙を使用します。これによって問題が解決された場合、レターヘッドを印刷したプリンタを調べて、使用した用紙がこのプリンタの仕様に合うことを確認してください。「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。
- 用紙が粗すぎます。なめらかなコピー用紙を使用します。

OHP フィルムの欠陥

OHP フィルムでは、他のメディア タイプでも発生する画像品質の問題の他に、OHP フィルム特有の欠陥が発生する可能性があります。さらに、OHP フィルムは印刷経路を通過するときに曲がりやすいため、メディアを取り扱うコンポーネントに注意する必要があります。

注記　印刷した OHP フィルムは、少なくとも 30 秒間冷やしてから取り扱ってください。

- プリンタ ドライバの **[用紙]** タブで、メディア タイプとして **[OHP フィルム]** を選択します。さらに、トレイが OHP フィルムに合わせて正しく設定されていることを確認します。
- OHP フィルムがこのプリンタの仕様を満たしていることを確認します。「使用可能なメディアの重量とサイズ」を参照してください。

  注文については、「製品番号」を参照してください。
- OHP フィルムは端を持って取り扱います。手の脂分が OHP フィルムの表面に付着すると、しみや汚れの原因になります。
- 塗りつぶされたページの終端の小さい、ランダムな濃い領域は、OHP フィルムが排紙ビン内で互いにくっつく原因になります。少量に分けてジョブを印刷してください。

- 印刷した結果、選択した色が希望と違った場合、ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで別の色を選択します。
- 反射式オーバーヘッドプロジェクターを使用している場合、代わりに標準オーバーヘッドプロジェクターを使用します。

環境に関連する印字品質の問題

プリンタの動作環境が非常に湿度が高いか、または乾燥しています。プリンタ環境が仕様範囲内にあることを確認します。「環境仕様」を参照してください。

紙詰まりに関連する印字品質の問題

- すべてのメディアが用紙経路から取り除かれていることを確認します。「紙詰まりの解除」を参照してください。
- 最近プリンタが紙詰まりを起こしました。2、3 ページ印刷してプリンタをクリーニングします。
- メディアがフューザを通過しないでイメージの欠陥を発生し、後続の文書に印刷されます。2、3 ページ印刷してプリンタをクリーニングします。ただし、問題が解決されなければ、次のセクションを参照してください。

印字品質トラブルの解決ページ

印字品質トラブルの解決ページでは、印字品質に影響を及ぼすプリンタの状況に関する情報が示されます。

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[診断]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[診断]** を選択します。
4. ▼ を押して **[印刷品質のトラブルの解決]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[印刷品質のトラブルの解決]** を選択します。

印字品質トラブルの解決情報を印刷し終わるまで、**[印刷中...印刷品質のトラブルの解決手順]** というメッセージが表示されます。印字品質トラブルの解決情報の印刷後、プリンタは **[印字可]** 状態に戻ります。

印字品質トラブルの解決情報には、印字品質に関するプリンタ統計、情報の解釈に関する説明、および印字品質の問題を解決する手順が、各色 (黒、マゼンタ、シアン、およびイエロー) に 1 ページずつ含まれています。

印字品質トラブルの解決ページで推奨する手順に従っても印字品質が改善されない場合は、http://www.hp.com/support/clj4700 にアクセスしてください。

印字品質のトラブルシューティング ツール

印字品質のトラブルシューティング ツールを使用して、HP Color LaserJet 4700 プリンタの印字品質の問題を特定し、解決できます。このツールには、標準イメージを使用して一般的な診断環境を提供する、多くの印字品質の問題解決方法が含まれています。このツールは、直感的な順を追った手順を印字品質のトラブルシューティング ページに表示するように設計されています。これらのページを使用して、印字品質の問題を特定し、可能な解決方法を見つけることができます。

印字品質のトラブルシューティング ツールを利用するには、次の URL にアクセスしてください。http://www.hp.com/go/printquality/clj4700.

プリンタのキャリブレーション

HP Color LaserJet 4700 プリンタは、最高の印字品質を維持するためにキャリブレーションとクリーニングを随時自動的に行います。**[校正]** および **[印刷品質]** メニューの **[今すぐｸｲｯｸ校正]** または **[今すぐ完全に校正]** を使用して、プリンタのコントロール パネルからプリンタのキャリブレーションを要求することもできます。**[今すぐｸｲｯｸ校正]** はカラー トーン キャリブレーションに使用し、約 65 秒かかります。色濃度またはトーンに問題がある場合は、クイック キャリブレーションを実行します。フル キャリブレーションにはクイック キャリブレーション ルーチンが含まれ、それにドラム フェーズ キャリブレーションとカラー プレーン レジストレーション (CPR) が追加されています。これには約 4 分 20 秒かかります。印刷されたページの色階層 (黒、マゼンタ、シアン、およびイエロー) が相互にずれる場合は、**[今すぐ完全に校正]** を実行する必要があります。

HP Color LaserJet 4700 プリンタには適切な場合にはキャリブレーションをスキップする新機能が組み込まれており、その結果、プリンタをよりすばやく使用できるようになります。たとえば、プリンタの電源を切ってからすぐに入れた (20 秒以内)場合は、キャリブレーションは必要なく、スキップされます。この場合、プリンタは約 1 分早く **[印字可]** 状態に達します。

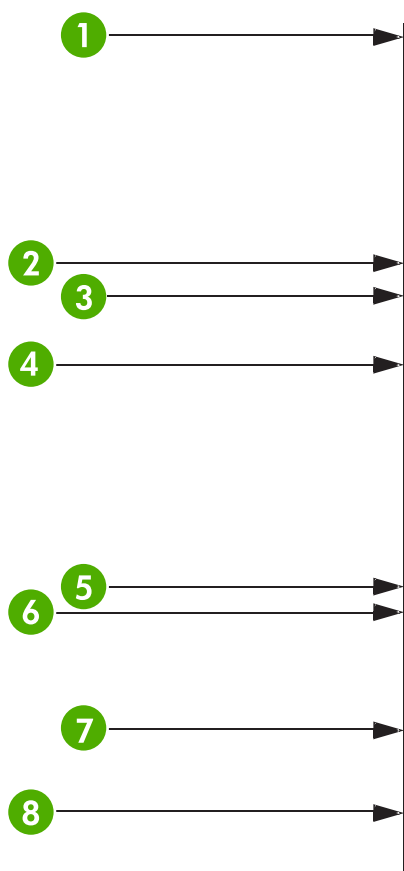
プリンタのキャリブレーションおよびクリーニング時には、キャリブレーションまたはクリーニングを完了するまでの間、印刷は停止されます。ほとんどのキャリブレーションおよびクリーニングでは印刷ジョブは中断されませんが、ジョブの終了後キャリブレーションまたはクリーニングが行われます。

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[デバイスの設定]** を選択します。
4. ▼ を押して **[印刷品質]** をハイライトします。
5. ✔ を押して **[印刷品質]** を選択します。
6. ▼ を押して **[今すぐｸｲｯｸ校正]** をハイライトします。
7. ✔ を押して **[今すぐｸｲｯｸ校正]** を選択します。

または

フル キャリブレーションを実行する場合は、手順 6 および 7 で **[今すぐｸｲｯｸ校正]** ではなく **[今すぐ完全に校正]** を使用します。

連続した欠陥の定規

ページ上、欠陥が定期的に繰り返される場合は、この定規を使用して原因と欠陥を識別します。定規の一番上を最初の欠陥に置きます。次に発生する欠陥の横のマークは、どのコンポーネントが交換を必要としているかを示します。

1	欠陥の最初の発生例 (ページの一番上から欠陥までの距離は異なる場合があります)
2	プリント カートリッジ (34.3 mm)
3	プリント カートリッジまたはトランスファー ローラー (欠陥が 1 つのカラーでのみ発生する場合は、プリント カートリッジに欠陥があり、欠陥がすべてのカラーで発生する場合は、ETB に欠陥があります) (37.7 mm)
4	プリント カートリッジ (42.7 mm)
5	ETB (75 mm)
6	フューザ (76.0 mm)
7	フューザ (81.0 mm)
8	プリント カートリッジ (94.2 mm)

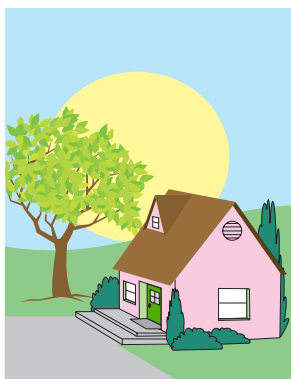
プリント カートリッジを注文する前に、プリント カートリッジが問題であることを確認するには、別の HP Color LaserJet 4700 プリンタがあれば、そこからプリント カートリッジを挿入します。

欠陥が 94.0 mm 間隔で繰り返される場合は、フューザを交換する前にプリント カートリッジを交換します。

印字品質欠陥チャート

印字品質欠陥チャートの例を使用してどのような印字品質の問題が生じているかを調べ、対応するページを表示して問題のトラブルシューティングに役立つ情報を見つけます。最新の情報と問題解決手順については、http://www.hp.com/support/clj4700 にアクセスしてください。

注記 印字品質欠陥チャートでは、レターサイズまたは A4 サイズのメディアを使用し、ショート エッジからプリンタに入れること (縦長の向き) を前提としています。

欠陥のない画像

横の線や縞

- プリンタの操作および位置の要件を満たしていることを確認します。
- 印字品質トラブルの解決ページ (「印字品質のトラブルシューティング」を参照) を印刷し、最初のページにリストされている診断手順を実行して、欠陥を特定のコンポーネントに分離します。

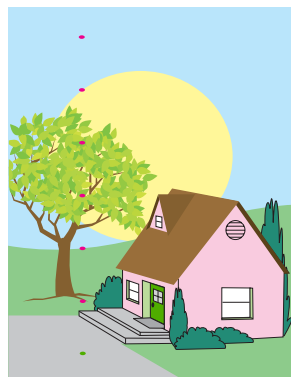
色のずれ

- プリンタのキャリブレーションを行います。

縦の線

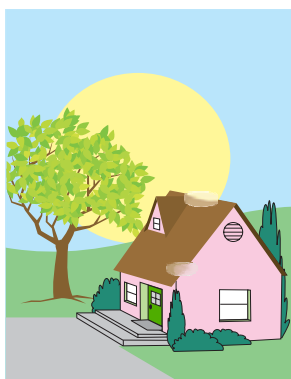
- 印字品質トラブルの解決ページ (「印字品質のトラブルシューティング」を参照) を印刷し、最初のページにリストされている診断手順を実行して、欠陥を特定のコンポーネントに分離します。

連続した欠陥

- プリンタの操作および位置の要件を満たしていることを確認します。
- 印字品質トラブルの解決ページ (「印字品質のトラブルシューティング」を参照) を印刷し、最初のページにリストされている診断手順を実行して、欠陥を特定のコンポーネントに分離します。

すべての色の色あせ

- プリンタの操作および位置の要件を満たしていることを確認します。
- プリンタのキャリブレーションを行います。

1 つの色の色あせ

- プリンタの操作および位置の要件を満たしていることを確認します。
- プリンタのキャリブレーションを行います。
- 印字品質トラブルの解決ページ (「印字品質のトラブルシューティング」を参照) を印刷し、最初のページにリストされている診断手順を実行して、欠陥を特定のコンポーネントに分離します。

指紋およびメディアのくぼみ

- サポートされているメディアを使用していることを確認します。
- 使用しているメディアに処理によってできたしわやくぼみがないことや、メディアが目に見える指紋やその他の異物で汚れていないことを確認します。
- 印字品質トラブルの解決ページ (「印字品質のトラブルシューティング」を参照) を印刷し、最初のページにリストされている診断手順を実行して、欠陥を特定のコンポーネントに分離します。

こぼれたトナー

- プリンタの操作および位置の要件を満たしていることを確認します。
- サポートされているメディアを使用していることを確認します。
- コントロール パネルで使用しているメディア用にトレイのメディア タイプとサイズが正しく設定されていることを確認します。
- メディアが正しくセットされており、サイズ ガイドがメディアの束の端に触れていることを確認します。

  使用しているメディアに処理によってできたしわやくぼみがないことや、メディアが目に見える指紋やその他の異物で汚れていないことを確認します。

トナーの汚れ

- サポートされているメディアを使用していることを確認します。

ページの白い領域 (欠落)

- プリンタの操作および位置の要件を満たしていることを確認します。
- サポートされているメディアを使用していることを確認します。
- 使用しているメディアに処理によってできたしわやくぼみがないことや、メディアが目に見える指紋やその他の異物で汚れていないことを確認します。

- コントロール パネルで使用しているメディア用にトレイのメディア タイプとサイズが正しく設定されていることを確認します。
- プリンタのキャリブレーションを行います。
- 印字品質トラブルの解決ページ (「印字品質のトラブルシューティング」を参照) を印刷し、最初のページにリストされている診断手順を実行して、欠陥を特定のコンポーネントに分離します。

メディアの損傷 (しわ、めくれ、折り目、裂け目)

- プリンタの操作および位置の要件を満たしていることを確認します。
- サポートされているメディアを使用していることを確認します。
- メディアが正しくセットされていることを確認します。
- コントロール パネルで使用しているメディア用にトレイのメディア タイプとサイズが正しく設定されていることを確認します。
- 使用しているメディアに処理によってできたしわやくぼみがないことや、メディアが目に見える指紋やその他の異物で汚れていないことを確認します。
- 次のサプライ品が正しく取り付けられていることを確認します。
    - フューザ
    - 転送ローラ
- 紙詰まりの領域を調べ、検知されていない紙詰まりや破れたメディアを取り除きます。

トナーのしみ

- プリンタの操作および位置の要件を満たしていることを確認します。
- サポートされているメディアを使用していることを確認します。
- コントロール パネルで使用しているメディア用にトレイのメディア タイプとサイズが正しく設定されていることを確認します。
- プリンタのキャリブレーションを行います。
- 印字品質トラブルの解決ページ (「印字品質のトラブルシューティング」を参照) を印刷し、最初のページにリストされている診断手順を実行して、欠陥を特定のコンポーネントに分離します。

ページのずれ、伸び、または中心のずれ

- プリンタの操作および位置の要件を満たしていることを確認します。
- サポートされているメディアを使用していることを確認します。
- メディアが正しくセットされていることを確認します。
- ページのずれの問題については、メディアの束の上下と前後を逆さにします。

- 次のサプライ品が正しく取り付けられていることを確認します。
  - フューザ
  - 転送ローラ
- 紙詰まりの領域を調べ、検知されていない紙詰まりや破れたメディアを取り除きます。

A　メモリ カードとプリント サーバー カードの扱い方

プリンタのメモリとフォント

HP Color LaserJet シリーズ プリンタには 200 ピン DDR SDRAM スロットが 2 基付いています。1 つはプリンタのメモリ増設用です。このスロットには、128MB モジュールと 256MB モジュールの 2 種類の DDR SDRAM メモリを装着できます。

注記　メモリの仕様： HP Color LaserJet 4700 シリーズ プリンタでは、128MB または 256MB の RAM を装着できる 200 ピン スモール アウトライン デュアル インライン メモリ モジュール (SO-DIMM) を使用します。

またこのプリンタには、プリンタ ファームウェア、フォント、およびその他のソリューション用のフラッシュ メモリ カード スロットも 3 基付いています。

- 最初のフラッシュ メモリ カード スロットはプリンタ ファームウェア用に予約されています。

  注記　このフラッシュ メモリ カード スロットはファームウェア専用で、"Firmware Slot (ファームウェア用スロット)" と記されています。

- その他の 2 基のフラッシュ メモリ カード スロットは、フォントを追加したり、またはシグネチャやパーソナリティが指定されたサードパーティ製ソリューションを追加したりする場合に使用します。これらのスロットには、"Slot 2 (スロット 2)" および "Slot 3 (スロット 3)" と記されています。利用可能なソリューション タイプの詳細については、http://www.hp.com/go/gsc をご覧ください。

注記　フラッシュ メモリ カードはコンパクト フラッシュの仕様とサイズに準拠します。

注意　このシリーズのプリンタには、デジタル カメラ用のフラッシュ メモリ カードを装着しないでください。プリンタでは、フラッシュ メモリ カードに保存されている写真データを直接印刷することはできません。デジタル カメラ用のフラッシュ メモリ カードを装着すると、フラッシュ メモリ カードを再フォーマットするかどうかを尋ねるメッセージがコントロール パネルに表示されます。カードを再フォーマットするように選択すると、カードに記憶されているすべてのデータが失われます。

複雑なグラフィックや PS 文書を頻繁に印刷したり、ダウンロードしたフォントを多数使用したりする場合は、プリンタにメモリを追加することをお勧めします。また、メモリを追加すると、コピーを何部でも高速印刷できます。

注記　前バージョンの HP LaserJet プリンタで使用されていたシングル インライン メモリ モジュール (SIMM)/デュアル インライン メモリ モジュール (DIMM) は、HP Color LaserJet 4700 シリーズ プリンタでは使用できません。

注記　SODIMM を注文する場合は、サプライ品とアクセサリ をご覧ください。

追加メモリをご注文の際は、設定ページを印刷して、現在取り付けられているメモリの総容量を確認してください。

設定ページの印刷

1. メニュー を押して **[メニュー]** を表示します。
2. ▼ を押して **[情報]** をハイライトします。
3. ✔ を押して **[情報]** を選択します。

4. ▼ を押して **[設定の印刷]** をハイライトします。

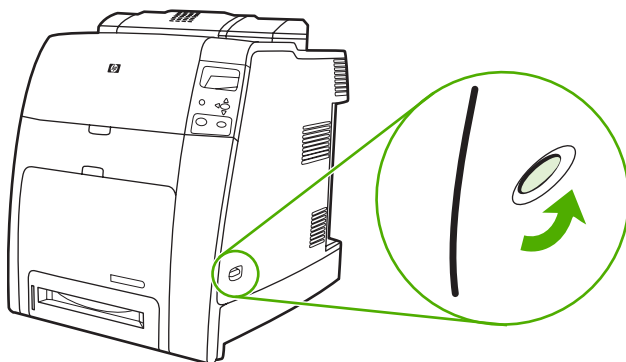
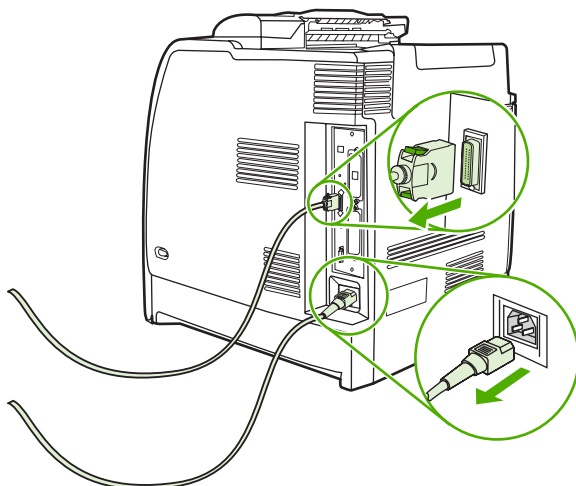
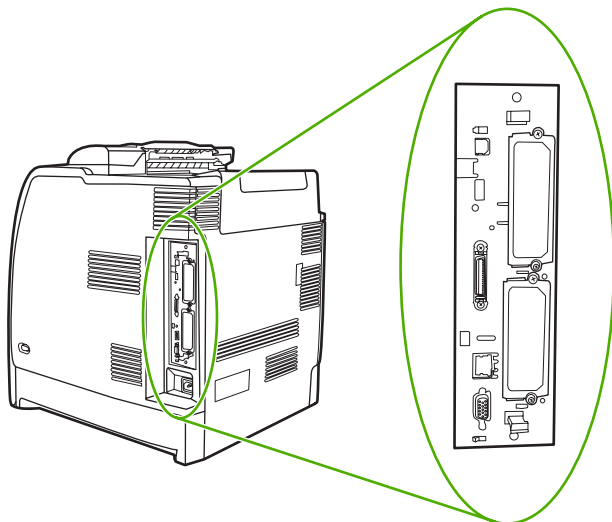
5. ✔ を押して設定ページを印刷します。

ハード ディスク、メモリ、およびフォントの取り付け

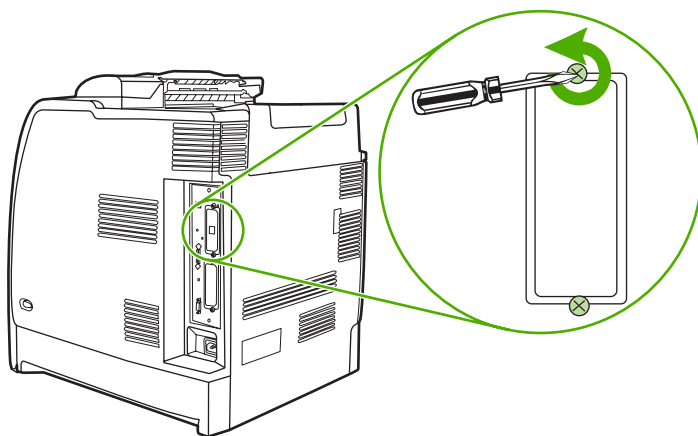
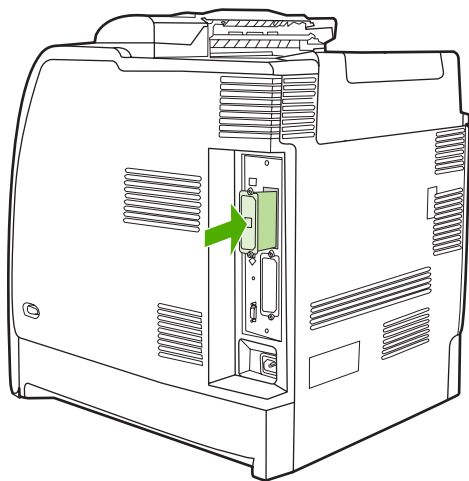
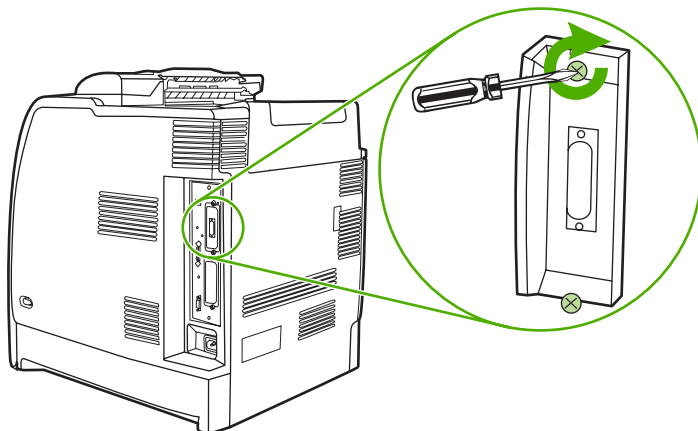
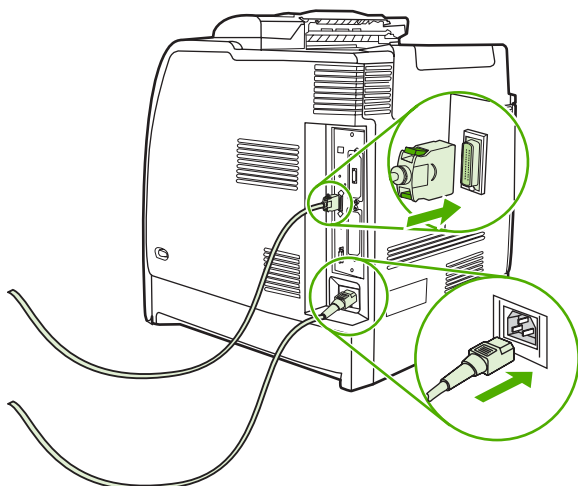
プリンタには、メモリを追加するだけでなく、中国語やキリル語などの言語の文字を印刷できるフォント DIMM を取り付けることもできます。

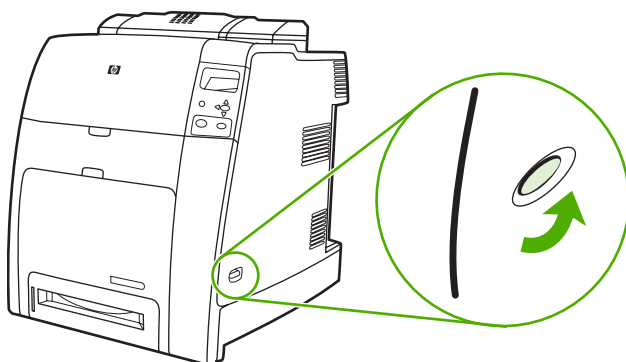
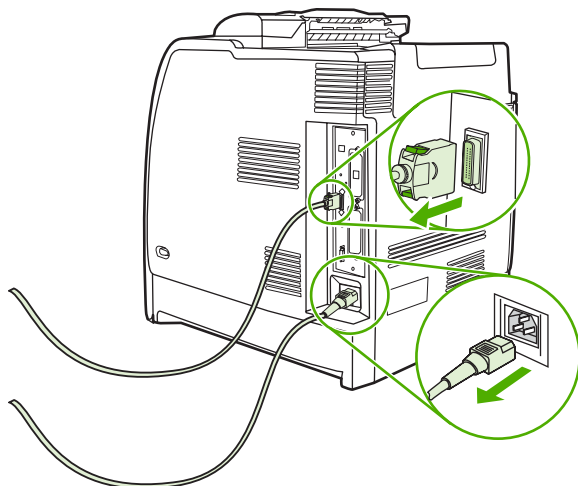
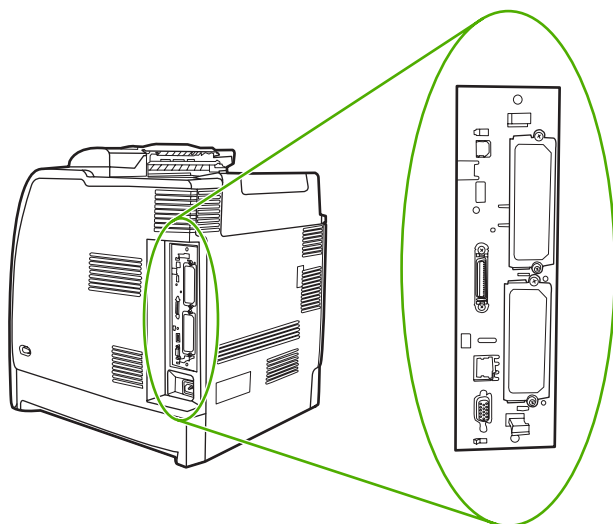
注意　静電気は DIMM に損傷を与えます。DIMM の取り扱い時には、静電気防止用リスト ストラップを着用するか、頻繁に DIMM の静電気防止パッケージの表面に触れてから、プリンタの露出した金属部に触れるようにしてください。

ハード ドライブの取り付け

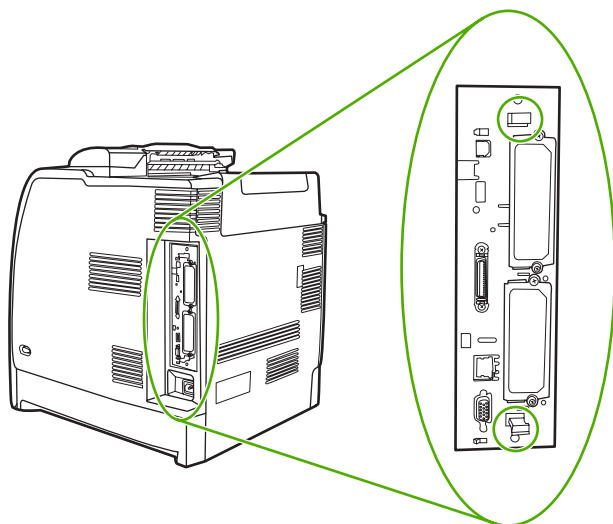
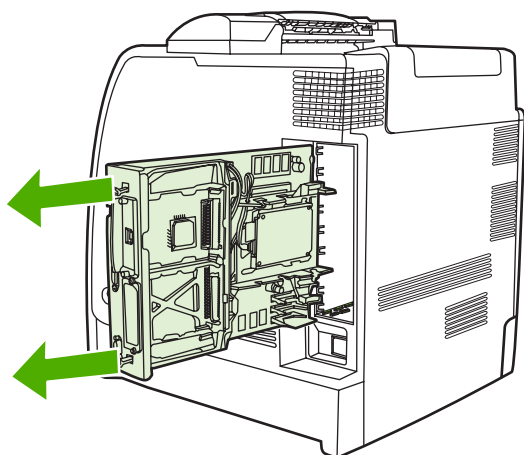
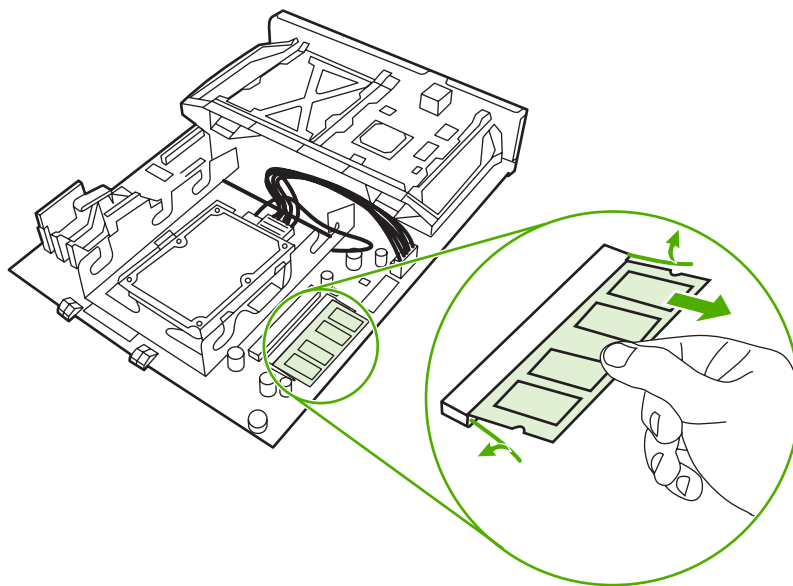
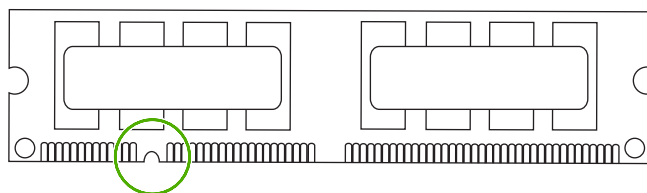
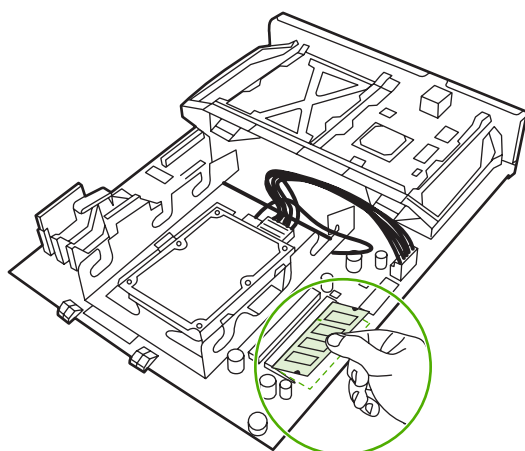
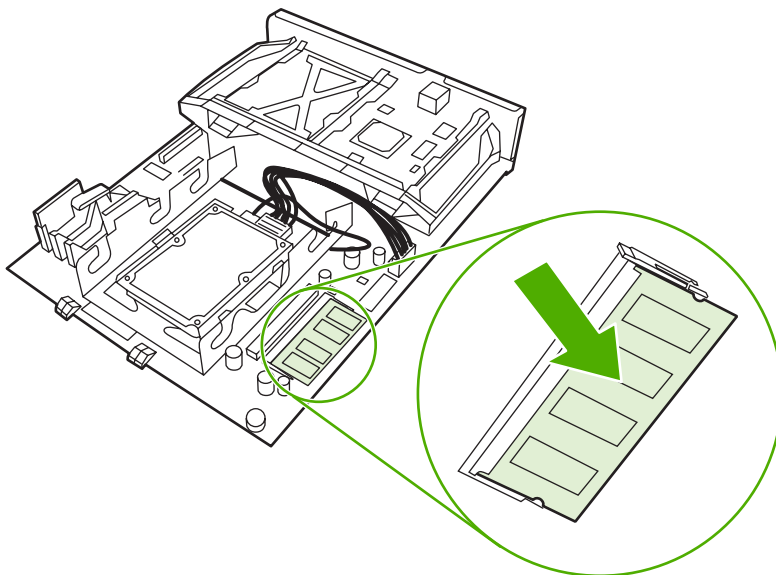
1. プリンタの電源を切ります。

2. すべての電源ケーブルとインタフェース ケーブルを取り外します。

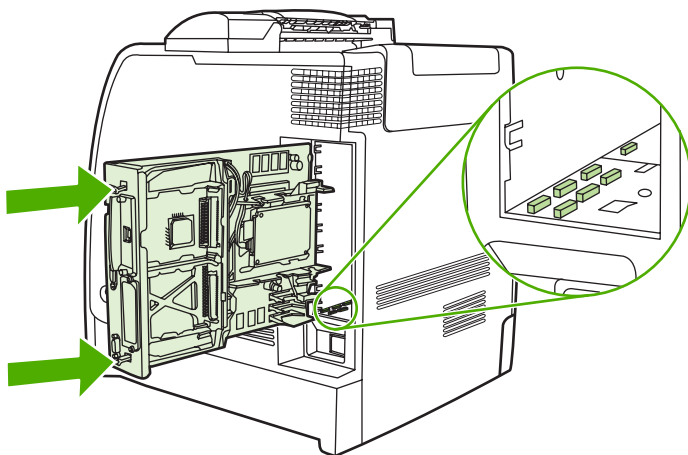
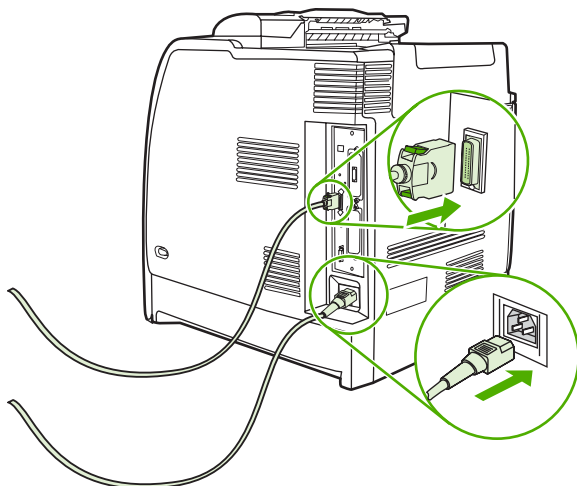
3. プリンタの背面のフォーマッタ ボードを探します。

4. 空の EIO スロットを見つけます。EIO スロットのカバーを固定している 2 個の留めネジを緩めて外し、カバーを取り外します。これらのネジとカバーはもう必要ありません。廃棄してもかまいません。

5. ハード ディスクを EIO スロットにしっかりと挿入します。

6. ハード ディスクに付属の留めネジをはめ、締めます。

7. ケーブルおよび電源コードをつなぎ、プリンタの電源を入れます。

DDR メモリ DIMM の取り付け

1. プリンタの電源を切ります。

2. すべての電源ケーブルとインタフェース ケーブルを取り外します。

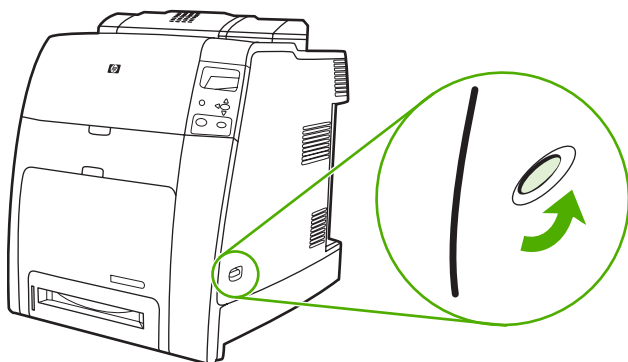
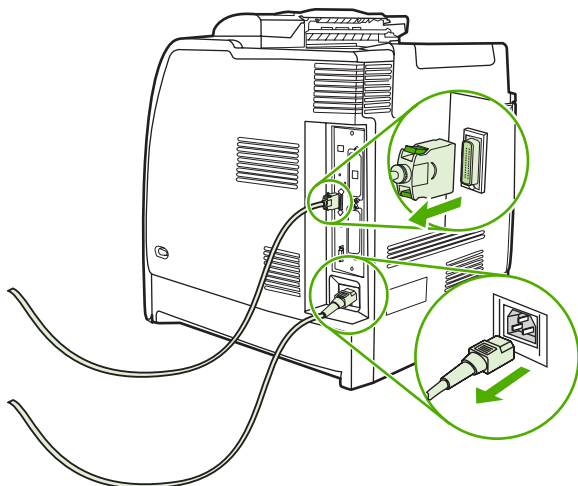
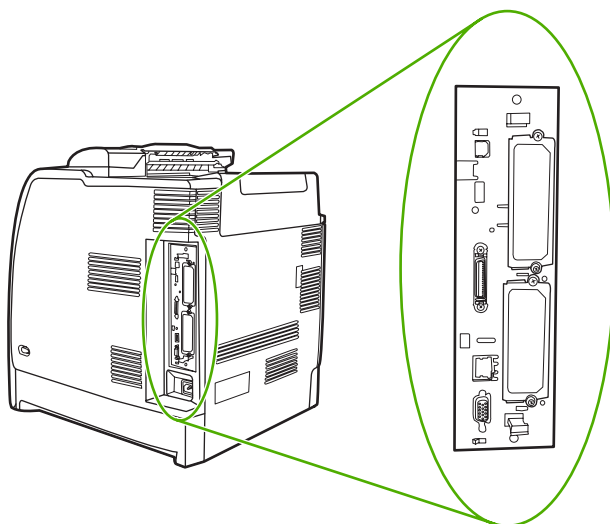
3. プリンタの背面のフォーマッタ ボードを探します。

4. フォーマッタ ボードの上部と底部付近にある黒いタブをつかみます。

5. その黒いタブを軽く引き、フォーマッタ ボードをプリンタから引き出します。引き出したフォーマッタ ボードを清潔で平らな接地面に置きます。

6. 現在装着されている DDR DIMM を交換するには、DIMM スロットの両側にあるラッチを開き、DDR DIMM を少し傾けながら押し上げて取り外します。

7. 静電気防止パッケージから DIMM を取り出します。DIMM の下端にある位置合わせ用切り込みの位置を確認します。

8. DIMM の端をつかみ、少し傾けながら DIMM の位置合わせ用切り込みを DIMM スロットのバーに揃え、DIMM を押し込んで固定します。金属製の接触部が見えなくなれば、正しく装着されています。

9. 両側のラッチで固定されるまで DIMM を押します。

注記 DIMM を装着できない場合は、DIMM 下端の切り込みと DIMM スロットのバーがずれていないことを確認してください。それでも DIMM を挿入できない場合は、DIMM のタイプが間違っていないことを確認してください。

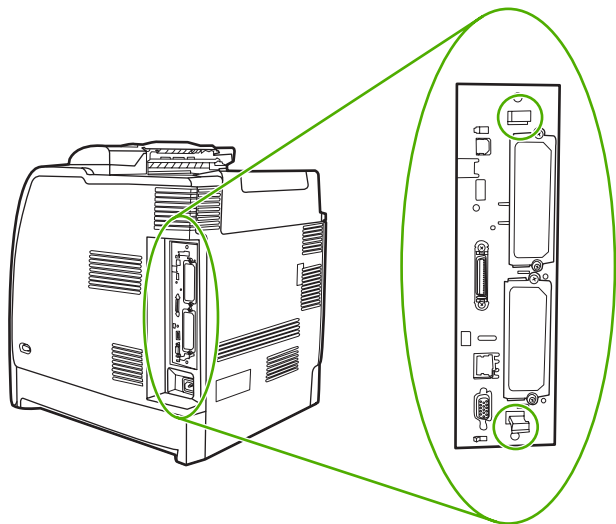
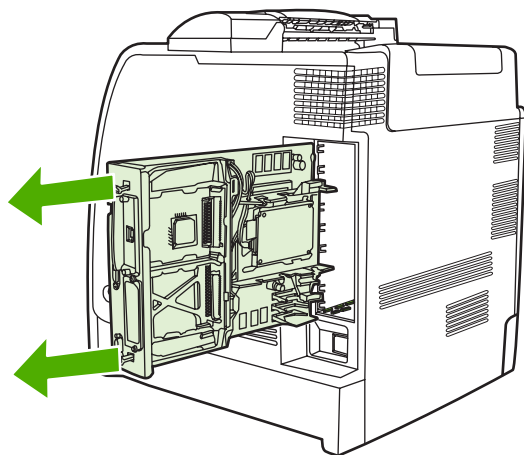
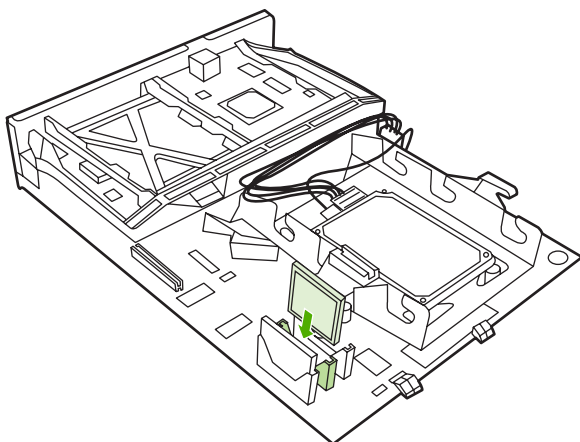
10. スロットの上下の溝にフォーマッタ ボードを合わせ、ボードをプリンタ側へスライドします。

11. 電源ケーブルとインタフェース ケーブルをつなぎ直し、プリンタの電源を入れます。

12. メモリ DIMM を取り付けたら、「メモリの有効化」に進みます。

フラッシュ メモリ カードの取り付け

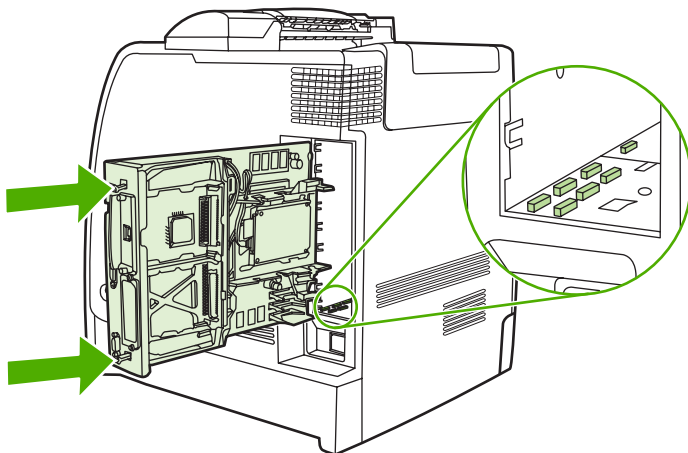
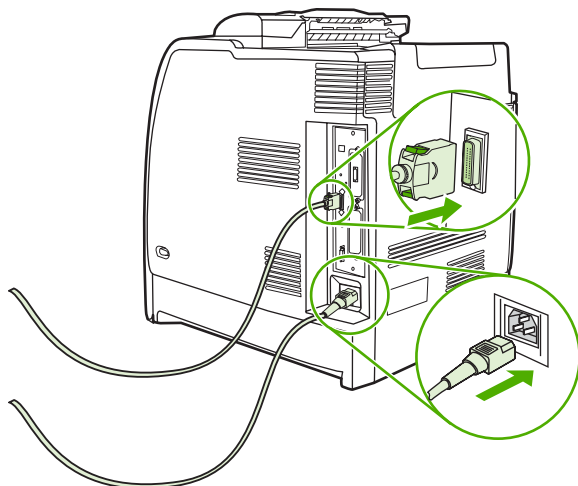
注意 このシリーズのプリンタには、デジタル カメラ用のフラッシュ メモリ カードを装着しないでください。プリンタでは、フラッシュ メモリ カードに保存されている写真データを直接印刷することはできません。デジタル カメラ用のフラッシュ メモリ カードを装着すると、フラッシュ メモリ カードを再フォーマットするかどうかを尋ねるメッセージがコントロール パネルに表示されます。カードを再フォーマットするように選択すると、カードに記憶されているすべてのデータが失われます。

1. プリンタの電源を切ります。

2. すべての電源ケーブルとインタフェース ケーブルを取り外します。

3. プリンタの背面のフォーマッタ ボードを探します。

4. フォーマッタ ボードの上部と底部付近にある黒いタブをつかみます。

5. その黒いタブを軽く引き、フォーマッタ ボードをプリンタから引き出します。引き出したフォーマッタ ボードを清潔で平らな接地面に置きます。

6. フラッシュ メモリ カードの側面にある溝をコネクタの切り込みに合わせ、奥まで押して固定します。

注意 フラッシュ メモリ カードは角度を付けないように差し込んでください。

注記 "Firmware Slot (ファームウェア用スロット)" と記されている最初のフラッシュ メモリ スロットはファームウェア専用に予約されています。その他のソリューションの装着には、スロット 2 および 3 を使用してください。

7. スロットの上下の溝にフォーマッタ ボードを合わせ、ボードをプリンタ側へスライドします。

8. 電源ケーブルとインタフェース ケーブルをつなぎ直し、プリンタの電源を入れます。

メモリの有効化

メモリ DIMM を取り付けたら、このメモリを認識するようにプリンタ ドライバを設定します。

Windows 98 および Me のメモリを有効にするには

1. **[スタート]** メニューから **[設定]** をポイントし、**[プリンタ]** をクリックします。
2. プリンタ アイコンを右クリックし、**[プロパティ]** を選択します。
3. **[設定]** タブで **[詳細]** をクリックします。
4. **[合計メモリ]** フィールドで、現在取り付けられているメモリの総容量を入力または選択します。
5. **[OK]** をクリックします。

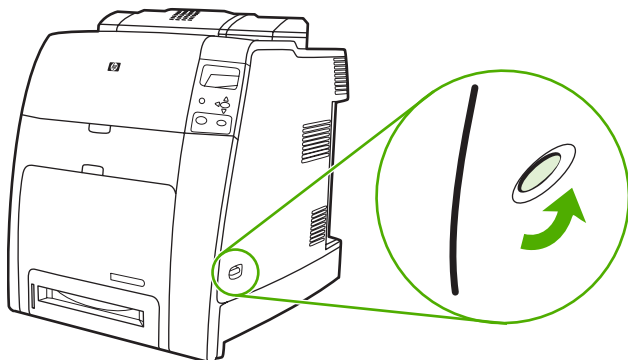
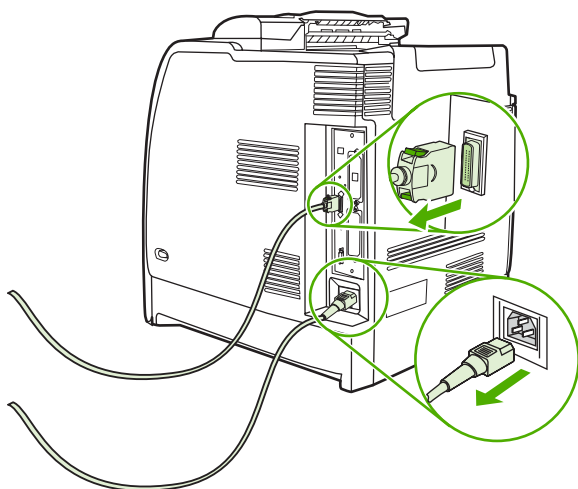
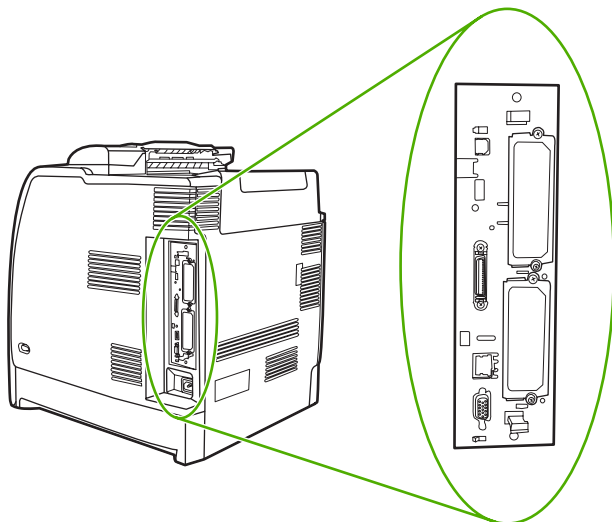
Windows 2000 および XP のメモリを有効にするには

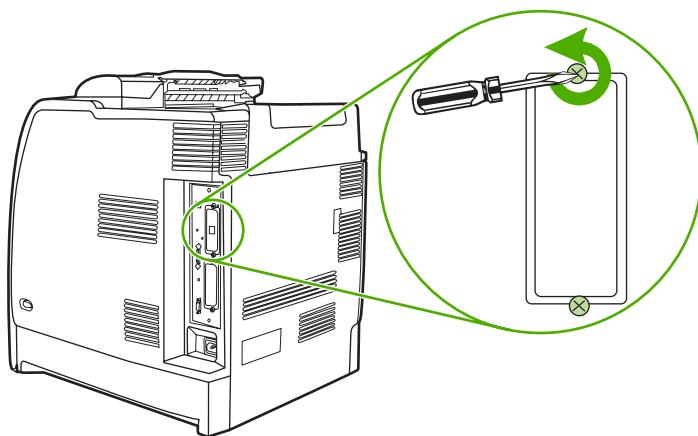
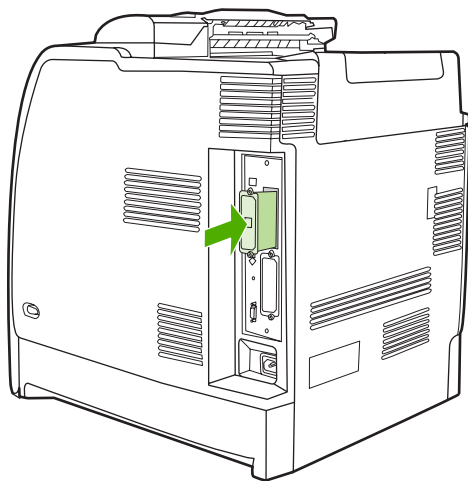
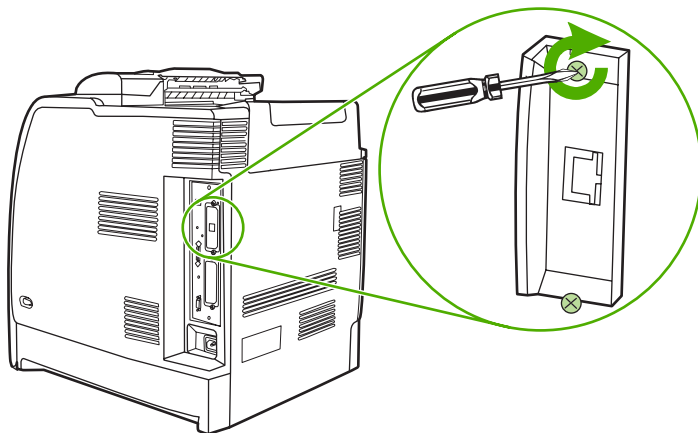
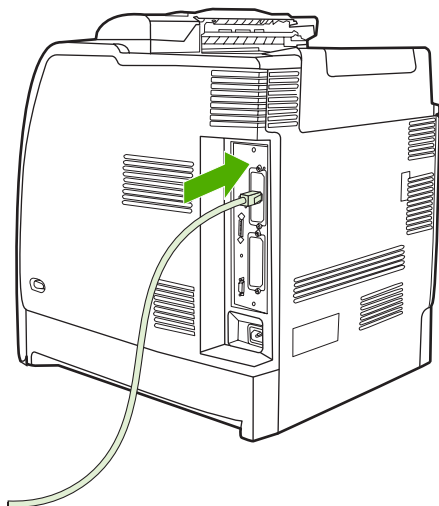
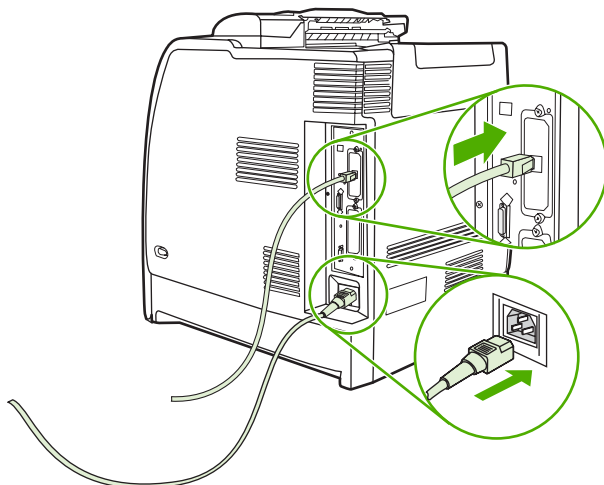
1. **[スタート]** メニューから **[設定]** をポイントし、**[プリンタ]** または **[プリンタとファックス]** をクリックします。
2. プリンタ アイコンを右クリックし、**[プロパティ]** を選択します。
3. **[デバイスの設定]** タブで、**[インストール オプション]** セクションの **[プリンタ メモリ容量]** をクリックします。
4. 現在装着されているメモリの総容量を選択します。
5. **[OK]** をクリックします。

HP Jetdirect プリント サーバー カードの取り付け

HP Jetdirect プリント サーバーを空の EIO スロットに装着できます。

HP Jetdirect プリント サーバー カードを取り付けるには

1. プリンタの電源を切ります。

2. すべての電源ケーブルとインタフェース ケーブルを取り外します。

3. プリンタの背面のフォーマッタ ボードを探します。

4. 空の EIO スロットを見つけます。EIO スロットのカバーを固定している 2 個の留めネジを緩めて外し、カバーを取り外します。これらのネジとカバーはもう必要ありません。廃棄してもかまいません。

5. HP Jetdirect プリント サーバー カードを EIO スロットにしっかりと挿入します。

6. プリント サーバー カードに付属の留めネジをはめ、締めます。

7. ネットワーク ケーブルをつなぎます。

8. 電源ケーブルをつなぎ直し、プリンタの電源を入れます。

9. 設定ページを印刷します (「設定ページ」を参照してください)。プリンタ設定ページやサプライ品ステータス ページだけでなく、ネットワーク設定およびステータス情報が含まれている HP Jetdirect 設定ページも印刷してください。

   印刷されない場合は、プリント サーバー カードを取り外して取り付け直し、スロットにしっかり固定してください。

10. 次のいずれかの手順を実行します。

   - 正しいポートを選択します。手順については、コンピュータまたは OS のマニュアルを参照してください。
   - プリンタのインストール用ソフトウェアを実行し直し、ネットワーク用のインストールを選択します。

B サプライ品とアクセサリ

米国からサプライ品を注文する場合は、http://www.hp.com/go/ljsupplies をご覧ください。米国以外からサプライ品を注文する場合は、http://www.hp.com/ghp/buyonline.html をご覧ください。アクセサリを注文する場合は、http://www.hp.com/go/accessories をご覧ください。

ネットワーク接続を使用してプリンタの内蔵 Web サーバーから直接注文する

次の手順を使用して、内蔵 Web サーバーから印刷用サプライ品を直接注文します (「内蔵 Web サーバーの使用」を参照)。

1. コンピュータの Web ブラウザに、プリンタの IP アドレスを入力します。プリンタ ステータス ウィンドウが表示されます。または、警告電子メールに示された URL にアクセスします。
2. **[その他のリンク]** をクリックします。
3. **[サプライ品の注文]** をクリックします。ブラウザが起動し、プリンタに関する情報を HP に送信するためのページが表示されます。プリンタに関する情報を HP に送信せずにサプライ品を注文するオプションも用意されています。
4. 注文する品目の製品番号を選択して、画面の指示に従います。

製品番号

内蔵 Web サーバーを使用してサプライ品を注文するには、注文する品目の製品番号を選択して、画面の指示に従います。

サプライ品、アクセサリ、製品番号 (日本で販売されているサプライ品、アクセサリについては、弊社ホームページでご確認ください。)

部品	製品番号	タイプ/サイズ
メモリ	J6073A	EIO プリンタ ハード ディスク
	Q7721A	DIMM (128MB DDR 200 ピン SDRAM)
	Q7722A	DIMM (256MB DDR 200 ピン SDRAM)
	Q7723A	DIMM (512MB DDR 200 ピン SDRAM)
アクセサリ	J7934A	HP Jetdirect 620n Fast Ethernet プリント サーバー
	J7960A	HP Jetdirect 625n Gigabit Ethernet プリント サーバー
	J7951A	HP Jetdirect ew2400 有線/ワイヤレス プリント サーバー (外付け)
	Q7501A	プリンタ スタンド
	Q7499A	500 枚用紙フィーダ (トレイ 3、4、5、または 6、オプション)
	Q7003A	ステイプラ/スタッカ **注記** ステイプラ/スタッカは、自動両面印刷ユニットが搭載されたプリンタにしか取り付けられません。
プリンタ サプライ品	C8091A	詰め替え用ステイプラ カートリッジ (ステイプル 5,000 本)
	Q5950A	プリント カートリッジ (黒)
	Q5951A	プリント カートリッジ (シアン)
	Q5952A	プリント カートリッジ (イエロー)
	Q5953A	プリント カートリッジ (マゼンタ)
	Q7504A	イメージ トランスファー (ETB) キット
	Q7502A	イメージ フューザ キット (110V)
	Q7503A	イメージ フューザ キット (220V)
ケーブル	C2946A	IEEE1284-C 準拠パラレル ケーブル、長さ 3m (約 10 フィート)、25 ピン オス コネクタと 36 ピン オス ミニ コネクタ (C サイズ) 付き
	C2947A	10m パラレル ケーブル

部品	製品番号	タイプ/サイズ
	C6518A	HP USB 2.0 プリンタ ケーブル a-b、2m (6 フィート)
メディア	Q6541A	HP Color Laser Soft Gloss プレゼンテーション用紙 (レター サイズ)、200 枚
	Q6542A	HP プロフェッショナル 120 Soft Gloss レーザー用紙 (A4)、200 枚
	Q1298A	HP LaserJet 耐久紙 (レター)
	Q1298B	HP Superior 165 Satin Matt レーザー用紙 (A4)
	HPU1132	HP Premium Choice LaserJet 用紙 (レター)
	CHP410	HP Premium Choice LaserJet 用紙 (A4)
	HPJ1124	HP LaserJet 用紙 (レター)
	CHP310	HP LaserJet 用紙 (A4)
	Q2413A	HP プレミアム表紙用紙 (レター)、100 枚
	Q6545A	HP レーザー 光沢写真/イメージング用紙 (レター)
	Q6547A	HP プロフェッショナル 120 光沢レーザー用紙 (A4)
	Q6607A	HP カラー レーザー光沢写真用紙 (レター)、200 枚
	Q6614A	HP 220 レーザー光沢写真用紙 (A4)、100 枚
	Q6610A	HP カラー レーザー ブローシャ用紙 (レター)、250 枚
	Q6616A	HP Superior 160 光沢レーザー用紙 (A4)、150 枚
	C2934A	HP カラー レーザー OHP フィルム (レター)、50 枚
	C2936A	HP カラー レーザー OHP フィルム (A4)、50 枚
リファレンス マニュアル	Q7491-90908	『*HP Color LaserJET 4700 ユーザーズ ガイド*』 ダウンロードが可能なバージョンについては、http://www.hp.com/support/clj4700 をご覧ください。アクセスした後、**[マニュアル]** をクリックしてください。
	Q7491-90943	『*HP Color LaserJet 4700 セットアップ/インストール ガイド*』 ダウンロードが可能なバージョンについては、http://www.hp.com/support/clj4700 をご覧ください。アクセスした

部品	製品番号	タイプ/サイズ
		後、**[マニュアル]** をクリックしてください。
	Q7499-90901	『*HP Color LaserJet 4700 500 枚給紙トレイ装着ガイド*』 ダウンロードが可能なバージョンについては、http://www.hp.com/support/clj4700 をご覧ください。アクセスした後、**[マニュアル]** をクリックしてください。
	Q7501-90902	『*HP Color LaserJet 4700 プリンタ スタンド装着ガイド*』 ダウンロードが可能なバージョンについては、http://www.hp.com/support/clj4700 をご覧ください。アクセスした後、**[マニュアル]** をクリックしてください。
	Q7504-90902	『*HP Color LaserJet 4700 ETB キット インストール ガイド*』 ダウンロードが可能なバージョンについては、http://www.hp.com/support/clj4700 をご覧ください。アクセスした後、**[マニュアル]** をクリックしてください。
	Q7502-90902	『*HP Color LaserJet 4700 110V/220V フューザ装着ガイド*』 ダウンロードが可能なバージョンについては、http://www.hp.com/support/clj4700 をご覧ください。アクセスした後、**[マニュアル]** をクリックしてください。
	Q7003-90903	『*HP Color LaserJet 4700 ステイプラ/スタッカ装着ガイド*』 ダウンロードが可能なバージョンについては、http://www.hp.com/support/clj4700 をご覧ください。アクセスした後、**[マニュアル]** をクリックしてください。
	Q7491-90951	『*HP Color LaserJet 4700 フォーマッタ インストール ガイド*』 ダウンロードが可能なバージョンについては、http://www.hp.com/support/clj4700 をご覧ください。アクセスした後、**[マニュアル]** をクリックしてください。
	5851-2562	『*HP Color LaserJet 4700 給紙トレイ インストール ガイド*』 ダウンロードが可能なバージョンについては、http://www.hp.com/support/clj4700 をご覧ください。アクセスした

部品	製品番号	タイプ/サイズ
		後、**[マニュアル]** をクリックしてください。
	Q7491-90941	『*HP Color LaserJET 4700 ヘルプ ガイド*』 ダウンロードが可能なバージョンについては、http://www.hp.com/support/clj4700 をご覧ください。アクセスした後、**[マニュアル]** をクリックしてください。
	Q7491-90009	『*HP Color LaserJet 4700 ローラー キット インストール ガイド*』 ダウンロードが可能なバージョンについては、http://www.hp.com/support/clj4700 をご覧ください。アクセスした後、**[マニュアル]** をクリックしてください。
	Q7491-90949	『*HP Color LaserJet 4700 ロードマップ*』 ダウンロードが可能なバージョンについては、http://www.hp.com/support/clj4700 をご覧ください。アクセスした後、**[マニュアル]** をクリックしてください。

C　サービスおよびサポート

Hewlett-Packard 限定保証書条項

HP 製品	限定保障期間
HP Color LaserJet 4700、4700n、4700dn、4700dtn、および 4700ph+ プリンタ	1 年間限定保証

HP は、エンドユーザーである顧客に対して、購入の日から上記の期間において HP 製のハードウェア製品およびアクセサリに材料上または製造上の不具合がないことを保証します。この保証期間中に HP が材料上または製造上の不具合に関する通知を受領した場合、HP は同社の裁量によって不具合があると証明された製品の修理または交換を行います。製品の交換には、新しい製品、もしくは新しい製品と同等の性能があると認められた製品が使用されます。

HP は、購入の日から上記の期間において HP 製のソフトウェアのプログラムは、適切にインストールおよび使用される場合に材料上または製造上の不具合による実行上の問題がないことを保証します。この保証期間中に HP が材料上または製造上の不具合による実行不可能なソフトウェアの問題に関する通知を受領した場合、HP はそのソフトウェアの交換を行います。

HP は、HP 製品の使用における中断やエラーがないことを保証するものではありません。HP が、保証された条件に見合うよう合理的な時間内に製品の修理または交換ができない場合、製品を返納することにより、購入価額の払い戻しを受けることができます。

HP 製品には、新品と同様の性能があると認められた再生品がある場合や、臨時に使用されたことがある場合があるものもあります。

この保証は、(a) 不適切または不十分な保守やキャリブレーション、(b) HP 以外の業者により供給されたソフトウェア、インタフェース、部品、またはサプライ品の使用、(c) 権限のない改ざんや不正使用、(d) その製品の対象とする印刷環境仕様外での使用、または (e) 使用場所の不適切な準備および保守状態などに起因する不具合には適用されません。

HP の限定保証は、その製品に対する HP のサポート体制があり、HP がその製品を販売しているすべての国/地域において有効です。保証によるサービスは、現地のサービス基準によって異なる場合があります。HP は、法律や規制を理由に製品を機能させる意思のない国/地域での使用に対して製品の形態、サイズ、または機能の変更は行いません。 現地の法律で許されている範囲内において、上記の保証は排他的であり、その他の保証や条件は、書面または口頭を問わず、明示および黙示されません。HP 社は、商品性、満足のゆく品質または特定の目的に対する適合性を含むいかなる黙示的な保証または条件に対する責任も負いません。国/地域または州や県などによっては、黙示的な保証に対する期限の制限を認めない場合があります。この場合、上記の制限または免責条項は適用されないことがあります。この保証によって、ユーザーに特定の法的権利を付与します。ただし、これとは別に国/地域または州や県などによって異なる他の権利を有する場合があります。

現地の法律で許されている範囲において、この保証条項の措置はユーザーの唯一および排他的な措置です。上記の規定以外は、契約あるいは法に基づくか否かにかかわらず、いかなる場合であっても、直接的損害、特殊な損害、間接的損害、必然的損害 (利益逸失やデータ消失を含む)、その他の損害やデータの損失に対して HP 社およびその代理店は一切の責任を負いません。国/地域または州や県などによっては、偶発的または間接的な損害に対する排他または制限を認めない場合があります。この場合、上記の制限または免責条項は適用されないことがあります。

ここに含まれている保証条項は、法律で許される範囲を除いて、本製品の販売に適用されるお客様の必須の法的権利を除外、制限、変更するものではなく、それらの権利に追加されるものです。

プリント カートリッジ限定保証条項

HP プリント カートリッジは材料上または製造上の不具合がないことが保証されています。

この限定保証は、(a) トナーの再充填、再生、または改ざんした製品、(b) 誤用、不適切な保管、またはプリンタ製品の公表されている環境仕様以外で使用した場合の問題、(c) 通常の使用により摩耗したプリント カートリッジには適用されません。

限定保証サービスを受けるには、問題を記述した書面と印刷サンプルを添付して製品を購入店に返品するか、HP カスタマ サポートにお問い合わせください。HP は、自らの判断で、不具合があると証明された製品を交換するか、またはお客様に購入価額を払い戻します。

現地の法律で許されている範囲内において、上記の保証は排他的であり、その他の保証や条件は、書面または口頭を問わず、明示および黙示されません。HP 社は、商品性、満足のゆく品質または特定の目的に対する適合性を含むいかなる黙示的な保証または条件に対する責任も負いません。

現地の法律で許されている範囲内において、契約あるいは法に基づくか否かにかかわらず、いかなる場合であっても、直接的損害、特殊な損害、間接的損害、必然的損害 (利益逸失やデータ消失を含む)、その他の損害に対して、HP 社およびその代理店は一切の責任を負いません。

ここに含まれている保証条項は、法律で許される範囲を除いて、本製品の販売に適用されるお客様の必須の法的権利を除外、制限、変更するものではなく、それらの権利に追加されるものです。

フューザおよびトランスファー ユニット限定保証条項

この HP 製品は、プリンタのコントロールパネルに耐用期限が近づいたことが表示されるまで、材料および仕上げに不具合がないことを保証します。

この限定保証は、(a) 改造、再生、または改ざんした製品、(b) 誤用、不適切な保管、またはプリンタ製品の公表されている環境仕様以外で使用した場合の問題、(c) 通常の使用により摩耗した製品には適用されません。

限定保証サービスを受けるには、問題を記述した書面を添付して製品を購入店に返品するか、HP カスタマ サポートにお問い合わせください。HP は、自らの判断で、不具合があると証明された製品を交換するか、またはお客様に購入価額を払い戻します。

現地の法律で許されている範囲内において、上記の保証は排他的であり、その他の保証や条件は、書面または口頭を問わず、明示および黙示されません。HP 社は、商品性、満足のゆく品質または特定の目的に対する適合性を含むいかなる黙示的な保証または条件に対する責任も負いません。

現地の法律で許されている範囲内において、契約あるいは法に基づくか否かにかかわらず、いかなる場合であっても、直接的損害、特殊な損害、間接的損害、必然的損害 (利益逸失やデータ消失を含む)、その他の損害に対して、HP 社およびその代理店は一切の責任を負いません。

ここに含まれている保証条項は、法律で許される範囲を除いて、本製品の販売に適用されるお客様の必須の法的権利を除外、制限、変更するものではなく、それらの権利に追加されるものです。

HP 社保守契約

HP 社では、幅広いサポートの需要を満たすため複数のタイプの保守契約をご用意しています。保守契約は標準保証に含まれていません。サポート サービスは国/地域によって異なります。ご利用可能なサービスについては、最寄りの HP 販売店にお問い合わせください。

オンサイト サービス契約

お客様のニーズに合ったサポートを提供するため、HP 社では 3 段階のオンサイト サービス契約で対応します。

優先オンサイト サービス

この契約では、HP 社の通常営業時間内にお電話を頂くと 4 時間以内に対応します。

翌日オンサイト サービス

この契約では、サービスを申し込まれた次の営業日までにサポートを提供します。対象時間の延長および HP 社が規定するサービス エリア外への出張は、ほとんどのオンサイト契約で可能です (追加料金)。

週間 (ボリューム) オンサイト サービス

この契約では、多数の HP 社製品をお持ちの企業を毎週定期的に訪問します。この契約は、プリンタ、プロッタ、コンピュータ、およびディスク ドライブを含む、25 台以上のワークステーション製品を使用している現場を対象としています。

D　プリンタの仕様

物理的寸法

表 D-1　物理的寸法

製品	高さ	奥行き	幅	重量
HP Color LaserJet 4700 および HP Color LaserJet 4700n	582 mm	598 mm	521 mm	47.7 kg
HP Color LaserJet 4700dn (両面印刷ユニット付き)	628.6 mm	598 mm	521 mm	48.9 kg
HP Color LaserJet 4700dtn (トレイ 3 および 4、両面印刷ユニット、スタンド付き)	1,010.6 mm	715 mm	630 mm	104.3 kg
HP Color LaserJet 4700ph+ (トレイ 3、4、5、および 6、両面印刷ユニット、ステイプラ/スタッカ、スタンド付き)	1,375.5 mm	715 mm	630 mm	130.5 kg
750 枚用ステイプラ/スタッカ	305 mm	476 mm	500 mm	8.4 kg
オプションの用紙トレイ	117 mm	578 mm	514 mm	8.9 kg
プリンタ スタンド	148 mm	715 mm	630 mm	37.6 kg

電気的仕様

	110V モデル	220V モデル
電源条件	100 ～ 127V (+/- 10%) 50/60Hz (±2Hz)	220 ～ 240V (+/- 10%) 50/60Hz (±2Hz)
定格電流	8 A	4 A

表 D-2　消費電力 (平均、単位は W)[1]

消費電力 (平均、単位は W)				
製品モデル	印刷 (31 ppm、レター サイズ)	印字可 [3、4]	スリープ [5]	オフ
HP Color LaserJet 4700	567	55	17	0.3
HP Color LaserJet 4700n	567	55	17	0.3
HP Color LaserJet 4700dn	567	55	17	0.3
HP Color LaserJet 4700dtn	591	63	18	0.3
HP Color LaserJet 4700ph+	623	66	18	0.3

注記　[1] 値は変更されることがあります。最新の情報については、http://www.hp.cpm/support/clj4700 をご覧ください。

[2] 報告されている電力は、すべての標準電圧を使用して測定されたうちの最大値です。

[3] **印字可**モードでの最大熱放散は、すべてのモデルで 1 時間当たり 225 BTU です。

[4] **印字可**モードから**スリープ**モードへのデフォルトの移行時間は 30 分です。

[5] **スリープ**モードから印刷開始までの回復時間は 15 秒もかかりません。

稼動音

発生騒音レベル	ISO 9296 に準拠した宣言
印刷 (31 ppm、レター サイズ)[1、2、3]	L_{WAd}=6.7 ベル (A) [67 dB (A)]
印字可	L_{WAd}=4.7 ベル (A) [47 dB (A)]
騒音レベル - Bystander Position	**ISO 9296 に準拠した宣言**
印刷 (31 ppm、レター サイズ)[1、2、3]	L_{pAm}=50 dB (A)
印字可	L_{pAm}=31 dB (A)

注記　[1] 値は変更されることがあります。最新の情報については、http://www.hp.com/support/clj4700 をご覧ください。

[2] テスト済みの構成: 基本プリンタ、A4 用紙への片面印刷

[3]HP Color LaserJet 4700 速度: レター サイズで 31 ppm および A4 サイズで 30 ppm

環境仕様

仕様	推奨	許容値
温度	17 ～ 25°C	15 ～ 30°C
湿度	相対湿度 (RH) 30 ～ 70%	相対湿度 10 ～ 80%
高度	該当せず	0 ～ 2,600m

E　規制に関する情報

FCC 規格

FCC regulations

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy. If this equipment is not installed and used in accordance with the instructions, it may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase separation between equipment and receiver.
- Connect equipment to an outlet on a circuit different from that to which the receiver is located.
- Consult your dealer or an experienced radio/TV technician.

注記 Any changes or modifications to the printer that are not expressly approved by HP could void the user’s authority to operate this equipment.

Use of a shielded interface cable is required to comply with the Class B limits of Part 15 of FCC rules. Hewlett-Packard shall not be liable for any direct, indirect, incidental, consequential, or other damage alleged in connection with the furnishing or use of this information.

環境製品スチュワードシップ プログラム

環境の保護

Hewlett-Packard 社は環境保全を考慮した上で、高品質の製品をお届けしています。この製品は、いくつかの点で環境への影響を最小限に抑えるように設計されています。

オゾン放出

この製品は、オゾン ガス (O_3) をほとんど発生しません。

消費電力

スリープ モードでは電力消費量がかなり低下します。このモードでは天然資源を節約し、コストを削減しますが、このプリンタの高いパフォーマンスには影響を与えません。この製品は、ENERGY STAR® (国際エネルギー スター プログラム、バージョン 3.0) の認定を受けています。このプログラムは、省エネルギーのオフィス機器の開発を奨励する自主的なプログラムです。

ENERGY STAR® は、U.S. エネルギー環境保護省の米国における登録サービス マークです。Hewlett-Packard 社は、ENERGY STAR® のパートナーとして、この製品がエネルギー効率に関する ENERGY STAR® の基準に適合していると判断しました。詳細については、http://www.energystar.gov/ をご覧ください。

用紙の使用

本製品に装備されているオプションの自動両面印刷機能 (「両面印刷」を参照)、および N-UP 印刷機能 (1 枚の用紙に複数ページを印刷する機能) によって、用紙の使用量を削減し、最終的には自然資源の節約にも貢献します。

プラスチック

25 g を超えるプラスチック部品には、国際規格に基づく材料識別マークが付いているため、プリンタを処分する際にプラスチックを正しく識別することができます。

HP LaserJet 用サプライ品

多くの国/地域では、この製品の印刷サプライ品 (プリント カートリッジ、フューザ、およびトランスファー ユニット) は、HP 印刷サプライ品回収およびリサイクル プログラム (HP Printing Supplies Returns and Recycling Program) を通じて HP に返却することができます。利用しやすい無料の回収プログラムは 30 か国/地域以上で実施されています。新しい HP LaserJet プリント カートリッジおよびサプライ品の箱には多言語によるプログラムの説明が同梱されています。

HP 印刷サプライ品回収およびリサイクル プログラムの説明

1992 年以来、HP 印刷サプライ品回収およびリサイクル プログラムによって、大量の使用済み LaserJet プリント カートリッジが回収されました。HP LaserJet プリント カートリッジとサプライ品は回収

後、まとめて資源回収業者に送られ、分解されます。徹底した品質検査の後、一部の部品が再生され、新しいカートリッジに使用されます。残りの部材は分類され、他企業がさまざまな製品を製造する際に原材料として再利用されます。

- **米国におけるリサイクル品の回収**– 使用済みトナー カートリッジとサプライ品の環境保全に役立つようなリサイクルを目指し、HP 社は一括回収を推奨しています。複数のカートリッジをまとめて、カートリッジのパッケージに同封されている宛先記入済み郵送料前払いの UPS ラベルを 1 枚貼って送付してください。米国内での詳細は、フリーダイヤル 1-800-340-2445 に電話でお問い合わせになるか、HP LaserJet サプライ品 Web サイト http://www.hp.com/go/recycle をご覧ください。
- **米国以外でのリサイクル品の回収**–米国以外では、HP サプライ品回収およびリサイクル プログラムについて、Web サイト http://www.hp.com/go/recycle をご覧ください。

再生紙

この製品では、用紙が EN 12281:2002 に記載されている基準に適合している場合に限り、再生紙を使用することができます。HP では、HP オフィス再生紙のように 5% 以下の木質の材料が含まれている再生紙をお勧めします。

材料の制限

この製品には、回収時に特別な取り扱いが必要になるバッテリが使用されている場合があります。この製品に使用されているバッテリの詳細は次のとおりです。

- タイプ： 単フッ化炭素リチウム バッテリ
- 重量： 0.8g
- 場所： フォーマッタ ボード
- ユーザーによる取り外し： 不可

廢電池請回收

この製品には水銀が付加されていません。

リサイクル情報については、http://www.hp.com/go/recycle にアクセスするか、最寄りの代理店にお問い合わせになるか、あるいは電子業界連合の Web サイト http://www.eiae.org をご覧ください。

欧州連合における一般家庭ユーザーによる不要機器の廃棄

製品またはパッケージに付けられたこのマークは、この製品を一般家庭の他の廃棄物と共に廃棄してはならないことを示します。この機器が不要となった場合は、ユーザーの責任において、不要電機電子機器のリサイクル用に指定された収集場所に持ち込んで廃棄してください。廃棄時に、不要機器の分別収集およびリサイクルを行うことによって、天然資源の保護、および人の健康と環境保護を考慮した手段での再生利用が可能となります。不要機器をリサイクルするための収集場所については、お住まいの地方自治体、廃棄物処理サービス業者、または機器を購入した販売店にお問い合わせください。

材料の安全性データシート (MSDS)

材料の安全性データ シート (MSDS) は HP LaserJet サプライ品 Web サイト http://www.hp.com/hpinfo/community/environment/productinfo/safety.htm で入手することができます。

詳細について

HP 環境保全プログラムは次のとおりです。

- この製品や多くの関連 HP 製品についての製品環境プロファイル
- HP 社の環境への貢献
- HP 社の環境管理システム
- HP 社の製品回収およびリサイクル プログラム
- 材料の安全性データシート (MSDS)

http://www.hp.com/go/environment または http://www.hp.com/hpinfo/community/environment をご覧ください。

適合宣言

適合宣言

ISO/IEC Guide 22 および EN 45014 に基づく

製造元：	Hewlett-Packard Company
製造元住所：	11311 Chinden Boulevard, Boise, Idaho 83714-1021, USA

次の製品の適合を宣言します。

製品名：	HP Color LaserJet 4700、4700n、4700dn、4700dtn、および 4700ph+ 製品番号： Q7491A、Q7492A、Q7493A、Q7494A、Q7495A 付属アクセサリ： Q7499A、Q7033A、Q7505A
製品番号 [4]：	BOISB-0404-00
製品オプション：	すべて Q3673A - 500 枚給紙トレイ (オプション)
トナー カートリッジ：	Q5950A、Q5951A、Q5952A、Q5953A

次の製品仕様に準拠しています。

安全性：	IEC 60950-1:2001 / EN60950-1:2001 IEC 60825-1:1993 + A1 + A2 / EN 60825-1:1994 + A11 + A2 (クラス 1 レーザー/LED 製品) GB4943-2001
EMC (電磁適合性)：	CISPR 22:1997 / EN 55022:1998 クラス B[1、3] EN 61000-3-2:2000 EN 61000-3-3:1995 + A1:2001 EN 55024:1998+A1 改訂版 FCC タイトル 47 CFR、パート 15 クラス B / ICES-003、Issue 4 GB9254-1998

補足情報：

それと共に、この製品は EMC Directive 89/336/EEC、Low Voltage Directive 73/23/EEC および R&TTE Directive 1999/5/EC (Annex II) の要件に準拠し、それに基づいて CE 認定マークを保有しています。

[1] この製品は、Hewlett-Packard 社のパーソナル コンピュータを使った典型的な構成のもとにテストされました。

[2] このデバイスは、FCC 規制の Part 15 に準拠します。操作には次の 2 つの条件が適用されます。(1) このデバイスが妨害とならないこと (2) このデバイスが、望ましくない操作の原因となる妨害を含め、被った妨害を受け入れる必要があること

[3] 施行前の 9.5 条項は除く。

[4] 規制に準拠するため、この製品には製品番号が割り当てられています。製品番号は、製品名や製造番号とは異なるので注意してください。

Boise, Idaho 83714-1021, USA

2005 年 1 月 5 日

規制に関する問い合わせ先：

オーストラリア国内の問い合わせ先：	Product Regulations Manager, Hewlett-Packard Australia, Ltd., 31-41 Joseph Street, Blackburn, Victoria 3130, Australia
ヨーロッパでの問い合わせ先：	最寄りの Hewlett-Packard 販売代理店およびサービス事務所、または Hewlett-Packard Gmbh, Department HQ-TRE / Standards Europe, Herrenberger Straße 140, D-71034 Böblingen, Germany, (FAX： +49-7031-14-3143)
米国内の問い合わせ先：	Product Relations Manager, Hewlett-Packard Company, PO Box 15, Mail Stop 160, Boise, Idaho 83707-0015, USA, (電話番号： 208-396-6000)

安全規定

レーザーの安全性

米国食品医薬品局の医療機器・放射線製品センタ (CDRH) では、1976 年 8 月 1 日以降に生産されたレーザー製品の規定を定めています。米国で販売される製品では規定への準拠が必須です。プリンタは、1968 年の放射線規制法に基づく米国保健社会福祉省 (DHHS) の放射線性能基準のもと、「クラス 1」のレーザー製品に認定されています。プリンタ内で放射される放射線は保護用の筐体および外部カバー内に密封されるので、ユーザーの通常の使用状況ではレーザー ビームが漏れることはありません。

警告！ このユーザーズ ガイドに指定されていない制御を使用したり、調整を行ったり、手順を実行したりすると、危険な放射線が漏れる場合があります。

カナダ DOC 規格

Complies with Canadian EMC Class B requirements.

《 Conforme à la classe B des normes canadiennes de compatibilité électromagnétiques « CEM ». »

韓国 EMI 規格

B급 기기 (가정용 정보통신기기)

이 기기는 가정용으로 전자파적합등록을 한 기기로서
주거지역에서는 물론 모든지역에서 사용할 수 있습니다.

VCCI 規格 （日本）

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（ＶＣＣＩ）の基準に基づくクラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

AC コードセット宣言 (日本)

製品には、同梱された電源コードをお使い下さい。
同梱された電源コードは、他の製品では使用出来ません。

フィンランドのレーザー安全規定

Luokan 1 laserlaite

Klass 1 Laser Apparat

HP Color LaserJet 4700, 4700n, 4700dn, 4700dtn, 4700ph+ laserkirjoitin on käyttäjän kannalta turvallinen luokan 1 laserlaite. Normaalissa käytössä kirjoittimen suojakotelointi estää lasersäteen pääsyn laitteen ulkopuolelle. Laitteen turvallisuusluokka on määritetty standardin EN 60825-1 (1994) mukaisesti.

VAROITUS!

Laitteen käyttäminen muulla kuin käyttöohjeessa mainitulla tavalla saattaa altistaa käyttäjän turvallisuusluokan 1 ylittävälle näkymättömälle lasersäteilylle.

VARNING!

Om apparaten används på annat sätt än i bruksanvisning specificerats, kan användaren utsättas för osynlig laserstrålning, som överskrider gränsen för laserklass 1.

HUOLTO

HP Color LaserJet 4700, 4700n, 4700dn, 4700dtn, 4700ph+ -kirjoittimen sisällä ei ole käyttäjän huollettavissa olevia kohteita. Laitteen saa avata ja huoltaa ainoastaan sen huoltamiseen koulutettu henkilö. Tällaiseksi huoltotoimenpiteeksi ei katsota väriainekasetin vaihtamista, paperiradan puhdistusta tai muita käyttäjän käsikirjassa lueteltuja, käyttäjän tehtäväksi tarkoitettuja ylläpitotoimia, jotka voidaan suorittaa ilman erikoistyökaluja.

VARO!

Mikäli kirjoittimen suojakotelo avataan, olet alttiina näkymättömällelasersäteilylle laitteen ollessa toiminnassa. Älä katso säteeseen.

VARNING!

Om laserprinterns skyddshölje öppnas då apparaten är i funktion, utsättas användaren för osynlig laserstrålning. Betrakta ej strålen. Tiedot laitteessa käytettävän laserdiodin säteilyominaisuuksista: Aallonpituus 775-795 nm

Teho 5 m W

Luokan 3B laser

用語集

BOOTP 「ブートストラップ プロトコル」(Bootstrap Protocol) の省略形。ネットワーク上のコンピュータまたは周辺機器が自身の IP アドレスを BOOTP サーバーから自動的に得るために使用するプロトコル。

CMYK 「シアン、マゼンタ、イエロー、および黒」 (cyan, magenta, yellow, and black) の頭文字語。

DDR 「ダブル データレート」 (double data-rate) の頭文字語。

DHCP Dynamic Host Configuration Protocol の頭文字語。DHCP を利用して、ネットワーク接続された個々のコンピュータまたは周辺機器は DHCP サーバーから自身の IP 設定情報を検出できます。

DIMM Dual In-line Memory Module の頭文字語。メモリ チップを収容するモジュール。

EIO Enhanced Input/Output の頭文字語。HP プリンタに内蔵プリント サーバー、ネットワーク アダプタ、ハード ディスク、および他のプラグイン機能を追加するためのハードウェア インタフェース。

HP Jetdirect HP のネットワーク印刷製品。

HP Web Jetadmin Web ブラウザを使用して単一または複数プリンタを管理する HP 社製のデバイス管理ソフトウェア。

I/O 「入力/出力」(Input/Output) の頭文字語。コンピュータのポート設定に関する説明に使用する用語です。

IPX/SPX Internetwork Packet Exchange/Sequenced Packet Exchange の頭文字語。

IP アドレス ネットワーク接続されているコンピュータ デバイスに割り当てられる固有の番号。

MIME 「多目的インターネットメール拡張仕様」(Multipurpose Internet Mail Extensions) の頭文字語。

MOPy 複数部オリジナル印刷 (Multiple Original Prints) 機能を指す HP 独自の用語。

PCL 「プリンタ制御言語」(Printer Control Language) の頭文字語。

PDF 「ポータブル ドキュメント フォーマット」(Portable Document Format) の頭文字語。Adobe Systems Incorporated 製 Acrobat のネイティブ ファイル形式。PDF は、ドキュメントの作成に使用された元のアプリケーション ソフトウェア、ハードウェア、および OS に関係なくドキュメントを表示するためのファイル形式です。

PJL 「プリンタ ジョブ言語」(Printer Job Language) の頭文字語。

PostScript Adobe Systems 社のページ記述言語。

PostScript エミュレーション Adobe PostScript をエミュレートするソフトウェアで、印刷されたページを記述するプログラミング言語。

PPD 「PostScript プリンタ記述」(PostScript Printer Description) の頭文字語。

RAM 「ランダム アクセス メモリ」(Random Access Memory) の頭文字語。変更される可能性のあるデータを保存するために使用されるコンピュータ メモリの一種。

RARP コンピュータや周辺機器がその固有の IP アドレスを特定するときに使用するプロトコルである Reverse Address Resolution Protocol の頭文字語。

RGB 「赤、緑、青」(Red、Green、Blue) の頭文字語。

ROM 「読み出し専用メモリ」(Read-Only Memory) の頭文字語。変更できないデータを保存するために使用するコンピュータ メモリの一種。

TCP/IP 国際通信基準となった、米国国防総省開発のインターネット プロトコル。

XHTML 「拡張可能ハイパーテキスト マークアップ言語」(extensible hypertext markup language) の頭文字語。

グレースケール グレーのさまざまな階調。

コピー用紙 コピー機またはレーザー プリンタで使用する用紙の一般名。

コントロール パネル プリンタ上の、ボタンや表示画面で構成される領域。コントロール パネルからは、プリンタ設定を設定したり、プリンタのステータスに関する情報を入手したりすることができます。

サプライ品 消耗品として交換する物品。HP Color LaserJet 4700 プリンタのサプライ品としては、プリント カートリッジ (4 種類)、転送ローラ、フューザなどがあります。

周辺機器 コンピュータと連動するプリンタ、モデム、記憶システムなどの補助デバイス。

セレクタ デバイスを選択する際に使用する Macintosh のアクセサリ。

双方向通信 双方向のデータ送信。

デフォルト ハードウェアまたはソフトウェアの通常または標準の設定。

トナー 画像を印刷メディア上に形成する、黒またはカラーの細かいパウダー状のインク。

トランスファー ユニット プリンタ内部でメディア (用紙やラベルなど) を給送し、プリント カートリッジのトナーをメディアに転写する黒いプラスチック製のベルト。

トレイ 白紙のメディアを収容する入れ物。

内蔵 Web サーバー デバイス内に完全に内蔵されているサーバー。内蔵 Web サーバーを使用して、デバイスの管理情報を取得します。小さなネットワークで 1 つのデバイスを管理するときに役立ちます。Web ブラウザを使用して内蔵 Web サーバーにアクセスすることにより、ネットワーク ユーザーはネットワーク プリンタ ステータスの更新を取得し、簡単なトラブルシューティング操作を行い、デバイス構成設定を変更し、オンライン カスタマ サポートにリンクすることができます。多くのネットワーク デバイスを管理する必要がある場合は、HP Web Jetadmin などの統合型 Web サーバー管理ツールを使用するとより効率的です。

ネットワーク管理者 ネットワークの管理担当者。

ネットワーク 情報を共有するために電話回線およびその他の手段で相互接続されたコンピュータ システム。

パーソナリティ プリンタまたはプリンタ言語に特有な機能または特徴。

ハーフトーン パターン ハーフトーン パターンは、さまざまなサイズのインク ドットで写真などの連続階調画像を生成します。

パラレル ケーブル プリンタを、ネットワークに接続するのではなくコンピュータに直結するために使用するコンピュータ ケーブルのタイプ。

パラレル ポート パラレル ケーブルでつないだデバイスの接続部。

ピクセル　画面に表示される画像の面積の最小単位である「画素」の省略形。

ビン　印刷されたページを保持する入れ物。

ファームウェア　プリンタ内部の読み出し専用メモリに保存されているプログラム。

フォント　書体別に分類した文字、数字、および記号のすべてのセット。

フューザ　用紙または他の印刷メディアにトナーを熱で溶着させる装置。

フラッシュ メモリ カード　サイズの小さな高品質のリムーバブル メモリ カード。

プリンタ ドライバ　コンピュータがプリンタの機能を利用できるようにするソフトウェア プログラム。

プリント タスクのクイック設定　現在のプリンタ ドライバの設定を再使用するために保存できるプリンタ ドライバの機能 (例：ページの向き、両面印刷、用紙ソース)。

ページバッファ　プリンタでページの画像を印刷する際にそのページのデータを保存するための一時的なプリンタのメモリ。

マクロ　1 つのキーストロークやコマンドで一連のアクションまたは命令を実行できるもの。

メディア　プリンタで画像を印刷するときに使用する用紙、ラベル、OHP フィルム、およびその他のもの。

メモリ タグ　特定のアドレスを持つメモリ パーティション。

モノクロ　単色、白と黒。すなわち無色であること。

ラスター画像　ドットで構成された画像。

両面印刷　用紙の両面に印刷できる機能。

レンダリング　テキストまたはグラフィックスを出力するためのプロセス。

索引